

**「紫波町子ども・子育て支援事業計画」
策定のためのアンケート調査**

調査結果報告書

令和6年3月

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査の対象	1
3	調査の方法	1
4	調査の実施時期	1
5	配布・回収の結果	2
6	報告書の表記及び注意点について	2
II	就学前児童調査結果	3
1	お住まいの地域について	3
	(1) 居住地区	3
2	お子さんご家族の状況について	4
	(1) 子どもの年齢	4
	(2) きょうだいの人数と一番下の子どもの年齢	4
	(3) 調査票回答者	5
	(4) 調査票回答者の配偶関係	5
	(5) 子どもと一緒に住んでいる人	6
	(6) 子育てを主に行っている人	6
3	保護者の就労状況について	7
	(1) 父親の就労状況	7
	(2) 母親の就労状況	8
	(3) パート・アルバイト等で働く父親のフルタイムへの転換希望	9
	(4) パート・アルバイト等で働く母親のフルタイムへの転換希望	10
	(5) 現在就労していない父親の就労希望	10
	(6) 現在就労していない母親の就労希望	11
	(7) 就労希望のある父親が望む就労形態	12
	(8) 就労希望のある母親が望む就労形態	12
4	育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	13
	(1) 父親の育児休業の取得状況	13
	(2) 父親が育児休業を取得していない理由	14
	(3) 母親の育児休業の取得状況	15
	(4) 母親が育児休業を取得していない理由	16
	(5) 育児休業中の育児休業給付、保険料免除制度の認知度	17
	(6) 育児休業取得後、職場に復帰したか	18
	(7) 年度初めの保育所入所に合わせたタイミングで復帰したか	19
	(8) 1歳になったときに必ず利用できる事業があった場合の育児休業取得希望	20

5	平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	21
(1)	平日の「定期的な教育・保育の事業」を利用しているか	21
	《地域別》「定期的な教育・保育の事業」を利用しているか.....	21
	《年齢別》「定期的な教育・保育の事業」を利用しているか.....	22
(2)	現在利用している「定期的な教育・保育の事業」	23
(3)	「定期的な教育・保育の事業」の利用状況と利用希望	24
(4)	今後、平日において「定期的な」利用を希望する教育・保育事業	27
(5)	特に幼稚園の利用を強く希望するか	28
6	地域の子育て支援拠点事業の利用状況について	29
(1)	地域子育て支援拠点事業を利用しているか	29
(2)	地域子育て支援拠点事業の利用頻度	30
(3)	地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向	31
(4)	地域子育て支援拠点事業の利用希望回数	32
(5)	町が行っている子育て支援関連事業の認知度	33
(6)	町が行っている子育て支援関連事業の利用状況	34
(7)	町が行っている子育て支援関連事業の利用希望	35
7	土曜日・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について ..	36
(1)	土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望	36
(2)	日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望	37
(3)	【幼稚園利用者】長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用希望	38
8	お子さんの病気の際の対応について【平日の教育・保育を利用する方のみ】 ...	39
(1)	病気やケガで教育・保育の事業が利用できなかった経験	39
(2)	病気やケガで教育・保育の事業が利用できなかった場合の対処方法	40
(3)	病児保育の利用希望	42
	《地域別》病児保育の利用希望	43
	《年齢別》病児保育の利用希望	44
(4)	病児保育室を利用してみて良かったこと	45
9	不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりの利用について	46
(1)	私用等の目的での不定期の教育・保育事業の利用状況	46
(2)	私用等の目的での不定期の教育・保育事業の利用希望	48
	《地域別》私用等の目的での不定期の教育・保育事業の利用希望.....	50
	《年齢別》私用等の目的での不定期の教育・保育事業の利用希望.....	51
(3)	短期入所生活援助事業の利用希望	52
	《地域別》短期入所生活援助事業の利用希望	54
	《年齢別》短期入所生活援助事業の利用希望	55
10	小学校就学後の放課後の過ごし方について【5歳以上のみ】	56
(1)	小学校低学年（1・2年生）時に子どもを放課後過ごさせたい場所	56
(2)	小学校中学年（3・4年生）時に子どもを放課後過ごさせたい場所	58
(3)	小学校高学年（5・6年生）時に子どもを放課後過ごさせたい場所	60
(4)	土曜日の放課後児童クラブの利用希望	62
(5)	日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望	63
(6)	長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望	64
(7)	小学校入学に向けて不安なこと	65
11	ファミリー・サポート・センターについて	66
(1)	ファミリー・サポート・センターを利用したいか	66
	《地域別》ファミリー・サポート・センターを利用したいか.....	66
	《年齢別》ファミリー・サポート・センターを利用したいか.....	67
(2)	ファミリー・サポート・センターの利用目的	68

12	全般的な事柄について.....	69
	(1) 子育てに関する情報をどのようにして入手しているか.....	69
	(2) 紫波町から子育てについてどんな情報を得たいと思っているか.....	70
	《年齢別》紫波町から子育てについてどんな情報を得たいと思っているか.....	71
	(3) 子育てが「楽しい」と感じることは多いと思うか.....	72
	《地域別》子育てが「楽しい」と感じることは多いと思うか.....	73
	《年齢別》子育てが「楽しい」と感じることは多いと思うか.....	74
	(4) 子育てが「楽しい」と感じる理由.....	75
	(5) 子育てが「つらい」と感じる理由.....	76
	(6) 子育てをしていてよかったこと、うれしかったこと.....	77
13	子どもの育ちをめぐる環境について.....	78
	(1) 子育てに関する相談相手の有無.....	78
	(2) 子育てに関する相談先.....	79
	(3) 子どもに関することで、悩んでいることや気になること.....	80
	《年齢別》子どもに関することで、悩んでいることや気になること.....	81
	(4) ご自身（回答者）に関することで、悩んでいることや気になること.....	82
	《年齢別》ご自身（回答者）に関することで、悩んでいることや気になること.....	83
	(5) 子どもにとって、どのような取り組みが必要だと思うか.....	84
	《地域別》子どもにとって、どのような取り組みが必要だと思うか.....	85
	《年齢別》子どもにとって、どのような取り組みが必要だと思うか.....	85
	(6) 子育て環境について、今後充実してほしいこと.....	86
	《地域別》子育て環境について、今後充実してほしいこと.....	87
	《年齢別》子育て環境について、今後充実してほしいこと.....	87
	(7) 紫波町における子育ての環境や支援への満足度.....	88
	《地域別》紫波町における子育ての環境や支援への満足度.....	88
	《年齢別》紫波町における子育ての環境や支援への満足度.....	89
Ⅲ	小学校児童調査結果.....	77
1	お住まいの地域について.....	91
	(1) 居住地区.....	91
2	お子さんとご家族の状況について.....	92
	(1) 子どもの学年.....	92
	(2) 調査票回答者.....	92
	(3) 調査票回答者の配偶関係.....	93
	(4) 子どもと一緒に住んでいる人.....	93
	(5) 子育てを主に行っている人.....	94
3	保護者の就労状況について.....	95
	(1) 父親の就労状況.....	95
	(2) 母親の就労状況.....	96
	(3) パート・アルバイト等で働く父親のフルタイムへの転換希望.....	97
	(4) パート・アルバイト等で働く母親のフルタイムへの転換希望.....	98
	(5) 現在就労していない父親の就労希望.....	98
	(6) 現在就労していない母親の就労希望.....	99
	(7) 就労希望のある人が望む就労形態.....	100
4	育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について.....	101
	(1) 父親の育児休業の取得状況.....	101
	(2) 父親が育児休業を取得していない理由.....	102
	(3) 母親の育児休業の取得状況.....	103
	(4) 母親が育児休業を取得していない理由.....	104

5	お子さんの病気の際の対応について【平日の教育・保育を利用する方のみ】 ..	105
(1)	病気やケガで学校へ通学できなかった経験	105
(2)	病気やケガで学校へ通学できなかった場合の対処方法	106
(3)	病児・病後児保育を利用したいと思ったか	108
	《地域別》病児保育の利用希望	109
	《学年別》病児保育の利用希望	110
(4)	病児保育室を利用してみて良かったこと	111
6	宿泊を伴う一時預かりのことについて	112
(1)	短期入所生活援助事業の利用希望	112
	《地域別》短期入所生活援助事業の利用希望	114
	《学年別》短期入所生活援助事業の利用希望	115
7	放課後の過ごし方について	116
(1)	放課後児童クラブを利用しているか	116
	《地域別》放課後児童クラブを利用しているか	116
	《学年別》放課後児童クラブを利用しているか	117
(2)	放課後児童クラブ（こどもの家）で、今後充実してほしいこと	118
(3)	放課後児童クラブ（こどもの家）を利用していない理由	119
(4)	土曜日の放課後児童クラブの利用希望	120
(5)	日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望	121
(6)	夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望	122
8	ファミリー・サポート・センターについて	123
(1)	ファミリー・サポート・センターを利用したいか	123
	《地域別》ファミリー・サポート・センターを利用したいか	123
	《学年別》ファミリー・サポート・センターを利用したいか	124
(2)	ファミリー・サポート・センターの利用目的	125
9	子どもの育ちをめぐる環境について	126
(1)	子育てに関する相談相手の有無	126
(2)	子育てに関する相談先	127
(3)	子どもに関することで、悩んでいることや気になること	128
	《学年別》子どもに関することで、悩んでいることや気になること	129
(4)	ご自身（回答者）に関することで、悩んでいることや気になること	130
	《学年別》ご自身（回答者）に関することで、悩んでいることや気になること	131
(5)	子どもにとって、どのような取り組みが必要だと思うか	132
	《地域別》子どもにとって、どのような取り組みが必要だと思うか	133
	《学年別》子どもにとって、どのような取り組みが必要だと思うか	133
(6)	子育て環境について、今後充実してほしいこと	134
	《地域別》子育て環境について、今後充実してほしいこと	135
	《学年別》子育て環境について、今後充実してほしいこと	135
(7)	紫波町における子育ての環境や支援への満足度	136
	《地域別》紫波町における子育ての環境や支援への満足度	136
	《学年別》紫波町における子育ての環境や支援への満足度	137

I 調査の概要

1 調査の目的

このアンケート調査は、2025年度からの次期「紫波町子ども・子育て支援事業計画」を策定するにあたり、地域住民の子育て支援に関する実態や意見・要望、今後の保育サービス等のニーズの把握などを主たる目的として実施しました。

2 調査の対象

(1) 就学前児童調査

調査対象については、令和6年1月31日現在、本町在住の0歳から6歳までの児童の保護者としました。

(2) 小学生児童調査

調査対象については、令和6年1月31日現在、本町在住の小学1年生から小学3年生までの児童の保護者としました。

3 調査の方法

(1) 就学前児童調査

- ・ 保育園・幼稚園・こども園を通じた配布・回収
(※一部、郵送による配布・回収)

(2) 小学校児童調査

- ・ 小学校を通じた配布・回収
(※一部、郵送による配布・回収)

4 調査の実施時期

令和6年2月～3月

5 配布・回収の結果

区 分	配布数	有効回答数	有効回答率
(1)就学前児童調査	1,616 件	1,166 件	72.2%
(2)小学校児童調査	821 件	699 件	85.1%

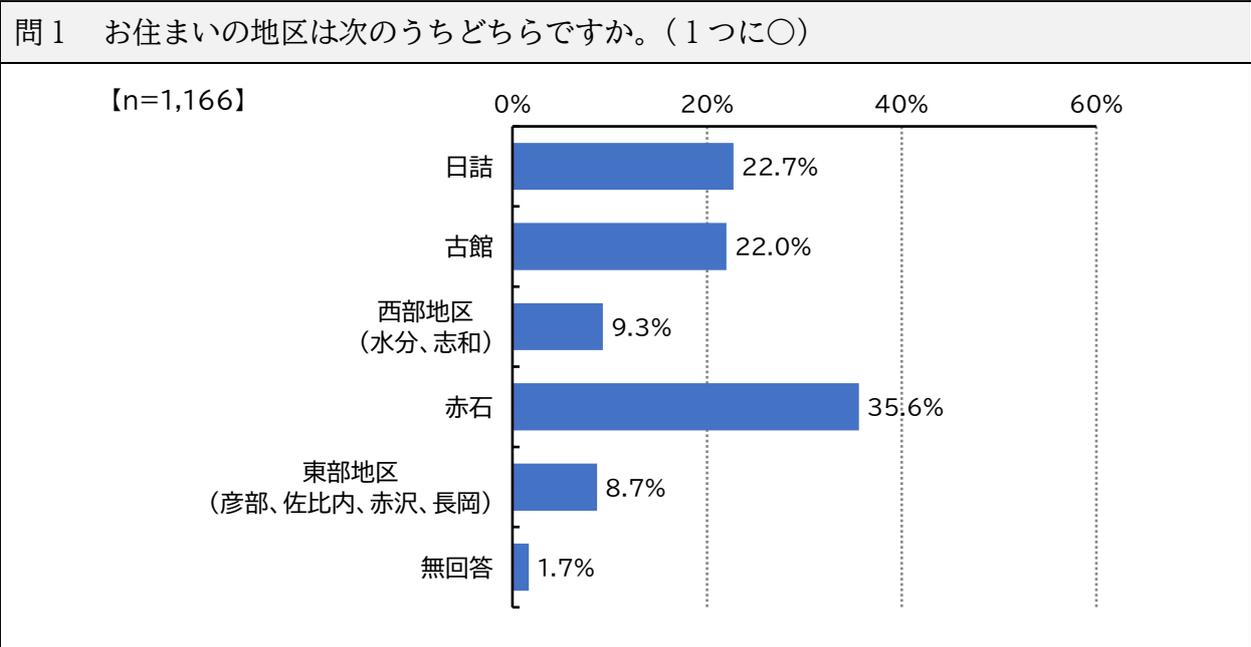
6 報告書の表記及び注意点について

1. 回答は、各質問の回答者数を基数とした百分率（%）で示しています。小数点第2位を四捨五入しているため、比率の合計が100.0%にならない場合があります。
2. 複数回答を許している回答項目については、その項目に対して有効な回答をした者の数を基数として比率算出を行っているため、回答比率の合計は100.0%を超えます。
3. 説明文及びグラフで、選択肢の語句を一部簡略化して表しています。
4. グラフでは、その設問に対して回答することのできる対象者、該当者数を「n」と表記し、その数を表しています。

Ⅱ 就学前児童調査結果

1 お住まいの地域について

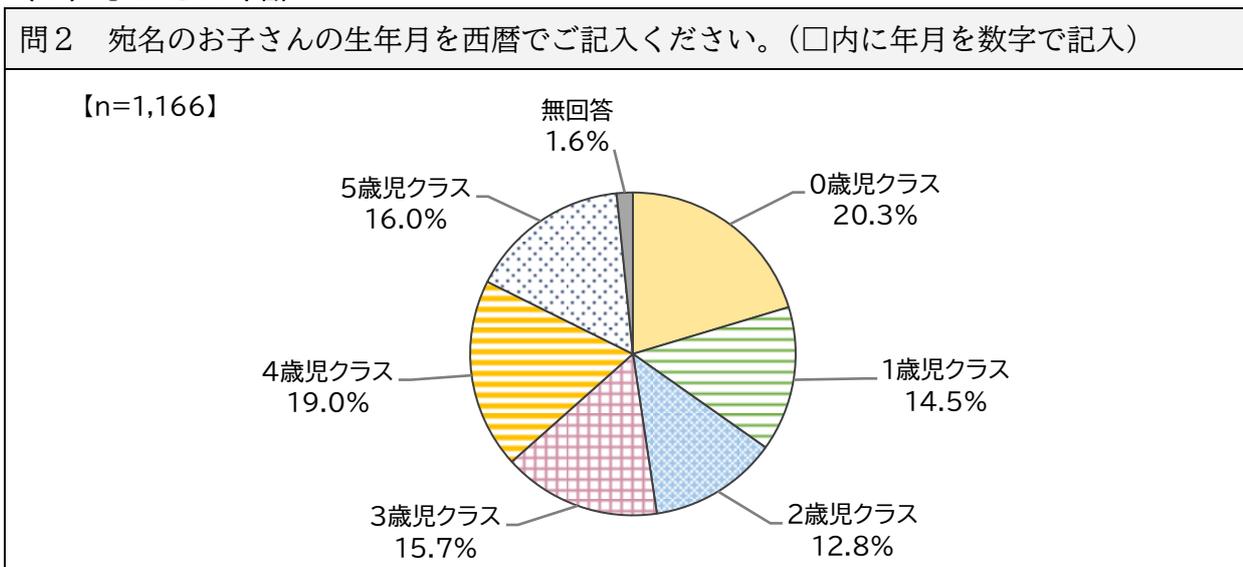
(1) 居住地区



回答者の居住地区は、「日詰」が22.7%、「古館」が22.0%、「西部地区(水分、志和)」が9.3%、「赤石」が35.6%、「東部地区(彦部、佐比内、赤沢、長岡)」が8.7%となっています。

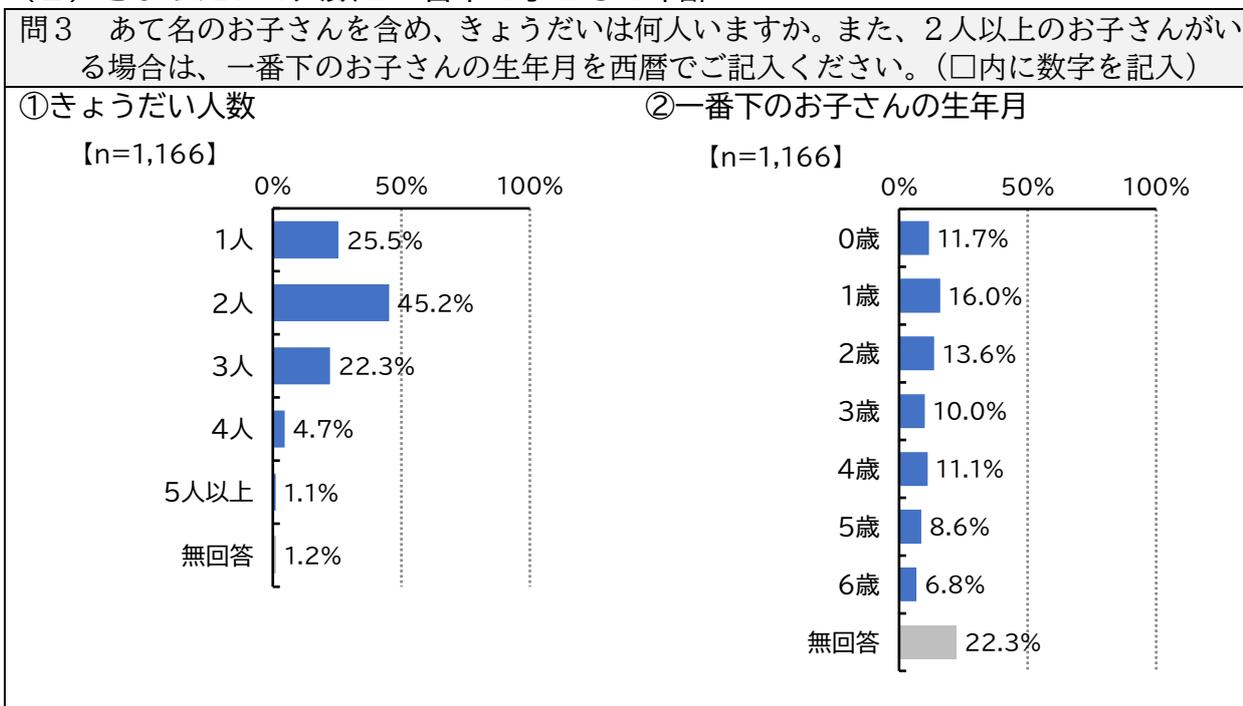
2 お子さんのご家族の状況について

(1) 子どもの年齢



回答者の子どもの誕生日から算出した年齢(学年)は、「0歳児クラス」が20.3%、「1歳児クラス」が14.5%、「2歳児クラス」が12.8%、「3歳児クラス」が15.7%、「4歳児クラス」が19.0%、「5歳児クラス」が16.0%となっています。

(2) きょうだいの人数と一番下の子どもの年齢

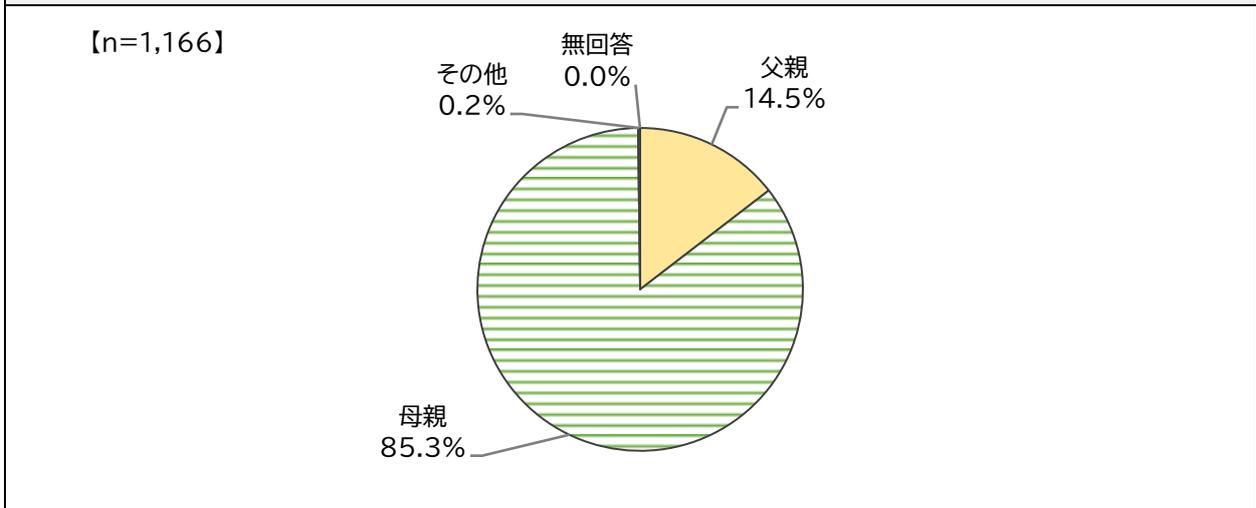


きょうだいの人数は、「2人」が45.2%と最も多く、次いで「1人」(25.5%)、「3人」(22.3%)、「4人」(4.7%)、「5人以上」(1.1%)となっています。

また、2人以上のお子さんがある場合の一番下の子どもの年齢は、「1歳」が16.0%と最も多く、次いで「2歳」(13.6%)、「0歳」(11.7%)、「4歳」(11.1%)、「3歳」(10.0%)、「5歳」(8.6%)、「6歳」(6.8%)となっています。

(3) 調査票回答者

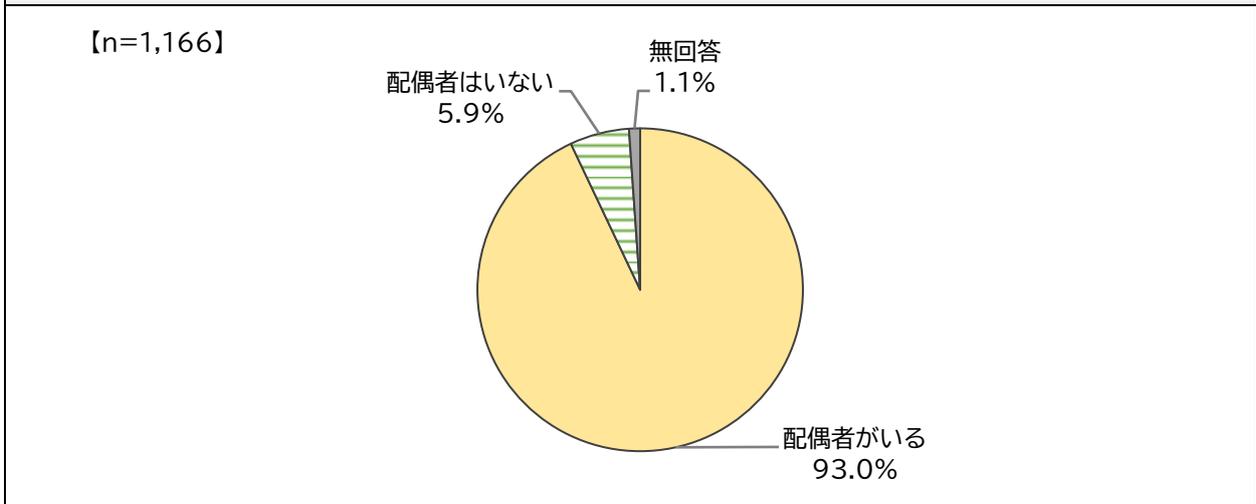
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)



調査票の回答者は、「父親」が14.5%、「母親」が85.3%となっています。

(4) 調査票回答者の配偶関係

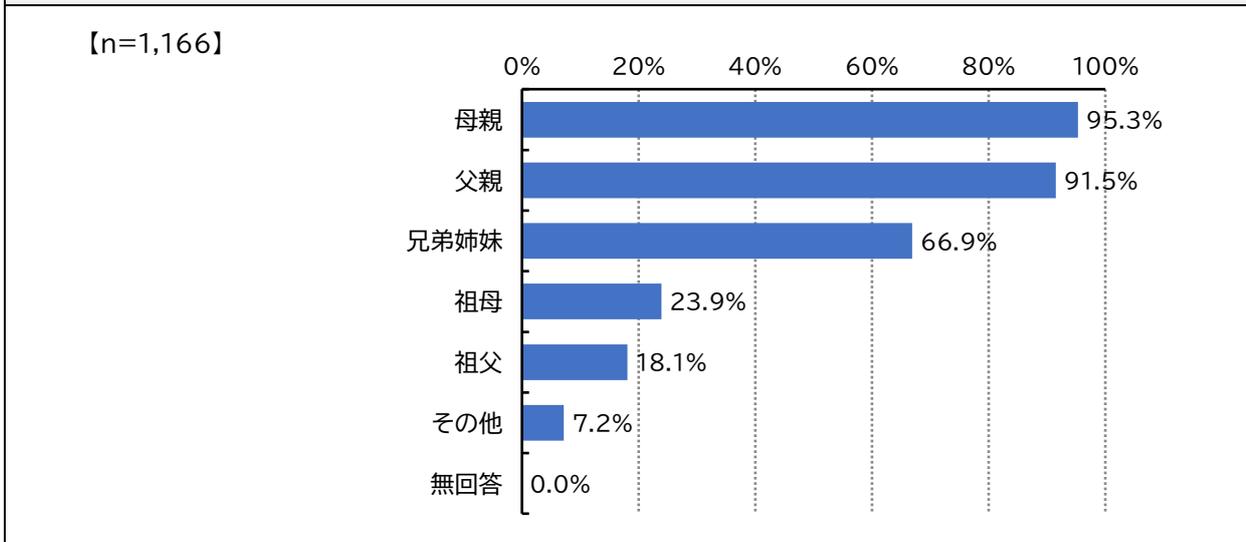
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)



調査票回答者の配偶関係は、「配偶者がいる」が93.0%、「配偶者がいない」が5.9%となっています。

(5) 子どもと一緒に住んでいる人

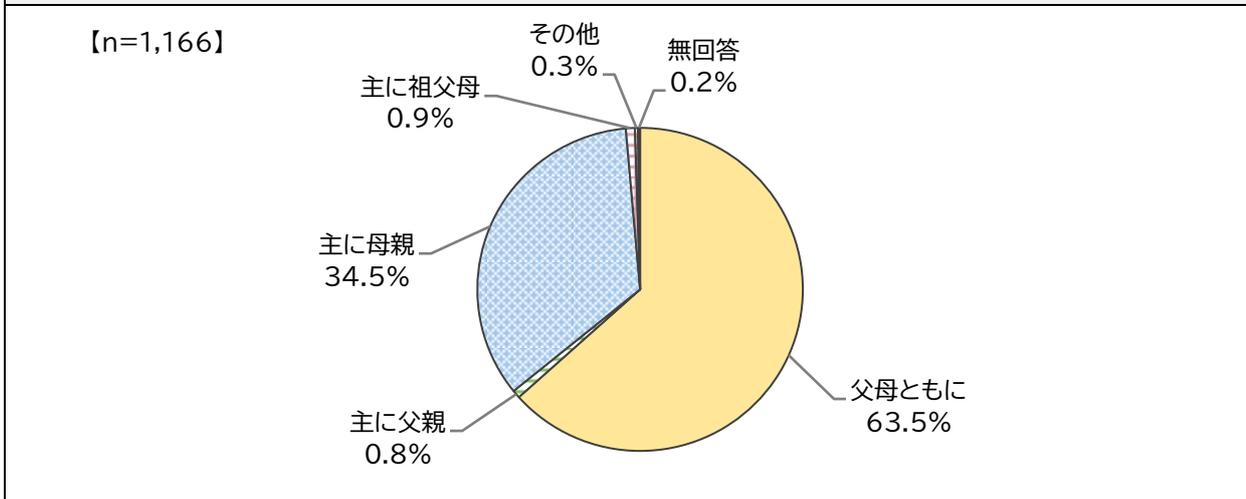
問6 宛名のお子さんと一緒に住まいの方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまるものすべてに○)



子どもと一緒に住んでいる人は、「母親」が 95.3%と最も多く、次いで「父親」(91.5%)、「兄弟姉妹」(66.9%)、「祖母」(23.9%)、「祖父」(18.1%)となっています。

(6) 子育てを主に行っている人

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

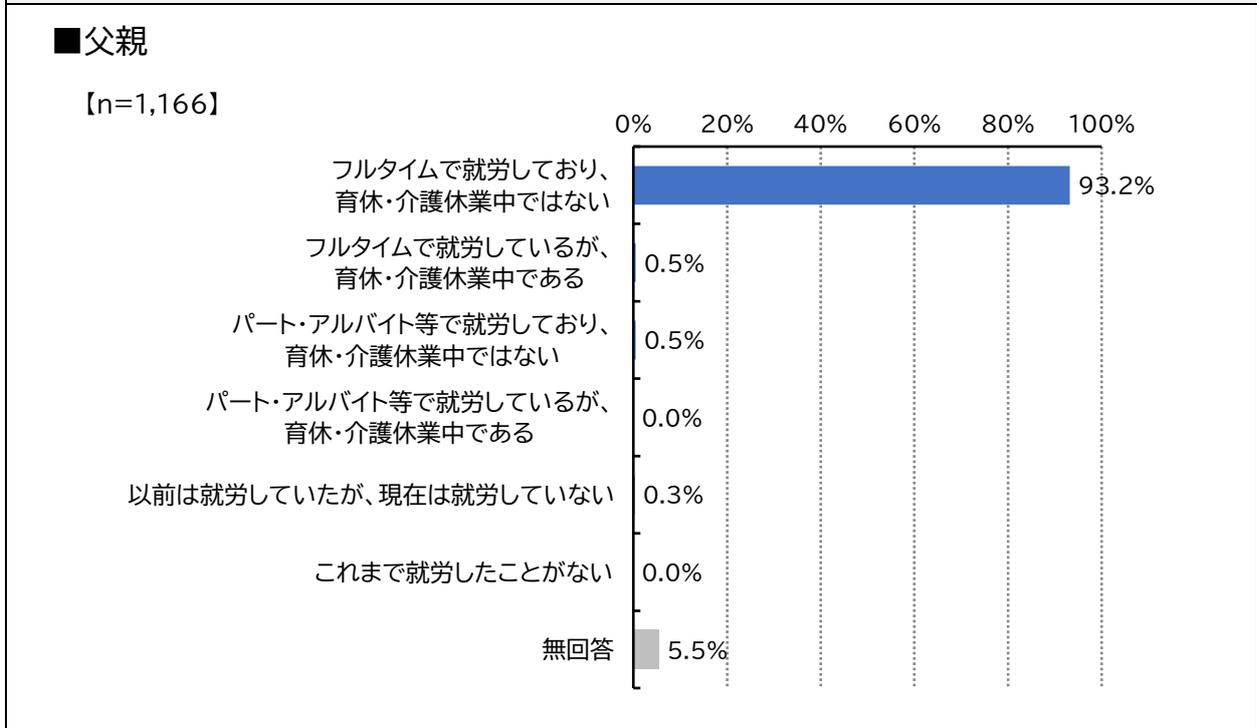


子育てを主に行っている人は、「父母ともに」が 63.5%と最も多く、次いで「主に母親」(34.5%)、「主に祖父母」(0.9%)、「主に父親」(0.8%)となっています。

3 保護者の就労状況について

(1) 父親の就労状況

問8 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。（それぞれ1つに○）



父親の現在の就労状況は、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」(93.2%)と「フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である」(0.5%)を合わせた93.7%が『フルタイムでの就労』となっており、「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」が0.5%となっています。

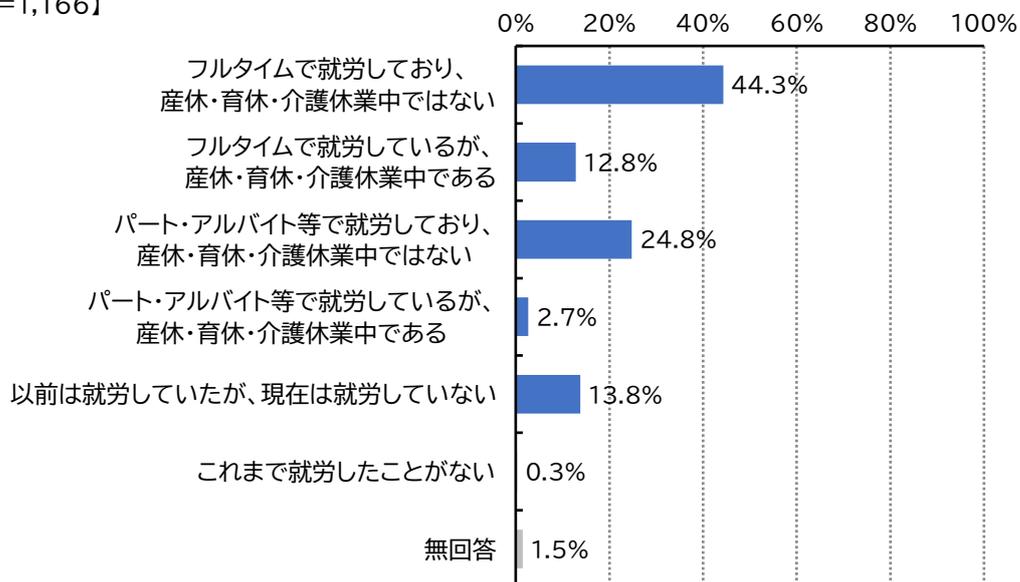
また、0.3%は「以前は就労していたが、現在は就労していない」と回答しています。

(2) 母親の就労状況

問8 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。（それぞれ1つに○）

■母親

【n=1,166】



母親の現在の就労状況は、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」（44.3%）と「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」（12.8%）を合わせた57.1%が『フルタイムでの就労』となっています。

また、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」（24.8%）と「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」（2.7%）を合わせた27.5%が『パート・アルバイト等での就労』となっています。

なお、「以前は就労していたが、現在は就労していない」（13.8%）と「これまで就労したことがない」（0.3%）を合わせた14.1%は『就労していない』と回答しています。

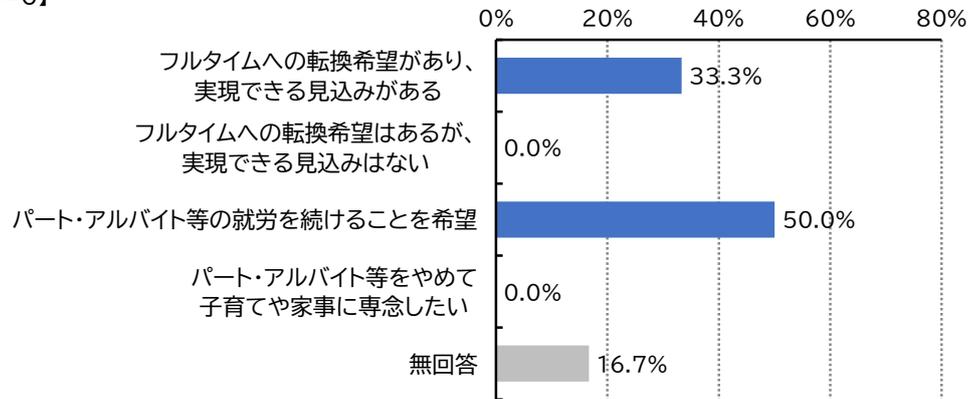
(3) パート・アルバイト等で働く父親のフルタイムへの転換希望

問9 【問8で「3.」、「4.」（パート・アルバイト等で就労）に○をつけた方のみ】

フルタイムへの転換希望はありますか。（それぞれ1つに○）

■父親

【n=6】



「パート・アルバイト等で就労している」と回答した父親6人に、フルタイムへの転換希望があるかを尋ねると、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が50.0%と最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」(33.3%)となっています。

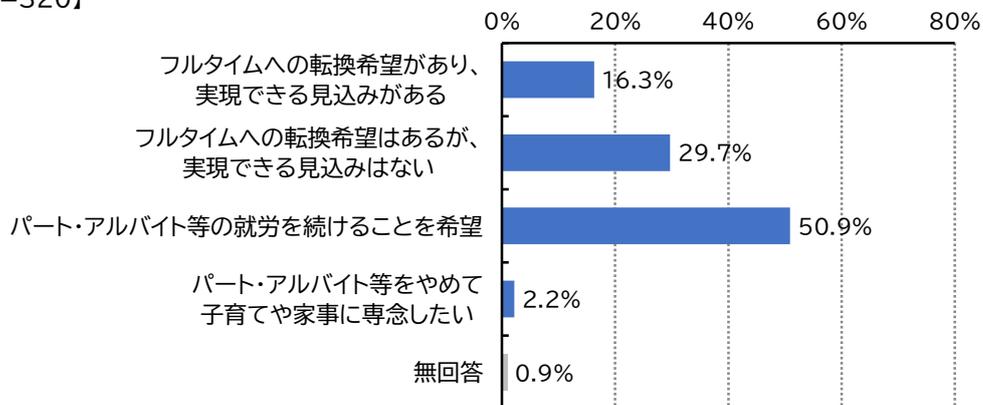
(4) パート・アルバイト等で働く母親のフルタイムへの転換希望

問9 【問8で「3.」、「4.」(パート・アルバイト等で就労)に○をつけた方のみ】

フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ1つに○)

■母親

【n=320】



「パート・アルバイト等で就労している」と回答した母親320人に、フルタイムへの転換希望があるかを尋ねると、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が50.9%と最も多くなっています。

また、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」(29.7%)、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」(16.3%)を合わせた46.0%は『フルタイムへの転換希望がある』と回答しています。

なお、2.2%は「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」と回答しています。

(5) 現在就労していない父親の就労希望

問9-1 【問8で「5.」、「6.」(就労していない)に○をつけた方のみ】

就労したいという希望はありますか。ご両親それぞれの転換希望についてお答えください。(それぞれ1つに○、「2.」を選んだ方はお子様の年齢をお答えください。)

■父親

回答者3人、

- ・「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」(2人、66.7%)
- ・「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」(1人、33.3%)

現在就労していない父親3人に、就労希望があるかを尋ねると、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が66.7%となっています。

なお、33.3%は「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」と回答しています。

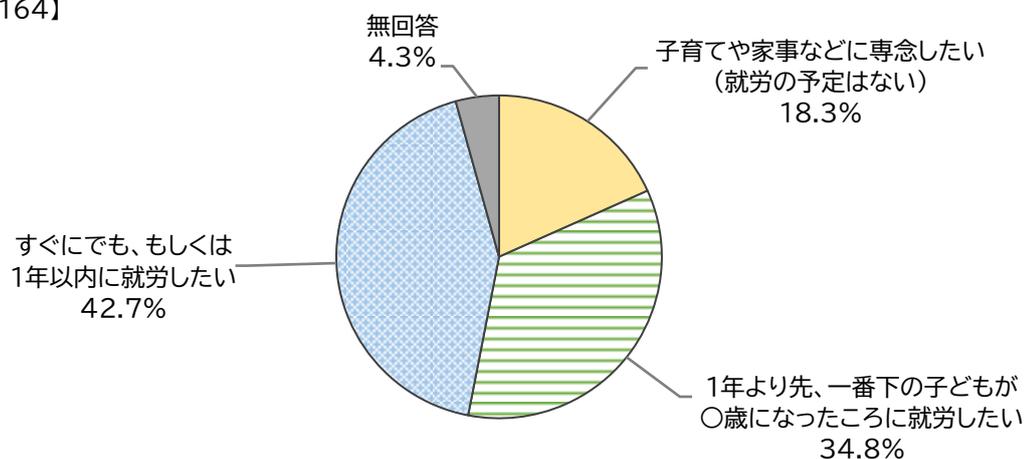
(6) 現在就労していない母親の就労希望

問9-1 【問8で「5.」、「6.」(就労していない)に○をつけた方のみ】

就労したいという希望はありますか。ご両親それぞれの転換希望についてお答えください。
(それぞれ1つに○、「2.」を選んだ方はお子様の年齢をお答えください。)

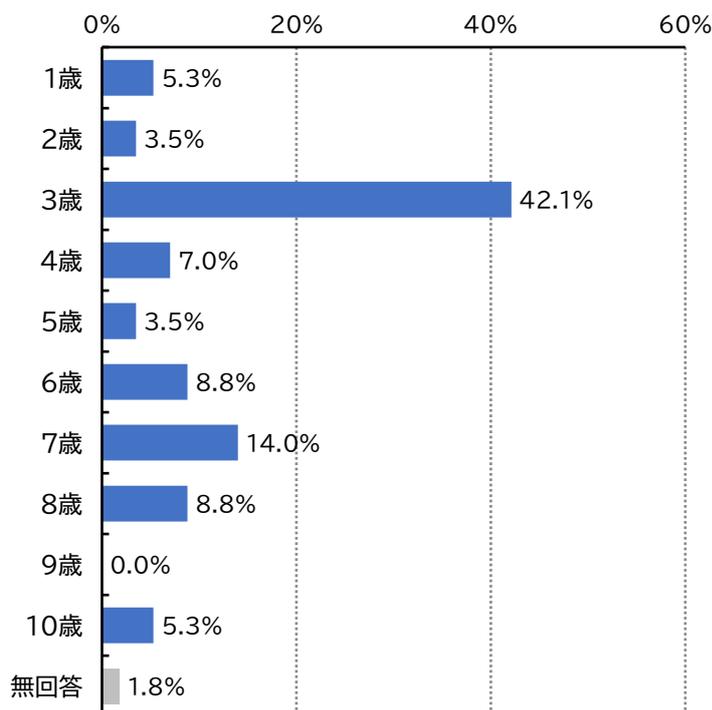
■母親

【n=164】



・一番下の子どもが何歳になったときに就労したいか(子どもの年齢)

【n=57】



現在就労していない母親 164 人に、就労希望があるか尋ねると、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 42.7%と最も多く、次いで「1年より先、一番下の子どもが〇歳になったときに就労したい」(34.8%)となっています。

なお、18.3%は「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」と回答しています。

また、「1年より先、一番下の子どもが〇歳になったときに就労したい」と回答した母親 57 人に、一番下の子どもが何歳になった時に就労したいかを尋ねると、「3歳」が 42.1%と最も多く、次いで「7歳」(14.0%)、「6歳」、「8歳」(ともに 8.8%)、「4歳」(7.0%)と続いています。

(7) 就労希望のある父親が望む就労形態

問 10 【問9-1で「3.」（すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい）に○をつけた方のみ】

希望する就労形態はありますか。ご両親それぞれの希望する就労形態をお答えください。（それぞれ1つに○、「2.」を選んだ方は希望する就労日数と時間をお答えください。）

■父親

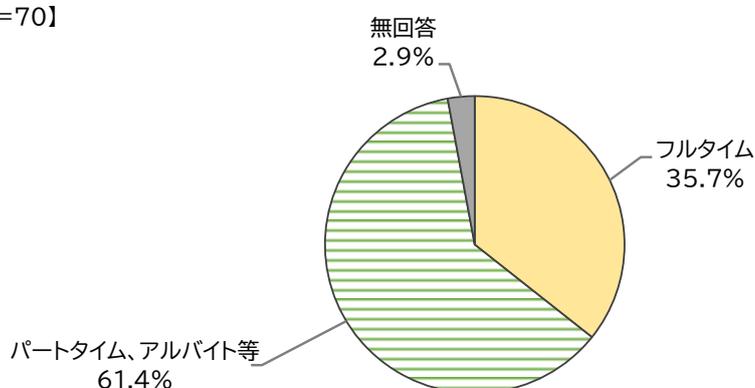
回答者2名、「フルタイム」（2人、100.0%）

現在就労しておらず、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した父親2人に、希望する就労形態を尋ねると、「フルタイム」が100.0%となっています。

(8) 就労希望のある母親が望む就労形態

■母親

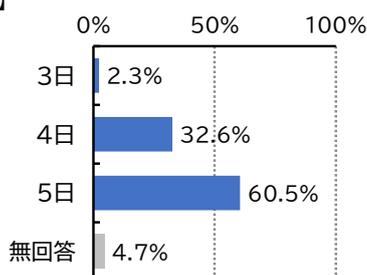
【n=70】



■母親のパートタイム、アルバイトの働き方についての希望

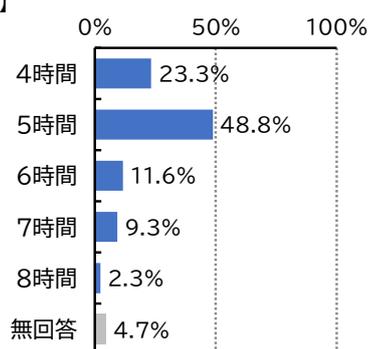
・希望する就労日数（週）

【n=43】



・希望する就労時間（日）

【n=43】



現在就労しておらず、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した母親70人に、希望する就労形態を尋ねると、「フルタイム」が35.7%、「パートタイム、アルバイト等」が61.4%となっています。

また、「パートタイム、アルバイト等」での就労を希望する母親43人に、希望する就労日数と就労時間を尋ねると、就労日数は1週あたり「5日」が60.5%と最も多く、次いで「4日」（32.6%）、「3日」（2.3%）となっており、就労時間は1日あたり「5時間」が48.8%と最も多く、次いで「4時間」（23.3%）、「6時間」（11.6%）、「7時間」（9.3%）、「8時間」（2.3%）となっています。

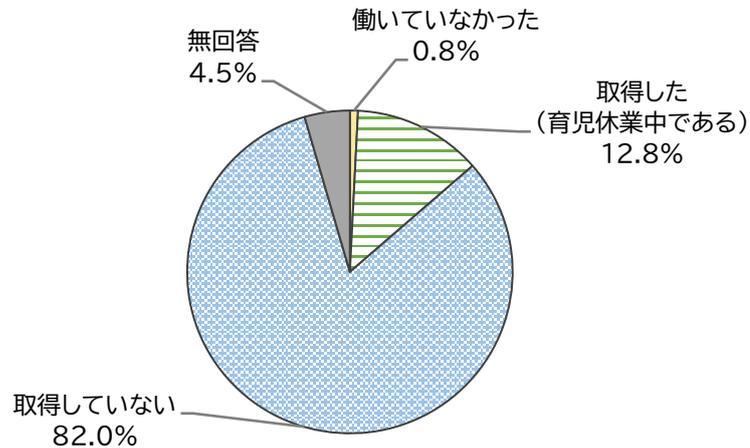
4 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

(1) 父親の育児休業の取得状況

問 11 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。また、取得していない方はその理由をお答えください。(それぞれ1つに○、取得していない方はその理由を下の一覧から選び番号を記入)

■父親

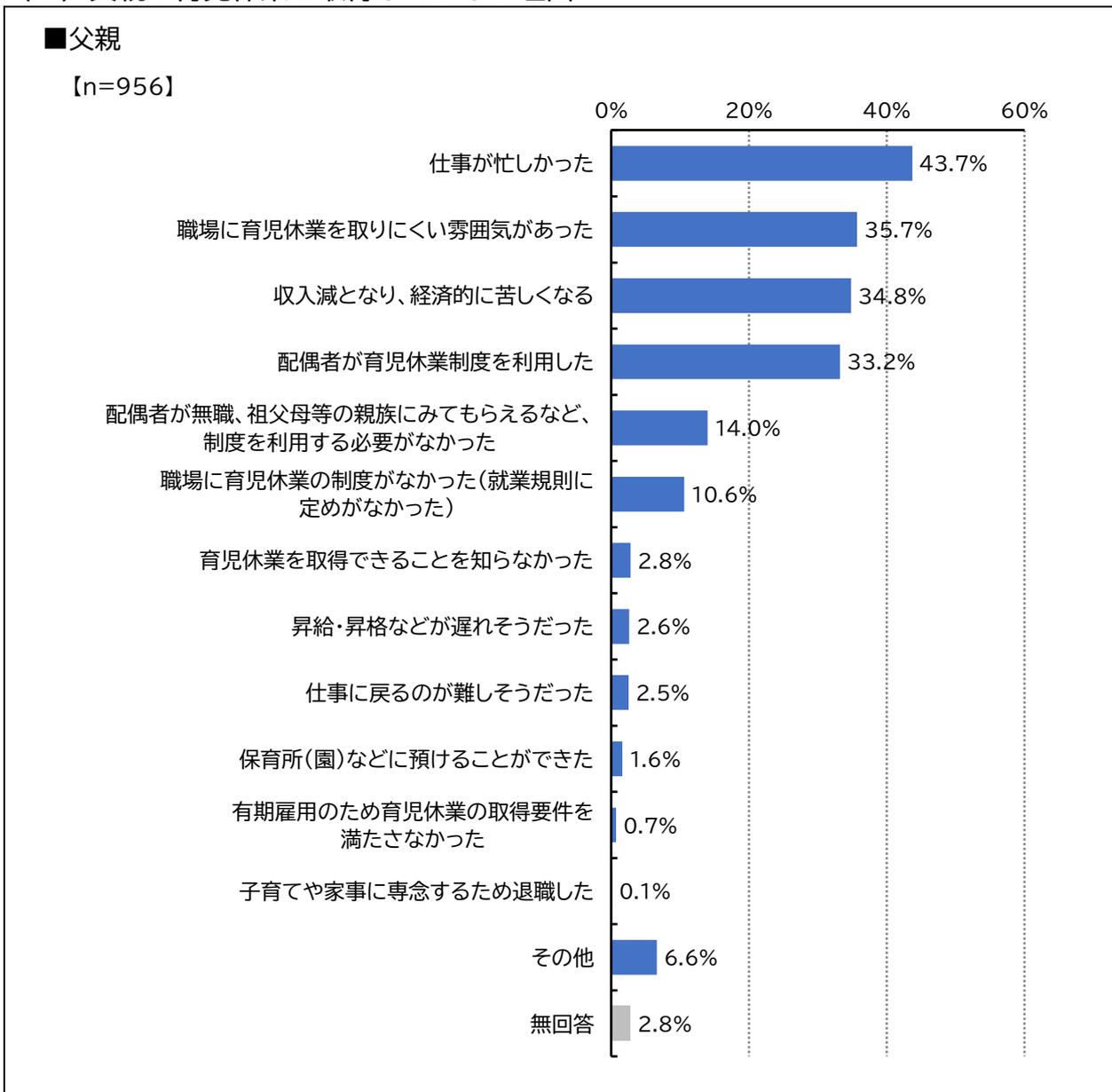
【n=1,166】



父親の育児休業の取得状況は、「取得した (育児休業中である)」が 12.8%、「取得していない」が 82.0%となっています。

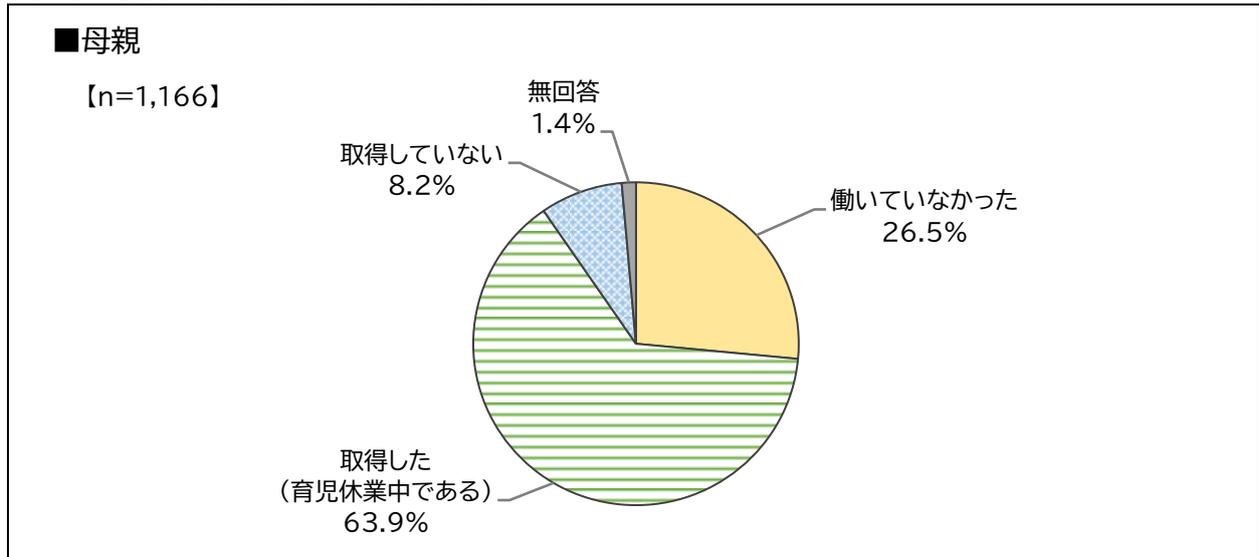
なお、0.8%は「働いていなかった」と回答しています。

(2) 父親が育児休業を取得していない理由



育児休業を取得していない父親 956 人に、取得しなかった理由を尋ねると、「仕事が多忙だった」が 43.7%と最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(35.7%)、「収入減となり、経済的に苦しくなる」(34.8%)、「配偶者が育児休業制度を利用した」(33.2%)、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」(14.0%)、「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」(10.6%)と続いています。

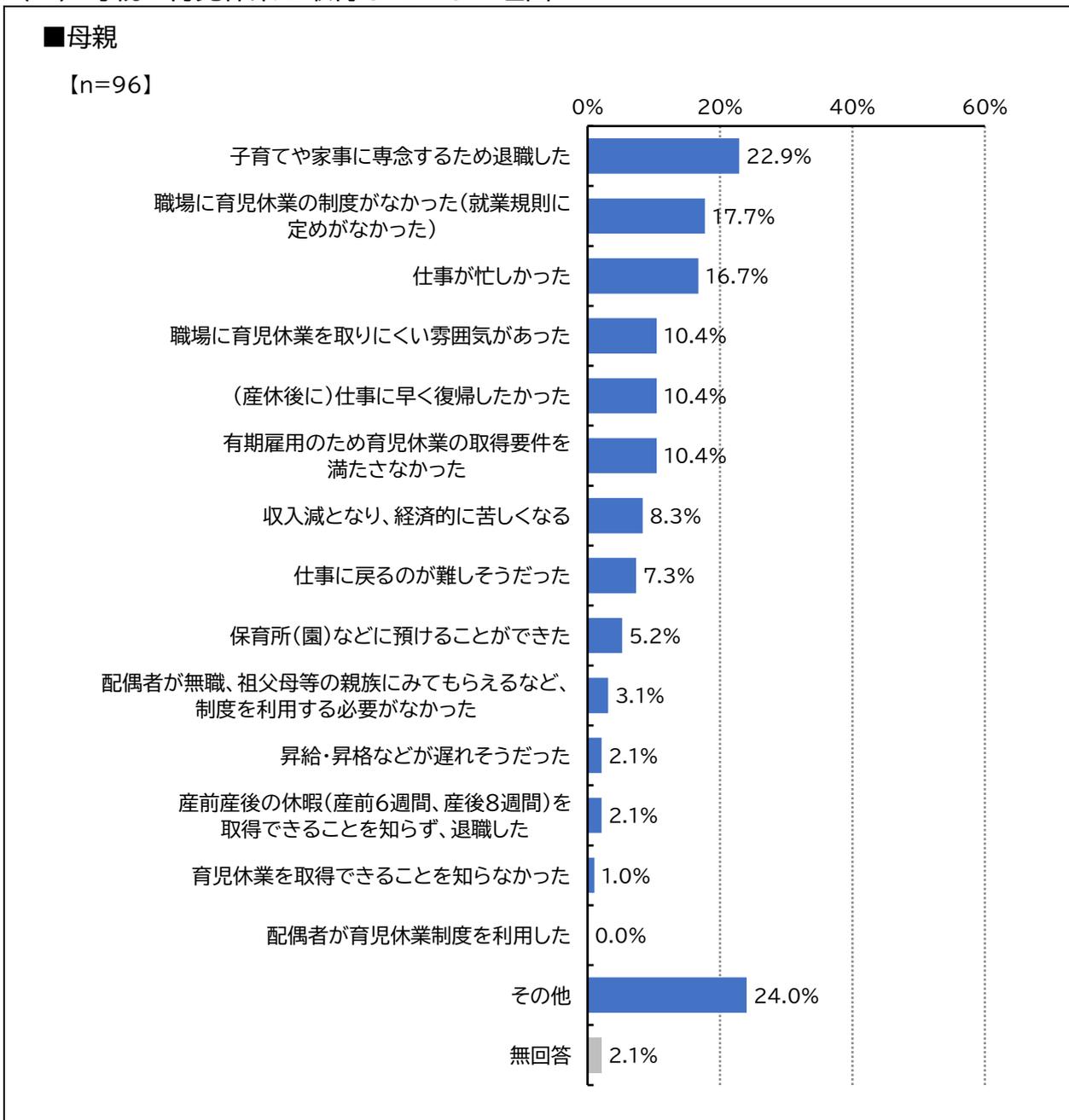
(3) 母親の育児休業の取得状況



母親の育児休業の取得状況は、「取得した（育児休業中である）」が63.9%、「取得していない」が8.2%となっています。

なお、26.5%は「働いていなかった」と回答しています。

(4) 母親が育児休業を取得していない理由



育児休業を取得していない母親 96 人に、取得しなかった理由を尋ねると、「子育てや家事に専念するため退職した」が 22.9%と最も多く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」(17.7%)、「仕事が忙しかった」(16.7%)、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」、「(産休後に)仕事に早く復帰したかった」、「有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった」(それぞれ 10.4%)と続いています。

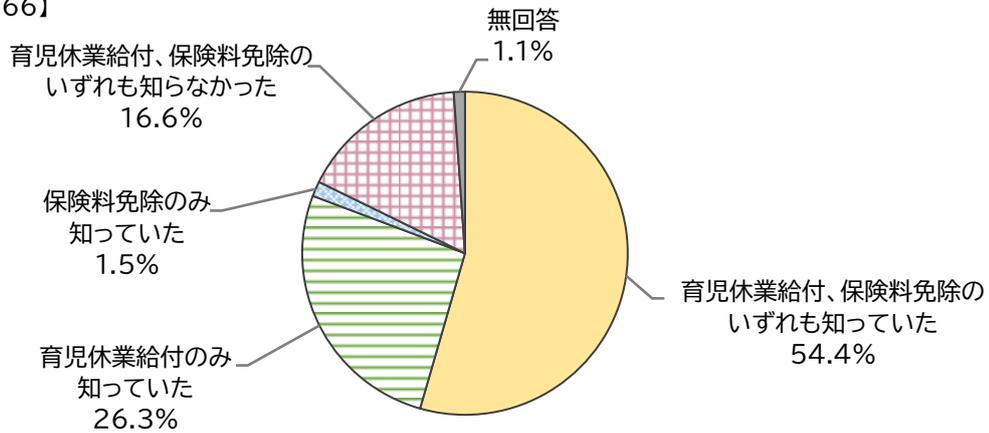
また、24.0%が「その他」と回答しており、その内容としては「自営業のため」、「妊娠中の体調不良により退職・休職したため」などがみられました。

(5) 育児休業中の育児休業給付、保険料免除制度の認知度

問 11-1

子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は最長で2歳）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みについて知っていますか。（1つに○）

【n=1,166】



育児休業中の育児休業給付、保険料免除制度の認知度は、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が54.4%と最も多く、次いで「育児休業給付のみ知っていた」(26.3%)、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」(16.6%)、「保険料免除のみ知っていた」(1.5%)となっています。

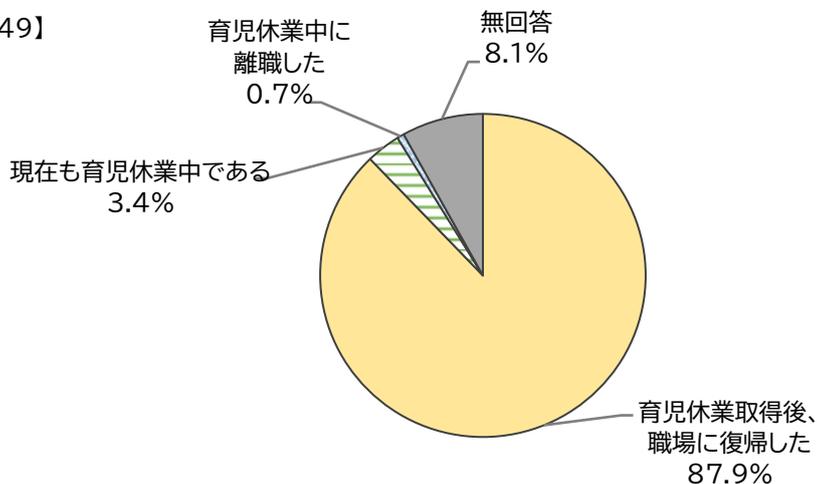
(6) 育児休業取得後、職場に復帰したか

問 11-2 【問 11 で「2. 取得した（育児休業中である）」に○をつけた方のみ】

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（1つに○）

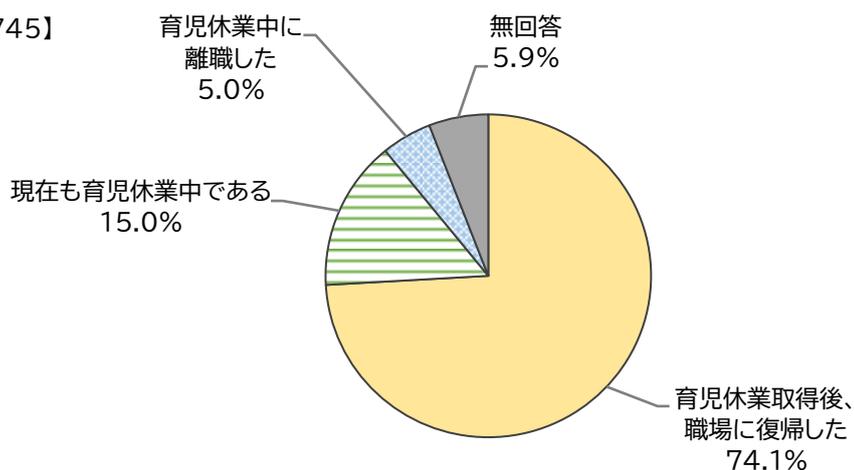
(1) 父親

【n=149】



(2) 母親

【n=745】



育児休業を「取得した（育児休業中である）」と回答した父親 149 人に、育児休業取得後、職場に復帰したか尋ねると、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 87.9%、「現在も育児休業中である」が 3.4%、「育児休業中に離職した」が 0.7%となっています。

また、育児休業を「取得した（育児休業中である）」と回答した母親 745 人に、育児休業取得後、職場に復帰したか尋ねると、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 74.1%、「現在も育児休業中である」が 15.0%、「育児休業中に離職した」が 5.0%となっています。

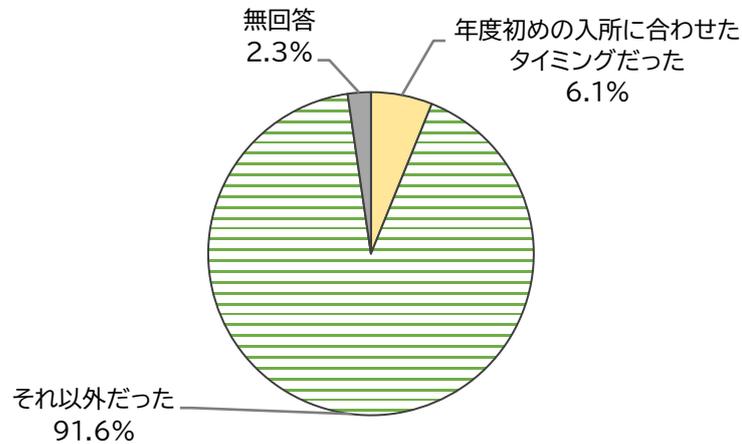
(7) 年度初めの保育所入所に合わせたタイミングで復帰したか

問 11-3 【問 11-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみ】

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(それぞれ1つに○)

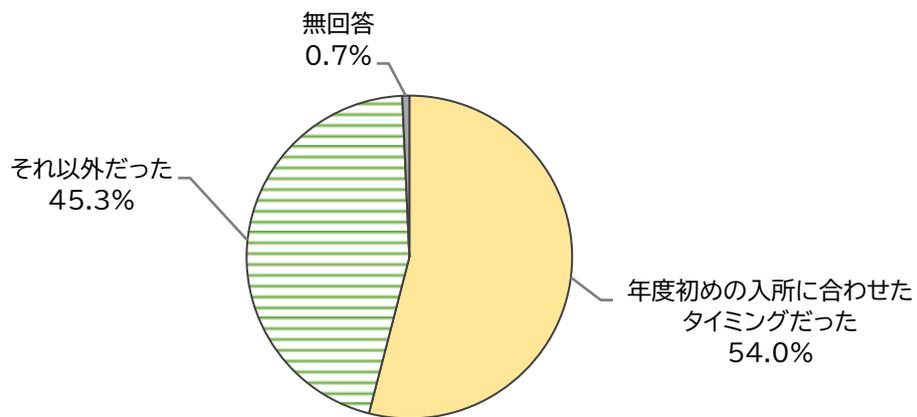
(1) 父親

【n=131】



(2) 母親

【n=552】



「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した父親 131 人に、職場復帰は年度初めの保育所入所に合わせたタイミングだったか尋ねると、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 6.1%、「それ以外だった」が 91.6%となっています。

また、「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した母親 552 人に、職場復帰は年度初めの保育所入所に合わせたタイミングだったか尋ねると、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 54.0%、「それ以外だった」が 45.3%となっています。

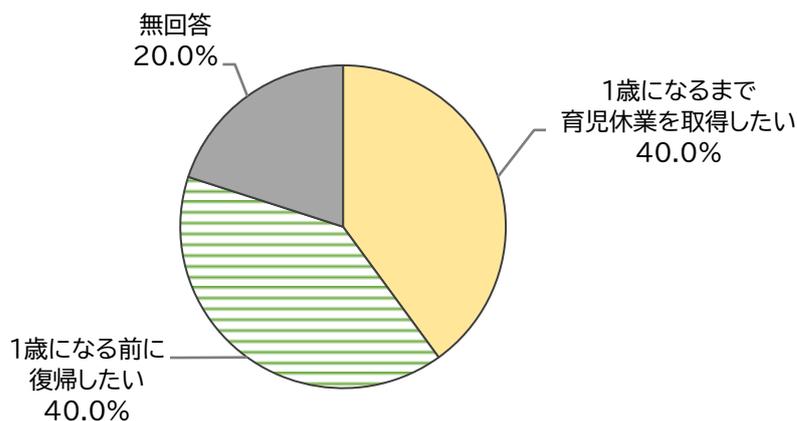
(8) 1歳になったときに必ず利用できる事業があった場合の育児休業取得希望

問 11-4 【問 11-2で「2.現在も育児休業中である」に○をつけた方のみ】

宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(それぞれ1つに○)

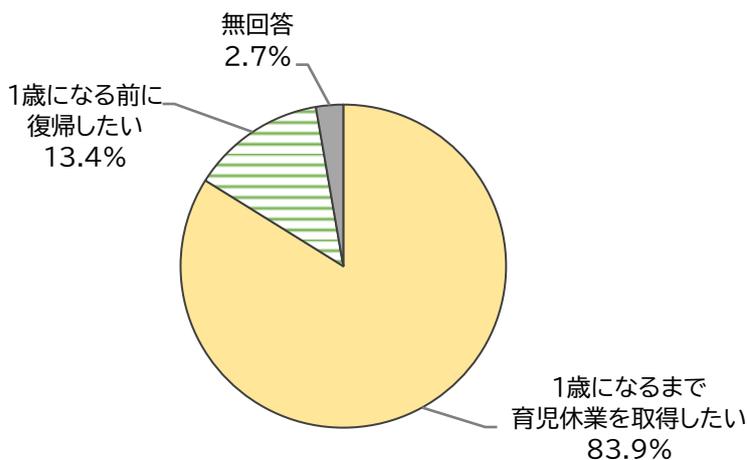
(1) 父親

【n=5】



(2) 母親

【n=112】



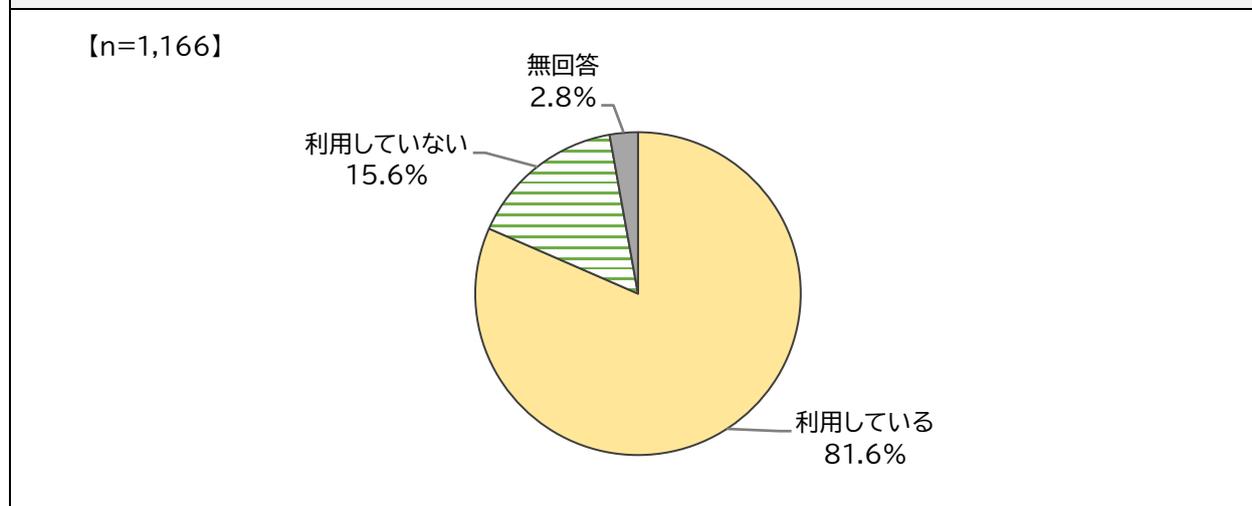
「現在も育児休業中である」と回答した父親5人に、子どもが1歳になったときに必ず利用できる事業があった場合の育児休業取得の希望を尋ねると、「1歳になるまで育児休業を取得したい」と「1歳になる前に復帰したい」がともに40.0%となっています。

また、「現在も育児休業中である」と回答した母親112人に、子どもが1歳になったときに必ず利用できる事業があった場合の育児休業取得の希望を尋ねると、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が83.9%、「1歳になる前に復帰したい」が13.4%となっています。

5 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

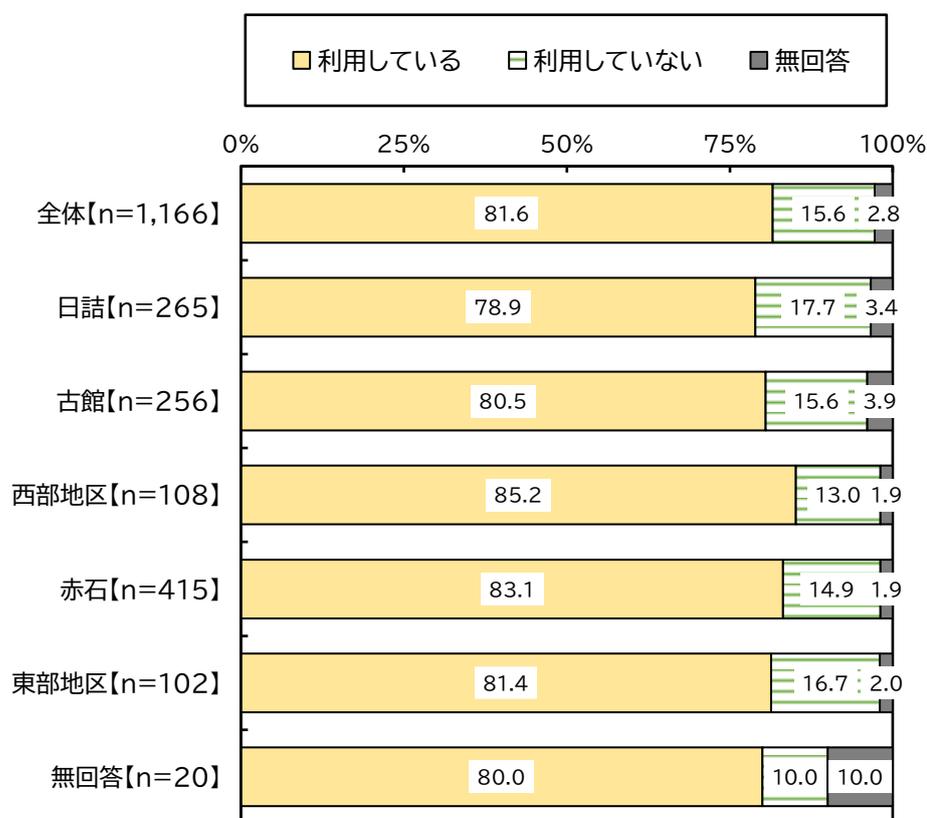
(1) 平日の「定期的な教育・保育の事業」を利用しているか

問 12 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。(1つに○)



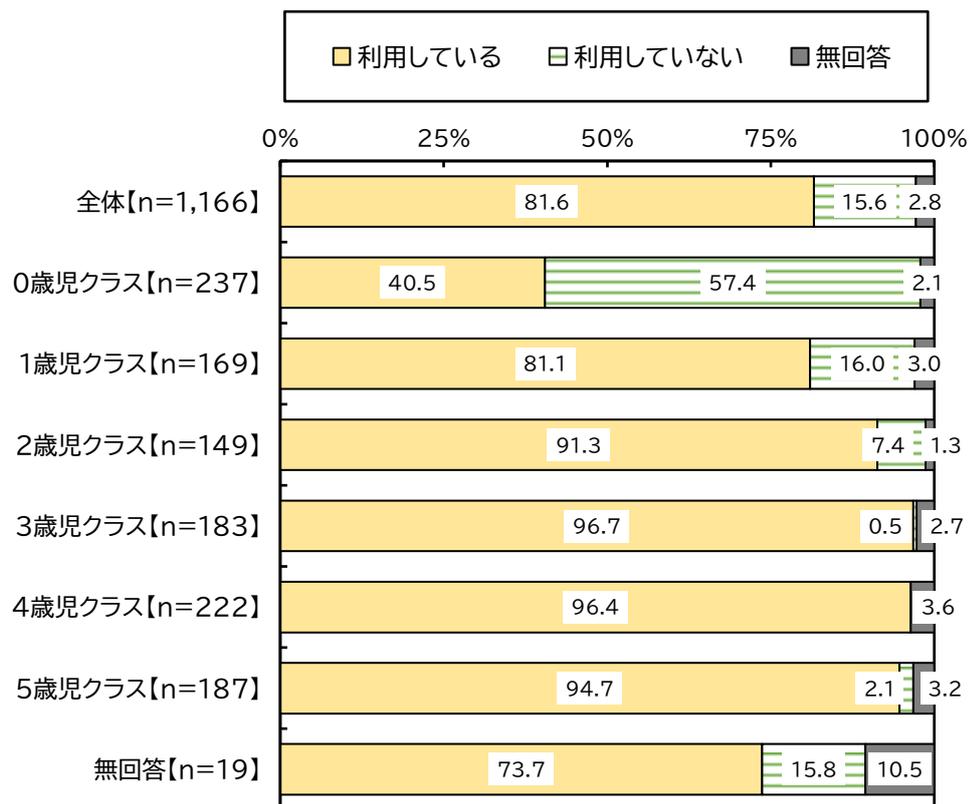
平日の「定期的な教育・保育事業」の利用状況は、「利用している」が81.6%、「利用していない」が15.6%となっています。

《地域別》「定期的な教育・保育の事業」を利用しているか



平日の「定期的な教育・保育の事業」の利用状況を地域別にみると、「利用している」の回答は「西部地区」が85.2%と最も多く、次いで「赤石」(83.1%)、「東部地区」(81.4%)、「古館」(80.5%)、「日詰」(78.9%)となっています。

《年齢別》「定期的な教育・保育の事業」を利用しているか

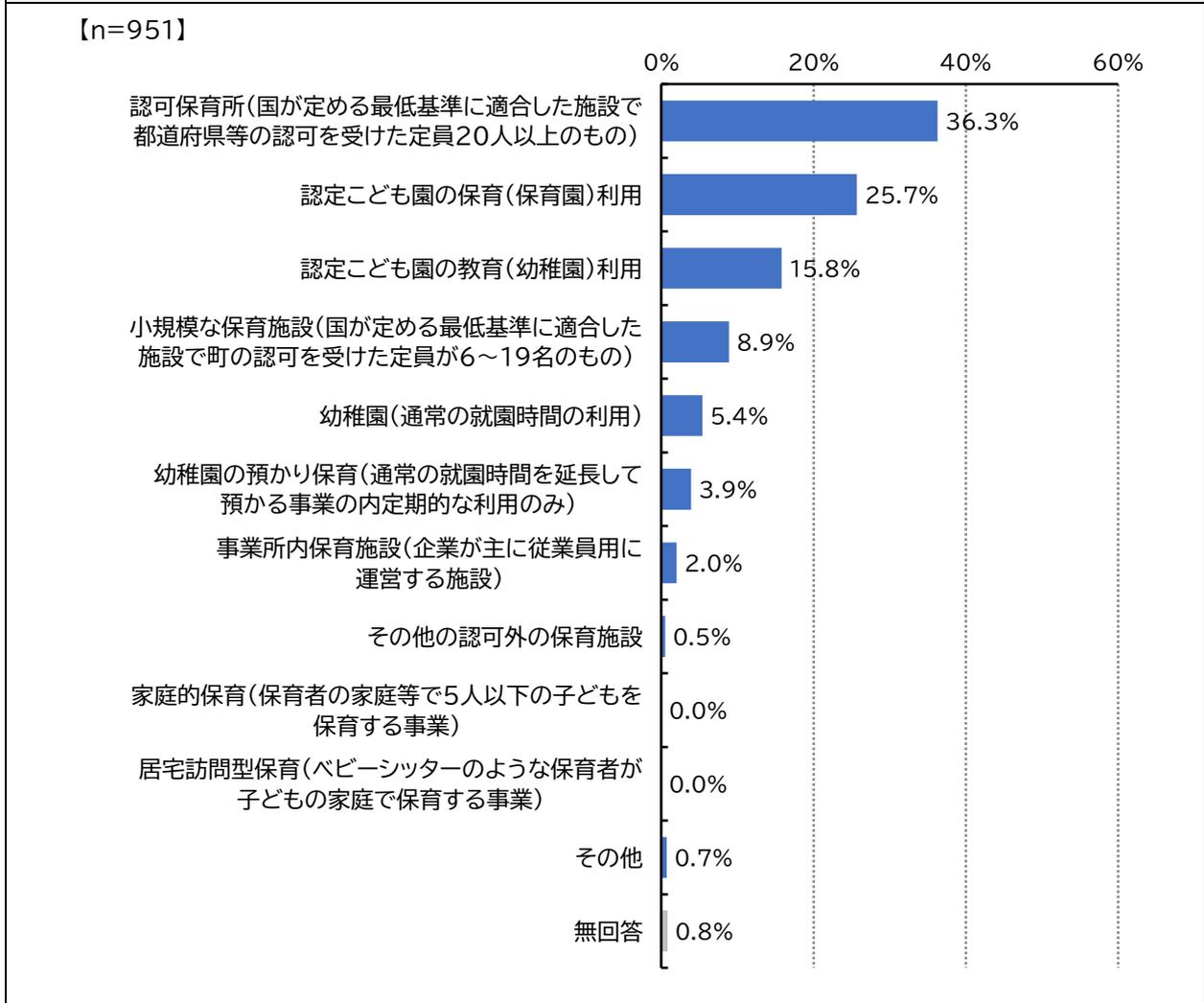


平日の「定期的な教育・保育の事業」の利用状況を年齢別にみると、「利用している」の回答は「3歳児クラス」が96.7%と最も多く、次いで「4歳児クラス」(96.4%)、「5歳児クラス」(94.7%)、「2歳児クラス」(91.3%)、「1歳児クラス」(81.1%)、「0歳児クラス」(40.5%)となっています。

(2) 現在利用している「定期的な教育・保育の事業」

問 12-1 【問 12 で「1. 利用している」に○をつけた方のみ】

宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(主に利用している事業1つに○)



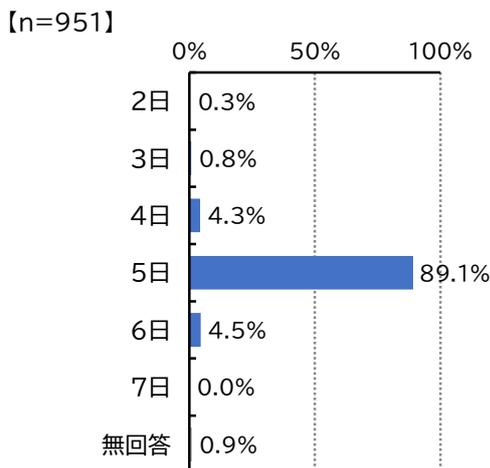
平日の「定期的な教育・保育事業」を利用していると回答した 951 人に、どのような事業を利用しているか尋ねると、「認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの）」が 36.3%と最も多く、次いで「認定こども園の保育（保育園）利用」（25.7%）、「認定こども園の教育（幼稚園）利用」（15.8%）、「小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で町の認可を受けた定員が 6～19 名のもの）」（8.9%）、「幼稚園（通常就園時間の利用）」（5.4%）、「幼稚園の預かり保育（通常就園時間を延長して預かる事業の内定期的な利用のみ）」（3.9%）、「事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）」（2.0%）、「その他の認可外の保育施設」（0.5%）となっています。

(3) 「定期的な教育・保育の事業」の利用状況と利用希望

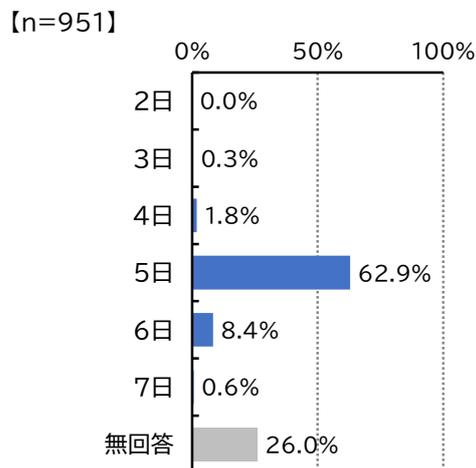
問12-2 【問12で「1. 利用している」に○をつけた方のみ】

平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。(□内に数字、時間帯は[例]18時のように24時間制で記入)

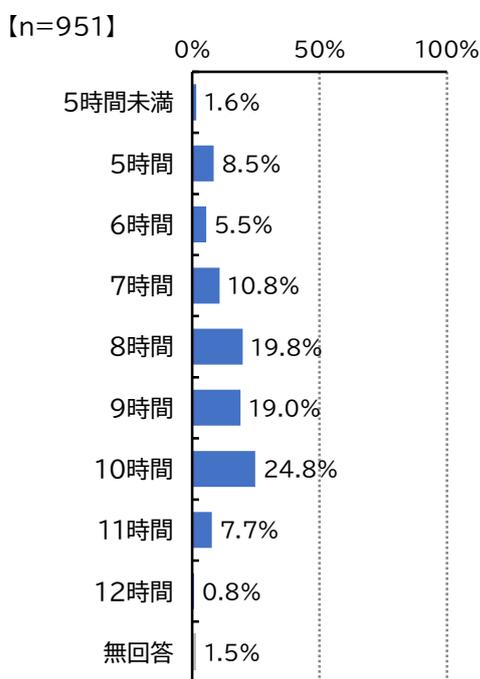
① 1週あたりの利用日数
【現在】



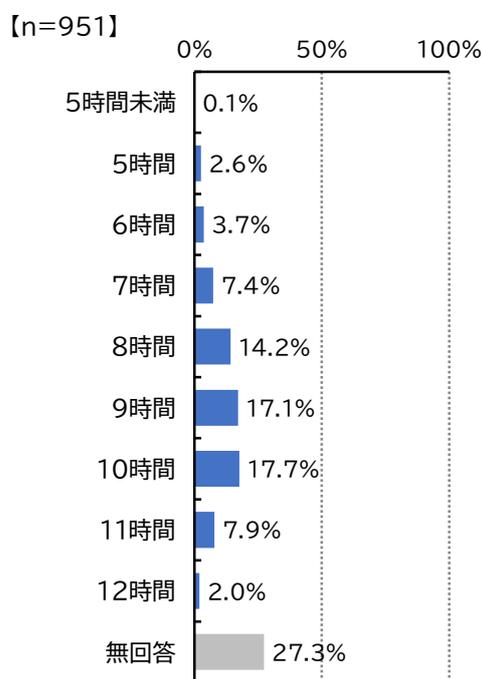
【希望】



② 1日あたりの利用時間
【現在】



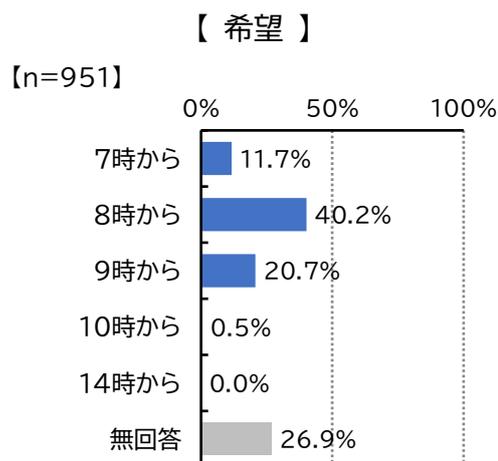
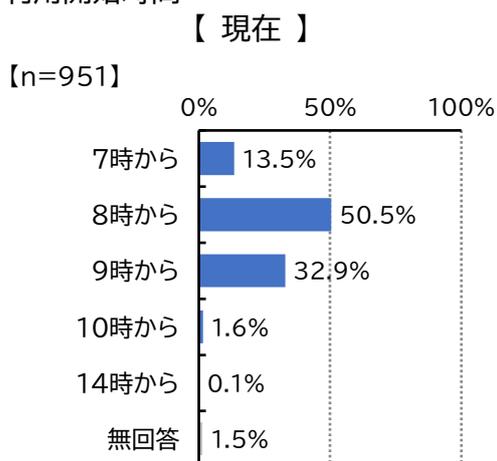
【希望】



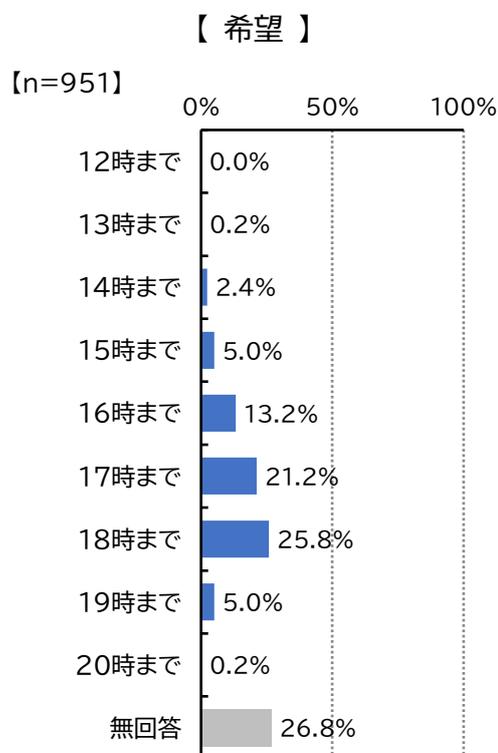
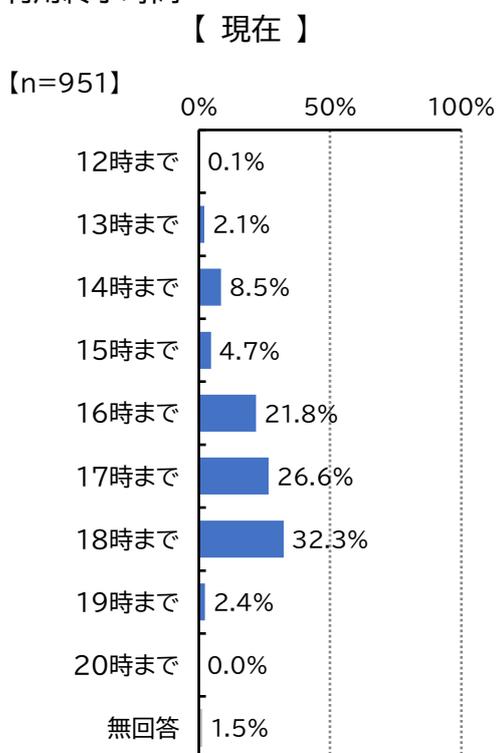
平日の「定期的な教育・保育事業」を利用していると回答した951人に、1週あたりの利用日数を尋ねると、現在は「5日」が89.1%で最も多く、希望としても「5日」が62.9%で最も多くなっています。

また、1日あたりの利用時間は、現在は「10時間」が24.8%と最も多く、次いで「8時間」(19.8%)、「9時間」(19.0%)と続いており、希望としても「10時間」が17.7%と最も多く、次いで「9時間」(17.1%)、「8時間」(14.2%)と続いています。

③利用開始時間



④利用終了時間



平日の「定期的な教育・保育事業」を利用していると回答した 951 人に、現在利用している事業の利用開始時間を尋ねると、現在は「8時から」が 50.5%で最も多く、希望としても「8時から」が 40.2%で最も多くなっています。

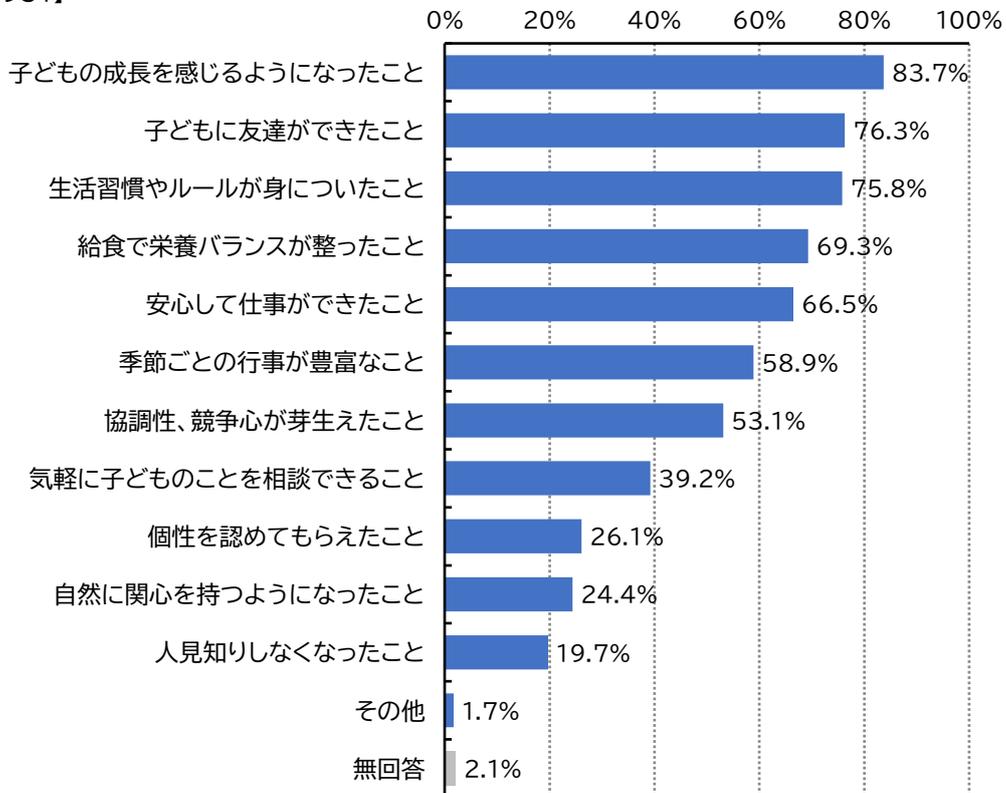
また、現在利用している事業の利用終了時間は、現在は「18時まで」が 32.3%と最も多く、次いで「17時まで」(26.6%)、「16時まで」(21.8%)と続いており、希望としても、「18時まで」が 25.8%と最も多く、次いで「17時まで」(21.2%)、「16時まで」(13.2%)と続いています。

(4) 教育・保育事業を利用して良かったこと

問 12-3 【問 12 で「1. 利用している」に○をつけた方のみ】

教育・保育事業を利用して良かったことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

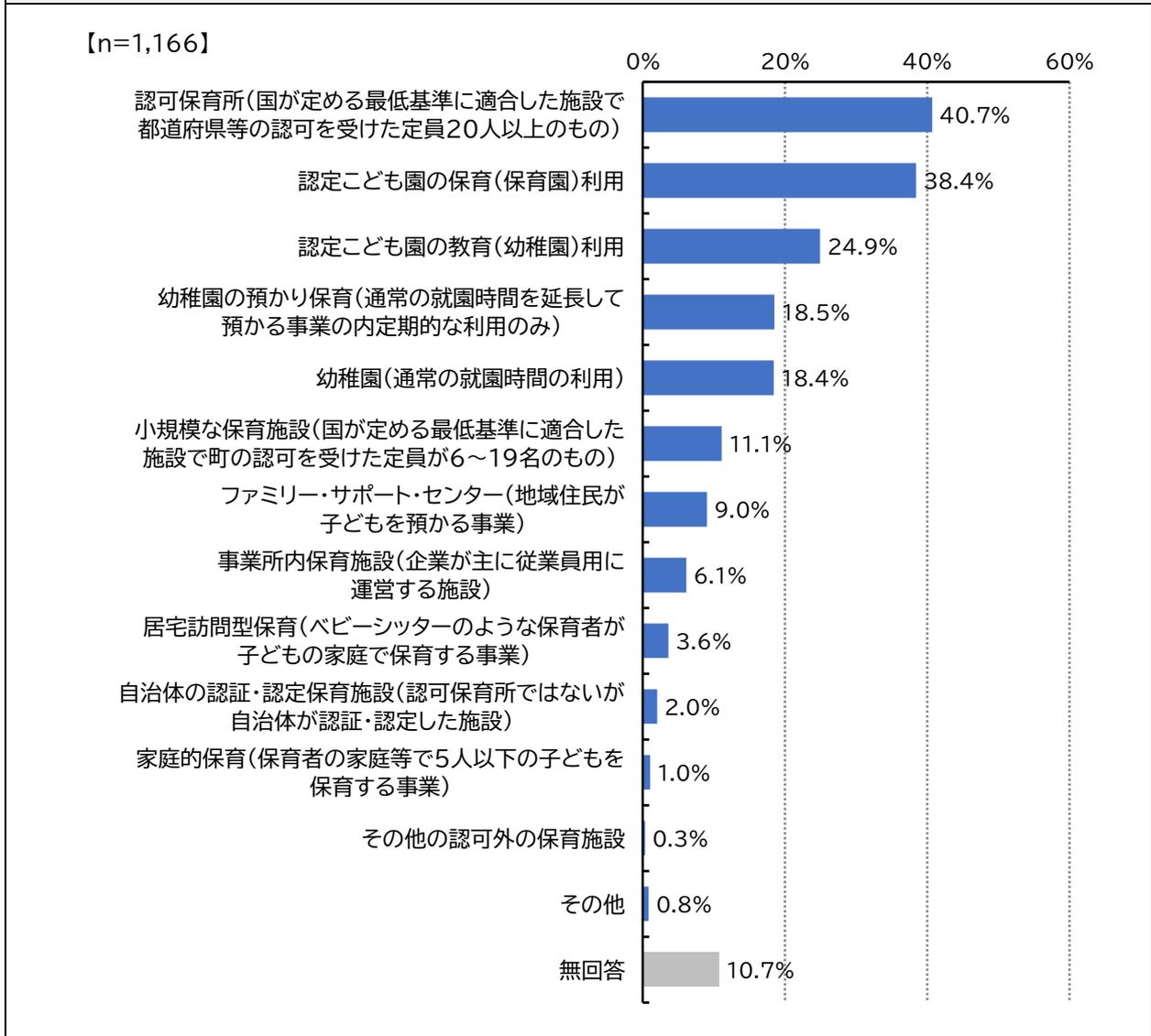
【n=951】



平日の「定期的な教育・保育事業」を利用していると回答した 951 人に、教育・保育事業を利用して良かったことを尋ねると、「子どもの成長を感じるようになったこと」が 83.7% と最も多く、次いで「子どもに友達ができたこと」(76.3%)、「生活習慣やルールが身についたこと」(75.8%)、「給食で栄養バランスが整ったこと」(69.3%)、「安心して仕事ができしたこと」(66.5%)、「季節ごとの行事が豊富なこと」(58.9%) と続いています。

(4) 今後、平日において「定期的な」利用を希望する教育・保育事業

問 13 現在の利用状況にかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。なお、これらの事業の利用には一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。(あてはまるものすべてに○)

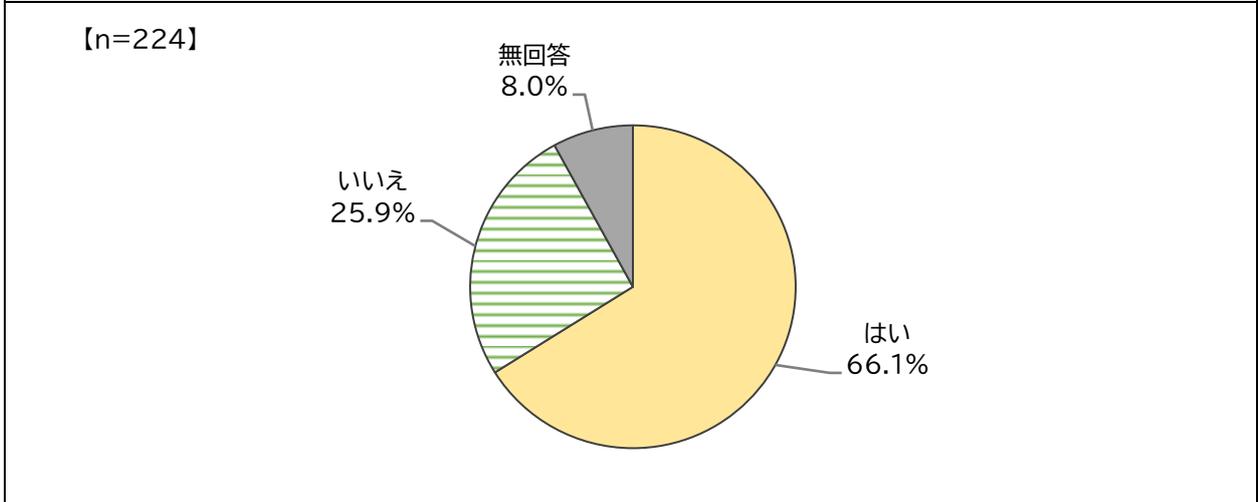


平日の教育・保育の事業として、「定期的な」利用をしたいと考える事業は、「認可保育所(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの)」が 40.7%と最も多く、次いで「認定こども園の保育(保育園)利用」(38.4%)、「認定こども園の教育(幼稚園)利用」(24.9%)、「幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業の内定期的な利用のみ)」(18.5%)、「幼稚園(通常の就園時間の利用)」(18.4%)と続いています。

(5) 特に幼稚園の利用を強く希望するか

問 13-1 【問 13 で「1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「3.」～「13.」のいずれかにも○をつけた方のみ】

特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（1つに○）

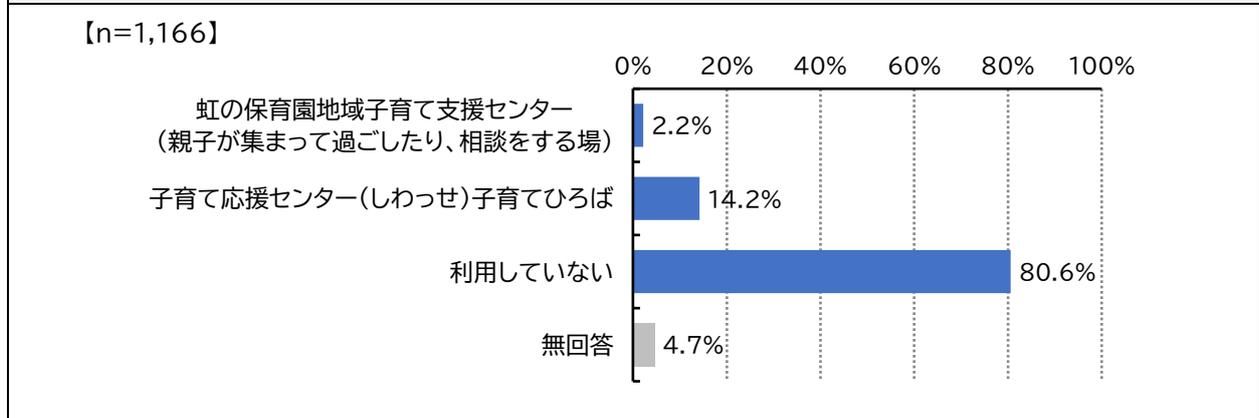


平日の教育・保育の事業として、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」または「幼稚園の預かり保育」を選び、かつ他の事業も選んだ 224 人に、特に幼稚園の利用を強く希望するか尋ねると、「はい」が 66.1%、「いいえ」が 25.9%となっています。

6 地域の子育て支援拠点事業の利用状況について

(1) 地域子育て支援拠点事業を利用しているか

問 14 宛名のお子さんは、現在、子育て支援（応援）センター事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援センター」等と呼ばれています）を利用していますか。（あてはまるものすべてに○、□内におおよその利用回数（頻度）を記入）



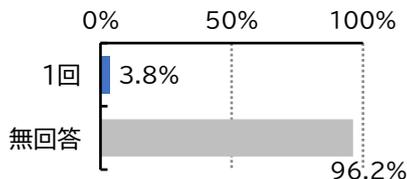
現在、利用している地域子育て支援拠点事業は、「虹の保育園地域子育て支援センター」が2.2%、「子育て応援センター（しわっせ）子育てひろば」が14.2%となっています。
なお、80.6%は「利用していない」と回答しています。

(2) 地域子育て支援拠点事業の利用頻度

①虹の保育園地域子育て支援センター

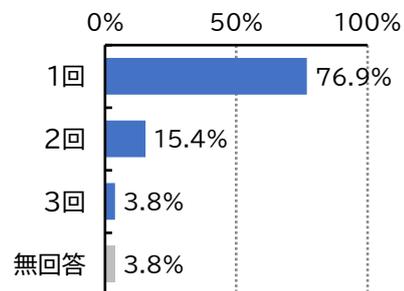
・ 1週あたりの回数

【n=26】



・ 1か月あたりの回数

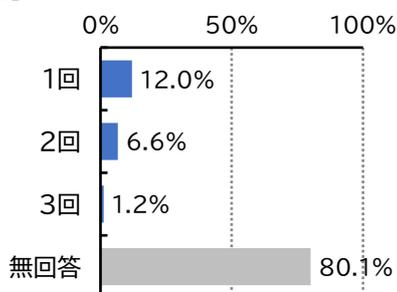
【n=26】



②子育て応援センター（しわっせ）子育てひろば

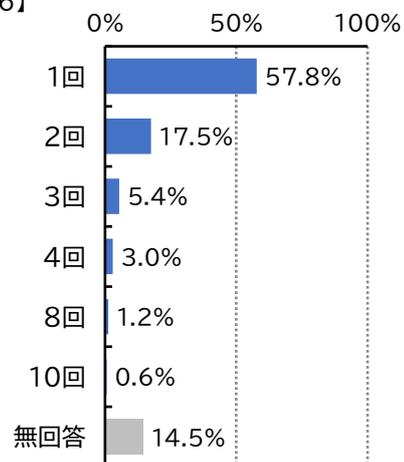
・ 1週あたりの回数

【n=166】



・ 1か月あたり利用頻度

【n=166】

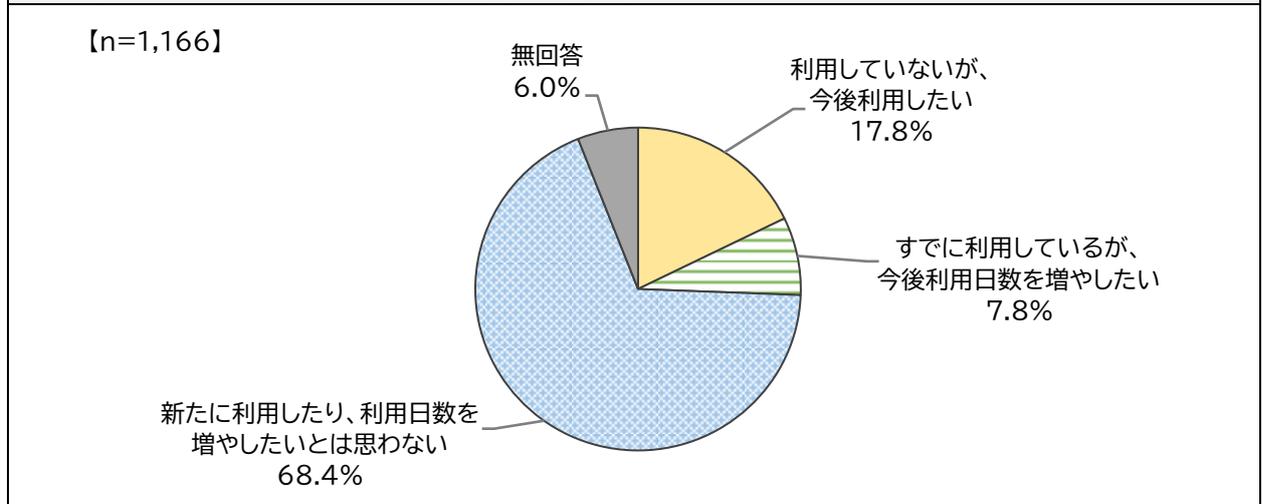


「虹の保育園地域子育て支援センター」を「利用している」と回答した26人に、現在の利用頻度を尋ねると、1週あたりでは「1回」が3.8%となっており、1か月あたりでは「1回」が76.9%と最も多く、次いで「2回」(15.4%)、「3回」(3.8%)となっています。

「子育て応援センター（しわっせ）子育てひろば」を「利用している」と回答した166人に、現在の利用頻度を尋ねると、1週あたりでは「1回」が12.0%と最も多く、次いで「2回」(6.6%)、「3回」(1.2%)となっており、1か月あたりでも「1回」が57.8%と最も多く、次いで「2回」(17.5%)、「3回」(5.4%)と続いています。

(3) 地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向

問 15 問 14 のような子育て支援（応援）センター事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。（1つに○、□内におおよその利用回数（頻度）を記入）



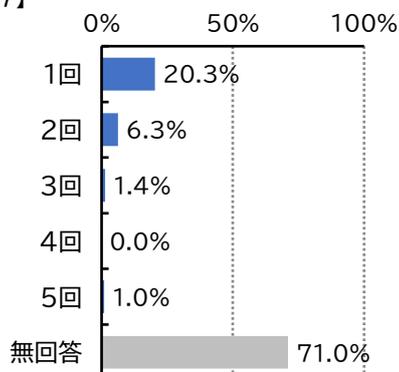
地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向は、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が68.4%と最も多く、次いで「利用していないが、今後利用したい」(17.8%)、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」(7.8%)となっています。

(4) 地域子育て支援拠点事業の利用希望回数

① 「利用していないが、今後利用したい」人の利用希望

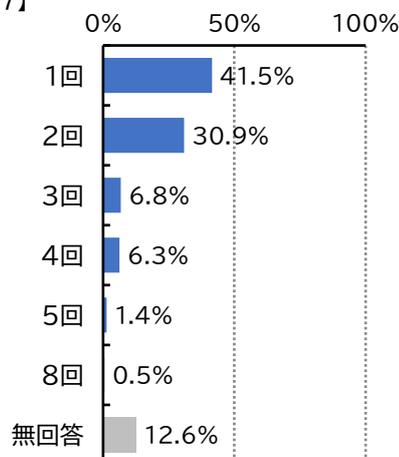
・ 1週あたりの回数

【n=207】



・ 1か月あたりの回数

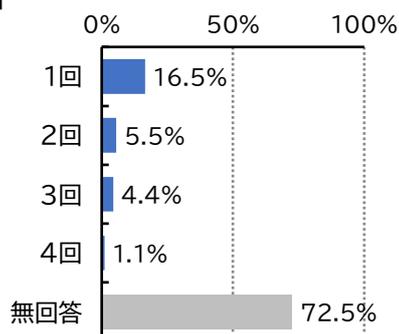
【n=207】



② 「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」人の利用増加希望

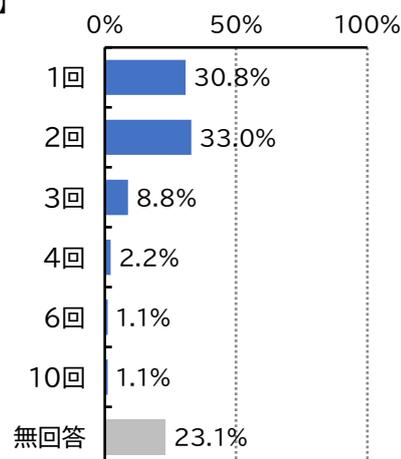
・ 1週あたりの利用希望回数

【n=91】



・ 1か月あたりの利用増加希望回数

【n=91】



地域子育て支援拠点事業を現在「利用していないが今後利用したい」と回答した 207 人に、希望したい回数を尋ねると、1週あたりでは「1回」が 20.3%と最も多く、次いで「2回」(6.3%)、「3回」(1.4%)、「5回」(1.0%)となっており、1か月あたりでは「1回」が 41.5%と最も多く、次いで「2回」(30.9%)、「3回」(6.8%)、「4回」(6.3%)、「5回」(1.4%)、「8回」(0.5%)となっています。

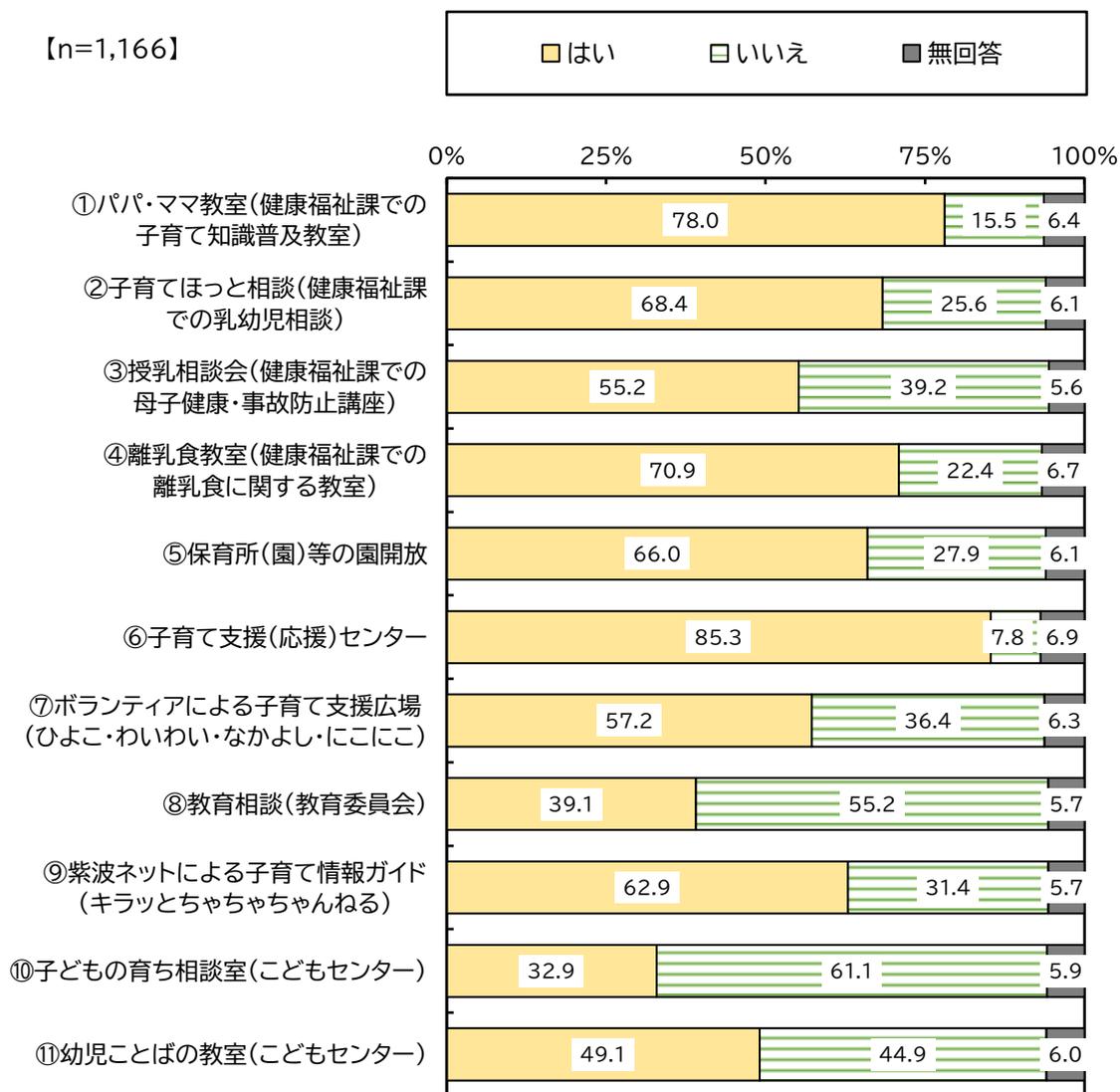
また、地域子育て支援拠点事業を現在「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」と回答した 91 人に、どのくらい増やしたいか尋ねると、1週あたり「1回」が 16.5%と最も多く、次いで「2回」(5.5%)、「3回」(4.4%)、「4回」(1.1%)となっており、1か月あたりでは「2回」が 33.0%と最も多く、次いで「1回」(30.8%)、「3回」(8.8%)、「4回」(2.2%)、「6回」、「10回」(ともに 1.1%)となっています。

(5) 町が行っている子育て支援関連事業の認知度

問 16 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。(①～⑪の事業ごとにA～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○)

A. 知っている

【n=1,166】

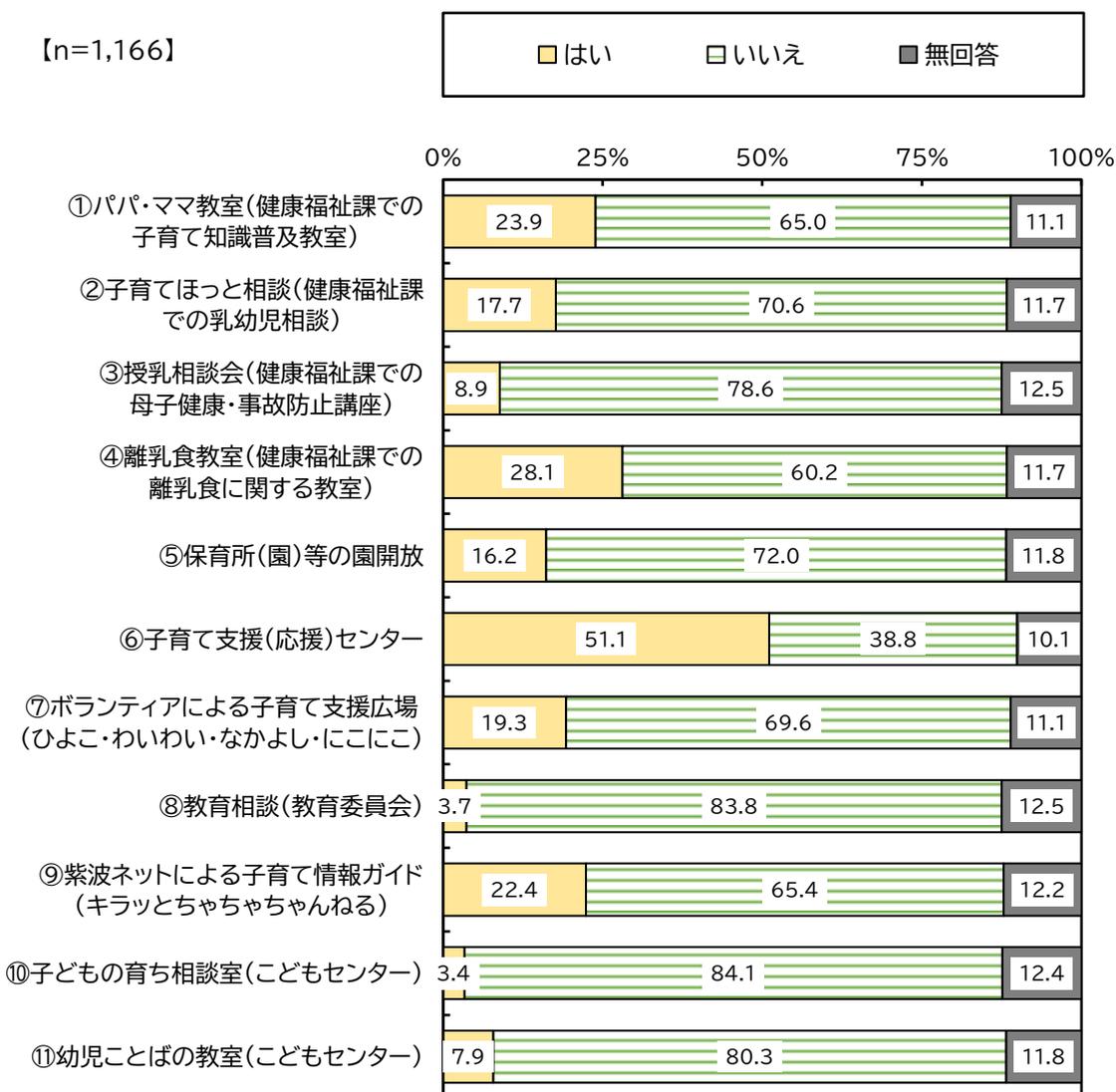


町が行っている子育て支援関連事業を「知っているか」について、「はい」の割合は「⑥子育て支援(応援)センター」が85.3%と最も多くなっており、次いで「①パパ・ママ教室(健康福祉課での子育て知識普及教室)」(78.0%)、「④離乳食教室(健康福祉課での離乳食に関する教室)」(70.9%)、「②子育てほっと相談(健康福祉課での乳幼児相談)」(68.4%)、「⑤保育所(園)等の園開放」(66.0%)と続いています。

(6) 町が行っている子育て支援関連事業の利用状況

B. 利用したことがある

【n=1,166】

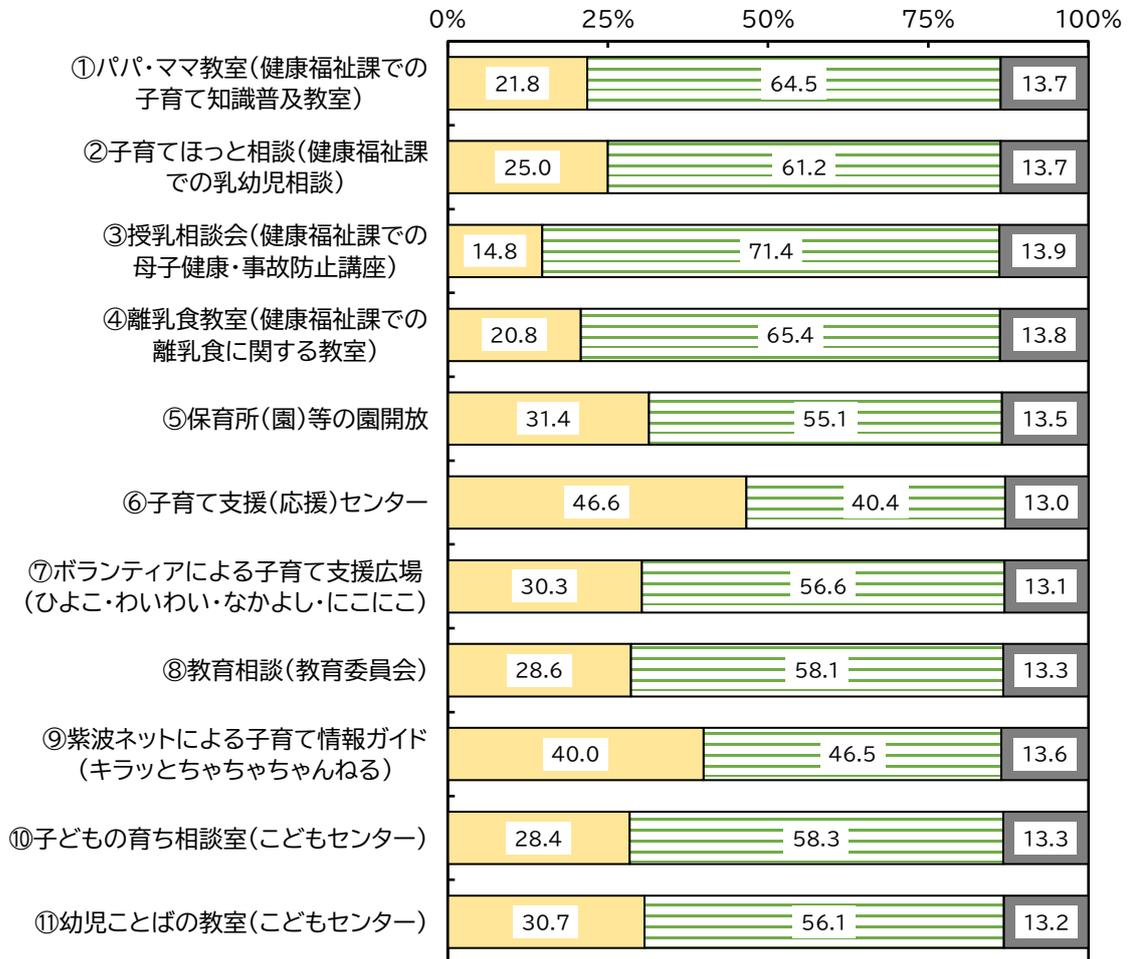


町が行っている子育て支援関連事業を「利用したことがあるか」について、「はい」の割合は「⑥子育て支援(応援)センター」が51.1%と最も多くなっており、次いで「④離乳食教室(健康福祉課での離乳食に関する教室)」(28.1%)、「①パパ・ママ教室(健康福祉課での子育て知識普及教室)」(23.9%)、「⑨紫波ネットによる子育て情報ガイド(キラッとちゃちゃちゃんねる)」(22.4%)、「⑦ボランティアによる子育て支援広場(ひよこ・わいわい・なかよし・にこにこ)」(19.3%)と続いています。

(7) 町が行っている子育て支援関連事業の利用希望

C. 今後利用したい

【n=1,166】



町が行っている子育て支援関連事業を「今後利用したいか」について、「はい」の割合は「⑥子育て支援(応援)センター」が46.6%と最も多くなっており、次いで「⑨紫波ネットによる子育て情報ガイド(キラッとちゃちゃちゃんねる)」(40.0%)、「⑤保育所(園)等の園開放」(31.4%)、「⑩子どもの育ち相談室(こどもセンター)」(30.7%)、「⑦ボランティアによる子育て支援広場(ひよこ・わいわい・なかよし・にこにこ)」(30.3%)と続いています。

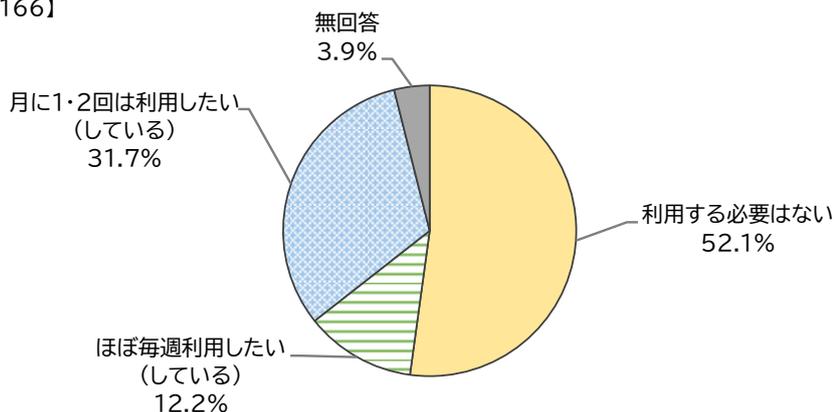
7 土曜日・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

(1) 土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望

問 17 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望（一時的な利用は除きます）はありますか。なお、これらの事業の利用には一定の利用者負担が発生します。（それぞれ1つに○、希望がある場合は□内に利用したい時間帯を[例]18時のように24時間制で記入）

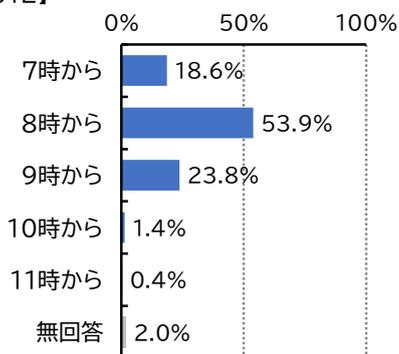
■土曜日

【n=1,166】



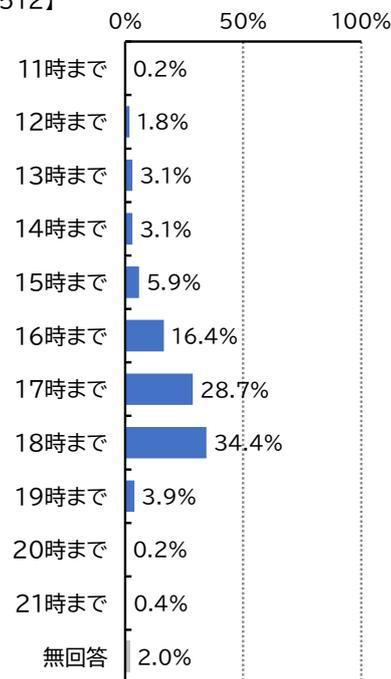
・利用したい開始時間

【n=512】



・利用したい終了時間

【n=512】



土曜日の「定期的な教育・保育事業」の利用希望は、「ほぼ毎週利用したい（している）」が12.2%、「月に1・2回は利用したい（している）」が31.7%となっており、合わせると全体の43.9%が『土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望がある』と回答しています。

なお、52.1%は「利用する必要はない」と回答しています。

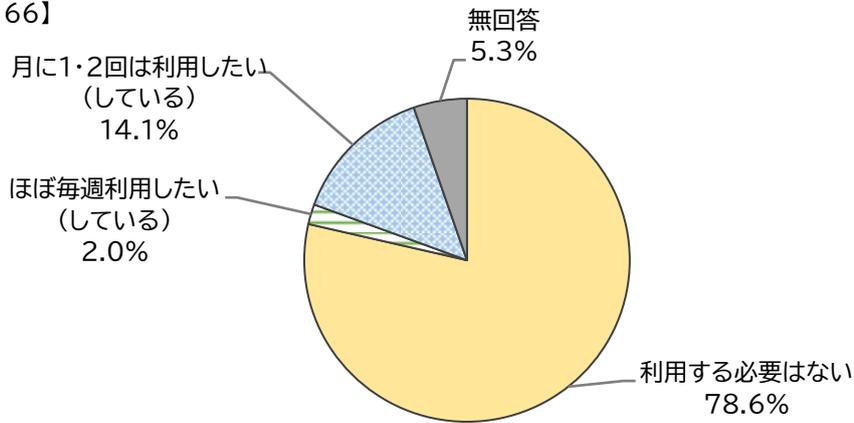
また、『土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望がある』と回答した512人に、利用したい開始時間と終了時間を尋ねると、開始時間は「8時から」が53.9%と最も多く、終了時間は「18時まで」が34.4%と最も多くなっています。

(2) 日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望

問 17 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望（一時的な利用は除きます）はありますか。なお、これらの事業の利用には一定の利用者負担が発生します。（それぞれ1つに○、希望がある場合は□内に利用したい時間帯を[例]18時のように24時間制で記入）

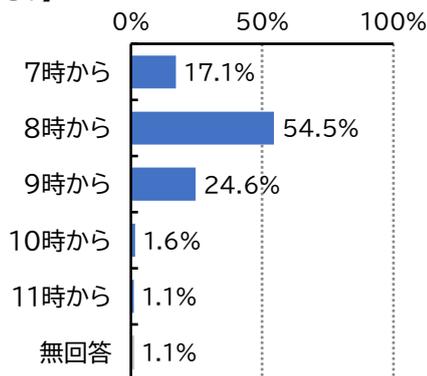
■日曜日・祝日

【n=1,166】



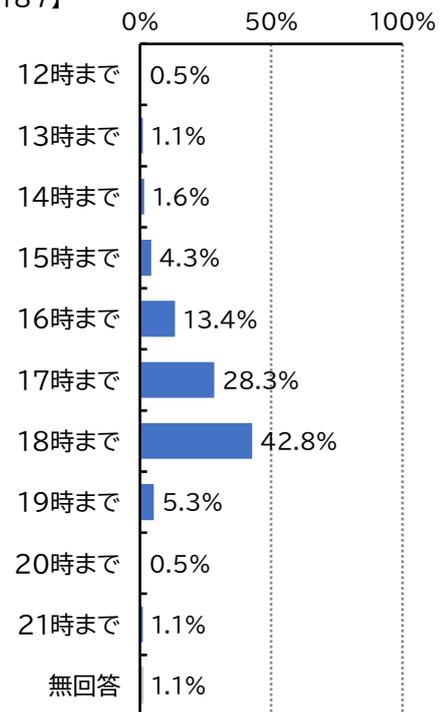
・利用したい開始時間

【n=187】



・利用したい終了時間

【n=187】



日曜日・祝日の「定期的な教育・保育事業」の利用希望は、「ほぼ毎週利用したい(している)」が2.0%、「月に1・2回は利用したい(している)」が14.1%となっており、合わせると全体の16.1%が『日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望がある』と回答しています。

なお、78.6%は「利用する必要はない」と回答しています。

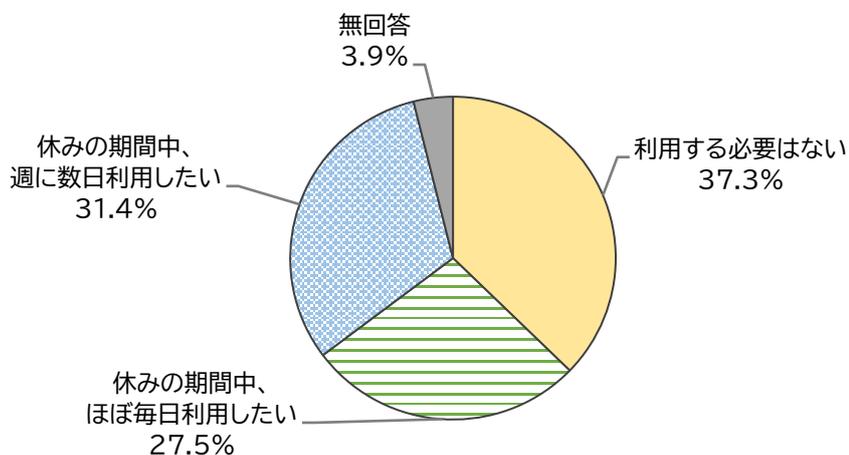
また、『日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望がある』と回答した187人に、利用したい開始時間と終了時間を尋ねると、開始時間は「8時から」が54.5%と最も多く、終了時間は「18時まで」が42.8%と最も多くなっています。

(3) 【幼稚園利用者】長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用希望

問 18 【「幼稚園」を利用されている方のみ】

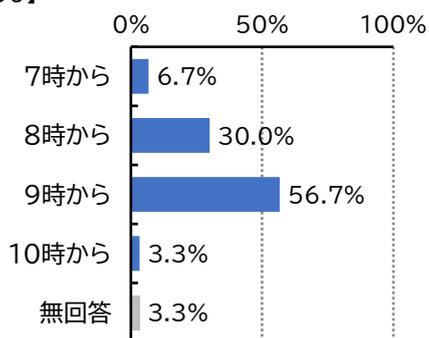
宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。なお、これらの事業の利用には一定の利用者負担が発生します。(1つに○、希望がある場合は□内に利用したい時間帯を[例]18時のように24時間制で記入)

【n=51】



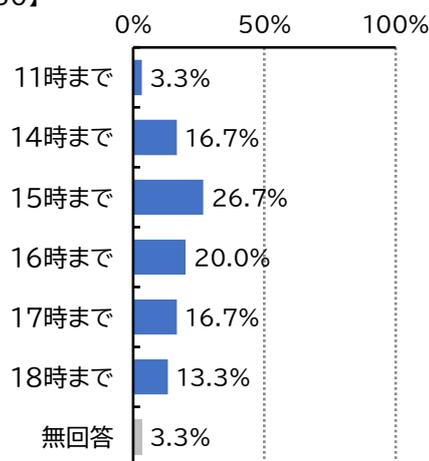
・利用したい開始時間

【n=30】



・利用したい終了時間

【n=30】



「幼稚園」を利用している 51 人に、長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望を尋ねると、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が 27.5%、「休みの期間中、週に数日利用したい」が 31.4% となっており、合わせると 58.9% が『長期休暇期間中に教育・保育事業を利用したい』と回答しています。

なお、37.3% が「利用する必要はない」と回答しています。

また、『長期休暇期間中に教育・保育事業を利用したい』と回答した 30 人に、利用したい開始時間と終了時間を尋ねると、開始時間は「9時から」が 56.7% と最も多く、次いで「8時から」(30.0%)、「7時から」(6.7%)、「10時から」(3.3%) となっており、終了時間は「15時まで」が 26.7% と最も多く、次いで「16時まで」(20.0%)、「14時まで」、「17時まで」(ともに 16.7%)、「18時まで」(13.3%)、「11時まで」(3.3%) となっています。

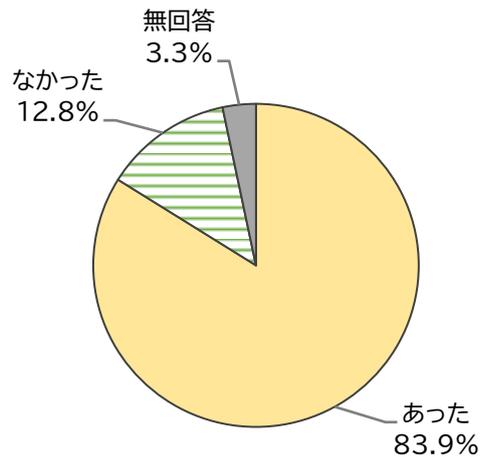
8 お子さんの病気の際の対応について【平日の教育・保育を利用する方のみ】

(1) 病気やケガで教育・保育の事業が利用できなかった経験

問19 【問12で「1. 利用している」に○をつけた方のみ】

この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。(1つに○)

【n=951】

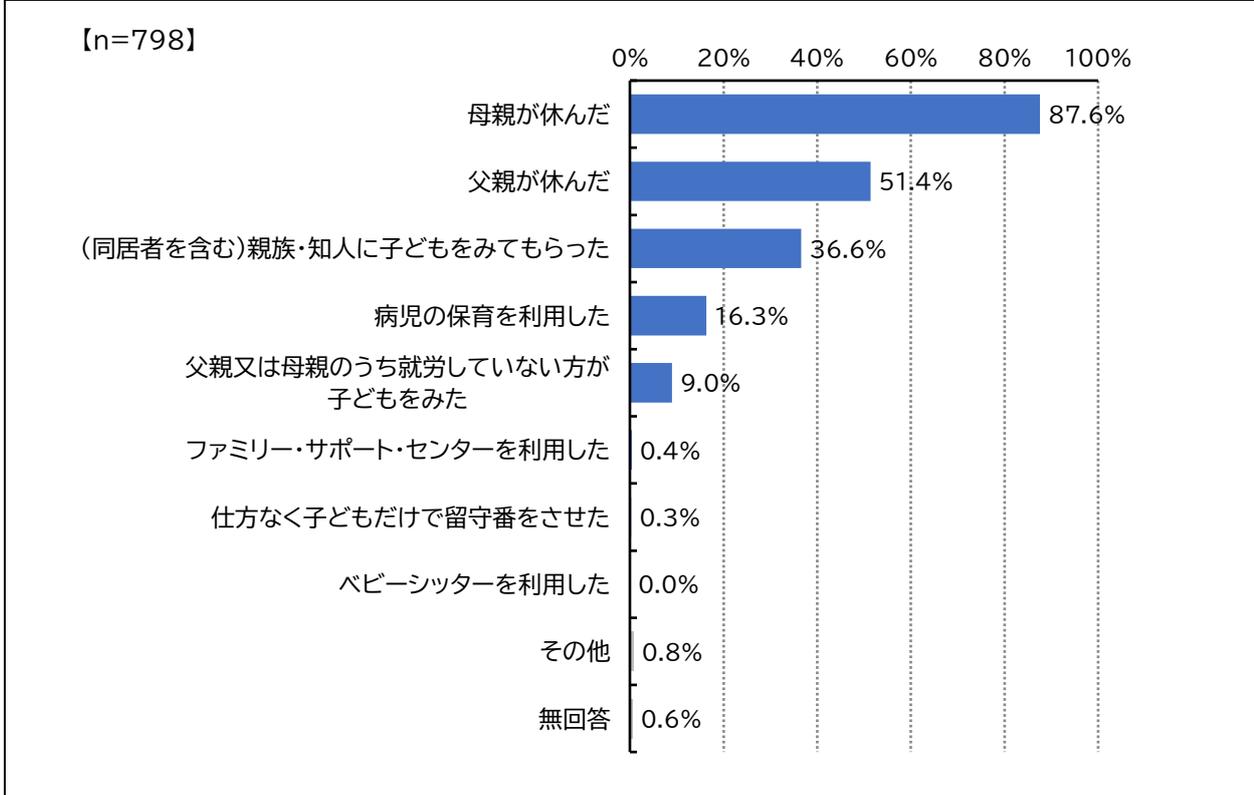


平日の教育・保育事業を「利用している」と回答した951人に、子どもが病気やケガで教育・保育事業を利用できなかったことがあったか尋ねると、「あった」が83.9%、「なかった」が12.8%となっています。

(2) 病気やケガで教育・保育の事業が利用できなかった場合の対処方法

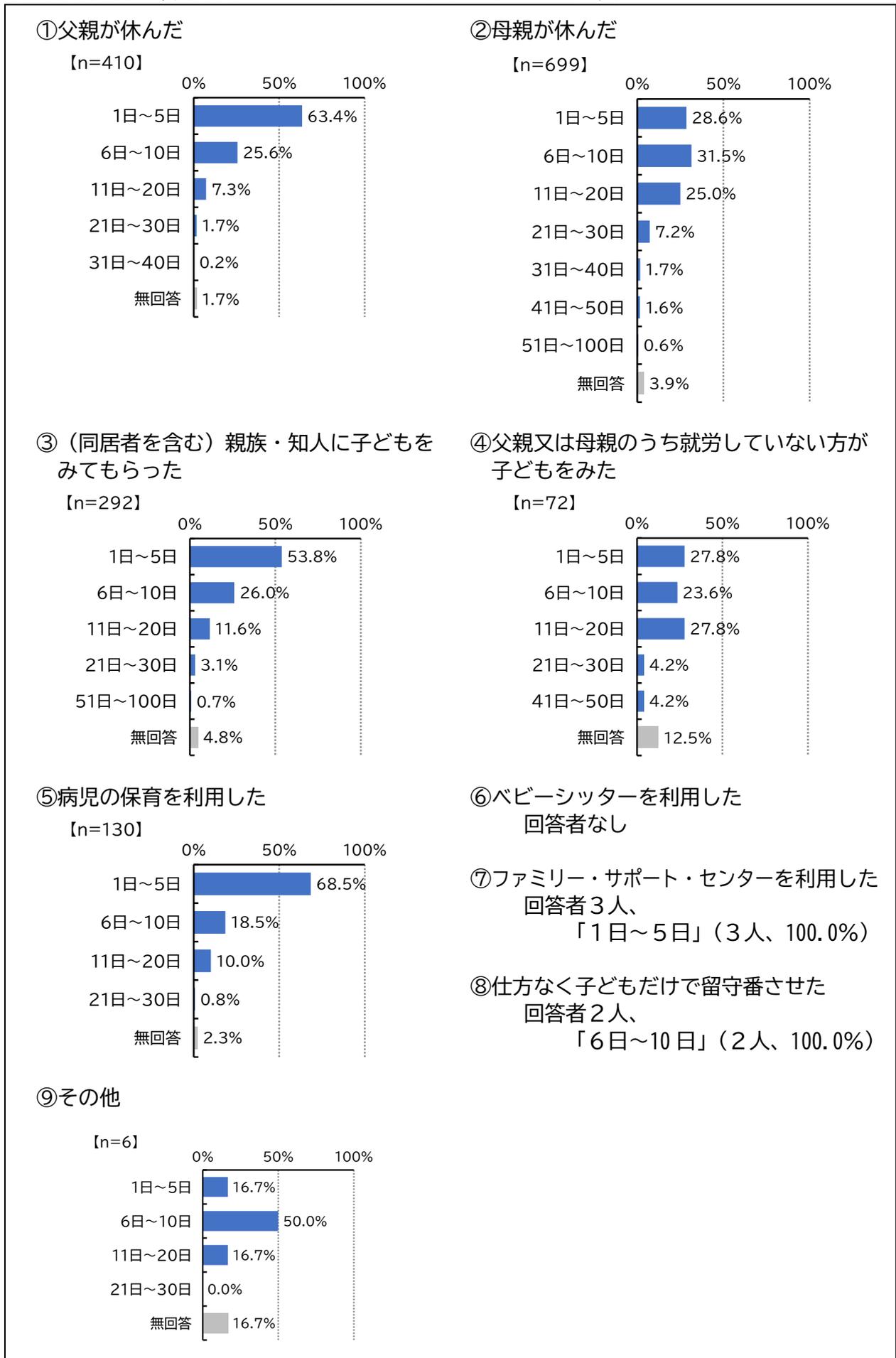
問 19-1 【問 19 で「1. あった」に○をつけた方のみ】

宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法をお答えください。(あてはまるものすべてに○、□内にそれぞれの日数を記入、半日程度の対応の場合も1日とカウントする)



子どもが病気やケガで教育・保育事業を利用できなかったことがあったと回答した 798 人に、1年間における対処方法を尋ねると、「母親が休んだ」が87.6%と最も多く、次いで「父親が休んだ」(51.4%)、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」(36.6%)、「病児の保育を利用した」(16.3%)、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」(9.0%)、「ファミリー・サポート・センターを利用した」(0.4%)、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」(0.3%)となっています。

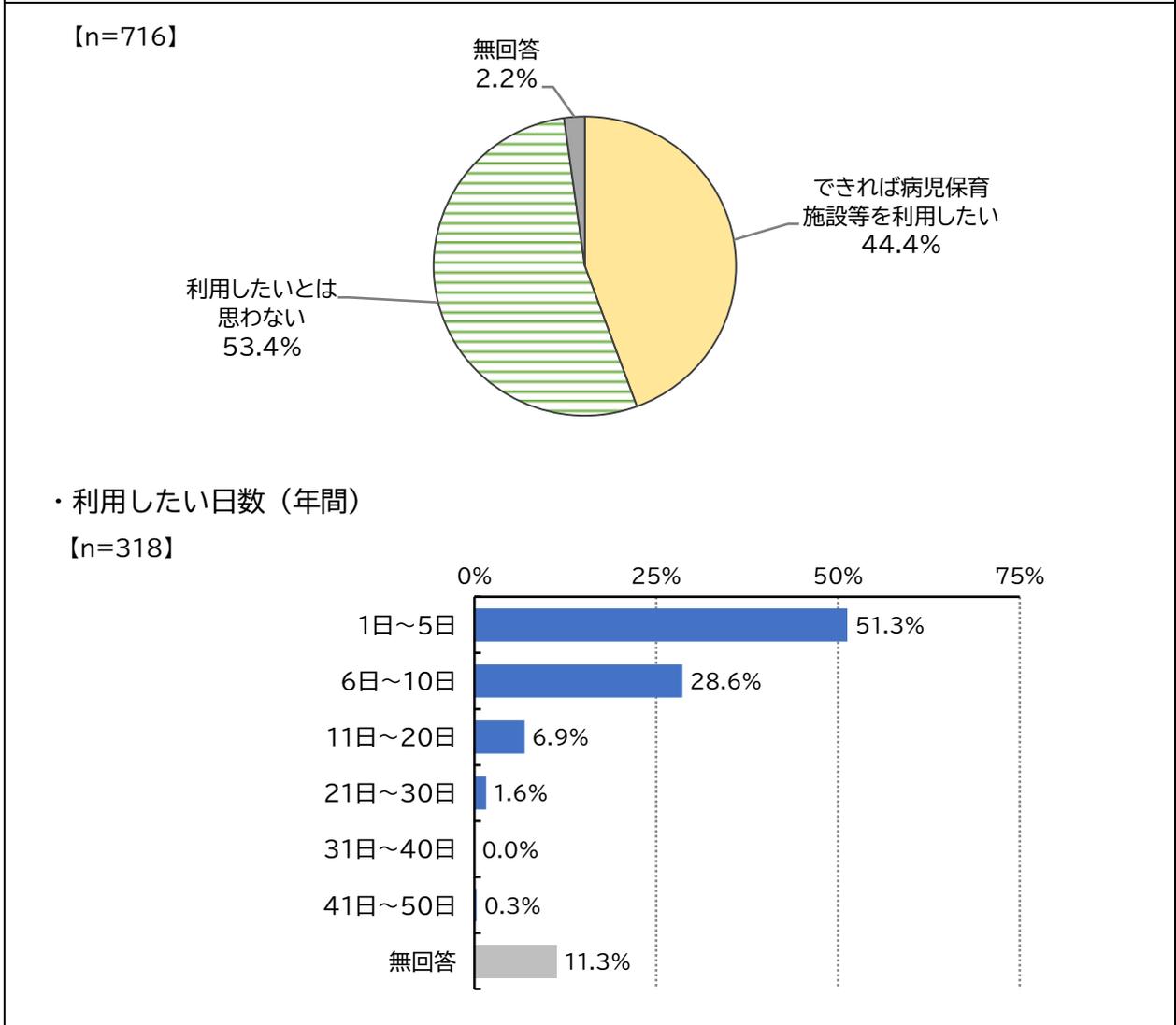
●対処方法別の年間日数については、次のとおりとなっています。



(3) 病児保育の利用希望

問 19-2 【問 19-1 で「1. 父親が休んだ」、「2. 母親が休んだ」に○をつけた方のみ】

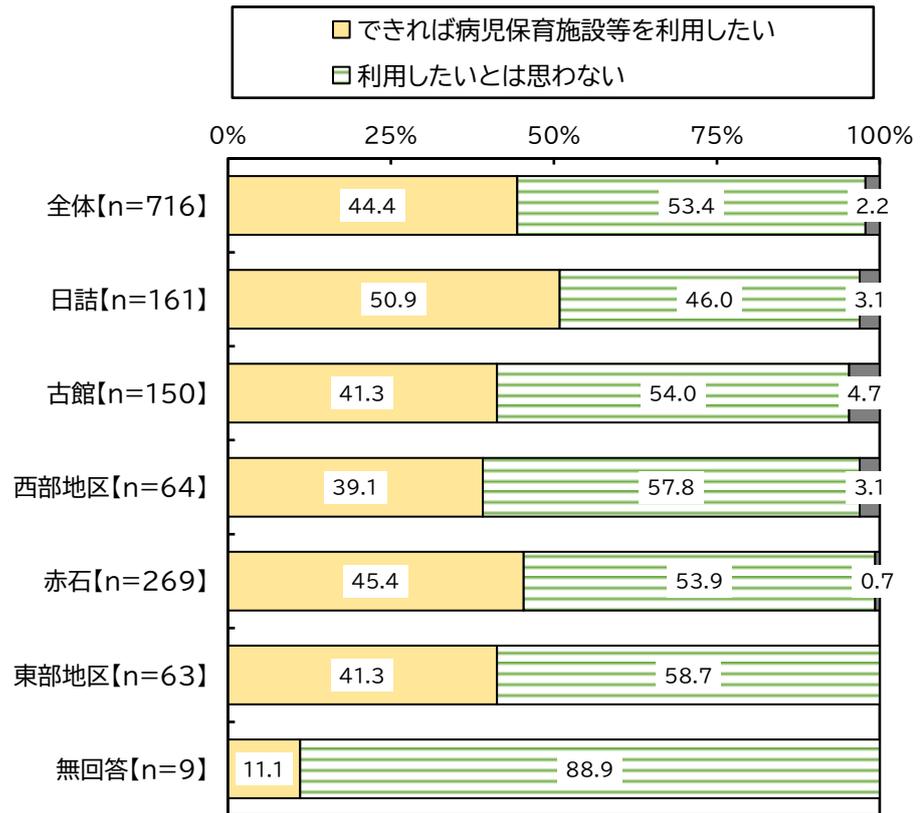
その際、「できれば病児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。(1つに○、利用したい場合は□内に日数を記入)



子どもが病気やケガで教育・保育事業を利用できなかった際の対処方法として、母親もしくは父親が休んだと回答した 716 人に、その際に病児保育施設等を利用したいと思ったか尋ねると、「できれば病児保育施設等を利用したい」が 44.4%、「利用したいとは思わない」が 53.4% となっています。

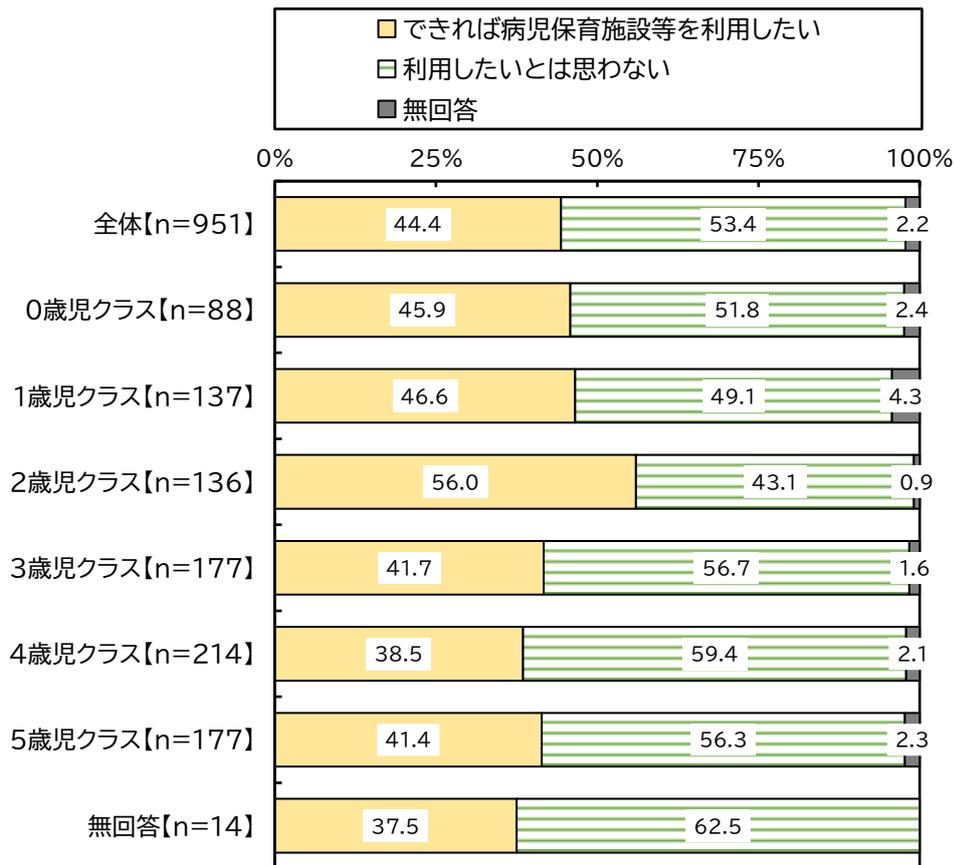
「できれば病児保育施設等を利用したい」と回答した 318 人に、年間の希望利用日数を尋ねると、1 年あたり「1 日～5 日」が 51.3% と最も多く、次いで「6 日～10 日」(28.6%)、「11 日～20 日」(6.9%)、「21 日～30 日」(1.6%)、「41 日～50 日」(0.3%) となっています。

《地域別》病児保育の利用希望



病児保育の利用希望を地域別にみると、「できれば病児保育施設等を利用したい」の回答は「日詰」が50.9%と最も多く、次いで「赤石」(45.4%)、「古館」、「東部地区」(ともに41.3%)、「西部地区」(39.1%)となっています。

《年齢別》病児保育の利用希望

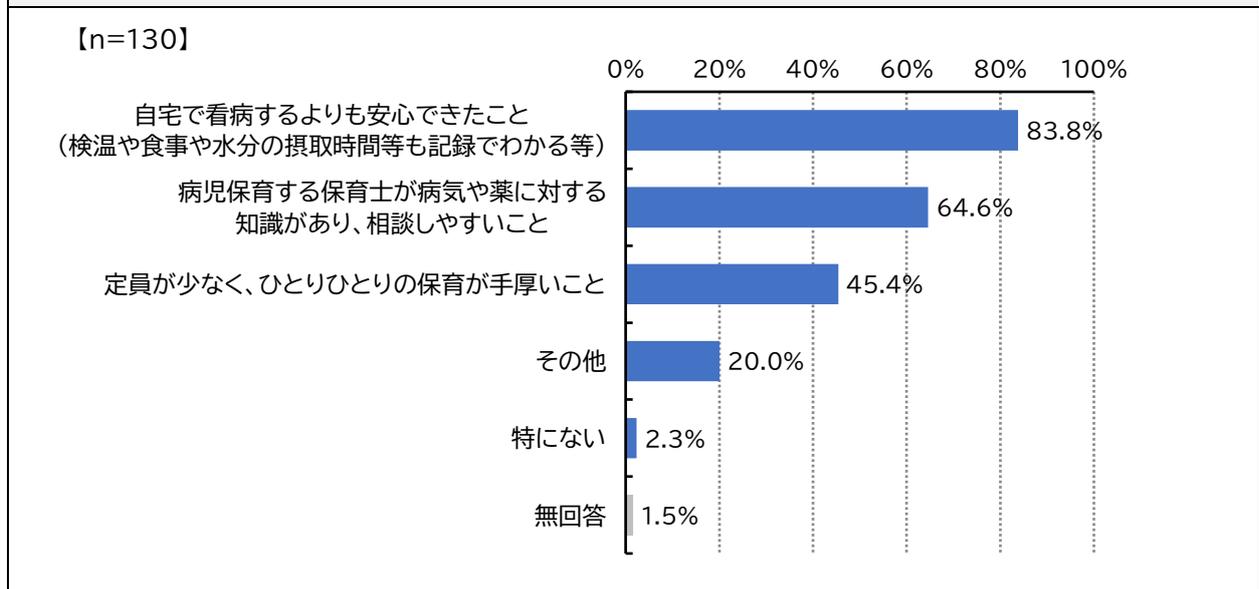


病児保育の利用希望を年齢別にみると、「できれば病児保育施設等を利用したい」の回答は「2歳児クラス」が56.0%と最も多く、次いで「1歳児クラス」(46.6%)、「0歳児クラス」(45.9%)、「3歳児クラス」(41.7%)、「5歳児クラス」(41.4%)、「4歳児クラス」(38.5%)となっています。

(4) 病児保育室を利用して良かったこと

問 19-3 【問 19-1 で「5. 病児の保育を利用した」に○をつけた方のみ】

病児保育室を利用して、良かったことを選びください。(あてはまるものすべてに○)



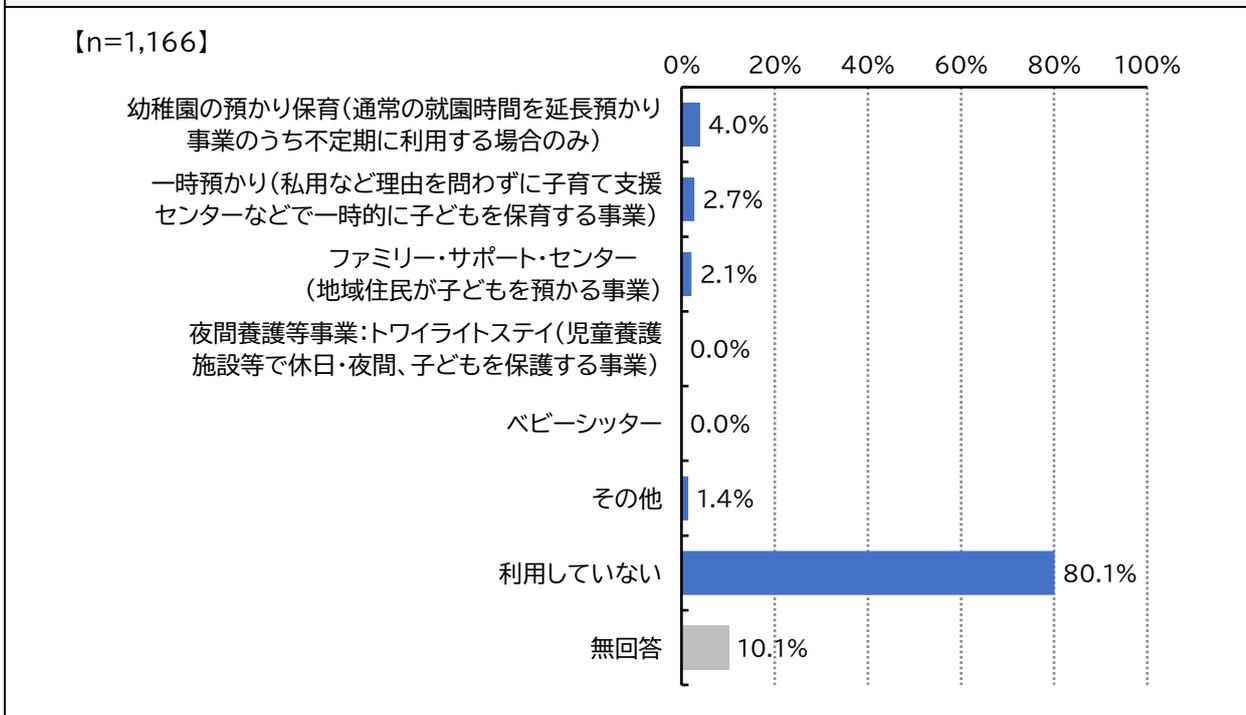
「病児の保育を利用した」と回答した 130 人に、病児保育室を利用して良かったことを尋ねると、「自宅で看病するよりも安心できたこと（検温や食事や水分の摂取時間等も記録でわかる等）」が 83.8% と最も多く、次いで「病児保育する保育士が病気や薬に対する知識があり、相談しやすいこと」(64.6%)、「定員が少なく、ひとりひとりの保育が手厚いこと」(45.4%) となっています。

なお、2.3% は「特にない」と回答しています。

9 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりの利用について

(1) 私用等の目的での不定期の教育・保育事業の利用状況

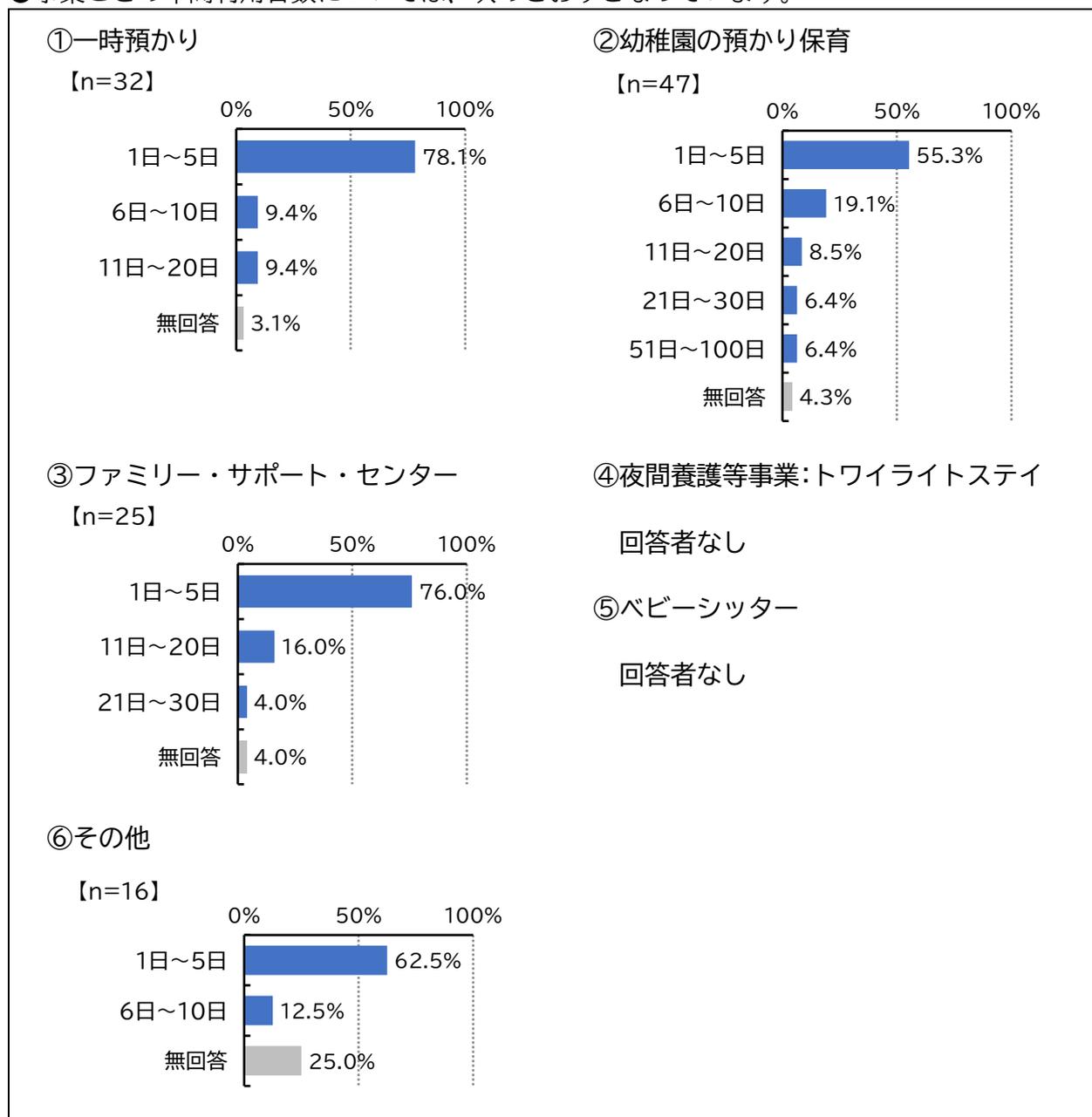
問 20 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。（あてはまるものすべてに○、□内に1年間のおおよその利用日数を記入）



私用や親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業は、「幼稚園の預かり保育（通常就園時間を延長預かり事業のうち不定期に利用する場合のみ）」が 4.0%と最も多く、次いで「一時預かり（私用など理由を問わずに子育て支援センターなどで一時的に子どもを保育する事業）」(2.7%)、「ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）」(2.1%)となっています。

なお、80.1%は「利用していない」と回答しています。

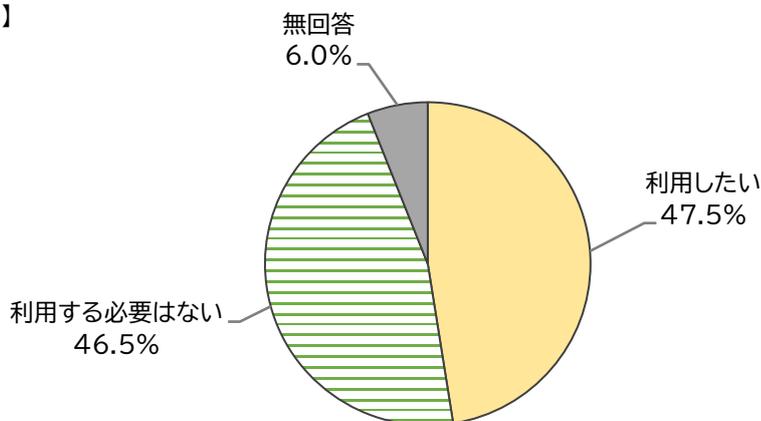
●事業ごとの年間利用日数については、次のとおりとなっています。



(2) 私用等の目的での不定期の教育・保育事業の利用希望

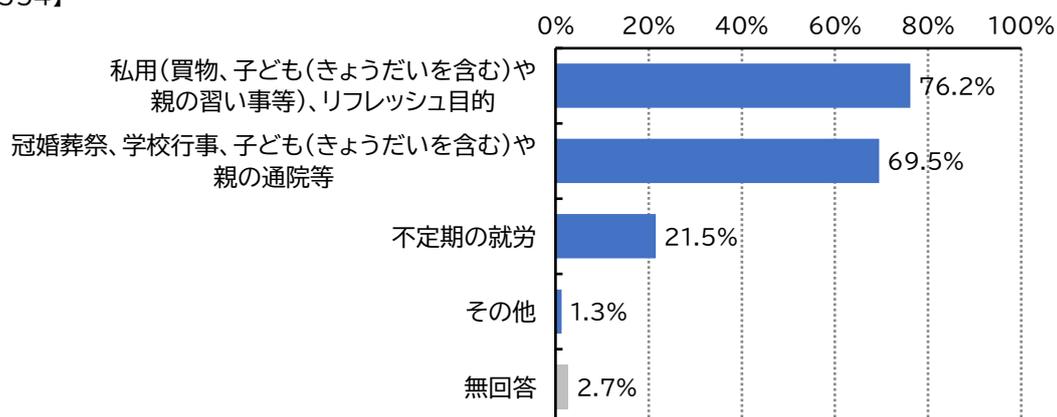
問 21 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。(あてはまる番号・記号すべてに○、利用したい場合は□内に日数の合計と目的別の内訳の日数を記入)

【n=1,166】



・ 不定期の教育・保育事業を利用したい目的

【n=554】



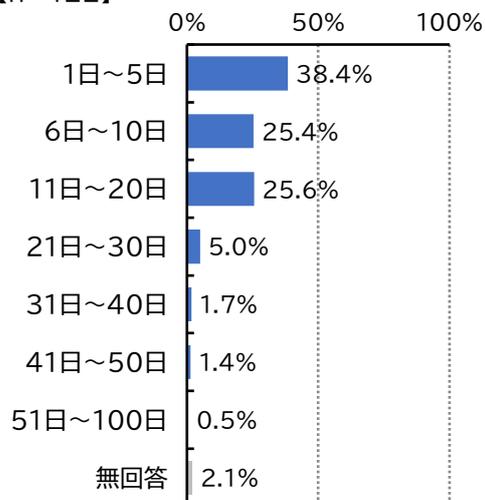
私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期の教育・保育事業を利用する必要があると思うかは、「利用したい」が47.5%、「利用する必要はない」が46.5%となっています。

不定期の教育・保育事業の利用目的は、「私用(買物、子ども(きょうだいを含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的」が76.2%と最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども(きょうだいを含む)や親の通院等」(69.5%)、「不定期の就労」(21.5%)となっています。

●目的別の年間希望利用日数については、次のとおりとなっています。

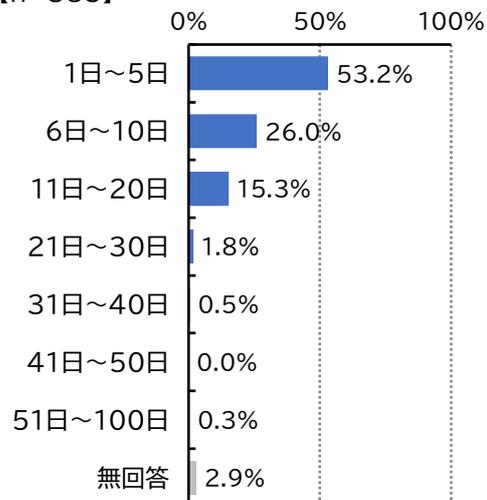
ア. 私用（買物、子ども（きょうだいを含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的

【n=422】



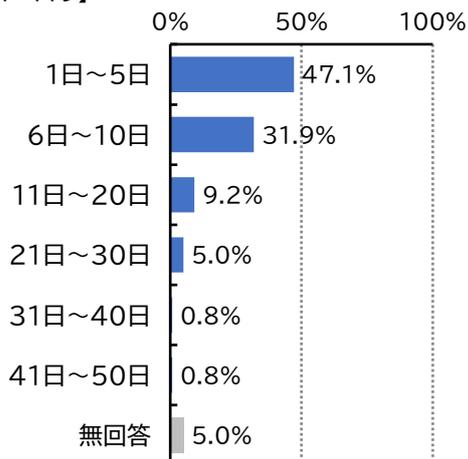
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（きょうだいを含む）や親の通院等

【n=385】



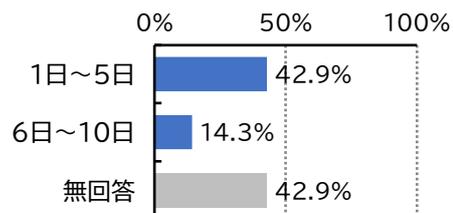
ウ. 不定期の就労

【n=119】

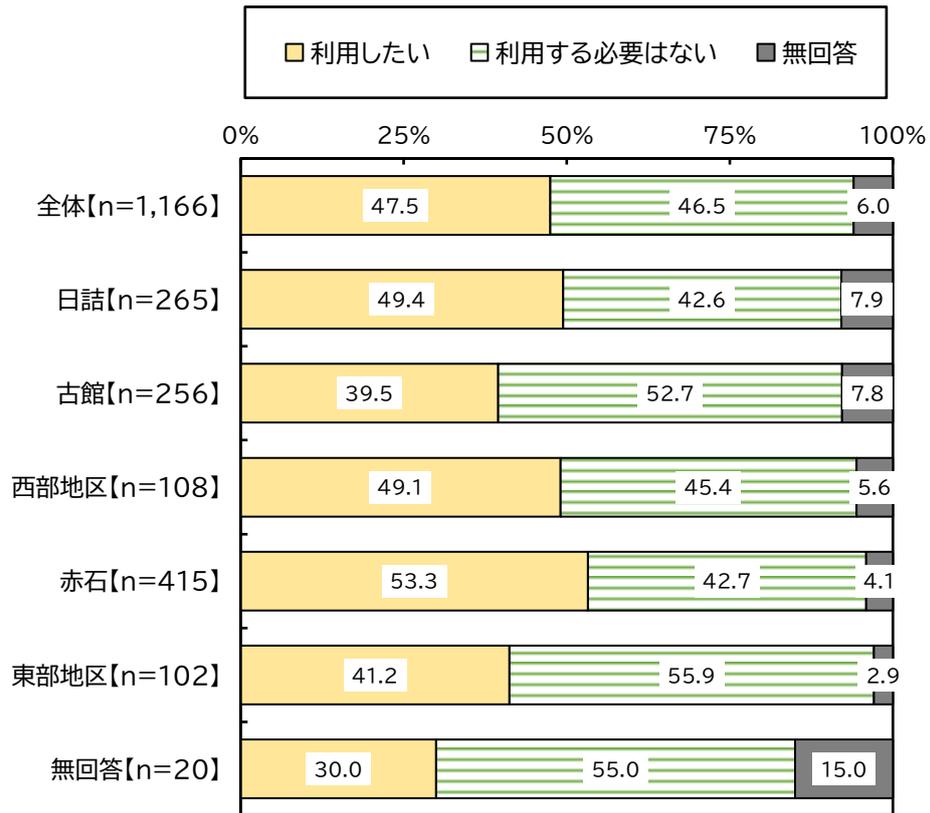


エ. その他

【n=7】

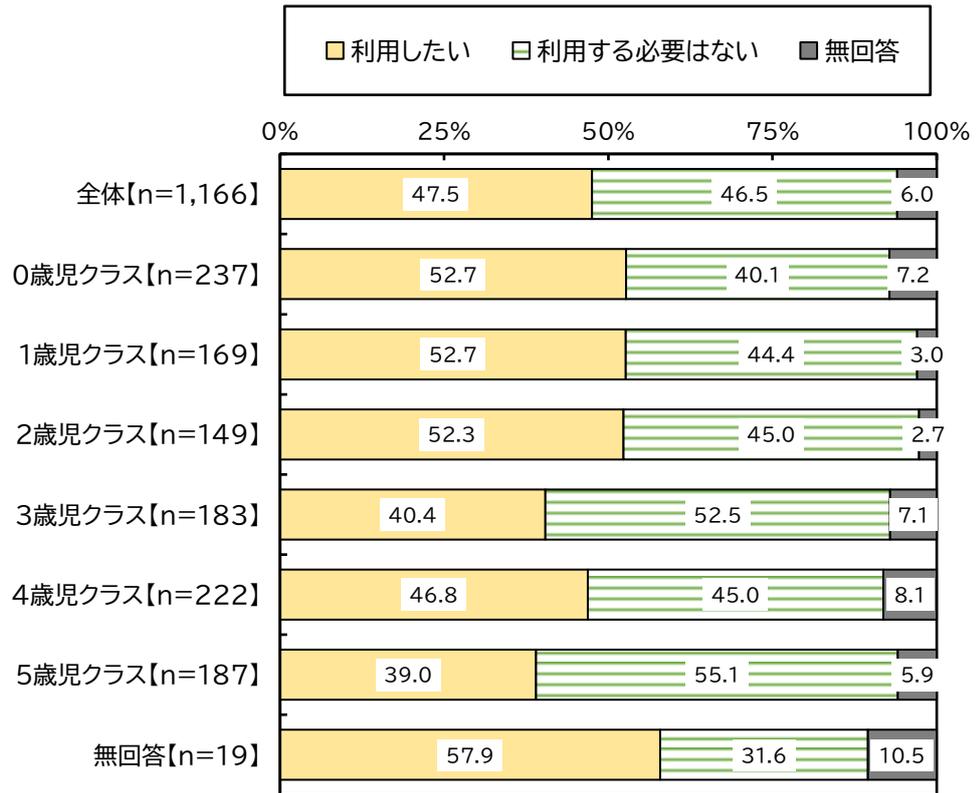


《地域別》私用等の目的での不定期の教育・保育事業の利用希望



私用等の目的での不定期の教育・保育事業の利用希望を年齢別にみると、「利用したい」の回答は「赤石」が53.3%と最も多く、次いで「日詰」(49.4%)、「西部地区」(49.1%)、「東部地区」(41.2%)、「古館」(39.5%)となっています。

《年齢別》私用等の目的での不特定の教育・保育事業の利用希望

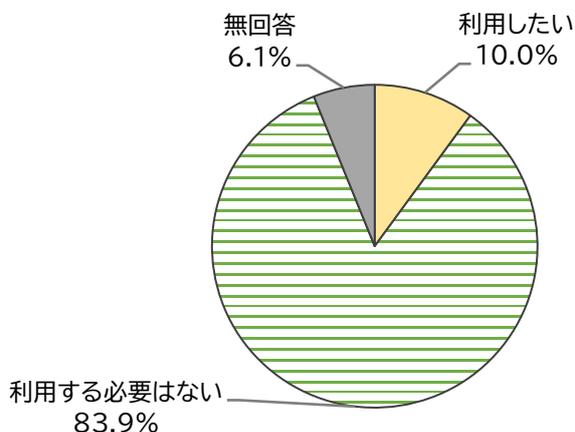


私用等の目的での不特定の教育・保育事業の利用希望を年齢別にみると、「利用したい」の回答は「0歳児クラス」が52.7%と最も多く、次いで「1歳児クラス」(52.7%)、「2歳児クラス」(52.3%)、「4歳児クラス」(46.8%)、「3歳児クラス」(40.4%)、「5歳児クラス」(39.0%)となっています。

(3) 短期入所生活援助事業の利用希望

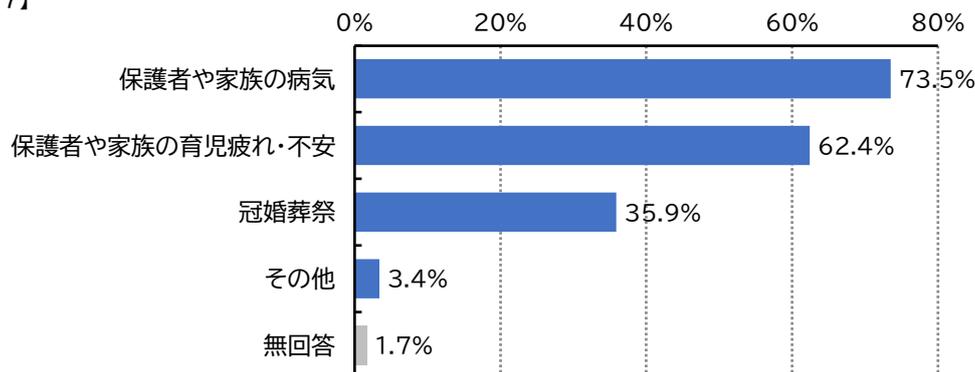
問 22 宛名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（きょうだい含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業の利用希望をお答えください。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。（あてはまる番号・記号すべてに○、利用したい場合は□内に泊数の合計と目的別の内訳の泊数を記入）

【n=1,166】



・短期入所生活援助事業を利用したい目的

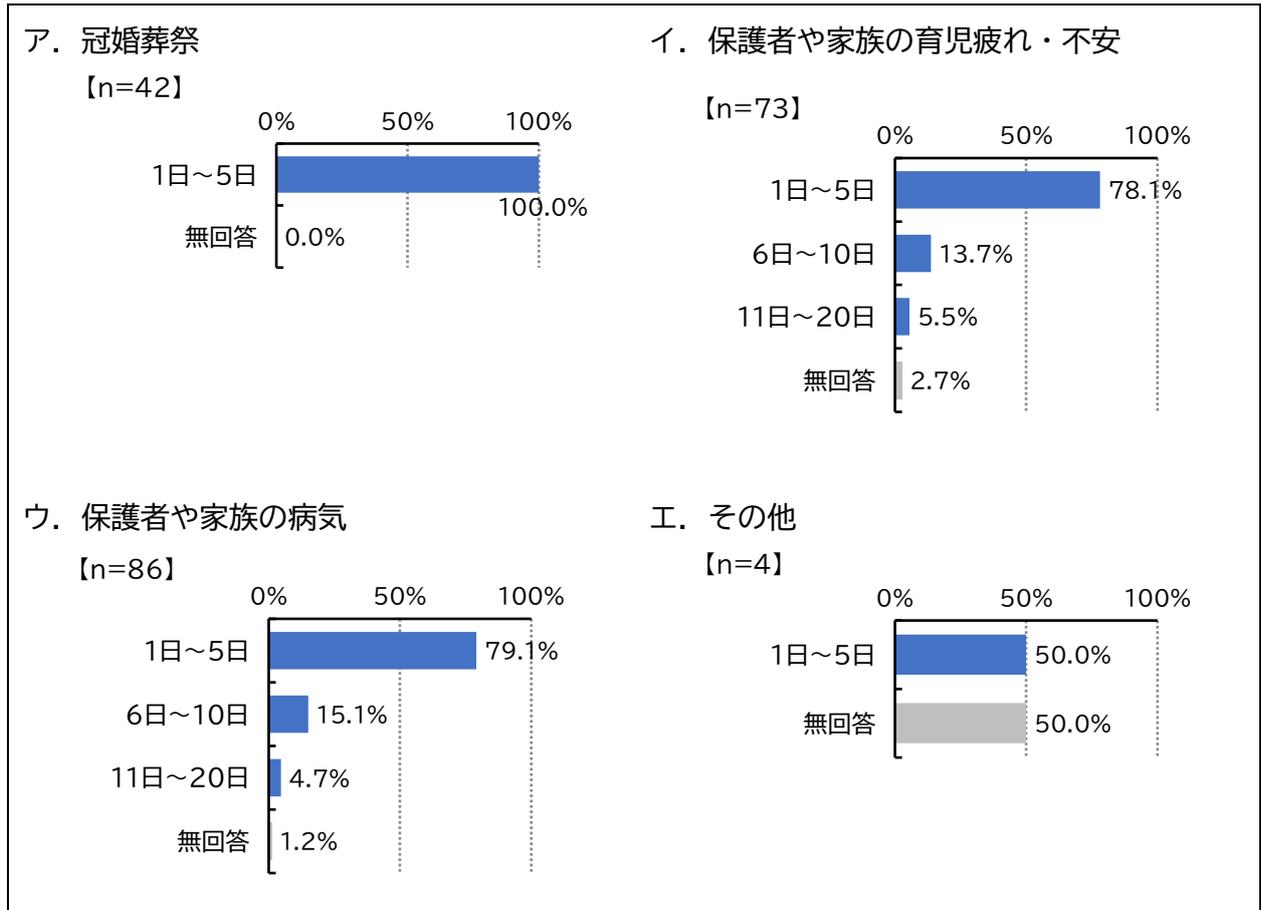
【n=117】



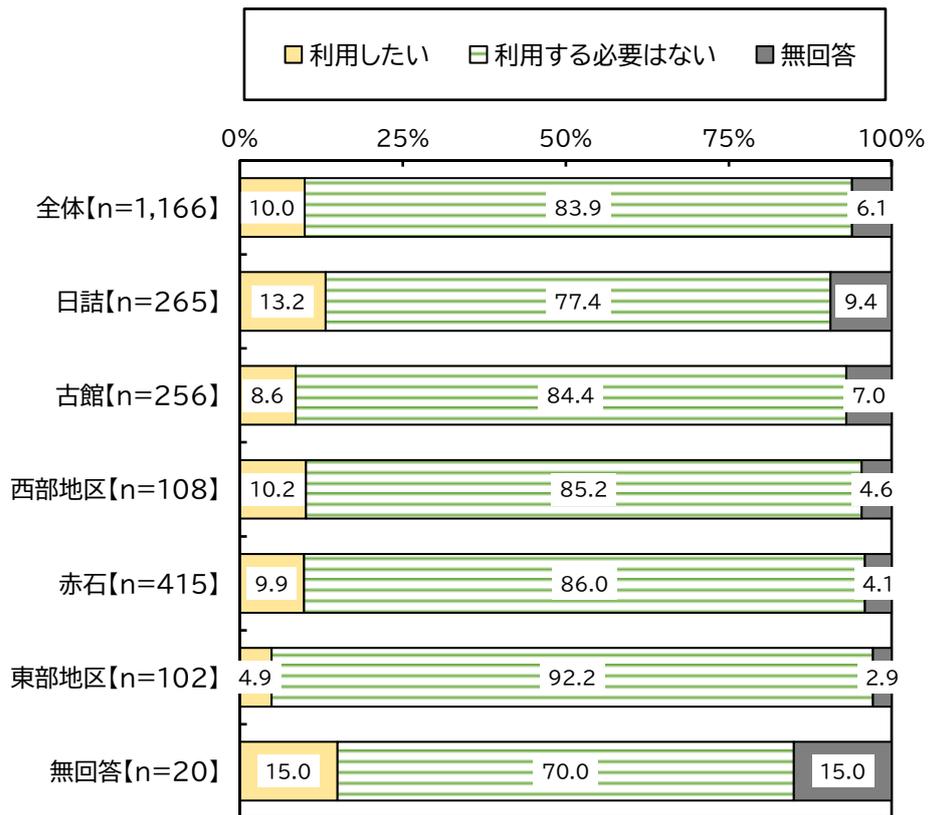
短期入所生活援助事業の利用希望は、「利用したい」が 10.0%、「利用する必要はない」が 83.9%となっています。

また、短期入所生活援助事業の利用目的は、「保護者や家族の病気」が 73.5%と最も多く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」(62.4%)、「冠婚葬祭」(35.9%)となっています。

●目的別の年間希望利用日数については、次のとおりとなっています。

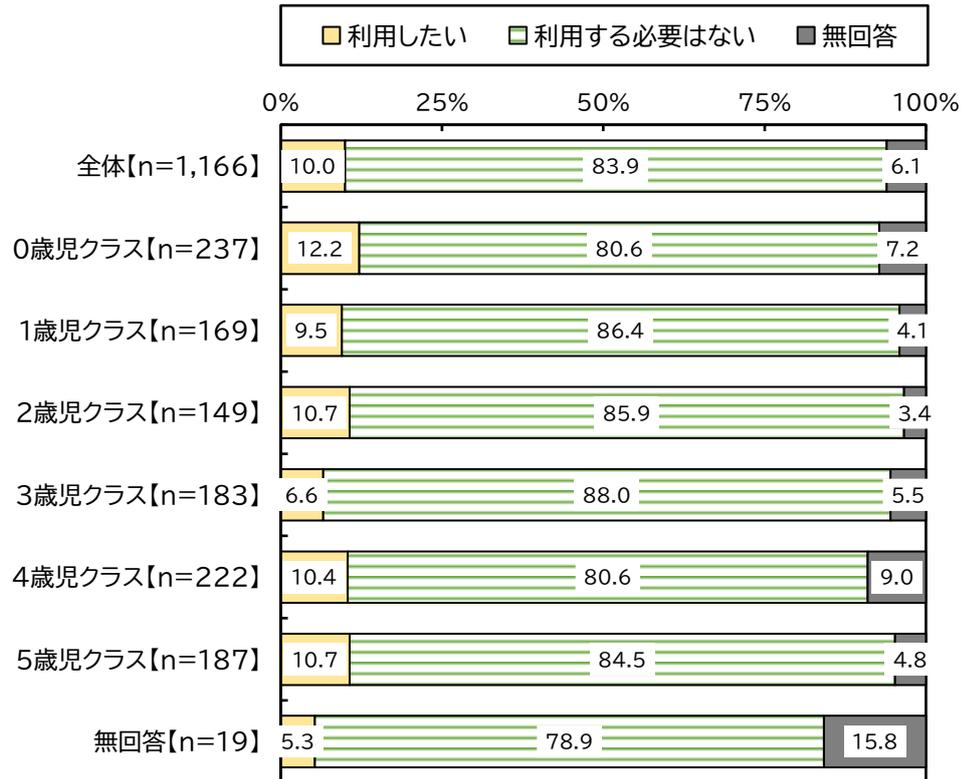


《地域別》短期入所生活援助事業の利用希望



短期入所生活援助事業の利用希望を地域別にみると、「利用したい」の回答は「日詰」が13.2%と最も多く、次いで「西部地区」(10.2%)、「赤石」(9.9%)、「古館」(8.6%)、「東部地区」(4.9%)となっています。

《年齢別》短期入所生活援助事業の利用希望



短期入所生活援助事業の利用希望を年齢別にみると、「利用したい」の回答は「0歳児クラス」が12.2%と最も多く、次いで「2歳児クラス」、「5歳児クラス」（ともに10.7%）、「4歳児クラス」（10.4%）、「1歳児クラス」（9.5%）、「3歳児クラス」（6.6%）となっています。

10 小学校就学後の放課後の過ごし方について【5歳以上のみ】

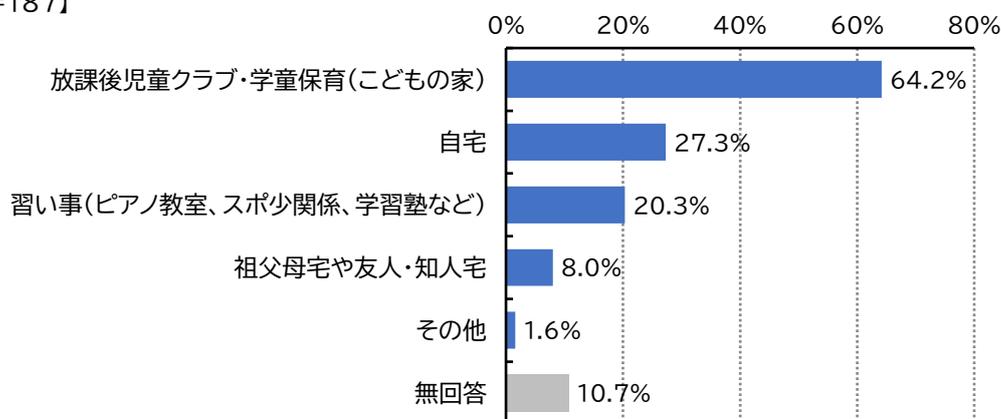
(1) 小学校低学年（1・2年生）時に子どもを放課後過ごさせたい場所

問 23 【宛名のお子さんが5歳以上である方のみ】

宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。小学校低学年（1・2年生）、中学年（3・4年生）、高学年（5・6年生）のそれぞれについてお答えください。（あてはまるものすべてに○、□内に希望する週あたりの日数、「4. 放課後児童クラブ・学童保育（こどもの家）」の場合は利用を希望する時間を〔例〕18時のように24時間制で記入）

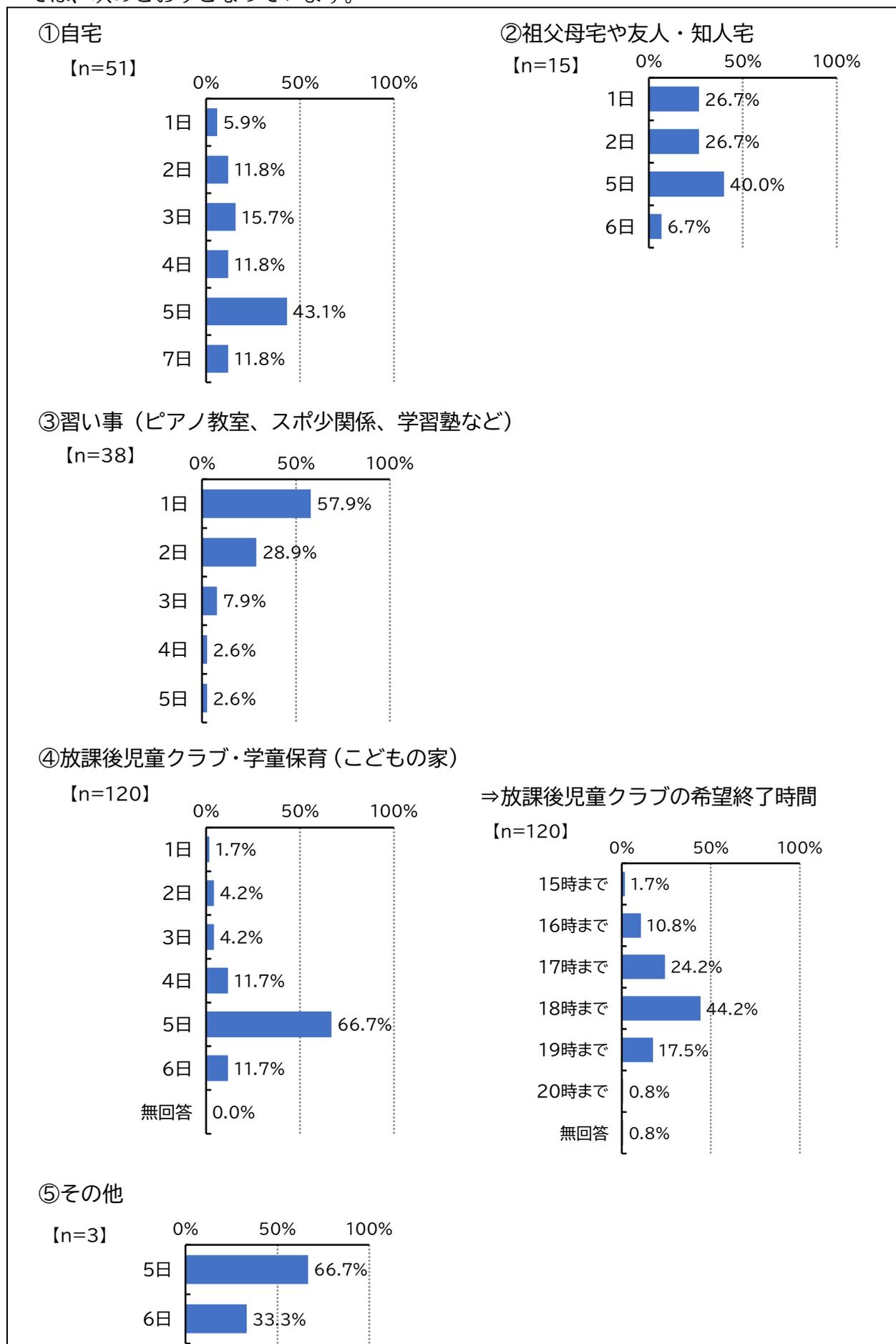
・小学校低学年（1・2年生）

【n=187】

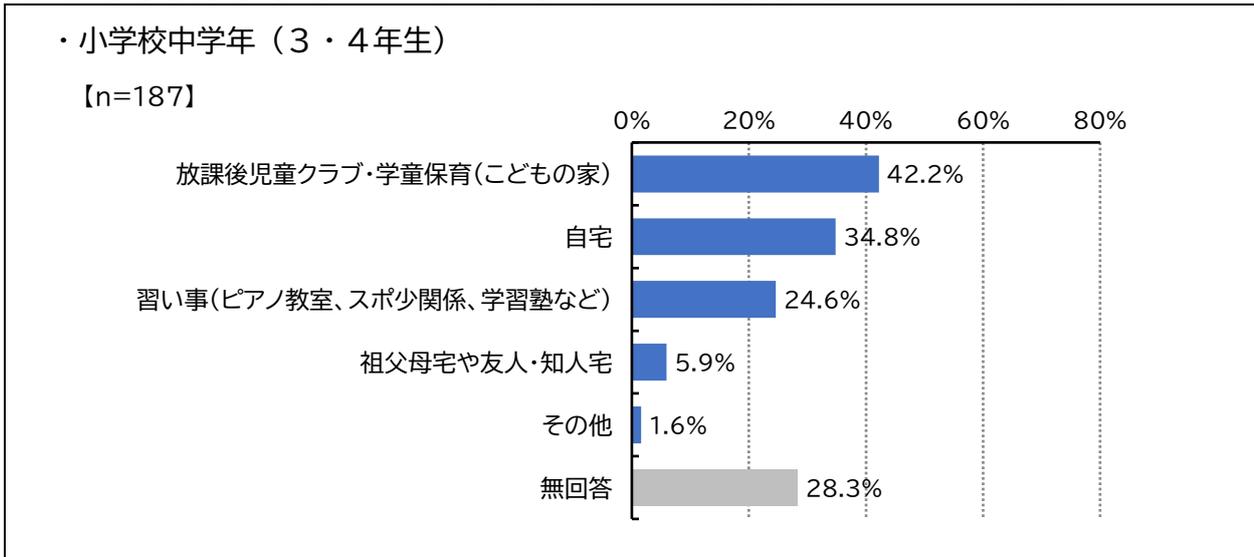


5歳以上の子どもの保護者187人に、小学校低学年（1・2年生）のうち放課後の時間をどこで過ごさせたいか尋ねると、「放課後児童クラブ・学童保育（こどもの家）」が64.2%と最も多く、次いで「自宅」（27.3%）、「習い事（ピアノ教室、スポ少関係、学習塾など）」（20.3%）、「祖父母宅や友人・知人宅」（8.0%）となっています。

●低学年（1・2年生）時に子どもを放課後過ごさせたい場所ごとの1週あたりの日数については、次のとおりとなっています。

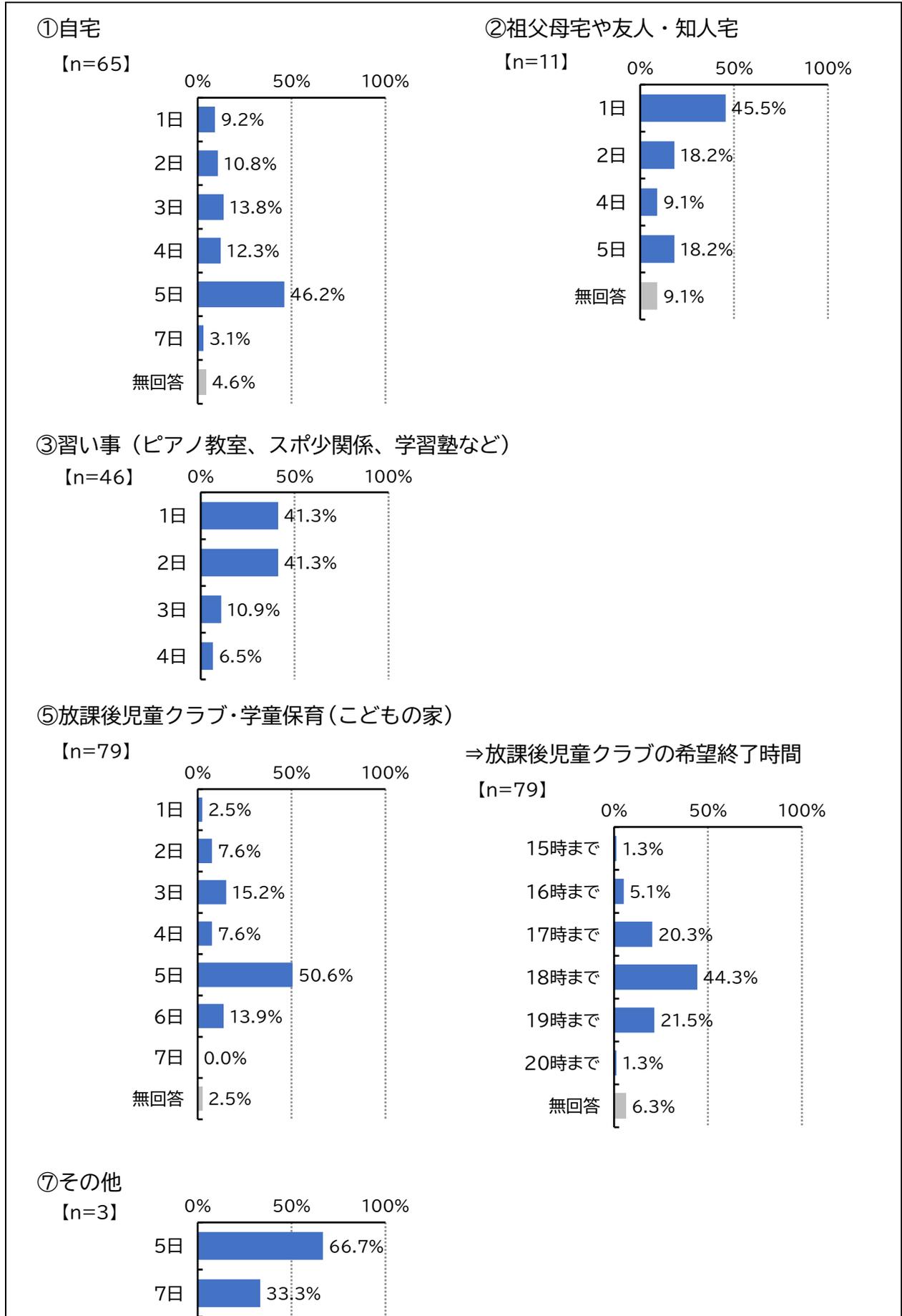


(2) 小学校中学年（3・4年生）時に子どもを放課後過ごさせたい場所

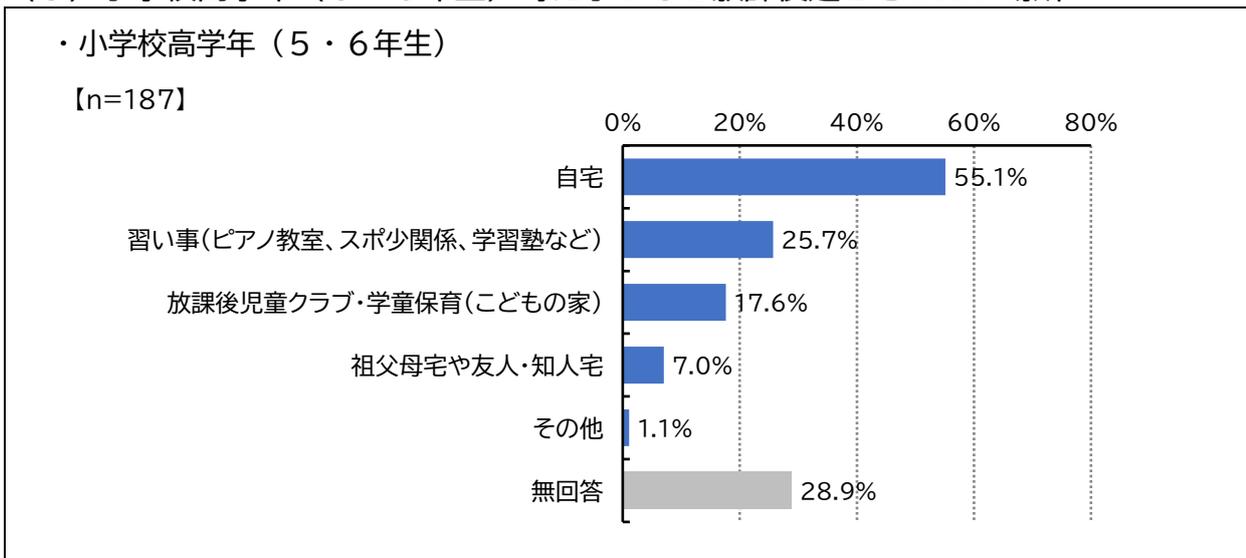


5歳以上の子どもの保護者187人に、小学校中学年（3・4年生）になったら放課後の時間をどこで過ごさせたいか尋ねると、「放課後児童クラブ・学童保育（こどもの家）」が42.2%と最も多く、次いで「自宅」(34.8%)、「習い事(ピアノ教室、スポ少関係、学習塾など)」(24.6%)、「祖父母宅や友人・知人宅」(5.9%)となっています。

● 中学年（3・4年生）時に子どもを放課後過ごさせたい場所ごとの1週あたりの日数については、次のとおりとなっています。



(3) 小学校高学年（5・6年生）時に子どもを放課後過ごさせたい場所

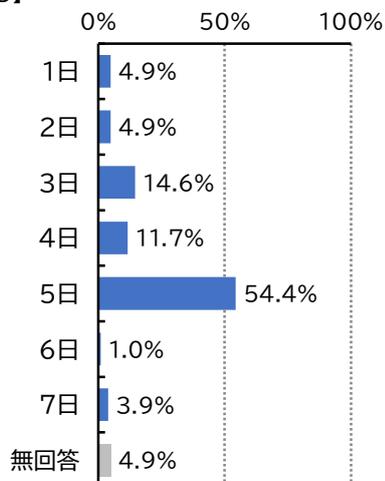


5歳以上の子どもの保護者187人に、小学校高学年（5・6年生）になったら放課後の時間をどこで過ごさせたいか尋ねると、「自宅」が55.1%と最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、スポ少関係、学習塾など）」(25.7%)、「放課後児童クラブ・学童保育(こどもの家)」(17.6%)、「祖父母宅や友人・知人宅」(7.0%)となっています。

●高学年（5・6年生）時に子どもを放課後過ごさせたい場所ごとの1週あたりの日数については、次のとおりとなっています。

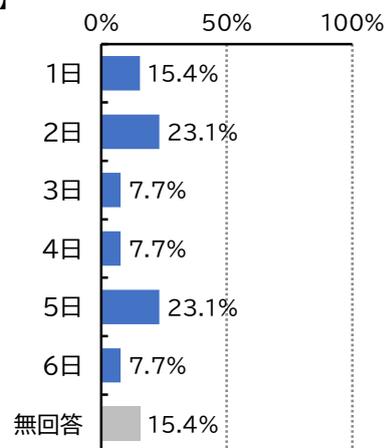
①自宅

【n=103】



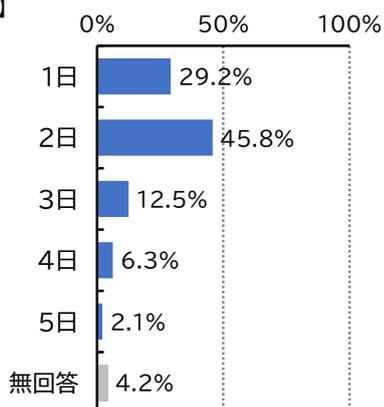
②祖父母宅や友人・知人宅

【n=13】



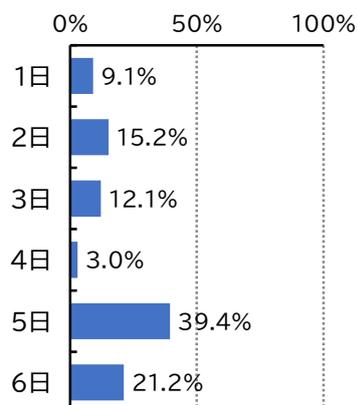
③習い事（ピアノ教室、スポ少関係、学習塾など）

【n=48】



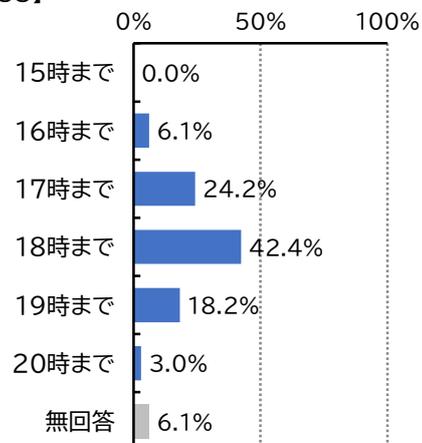
④放課後児童クラブ・学童保育（こどもの家）

【n=33】



⇒放課後児童クラブの希望終了時間

【n=33】



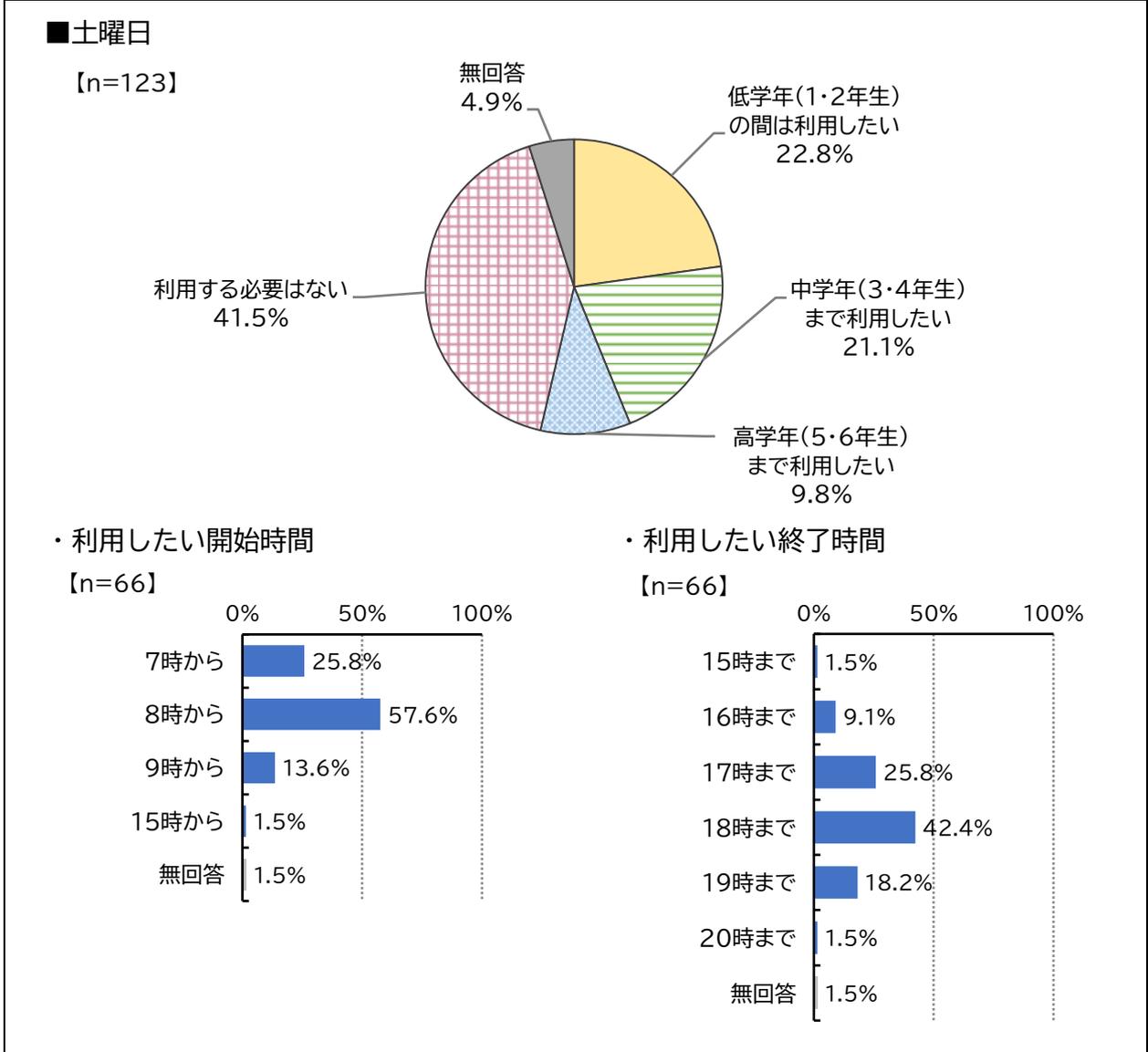
⑦その他

回答者2人、「5日」（2人、100.0%）

(4) 土曜日の放課後児童クラブの利用希望

問 24 【問 23 で「4. 放課後児童クラブ・学童保育（こどもの家）」に○をつけた方のみ】

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中に、放課後児童クラブ・学童保育（こどもの家）の利用希望はありますか。なお、事業の利用には一定の利用料がかかります。（それぞれ1つに○、利用したい場合は□内に時間帯を[例]18時のように24時間制で記入）

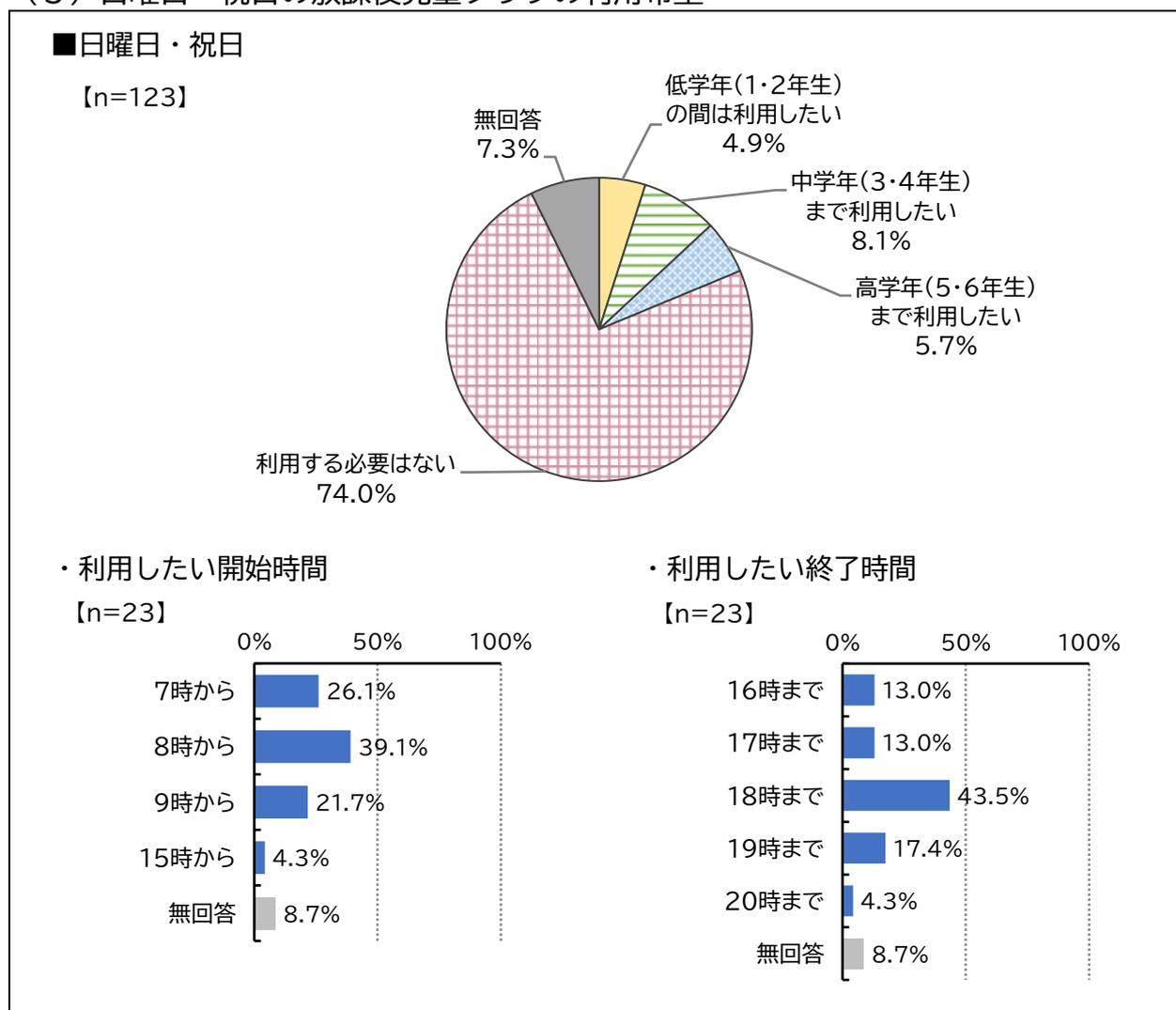


放課後に「放課後児童クラブ（学童保育）」を利用させたいと回答した 123 人に、土曜日の放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望を尋ねると、「低学年（1・2年生）の間は利用したい」が 22.8%と最も多く、次いで「中学年（3・4年生）まで利用したい」（21.1%）、「高学年（5・6年生）まで利用したい」（9.8%）となっています。

なお、41.5%が「利用する必要はない」と回答しています。

また、『土曜日に放課後児童クラブ（学童保育）を利用したい』と回答した 66 人に、利用したい開始時間と終了時間を尋ねると、開始時間は「8時から」が 57.6%で最も多く、終了時間は「18時まで」が 42.4%で最も多くなっています。

(5) 日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望

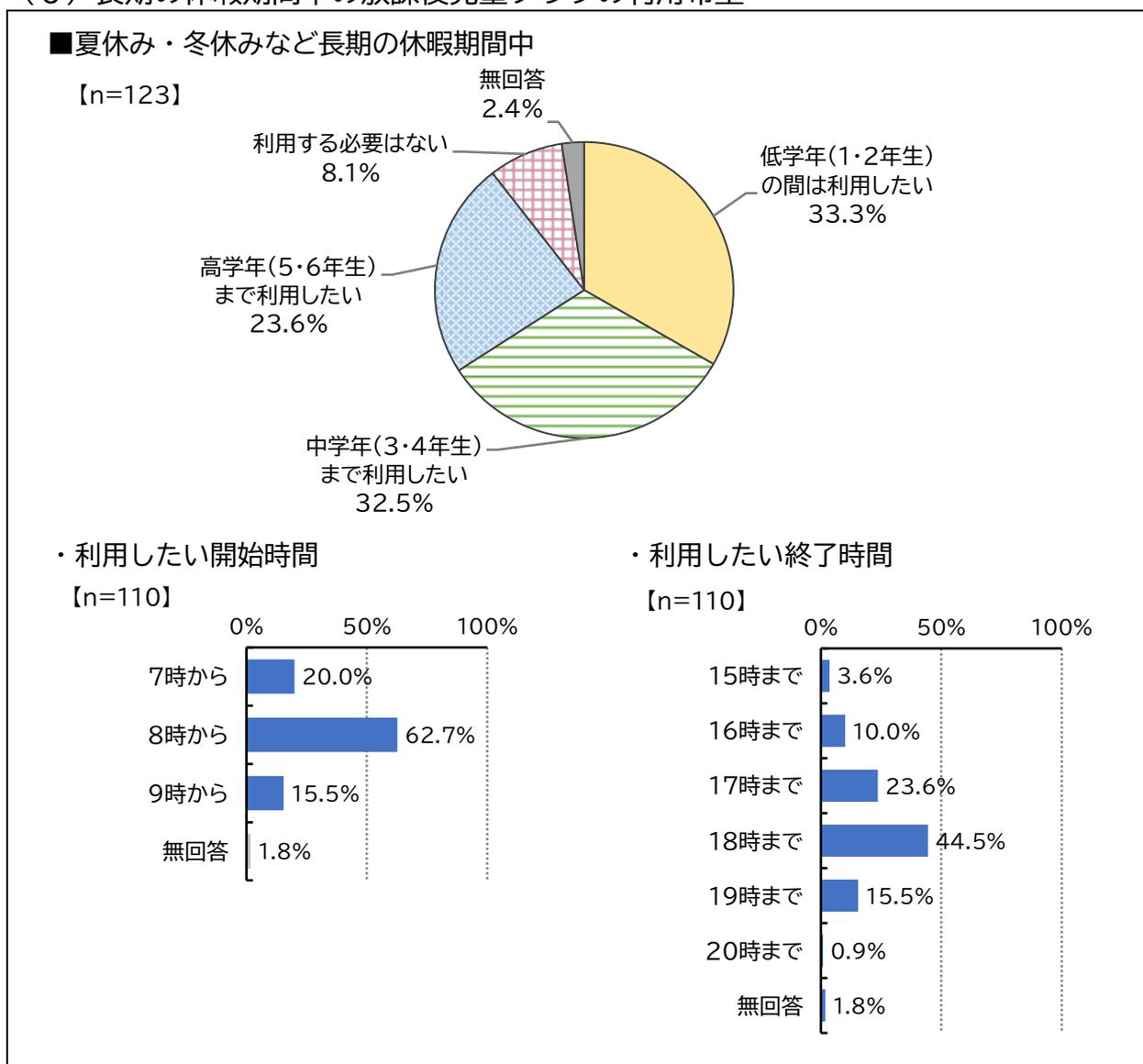


放課後に「放課後児童クラブ（学童保育）」を利用させたいと回答した123人に、日曜日・祝日の放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望を尋ねると、「中学年（3・4年生）まで利用したい」が8.1%と最も多く、次いで「高学年（5・6年生）まで利用したい」（5.7%）、「低学年（1・2年生）の間は利用したい」（4.9%）となっています。

なお、74.0%は「利用する必要はない」と回答しています。

また、『日曜日・祝日に放課後児童クラブ（学童保育）を利用したい』と回答した23人に、利用したい開始時間と終了時間を尋ねると、開始時間は「8時から」が39.1%で最も多く、終了時間は「18時まで」が43.5%で最も多くなっています。

(6) 長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望



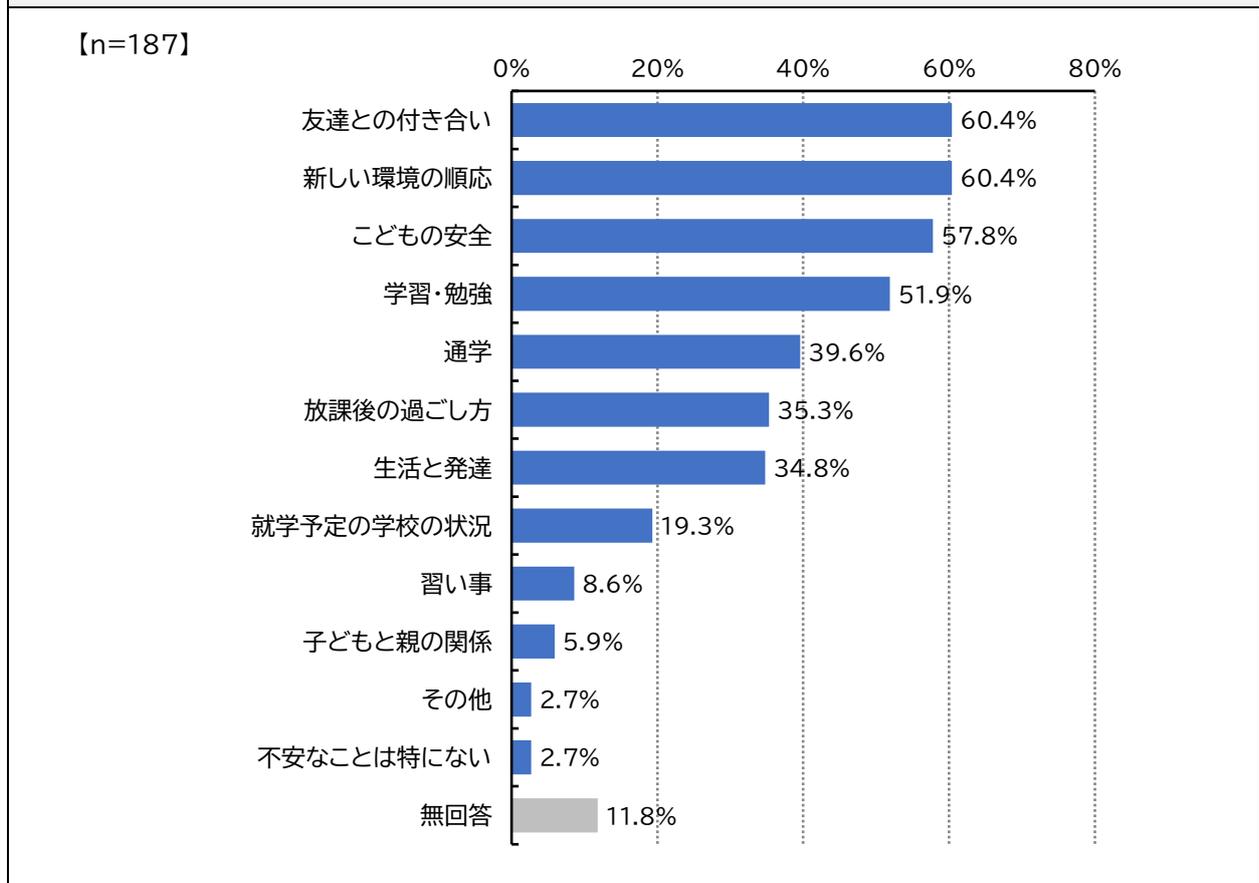
放課後に「放課後児童クラブ（学童保育）」を利用させたいと回答した123人に、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望を尋ねると、「低学年（1・2年生）の間は利用したい」が33.3%と最も多く、次いで「中学年（3・4年生）まで利用したい」（32.5%）、「高学年（5・6年生）まで利用したい」（23.6%）となっています。

なお、8.1%は「利用する必要はない」と回答しています。

また、『長期の休暇期間中に放課後児童クラブ（学童保育）を利用したい』と回答した110人に、利用したい開始時間と終了時間を尋ねると、開始時間は「8時から」が62.7%で最も多く、終了時間は「18時まで」が44.5%で最も多くなっています。

(7) 小学校入学に向けて不安なこと

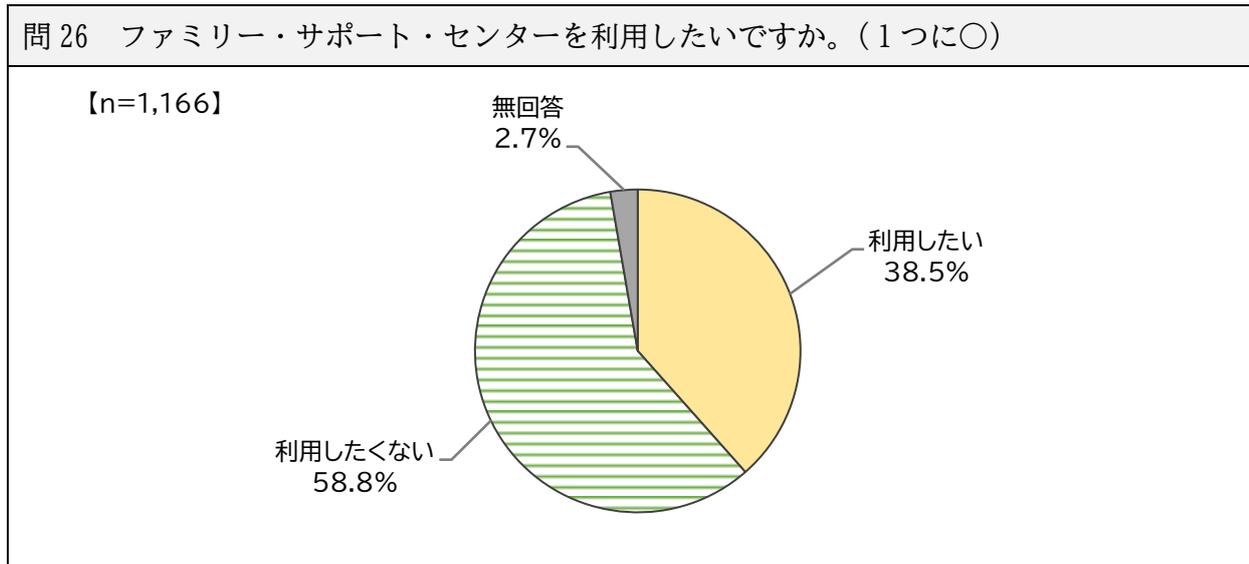
問 25 小学校入学に向けて不安なことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)



5歳以上の子どもの保護者 187 人に、小学校入学に向けて不安なことを尋ねると、「友達との付き合い」と「新しい環境の順応」がともに 60.4%と最も多く、次いで「こどもの安全」(57.8%)、「学習・勉強」(51.9%)、「通学」(39.6%)、「放課後の過ごし方」(35.3%)と続いています。

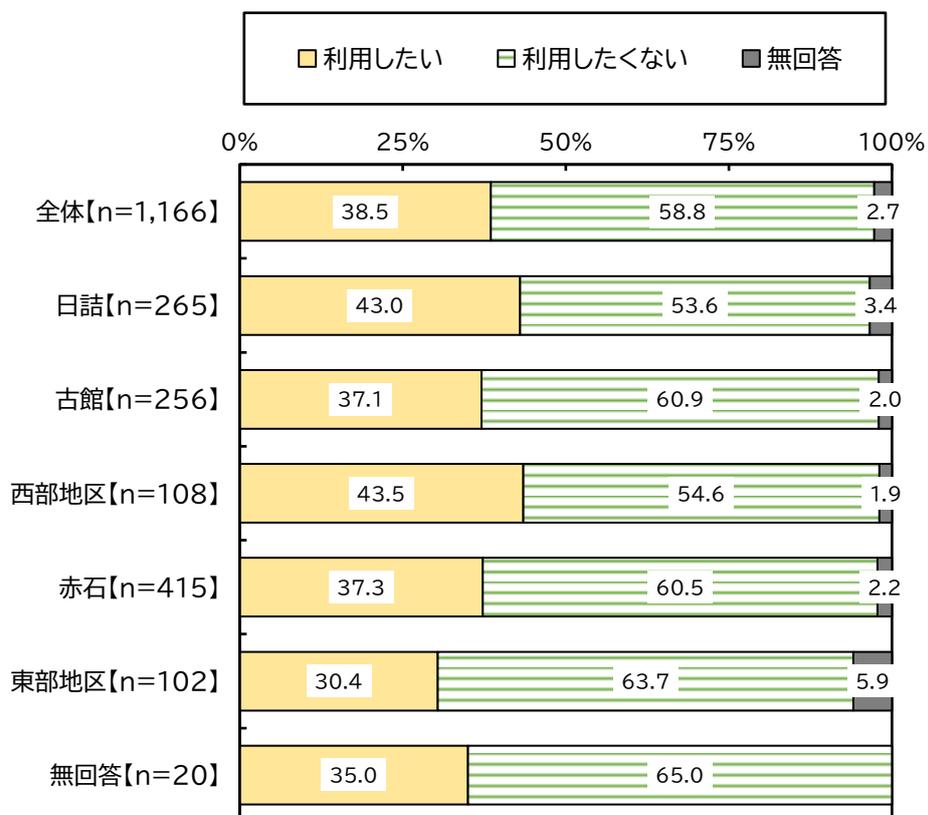
11 ファミリー・サポート・センターについて

(1) ファミリー・サポート・センターを利用したいか



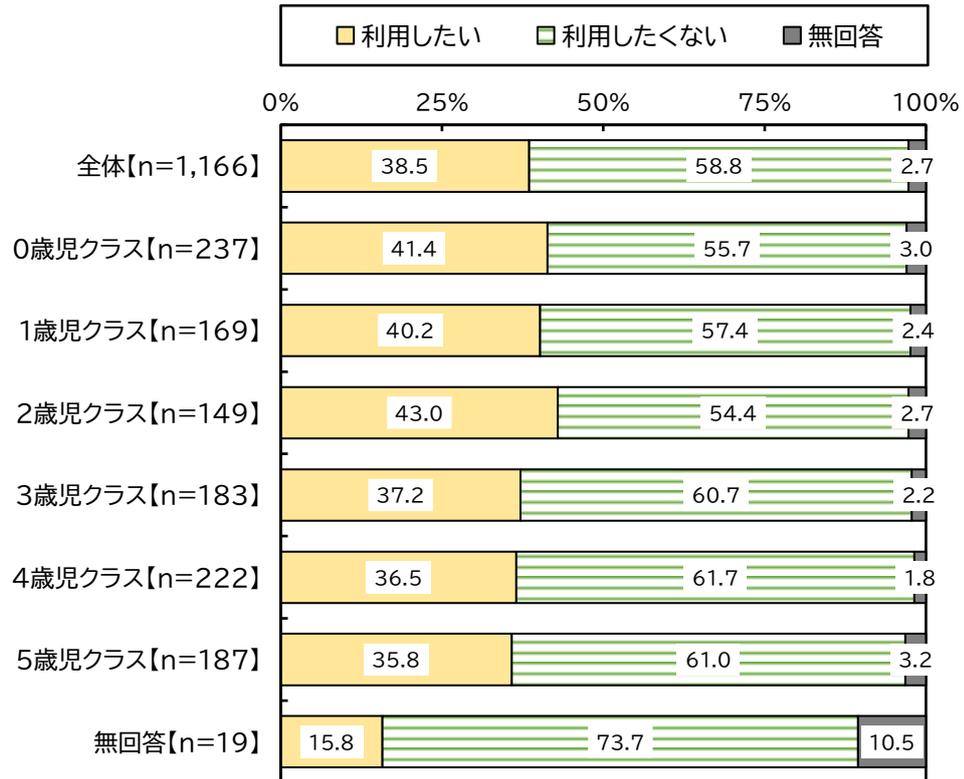
ファミリー・サポート・センターを利用したいかは、「利用したい」が38.5%、「利用したくない」が58.8%となっています。

《地域別》ファミリー・サポート・センターを利用したいか



ファミリー・サポート・センターを利用したいかについて地域別にみると、「利用したい」の回答は「西部地区」が43.5%と最も多く、次いで「日詰」(43.0%)、「赤石」(37.3%)、「古館」(37.1%)、「東部地区」(30.4%)となっています。

《年齢別》ファミリー・サポート・センターを利用したいか



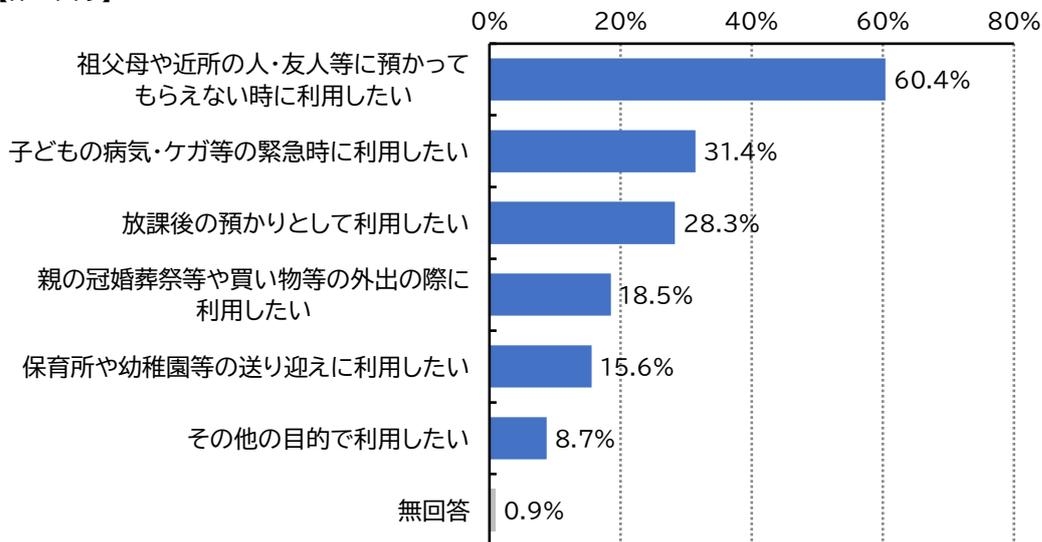
ファミリー・サポート・センターを利用したいかについて年齢別にみると、「利用したい」の回答は「2歳児クラス」が43.0%と最も多く、ついで「0歳児クラス」(41.4%)、「1歳児クラス」(40.2%)、「3歳児クラス」(37.2%)、「4歳児クラス」(36.5%)、「5歳児クラス」(35.8%)となっています。

(2) ファミリー・サポート・センターの利用目的

問 26-1 【問 26 で「1. 利用したい」に○をつけた方のみ】

どのような目的で利用したいですか。(あてはまるものすべてに○)

【n=449】

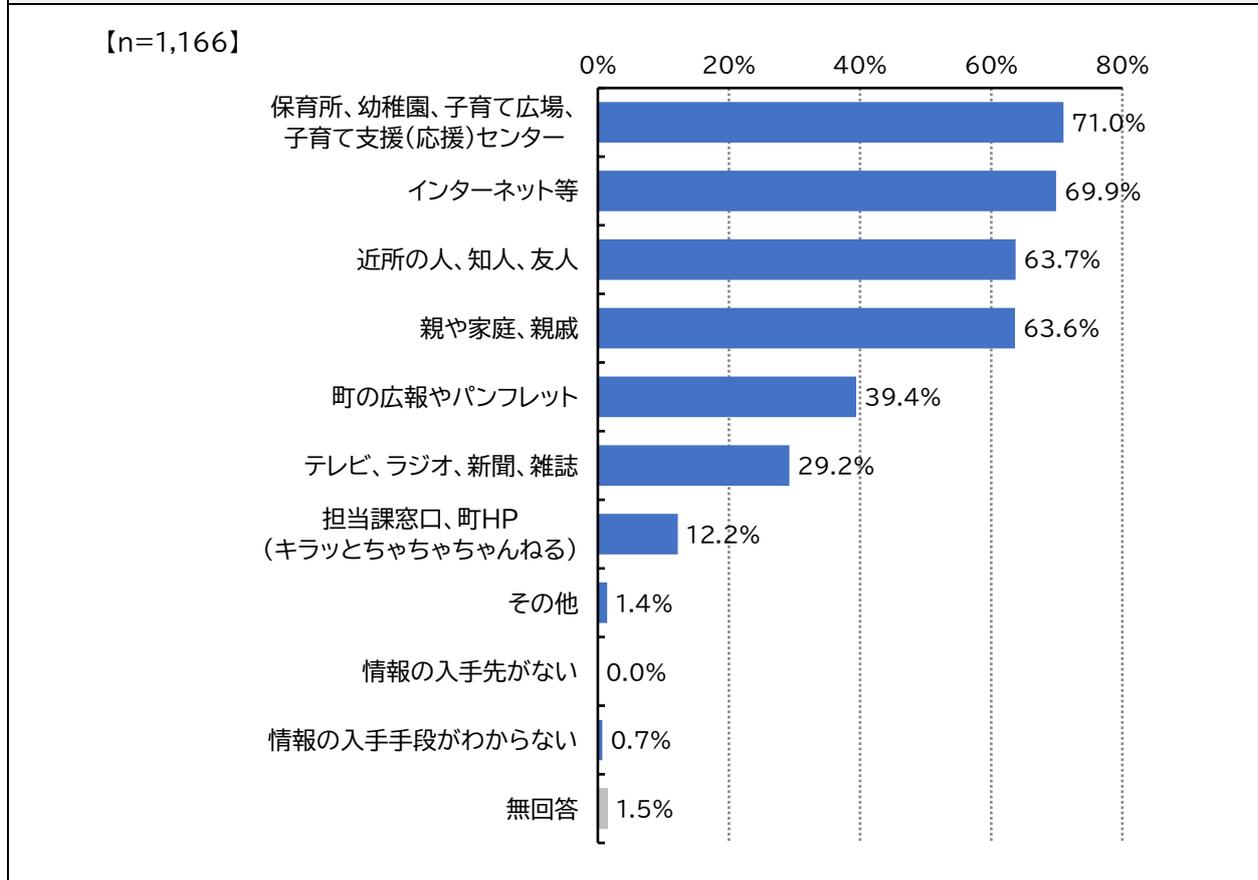


ファミリー・サポート・センターを「利用したい」と回答した 449 人に、ファミリー・サポート・センターをどのような目的で利用したいか尋ねると、「祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえない時に利用したい」が 60.4%と最も多く、次いで「子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用したい」(31.4%)、「放課後の預かりとして利用したい」(28.3%)、「親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用したい」(18.5%)、「保育所や幼稚園等の送り迎えに利用したい」(15.6%)となっています。

12 全般的な事柄について

(1) 子育てに関する情報をどのようにして入手しているか

問 27 子育てに関する情報をどのようにして入手していますか。(あてはまるものすべてに○)



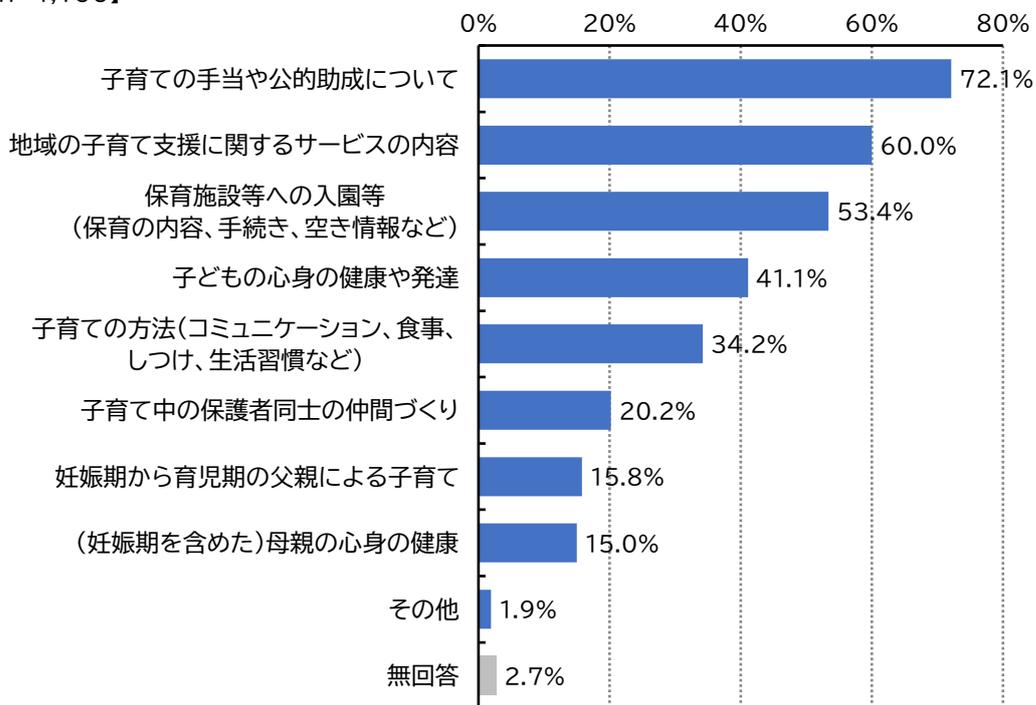
子育てに関する情報をどのようにして入手しているかは、「保育所、幼稚園、子育て広場、子育て支援(応援)センター」が71.0%と最も多く、次いで「インターネット等」(69.9%)、「近所の人、知人、友人」(63.7%)、「親や家庭、親戚」(63.6%)、「町の広報やパンフレット」(39.4%)、「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌」(29.2%)、「担当課窓口、町HP(キラッとちゃちゃちゃんねる)」(12.2%)となっています。

なお、0.7%は「情報の入手手段がわからない」と回答しています。

(2) 紫波町から子育てについてどんな情報を得たいと思っているか

問 28 紫波町から子育てについてどんな情報を得たいと思っていますか。(あてはまるものすべてに○)

【n=1,166】



紫波町から子育てについてどんな情報を得たいと思っているかは、「子育ての手当や公的助成について」が 72.1%と最も多く、次いで「地域の子育て支援に関するサービスの内容」(60.0%)、「保育施設等への入園等(保育の内容、手続き、空き情報など)」(53.4%)、「子どもの心身の健康や発達」(41.1%)、「子育ての方法(コミュニケーション、食事、しつけ、生活習慣など)」(34.2%)と続いています。

《年齢別》紫波町から子育てについてどんな情報を得たいと思っているか

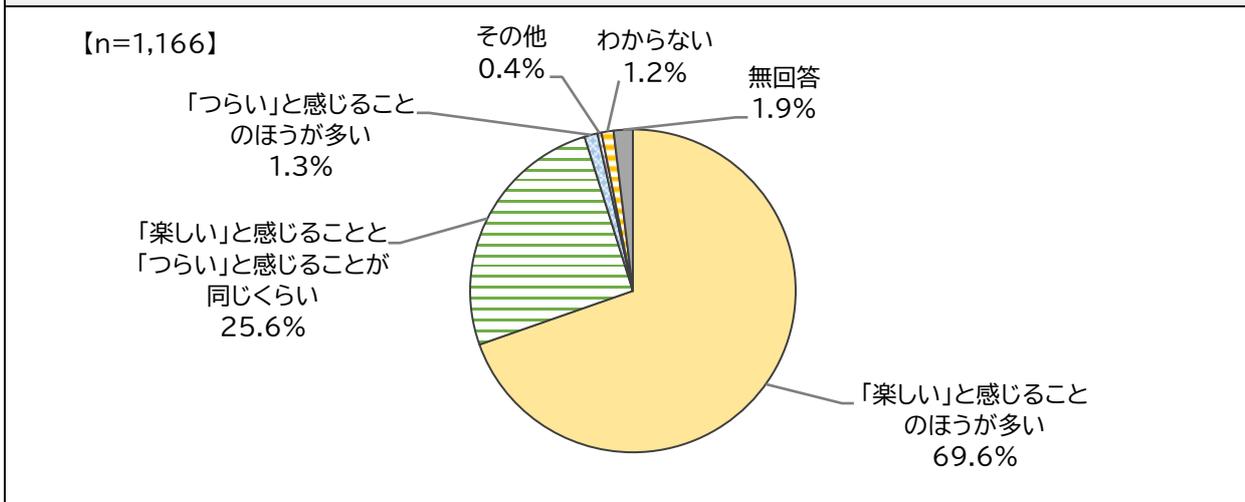
	合計	保育施設等への入園等（保育の内容、手続き、空き情報など）	地域の子育て支援に関するサービスの内容	子育ての方法（コミュニケーション、食事、しつけ、生活習慣など）	子どもの心身の健康や発達	子育て中の保護者同士の仲間づくり	（妊娠期を含めた）母親の心身の健康	妊娠期から育児期の父親による子育て	子育ての手当や公的助成について	その他	無回答
全体	1166	623	700	399	479	236	175	184	841	22	31
	100.0	53.4	60.0	34.2	41.1	20.2	15.0	15.8	72.1	1.9	2.7
0歳児クラス	237	176	155	99	99	61	48	55	180	6	7
	100.0	74.3	65.4	41.8	41.8	25.7	20.3	23.2	75.9	2.5	3.0
1歳児クラス	169	101	94	64	73	36	27	31	127	1	6
	100.0	59.8	55.6	37.9	43.2	21.3	16.0	18.3	75.1	0.6	3.6
2歳児クラス	149	76	82	51	61	30	22	13	110	3	3
	100.0	51.0	55.0	34.2	40.9	20.1	14.8	8.7	73.8	2.0	2.0
3歳児クラス	183	88	111	60	78	39	29	34	133	4	4
	100.0	48.1	60.7	32.8	42.6	21.3	15.8	18.6	72.7	2.2	2.2
4歳児クラス	222	99	144	63	82	39	29	29	154	3	7
	100.0	44.6	64.9	28.4	36.9	17.6	13.1	13.1	69.4	1.4	3.2
5歳児クラス	187	74	101	54	76	27	18	21	125	4	3
	100.0	39.6	54.0	28.9	40.6	14.4	9.6	11.2	66.8	2.1	1.6
無回答	19	9	13	8	10	4	2	1	12	1	1
	100.0	47.4	68.4	42.1	52.6	21.1	10.5	5.3	63.2	5.3	5.3

紫波町から子育てについてどんな情報を得たいと思っているかを年齢別にみると、「子育ての手当や公的助成について」が全ての年齢で最も多くなっています。

また、2番目に多かった項目は、「0歳児クラス」と「1歳児クラス」では「保育施設等への入園等（保育の内容、手続き、空き情報など）」となっており、「2歳児クラス」、「3歳児クラス」、「4歳児クラス」、「5歳児クラス」では「地域の子育て支援に関するサービスの内容」となっています。

(3) 子育てが「楽しい」と感じることは多いと思うか

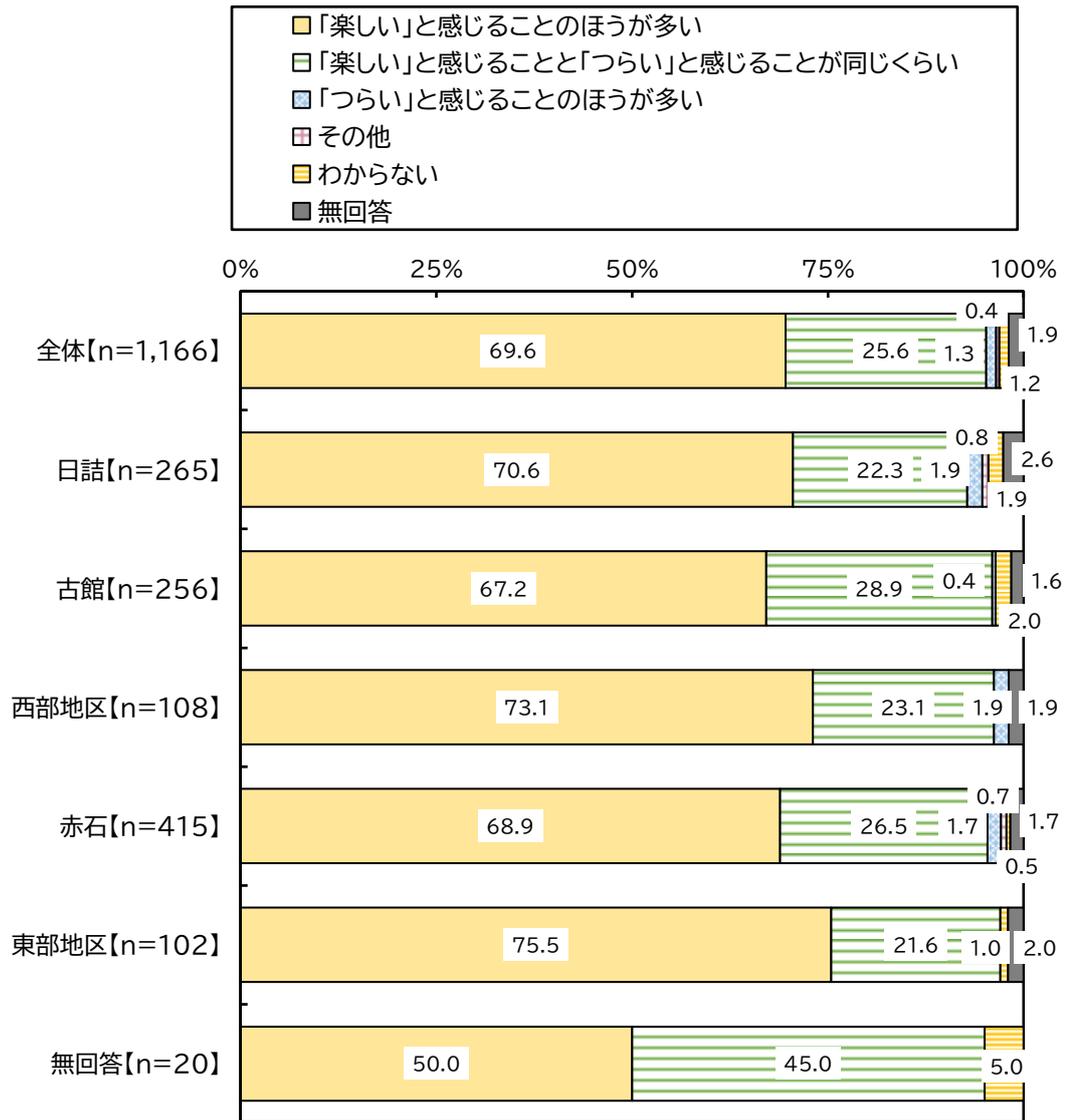
問 29 自分にとって子育てが「楽しい」と感じることは多いと思いますか。(1つに○)



子育てが「楽しい」と感じることは多いと思うかは、『「楽しい」と感じることのほうが多い』が69.6%と最も多く、次いで『「楽しい」と感じることと「つらい」と感じることが同じくらい』（25.6%）、『「つらい」と感じることのほうが多い』（1.3%）となっています。

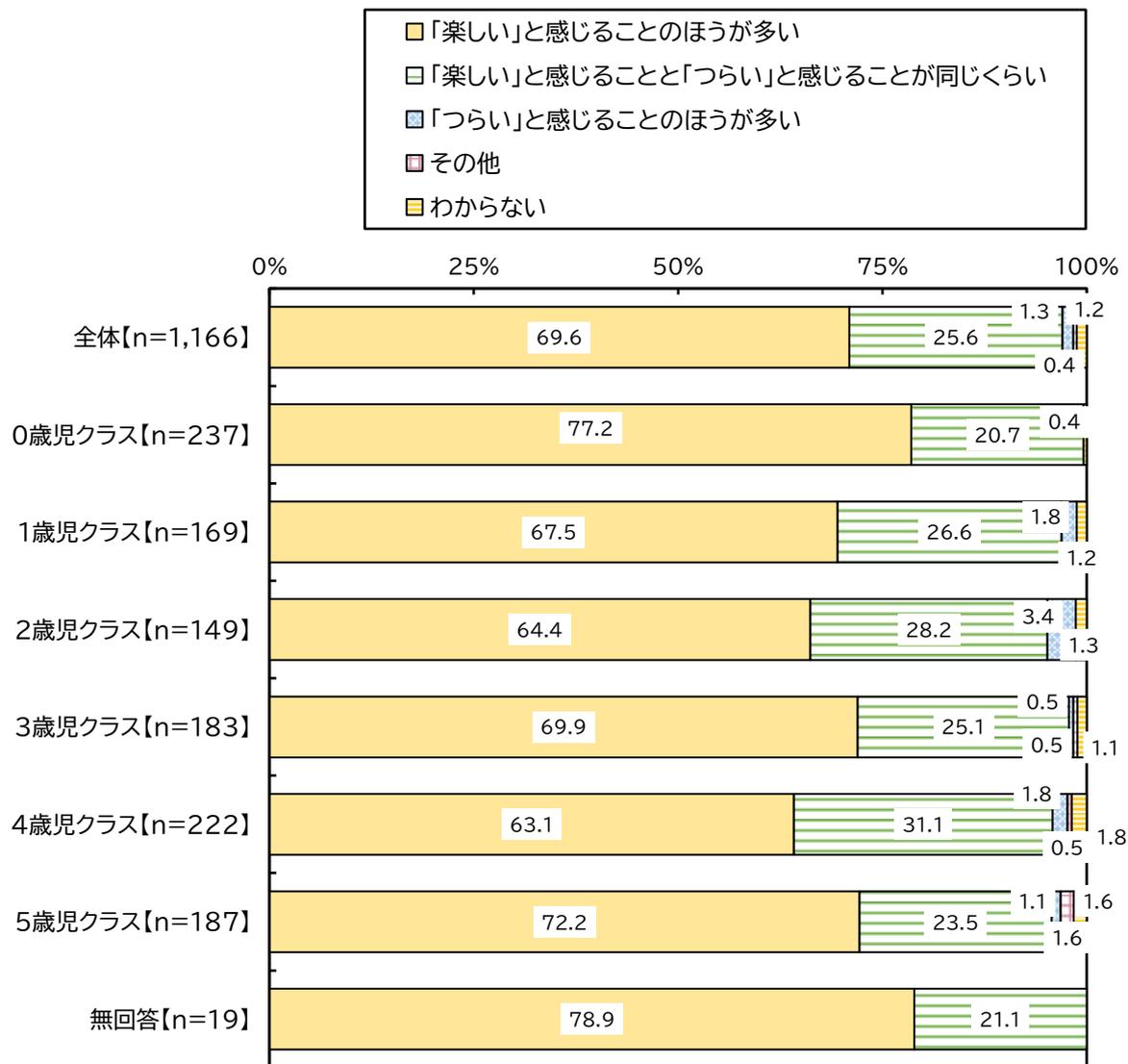
また、1.2%は「わからない」と回答しています。

《地域別》子育てが「楽しい」と感じることは多いと思うか



自分にとって子育てが「楽しい」と感じることは多いと思うかを地域別にみると、『「楽しい」と感じるもののほうが多い』の回答は、「東部地区」が75.5%と最も多く、次いで「西部地区」(73.1%)、「日詰」(70.6%)、「赤石」(68.9%)、「古館」(67.2%)となっています。

《年齢別》子育てが「楽しい」と感じることは多いと思うか

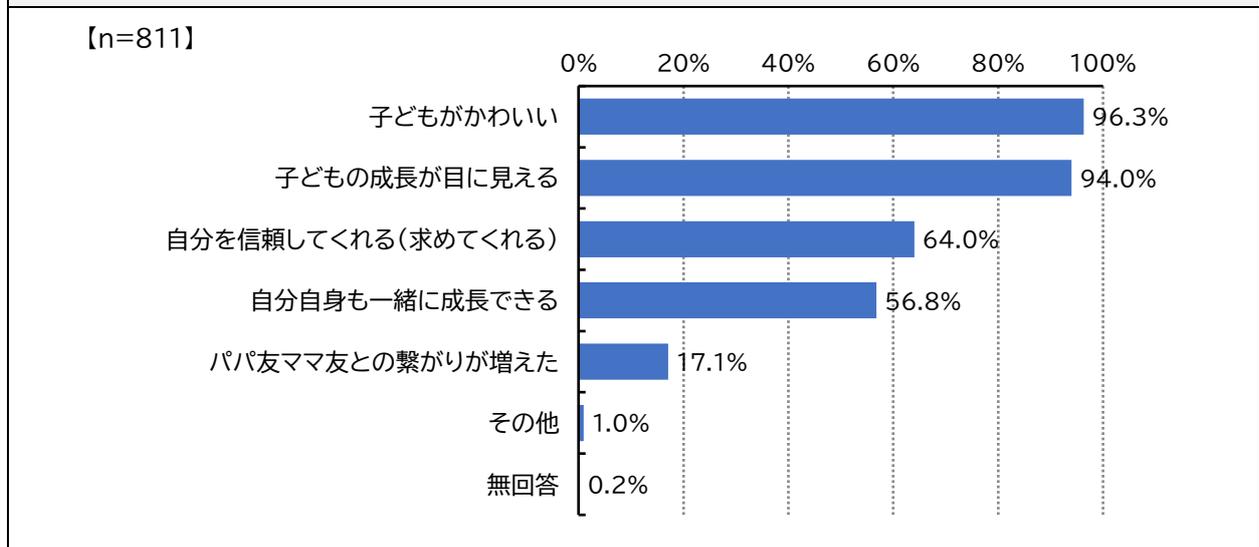


自分にとって子育てが「楽しい」と感じることは多いと思うかを年齢別にみると、『「楽しい」と感じることを多い』の回答は「0歳児クラス」が77.2%と最も多く、次いで「5歳児クラス」(72.2%)、「3歳児クラス」(69.9%)、「1歳児クラス」(67.5%)、「2歳児クラス」(64.4%)、「4歳児クラス」(63.1%)となっています。

(4) 子育てが「楽しい」と感じる理由

問 29-1 【問 29 で「1.」に○をつけた方のみ】

「楽しい」と感じる理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)



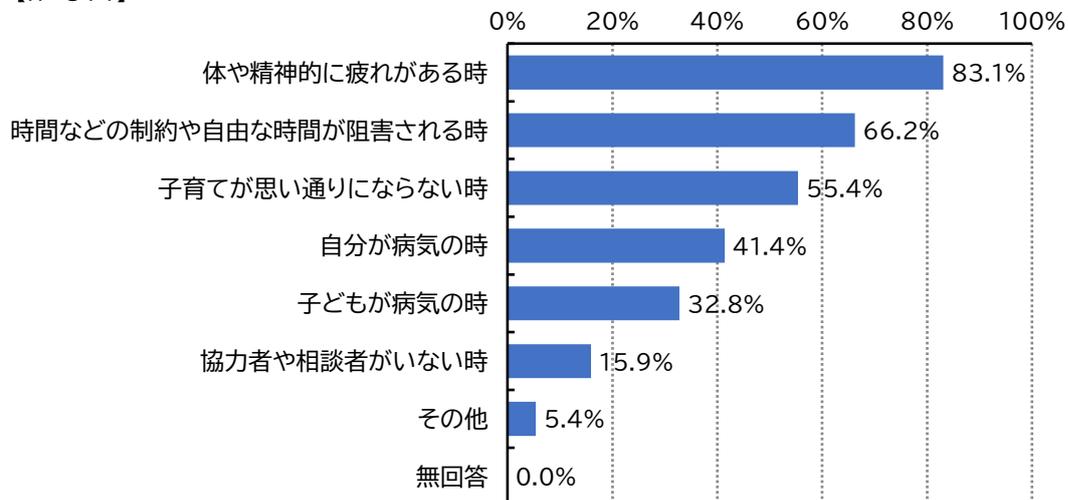
子育てが「楽しい」と感じることのほうが多いと回答した 811 人に、「楽しい」と感じる理由を尋ねると、「子どもがかわいい」が 96.3%と最も多く、次いで「子どもの成長が目に見える」(94.0%)、「自分を信頼してくれる(求めてくれる)」(64.0%)、「自分自身も一緒に成長できる」(56.8%)、「パパ友ママ友との繋がりが増えた」(17.1%)となっています。

(5) 子育てが「つらい」と感じる理由

問 29-2 【問 29 で「2.」または「3.」に○をつけた方のみ】

「つらい」と感じるのはどのような時ですか。(あてはまるものすべてに○)

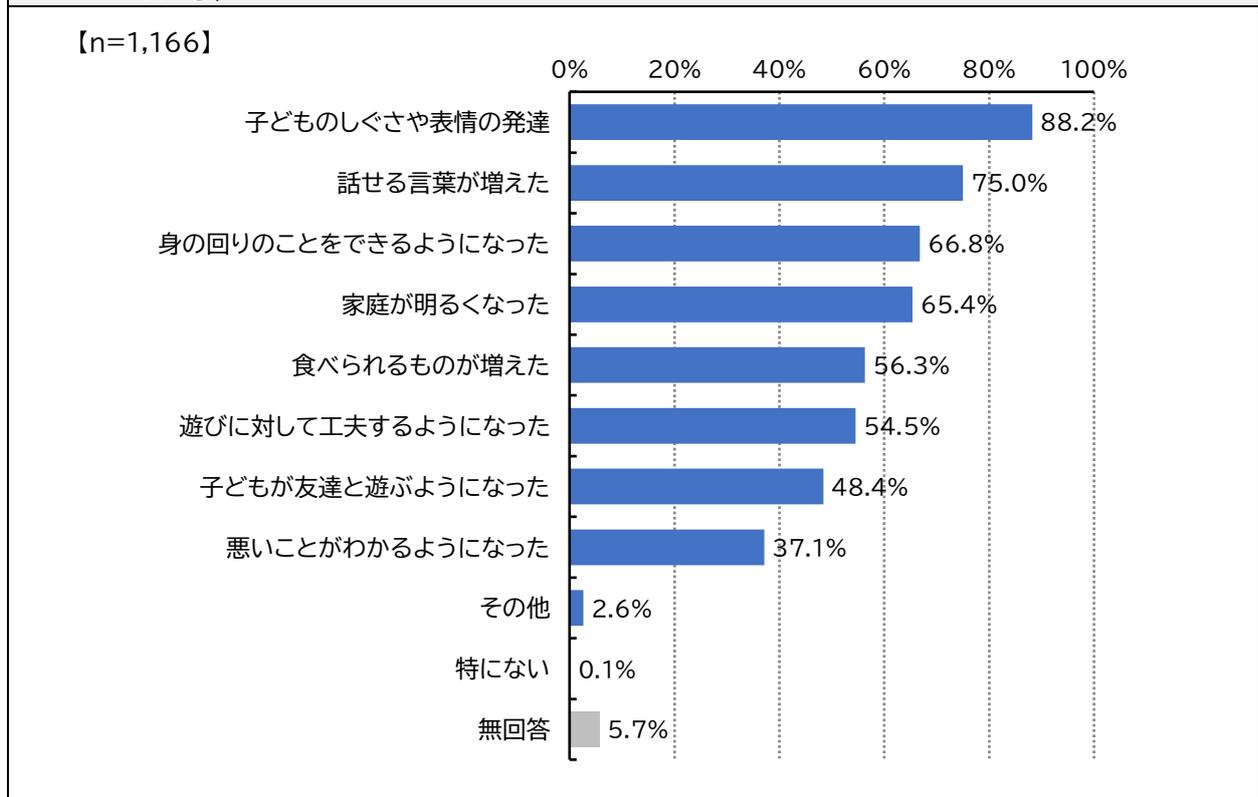
【n=314】



子育てが『「楽しい」と感じることに「つらい」と感じることも同じくらい』、『「つらい」と感じるもののほうが多い』と回答した 314 人に、「つらい」と感じるのはどのような時かを尋ねると、「体や精神的に疲れがある時」が 83.1%と最も多く、次いで「時間などの制約や自由な時間が阻害される時」(66.2%)、「子育てが思い通りにならない時」(55.4%)、「自分が病気の時」(41.4%)、「子どもが病気の時」(32.8%)、「協力者や相談者がいない時」(15.9%)となっています。

(6) 子育てをしていてよかったこと、うれしかったこと

問 30 子育てをしていて良かったこと、うれしかったことはなんですか。(あてはまるものすべてに○)

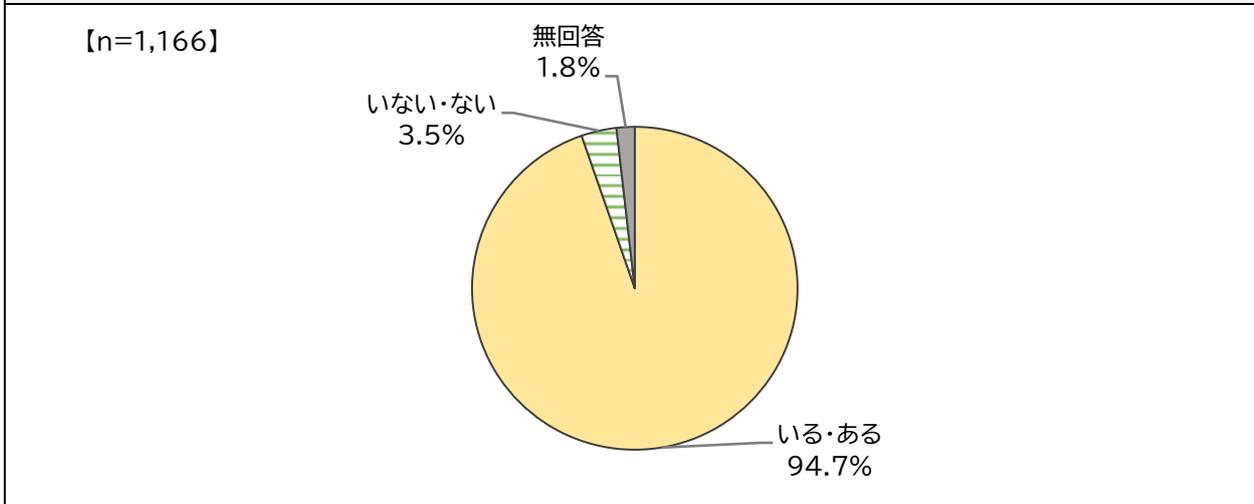


子育てをしていてよかったこと、うれしかったことは、「子どものしぐさや表情の発達」が88.2%と最も多く、次いで「話せる言葉が増えた」(75.0%)、「身の回りのことをできるようになった」(66.8%)、「家庭が明るくなった」(65.4%)、「食べられるものが増えた」(56.3%)と続いています。

13 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 子育てに関する相談相手の有無

問31 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（1つに○）

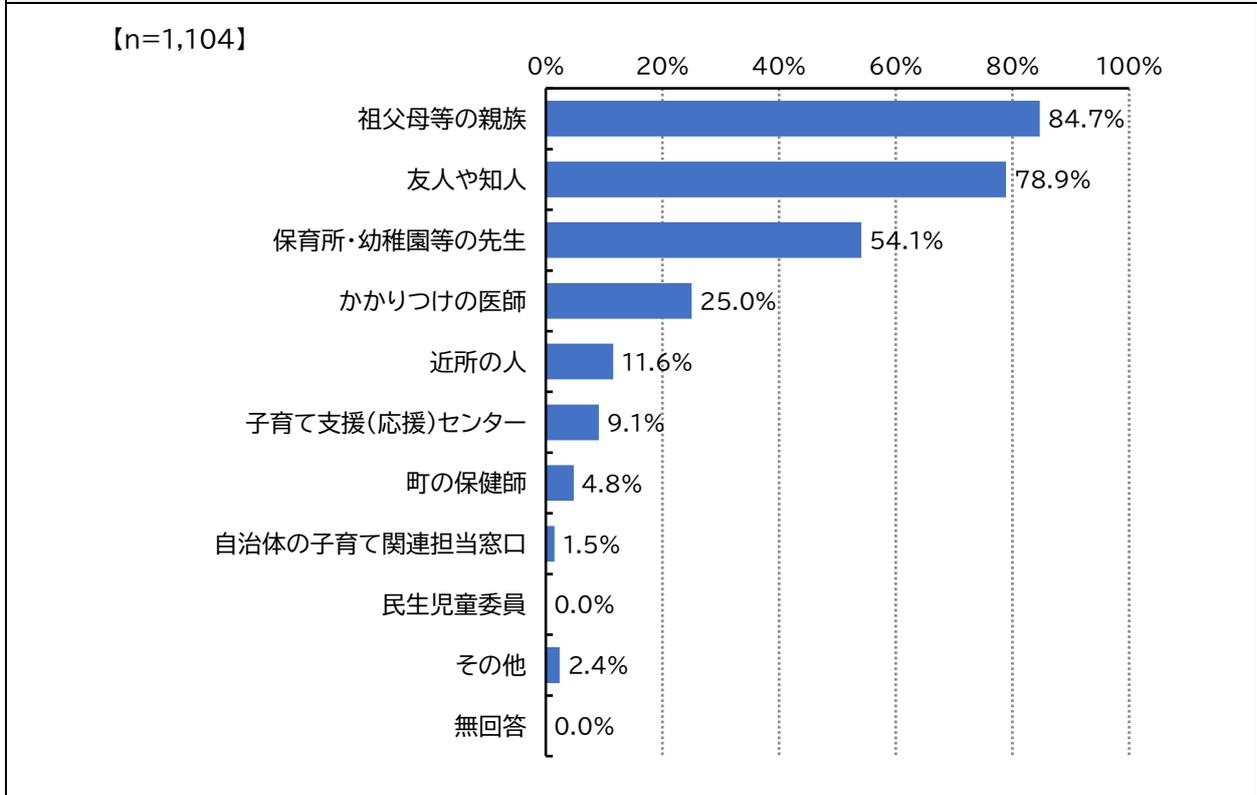


子育てをする上で、気軽に相談できる人がいるかは「いる・ある」が94.7%、「いない・ない」が3.5%となっています。

(2) 子育てに関する相談先

問 31-1 【問 31 で「1. いる・ある」に○をつけた方のみ】

お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに○)



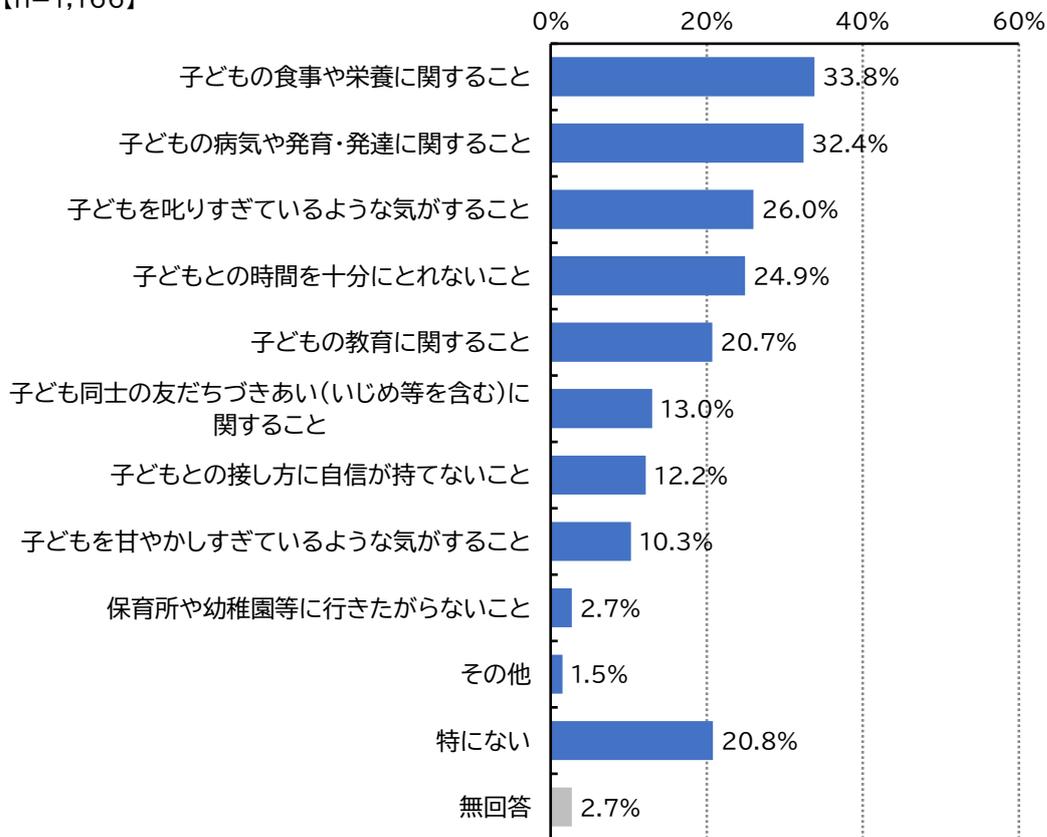
子育てをする上で、気軽に相談できる人がいると回答した 1,104 人に、相談先を尋ねると、「祖父母等の親族」が 84.7% と最も多く、次いで「友人や知人」(78.9%)、「保育所・幼稚園等の先生」(54.1%)、「かかりつけの医師」(25.0%)、「近所の人」(11.6%) と続いています。

(3) 子どもに関することで、悩んでいることや気になること

問 32 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、悩んでいることや気になることはありますか。子どもに関することとご自身のことについてお答えください。（それぞれ3つまでに○）

《子どもに関すること》

【n=1,166】



子どもに関することについて、子育てをする上で、悩んでいることや気になることは、「子どもの食事や栄養に関すること」が33.8%と最も多く、次いで「子どもの病気や発育・発達に関すること」(32.4%)、「子どもを叱りすぎているような気がする」(26.0%)、「子どもとの時間を十分にとれないこと」(24.9%)、「子どもの教育に関すること」(20.7%)と続いています。

また、20.8%は「特にな」と回答しています。

《年齢別》子どもに関することで、悩んでいることや気になること

	合計	子どもの病気や発育・発達に関すること	子どもの食事や栄養に関すること	子どもの接し方に自信が持てないこと	子どもの時間を十分とれないこと	子どもの教育に関すること	子ども同士の友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること	保育所や幼稚園等に行きたくないこと	子どもを叱りすぎているような気がする	子どもを甘やかしすぎているような気がする	その他	特になし	無回答
全体	1166	378	394	142	290	241	151	32	303	120	17	243	32
	100.0	32.4	33.8	12.2	24.9	20.7	13.0	2.7	26.0	10.3	1.5	20.8	2.7
0歳児クラス	237	79	97	22	45	46	11	-	26	14	4	72	4
	100.0	33.3	40.9	9.3	19.0	19.4	4.6	-	11.0	5.9	1.7	30.4	1.7
1歳児クラス	169	55	66	23	37	28	9	6	45	20	2	30	6
	100.0	32.5	39.1	13.6	21.9	16.6	5.3	3.6	26.6	11.8	1.2	17.8	3.6
2歳児クラス	149	41	46	20	49	26	15	5	50	15	4	30	5
	100.0	27.5	30.9	13.4	32.9	17.4	10.1	3.4	33.6	10.1	2.7	20.1	3.4
3歳児クラス	183	57	57	27	44	42	22	4	56	22	3	41	2
	100.0	31.1	31.1	14.8	24.0	23.0	12.0	2.2	30.6	12.0	1.6	22.4	1.1
4歳児クラス	222	78	68	27	55	54	49	11	66	28	-	33	10
	100.0	35.1	30.6	12.2	24.8	24.3	22.1	5.0	29.7	12.6	-	14.9	4.5
5歳児クラス	187	59	51	19	55	44	43	5	56	20	3	35	4
	100.0	31.6	27.3	10.2	29.4	23.5	23.0	2.7	29.9	10.7	1.6	18.7	2.1
無回答	19	9	9	4	5	1	2	1	4	1	1	2	1
	100.0	47.4	47.4	21.1	26.3	5.3	10.5	5.3	21.1	5.3	5.3	10.5	5.3

子どもに関することについて、子育てをする上で、悩んでいることや気になることを年齢別にみると、「0歳児クラス」、「1歳児クラス」、「2歳児クラス」では「子どもの食事や栄養に関すること」が最も多くなっており、「3歳児クラス」では「子どもの食事や栄養に関すること」と「子どもの病気や発育・発達に関すること」がともに最も多くなっています。

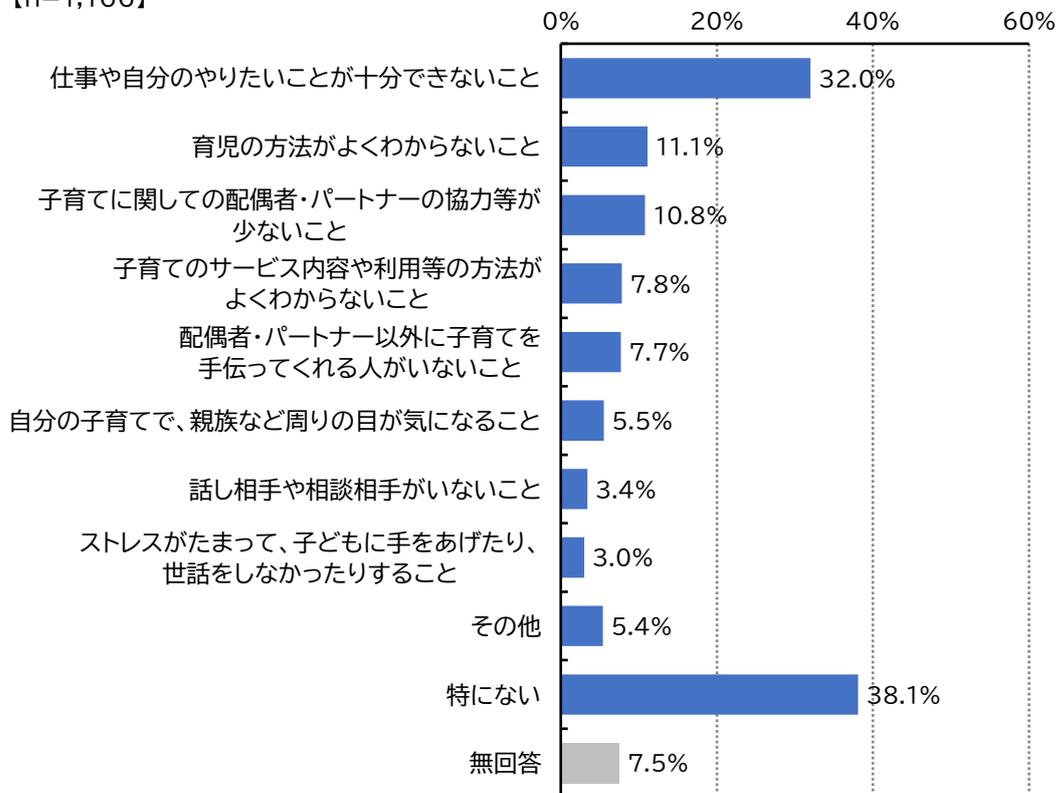
また、「4歳児クラス」と「5歳児クラス」では「子どもの病気や発育・発達に関すること」が最も多くなっていることから、低年齢時は「子どもの食事や栄養に関すること」に関する悩みが多く、年齢が上がるにつれて「子どもの病気や発育・発達に関すること」が多くなる傾向となっています。

(4) ご自身（回答者）に関することで、悩んでいることや気になること

問 32 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、悩んでいることや気になることはありますか。子どもに関することとご自身のことについてお答えください。（それぞれ3つまでに○）

《ご自身に関すること》

【n=1,166】



ご自身に関することについて、子育てをする上で、悩んでいることや気になることは、「仕事や自分のやりたいことが十分できないこと」が 32.0%と最も多く、次いで「育児の方法がよくわからないこと」(11.1%)、「子育てに関しての配偶者・パートナーの協力等が少ないこと」(10.8%)、「子育てのサービス内容や利用等の方法がよくわからないこと」(7.8%)、「配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと」(7.7%)と続いています。また、38.1%は「特にない」と回答しています。

《年齢別》ご自身（回答者）に関することで、悩んでいることや気になること

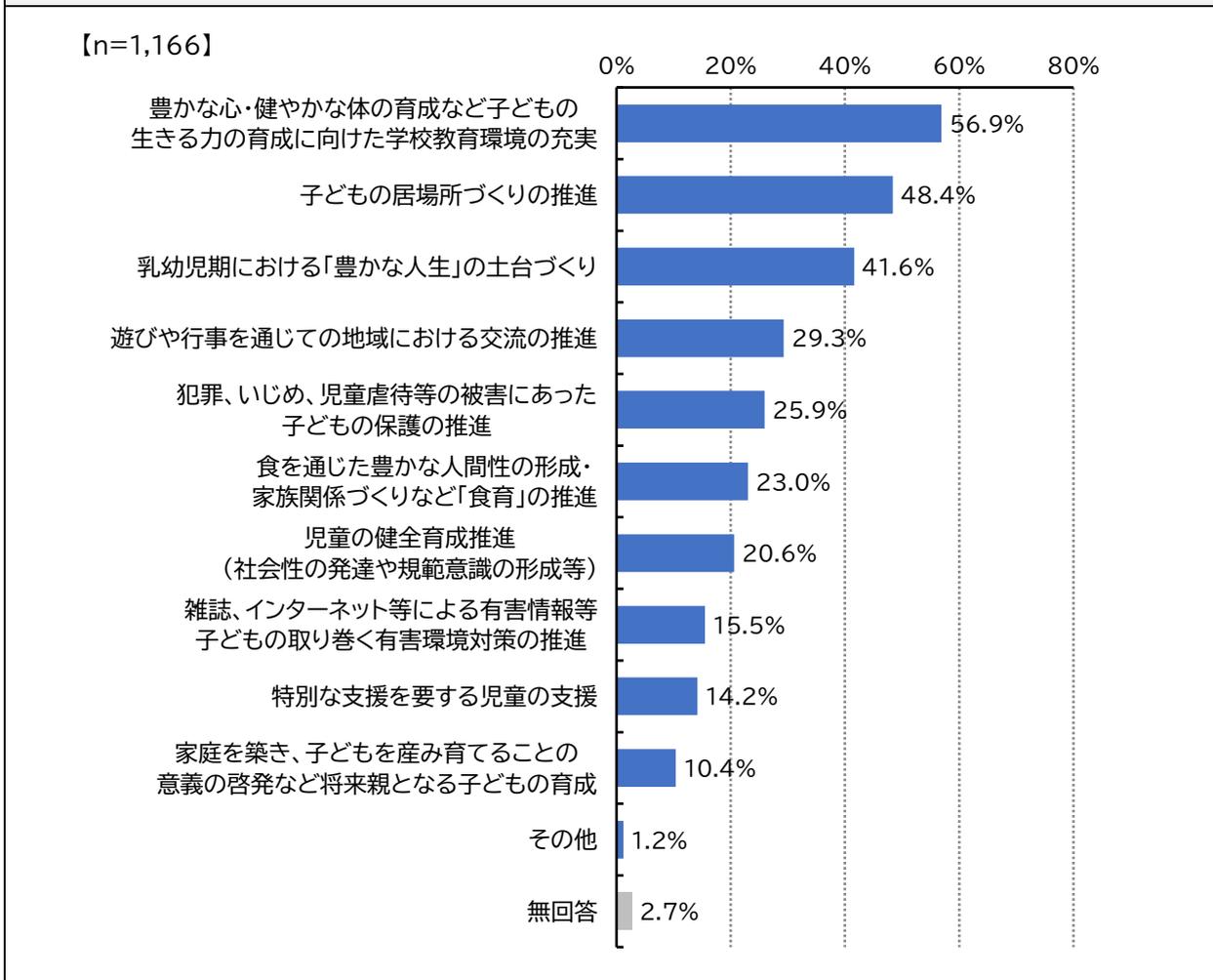
	合計	育児の方法がよくわからないこと	話し相手や相談相手がないこと	仕事や自分のやりたいことが十分できないこと	子育てに関しての配偶者・パートナーの協力等が少ないこと	自分の子育てで、親族など周りの目が気になること	配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	ストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりすること	子育てのサービス内容や利用等の方法がよくわからないこと	その他	特にない	無回答
全体	1166	130	40	373	126	64	90	35	91	63	444	88
	100.0	11.1	3.4	32.0	10.8	5.5	7.7	3.0	7.8	5.4	38.1	7.5
0歳児クラス	237	31	10	62	15	11	19	2	26	22	94	21
	100.0	13.1	4.2	26.2	6.3	4.6	8.0	0.8	11.0	9.3	39.7	8.9
1歳児クラス	169	20	7	65	20	11	19	6	5	5	58	13
	100.0	11.8	4.1	38.5	11.8	6.5	11.2	3.6	3.0	3.0	34.3	7.7
2歳児クラス	149	14	4	47	20	11	14	6	11	2	60	16
	100.0	9.4	2.7	31.5	13.4	7.4	9.4	4.0	7.4	1.3	40.3	10.7
3歳児クラス	183	25	6	57	15	8	10	4	13	8	79	12
	100.0	13.7	3.3	31.1	8.2	4.4	5.5	2.2	7.1	4.4	43.2	6.6
4歳児クラス	222	21	8	75	29	13	18	7	14	9	79	14
	100.0	9.5	3.6	33.8	13.1	5.9	8.1	3.2	6.3	4.1	35.6	6.3
5歳児クラス	187	13	3	63	26	9	8	10	19	13	70	9
	100.0	7.0	1.6	33.7	13.9	4.8	4.3	5.3	10.2	7.0	37.4	4.8
無回答	19	6	2	4	1	1	2	-	3	4	4	3
	100.0	31.6	10.5	21.1	5.3	5.3	10.5	-	15.8	21.1	21.1	15.8

ご自身に関することについて、子育てをする上で、悩んでいることや気になることを年齢別にみると、全ての年齢で「仕事や自分のやりたいことが十分できないこと」が最も多くなっています。

2番目に多かった項目は、「0歳児クラス」と「3歳児クラス」では「育児の方法がよくわからないこと」、「1歳児クラス」では同率で「育児の方法がよくわからないこと」と「子育てに関しての配偶者・パートナーの協力等が少ないこと」、「2歳児クラス」、「4歳児クラス」、「5歳児クラス」では「子育てに関しての配偶者・パートナーの協力等が少ないこと」となっています。

(5) 子どもにとって、どのような取り組みが必要だと思うか

問 33 子どもにとって、どのような取り組みが必要だと思いますか。(あてはまるもの3つまでに○)



子どもにとって、どのような取り組みが必要だと思うかは、「豊かな心・健やかな体の育成など子どもの生きる力の育成に向けた学校教育環境の充実」が56.9%と最も多く、次いで「子どもの居場所づくりの推進」(48.4%)、「乳幼児期における「豊かな人生」の土台づくり」(41.6%)、「遊びや行事を通じての地域における交流の推進」(29.3%)、「犯罪、いじめ、児童虐待等の被害にあった子どもの保護の推進」(25.9%)と続いています。

《地域別》子どもにとって、どのような取り組みが必要だと思うか

	合計	乳幼児期における「豊かな人生」の土台づくり	豊かな心・健やかな体の育成など子どもの生きる力の育成に向けた学校教育環境の充実	子どもの居場所づくりの推進	児童の健全育成推進（社会性の発達や規範意識の形成等）	家庭を築き、子どもを産み育てることの意義の啓発など将来親となる子どもの育成	遊びや行事を通じての地域における交流の推進	犯罪、いじめ、児童虐待等の被害にあった子どもの保護の推進	食を通じた豊かな人間性の形成・家族関係づくりなど「食育」の推進	特別な支援を要する児童の支援	雑誌、インターネット等による有害情報等子どもの取り巻く有害環境対策の推進	その他	無回答
全体	1166	485	664	564	240	121	342	302	268	166	181	14	32
	100.0	41.6	56.9	48.4	20.6	10.4	29.3	25.9	23.0	14.2	15.5	1.2	2.7
日詰	265	109	144	125	61	31	87	80	62	39	45	2	7
	100.0	41.1	54.3	47.2	23.0	11.7	32.8	30.2	23.4	14.7	17.0	0.8	2.6
古館	256	107	148	116	56	24	58	64	57	37	44	2	7
	100.0	41.8	57.8	45.3	21.9	9.4	22.7	25.0	22.3	14.5	17.2	0.8	2.7
西部地区	108	44	52	49	17	10	39	34	26	16	18	2	4
	100.0	40.7	48.1	45.4	15.7	9.3	36.1	31.5	24.1	14.8	16.7	1.9	3.7
赤石	415	176	252	208	84	37	119	90	90	60	52	6	11
	100.0	42.4	60.7	50.1	20.2	8.9	28.7	21.7	21.7	14.5	12.5	1.4	2.7
東部地区	102	44	54	54	18	19	32	28	32	11	15	2	3
	100.0	43.1	52.9	52.9	17.6	18.6	31.4	27.5	31.4	10.8	14.7	2.0	2.9
無回答	20	5	14	12	4	-	7	6	1	3	7	-	-
	100.0	25.0	70.0	60.0	20.0	-	35.0	30.0	5.0	15.0	35.0	-	-

子どもにとって、どのような取り組みが必要だと思うかを地域別にみると、全ての地域で「豊かな心・健やかな体の育成など子どもの生きる力の育成に向けた学校教育環境の充実」が最も多くなっています。

また、「子どもの居場所づくりの推進」が「東部地区」では同率で最も多くなっており、その他の地域でも2番目に多くなっています。

《年齢別》子どもにとって、どのような取り組みが必要だと思うか

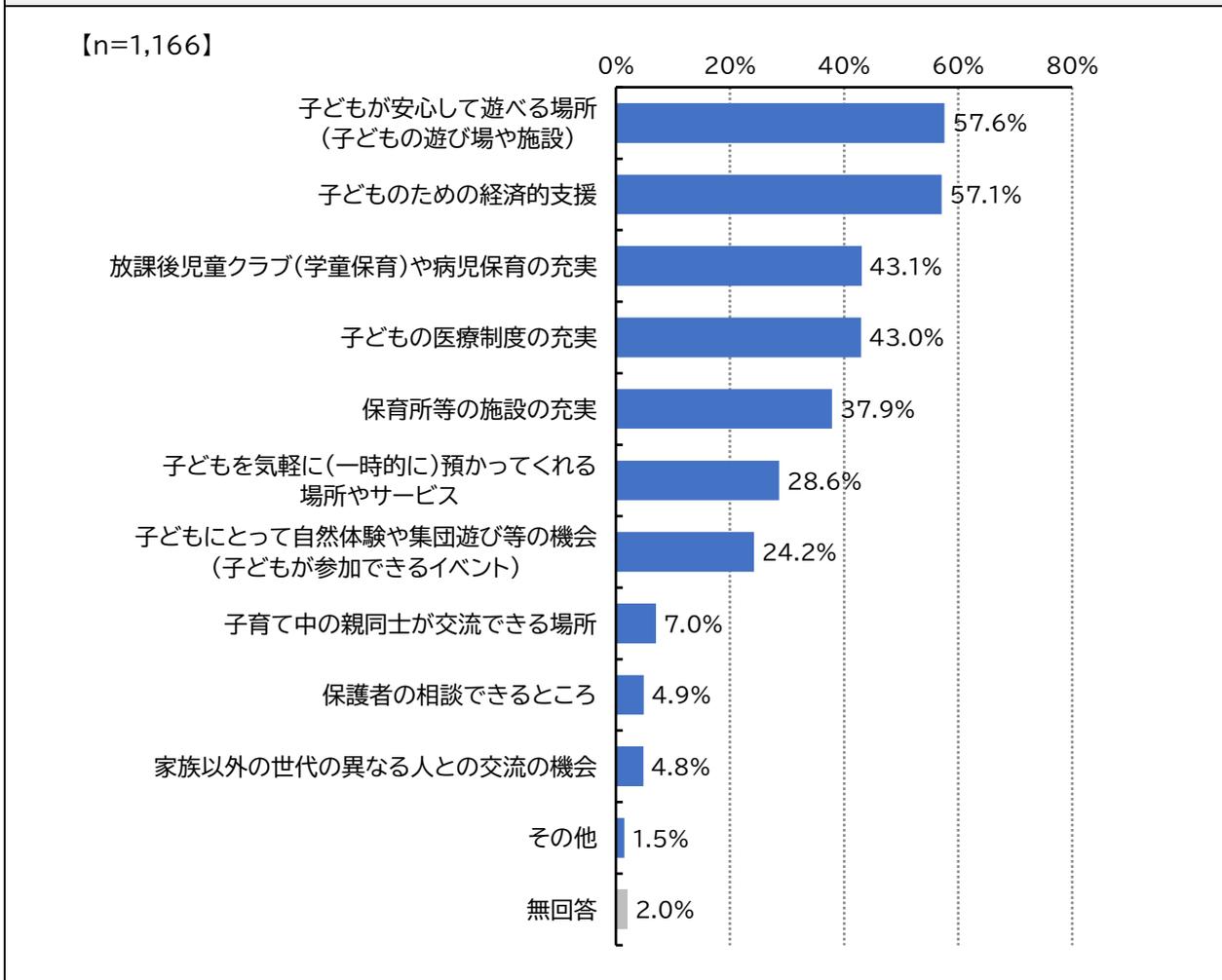
	合計	乳幼児期における「豊かな人生」の土台づくり	豊かな心・健やかな体の育成など子どもの生きる力の育成に向けた学校教育環境の充実	子どもの居場所づくりの推進	児童の健全育成推進（社会性の発達や規範意識の形成等）	家庭を築き、子どもを産み育てることの意義の啓発など将来親となる子どもの育成	遊びや行事を通じての地域における交流の推進	犯罪、いじめ、児童虐待等の被害にあった子どもの保護の推進	食を通じた豊かな人間性の形成・家族関係づくりなど「食育」の推進	特別な支援を要する児童の支援	雑誌、インターネット等による有害情報等子どもの取り巻く有害環境対策の推進	その他	無回答
全体	1166	485	664	564	240	121	342	302	268	166	181	14	32
	100.0	41.6	56.9	48.4	20.6	10.4	29.3	25.9	23.0	14.2	15.5	1.2	2.7
0歳児クラス	237	128	135	102	51	31	71	54	58	27	27	4	4
	100.0	54.0	57.0	43.0	21.5	13.1	30.0	22.8	24.5	11.4	11.4	1.7	1.7
1歳児クラス	169	81	95	83	29	16	43	40	40	16	23	3	6
	100.0	47.9	56.2	49.1	17.2	9.5	25.4	23.7	23.7	9.5	13.6	1.8	3.6
2歳児クラス	149	73	78	65	28	10	41	32	33	26	27	-	7
	100.0	49.0	52.3	43.6	18.8	6.7	27.5	21.5	22.1	17.4	18.1	-	4.7
3歳児クラス	183	62	106	100	35	22	55	63	36	26	33	2	5
	100.0	33.9	57.9	54.6	19.1	12.0	30.1	34.4	19.7	14.2	18.0	1.1	2.7
4歳児クラス	222	75	129	109	53	19	74	67	54	30	36	2	5
	100.0	33.8	58.1	49.1	23.9	8.6	33.3	30.2	24.3	13.5	16.2	0.9	2.3
5歳児クラス	187	62	111	94	38	19	54	44	44	37	34	3	2
	100.0	33.2	59.4	50.3	20.3	10.2	28.9	23.5	23.5	19.8	18.2	1.6	1.1
無回答	19	4	10	11	6	4	4	2	3	4	1	-	3
	100.0	21.1	52.6	57.9	31.6	21.1	21.1	10.5	15.8	21.1	5.3	-	15.8

子どもにとって、どのような取り組みが必要だと思うかを年齢別にみると、全ての年齢で「豊かな心・健やかな体の育成など子どもの生きる力の育成に向けた学校教育環境の充実」が最も多くなっています。

2番目に多かった項目は、「0歳児クラス」と「2歳児クラス」では「乳幼児期における「豊かな人生」の土台づくり」となっており、「1歳児クラス」、「3歳児クラス」、「4歳児クラス」、「5歳児クラス」では「子どもの居場所づくりの推進」となっています。

(6) 子育て環境について、今後充実してほしいこと

問 34 子育て環境について、今後充実してほしいことは何ですか。(あてはまるもの3つまでに○)



子育て環境について、今後充実してほしいことは、「子どもが安心して遊べる場所 (子どもの遊び場や施設)」が57.6%と最も多く、次いで「子どものための経済的支援」(57.1%)、「放課後児童クラブ(学童保育)や病児保育の充実」(43.1%)、「子どもの医療制度の充実」(43.0%)、「保育所等の施設の充実」(37.9%)と続いています。

《地域別》子育て環境について、今後充実してほしいこと

	合計	保育所等の施設の充実	放課後児童クラブ（学童保育）や病児保育の充実	子どもを気軽に（一時的に）預かってくれる場所やサービス	子どものための経済的支援	子どもの医療制度の充実	保護者の相談できるところ	子どもが安心して遊べる場所（子どもの遊び場や施設）	子どもにとって自然体験や集団遊び等の機会（子どもが参加できるイベント）	子育て中の親同士が交流できる場所	家族以外の世代の異なる人との交流の機会	その他	無回答
全体	1166	442	502	334	666	501	57	672	282	82	56	18	23
	100.0	37.9	43.1	28.6	57.1	43.0	4.9	57.6	24.2	7.0	4.8	1.5	2.0
日詰	265	89	120	76	147	114	15	161	71	20	15	3	7
	100.0	33.6	45.3	28.7	55.5	43.0	5.7	60.8	26.8	7.5	5.7	1.1	2.6
古館	256	107	97	61	167	118	11	128	58	18	11	3	5
	100.0	41.8	37.9	23.8	65.2	46.1	4.3	50.0	22.7	7.0	4.3	1.2	2.0
西部地区	108	45	46	32	59	39	3	58	26	9	4	3	2
	100.0	41.7	42.6	29.6	54.6	36.1	2.8	53.7	24.1	8.3	3.7	2.8	1.9
赤石	415	165	194	122	226	184	16	246	98	20	22	8	6
	100.0	39.8	46.7	29.4	54.5	44.3	3.9	59.3	23.6	4.8	5.3	1.9	1.4
東部地区	102	27	36	36	57	39	10	65	26	15	4	1	3
	100.0	26.5	35.3	35.3	55.9	38.2	9.8	63.7	25.5	14.7	3.9	1.0	2.9
無回答	20	9	9	7	10	7	2	14	3	-	-	-	-
	100.0	45.0	45.0	35.0	50.0	35.0	10.0	70.0	15.0	-	-	-	-

子育て環境について、今後充実してほしいことを地域別にみると、「日詰」、「赤石」、「東部地区」では「子どもが安心して遊べる場所（子どもの遊び場や施設）」が最も多くなっており、「古館」と「西部地区」では「子どものための経済的支援」が最も多くなっています。

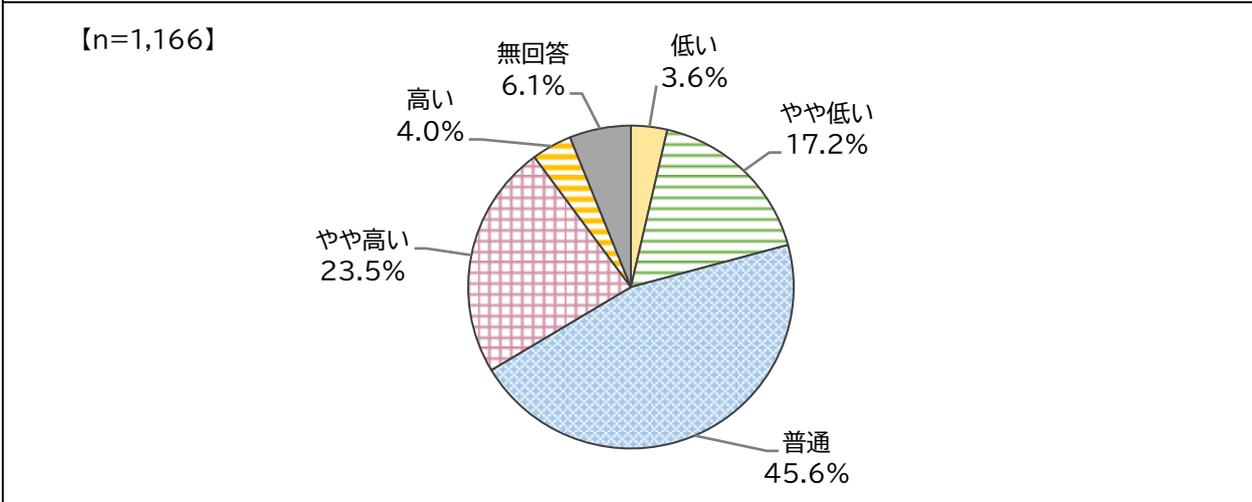
《年齢別》子育て環境について、今後充実してほしいこと

	合計	保育所等の施設の充実	放課後児童クラブ（学童保育）や病児保育の充実	子どもを気軽に（一時的に）預かってくれる場所やサービス	子どものための経済的支援	子どもの医療制度の充実	保護者の相談できるところ	子どもが安心して遊べる場所（子どもの遊び場や施設）	子どもにとって自然体験や集団遊び等の機会（子どもが参加できるイベント）	子育て中の親同士が交流できる場所	家族以外の世代の異なる人との交流の機会	その他	無回答
全体	1166	442	502	334	666	501	57	672	282	82	56	18	23
	100.0	37.9	43.1	28.6	57.1	43.0	4.9	57.6	24.2	7.0	4.8	1.5	2.0
0歳児クラス	237	130	85	71	139	91	11	129	62	25	9	4	4
	100.0	54.9	35.9	30.0	58.6	38.4	4.6	54.4	26.2	10.5	3.8	1.7	1.7
1歳児クラス	169	74	57	46	103	70	7	94	42	9	5	3	5
	100.0	43.8	33.7	27.2	60.9	41.4	4.1	55.6	24.9	5.3	3.0	1.8	3.0
2歳児クラス	149	59	65	49	81	56	7	79	36	12	6	3	4
	100.0	39.6	43.6	32.9	54.4	37.6	4.7	53.0	24.2	8.1	4.0	2.0	2.7
3歳児クラス	183	51	83	55	116	87	13	117	38	12	14	3	3
	100.0	27.9	45.4	30.1	63.4	47.5	7.1	63.9	20.8	6.6	7.7	1.6	1.6
4歳児クラス	222	69	110	62	116	105	11	128	51	15	12	2	4
	100.0	31.1	49.5	27.9	52.3	47.3	5.0	57.7	23.0	6.8	5.4	0.9	1.8
5歳児クラス	187	50	94	46	105	86	8	112	51	9	10	2	2
	100.0	26.7	50.3	24.6	56.1	46.0	4.3	59.9	27.3	4.8	5.3	1.1	1.1
無回答	19	9	8	5	6	6	-	13	2	-	-	1	1
	100.0	47.4	42.1	26.3	31.6	31.6	-	68.4	10.5	-	-	5.3	5.3

子育て環境について、今後充実してほしいことを年齢別にみると、「0歳児クラス」、「1歳児クラス」、「2歳児クラス」では「子どものための経済的支援」が最も多くなっており、「3歳児クラス」、「4歳児クラス」、「5歳児クラス」では「子どもが安心して遊べる場所（子どもの遊び場や施設）」が最も多くなっています。

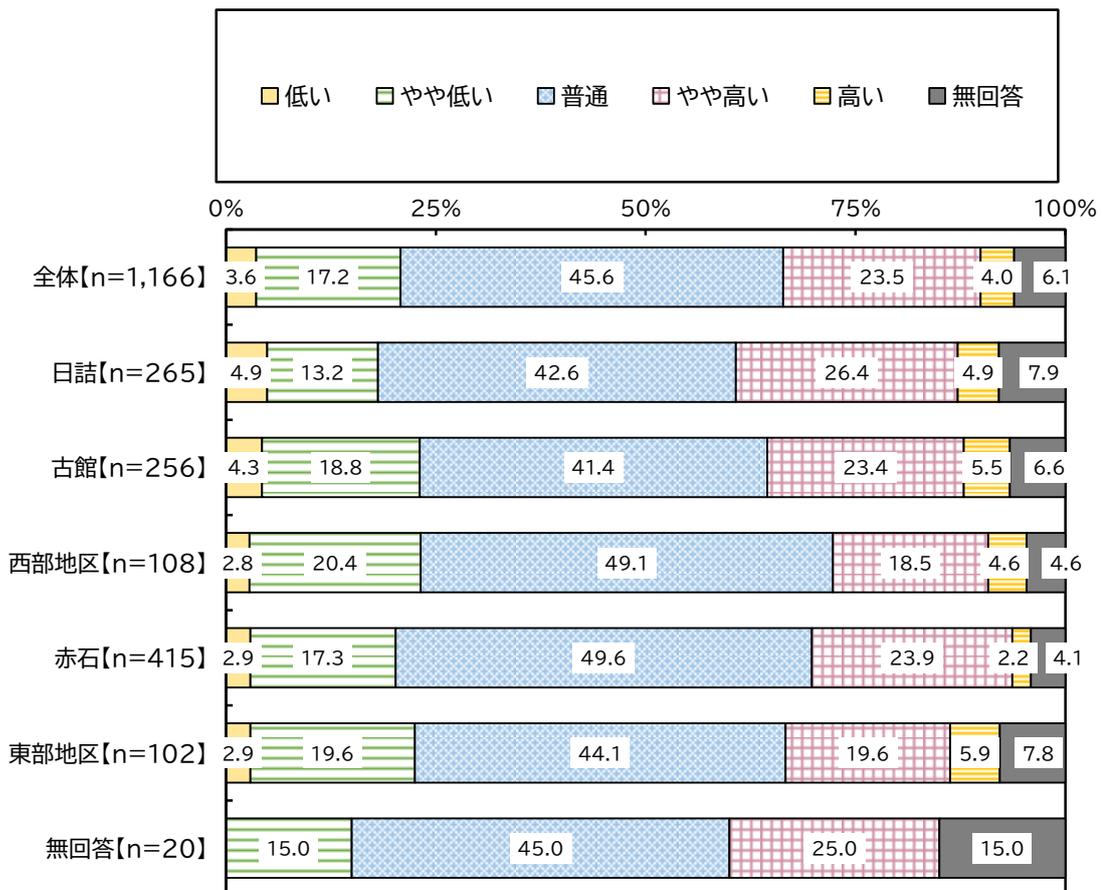
(7) 紫波町における子育ての環境や支援への満足度

問 35 紫波町における子育ての環境や支援・施策への満足度をお答えください。(番号1つに○)



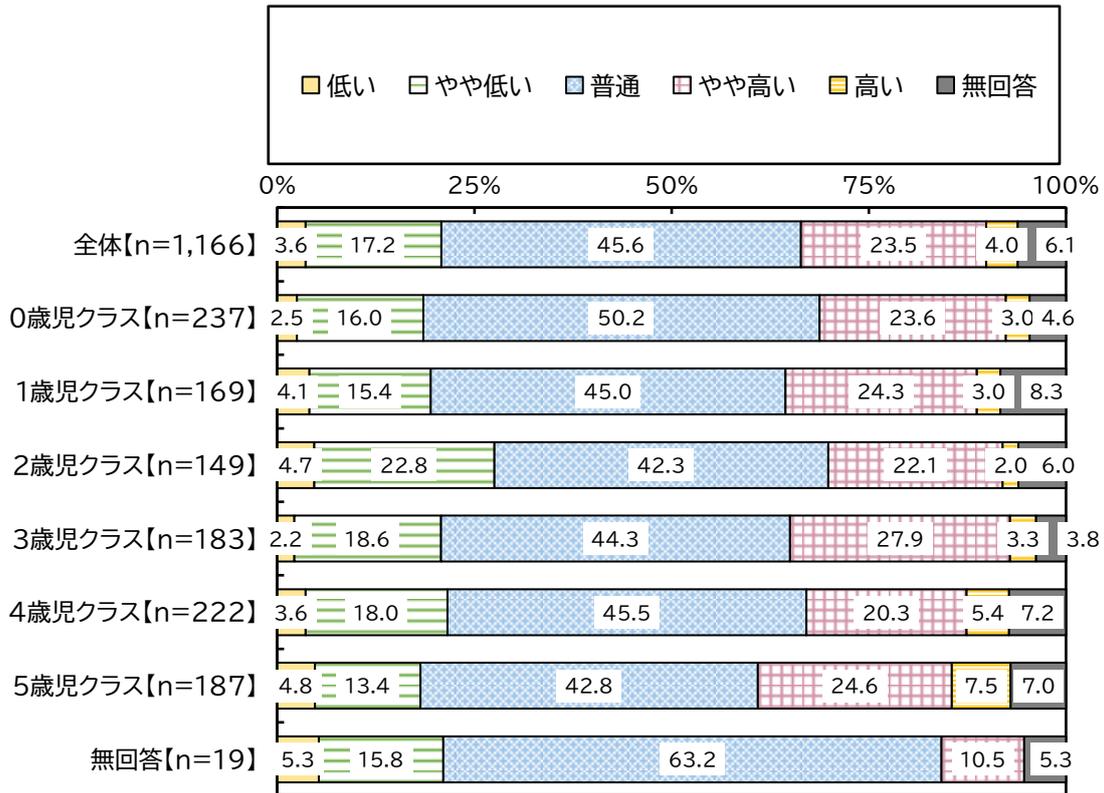
紫波町における子育ての環境や支援・施策への満足度は、「低い」(3.6%)と「やや低い」(17.2%)を合わせた20.8%が『低いほうだ』と回答しており、「高い」(4.0%)と「やや高い」(23.5%)を合わせた27.5%が『高いほうだ』と回答しています。また、45.6%は「普通」と回答しています。

《地域別》紫波町における子育ての環境や支援への満足度



紫波町における子育ての環境や支援への満足度を地域別にみると、「低いほうだ(「やや低い」と「低い」の合計)」の回答は、「西部地区」が23.2%と最も多く、次いで「古館」(23.1%)、「東部地区」(22.5%)、「赤石」(20.2%)、「日詰」(18.1%)となっています。

《年齢別》紫波町における子育ての環境や支援への満足度



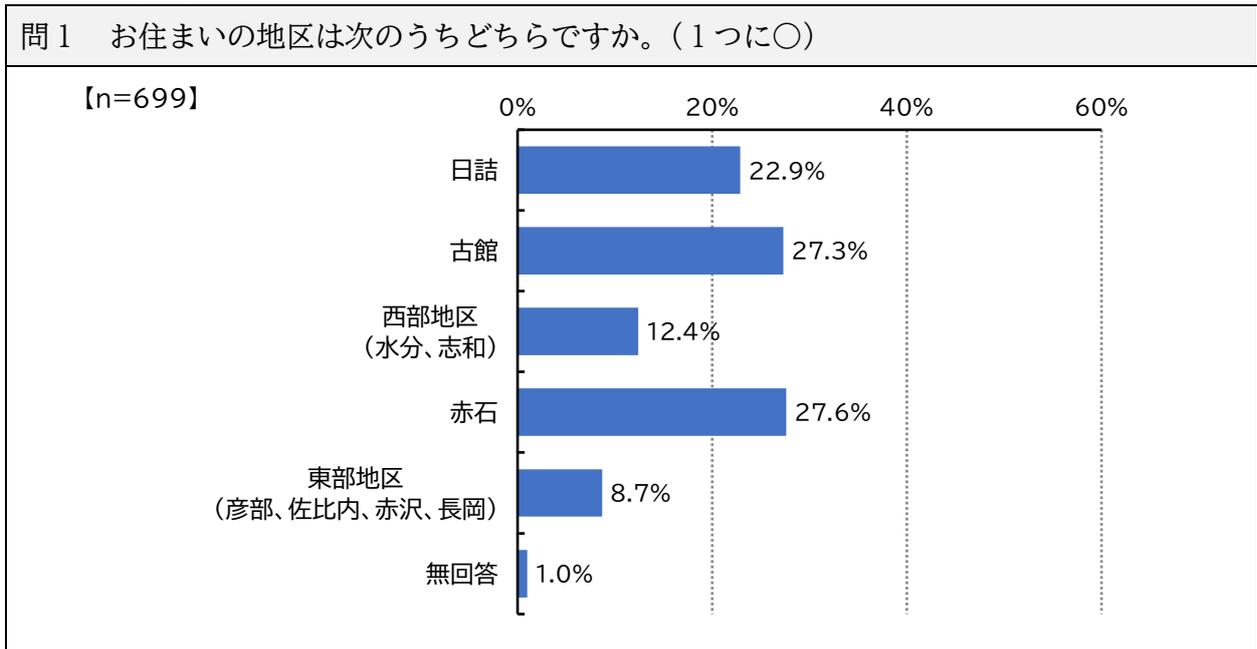
紫波町における子育ての環境や支援への満足度を年齢別にみると、「低いほうだ(「やや低い」と「低い」の合計)」の回答は、「2歳児クラス」が27.5%と最も多く、ついで「4歳児クラス」(21.6%)、「3歳児クラス」(20.8%)、「1歳児クラス」(19.5%)、「0歳児クラス」(18.5%)、「5歳児クラス」(18.2%)となっています。

Ⅲ 小学校児童調査結果

1 お住まいの地域について

(1) 居住地区

問1 お住まいの地区は次のうちどちらですか。(1つに○)



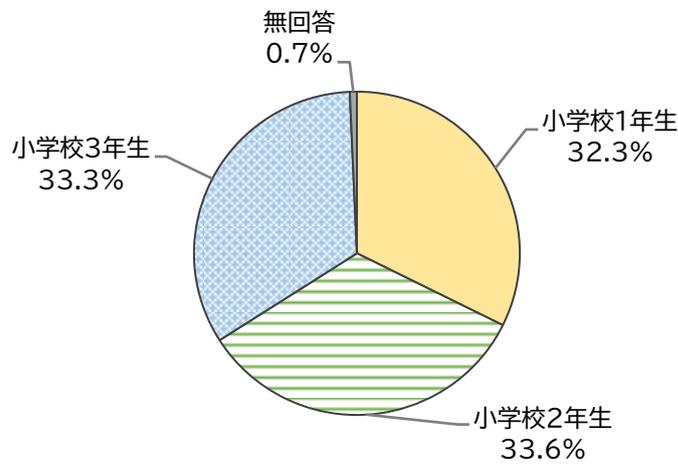
回答者の居住地区は、「日詰」が22.9%、「古館」が27.3%、「西部地区（水分、志和）」が12.4%、「赤石」が27.6%、「東部地区（彦部、佐比内、赤沢、長岡）」が8.7%となっています。

2 お子さんご家族の状況について

(1) 子どもの学年

問2 宛名のお子さんは何年生ですか。(1つに○)

【n=699】

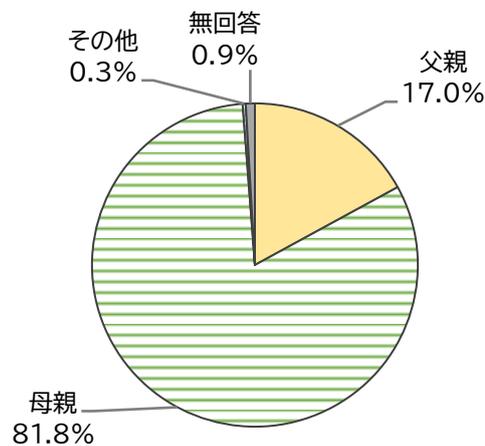


宛名の子どもの学年は、「小学校1年生」が32.3%、「小学校2年生」が33.6%、「小学校3年生」が33.3%となっています。

(2) 調査票回答者

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

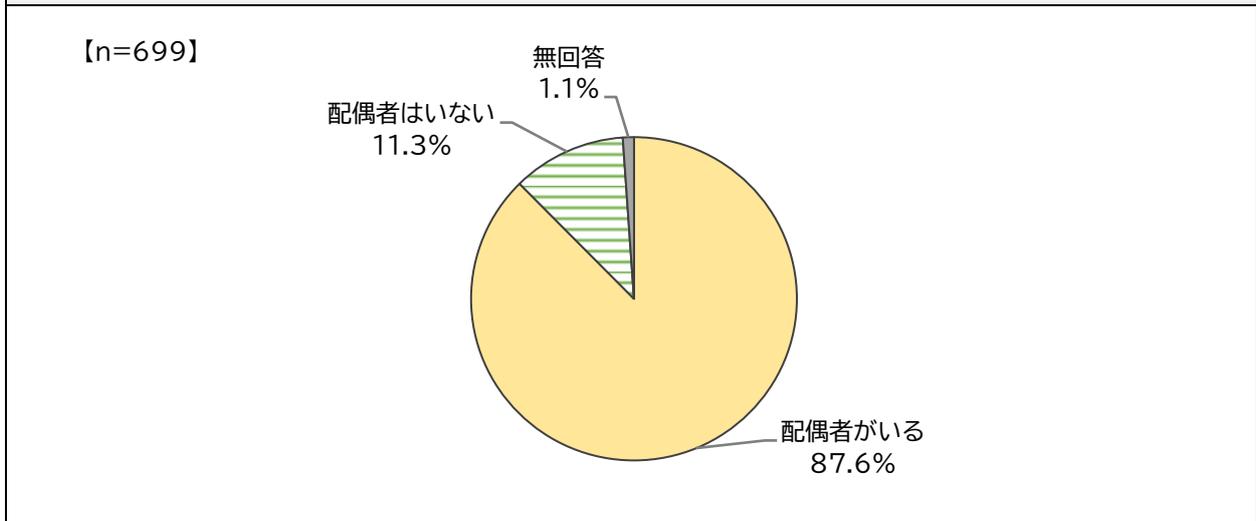
【n=699】



調査票の回答者は、「父親」が17.0%、「母親」が81.8%となっています。

(3) 調査票回答者の配偶関係

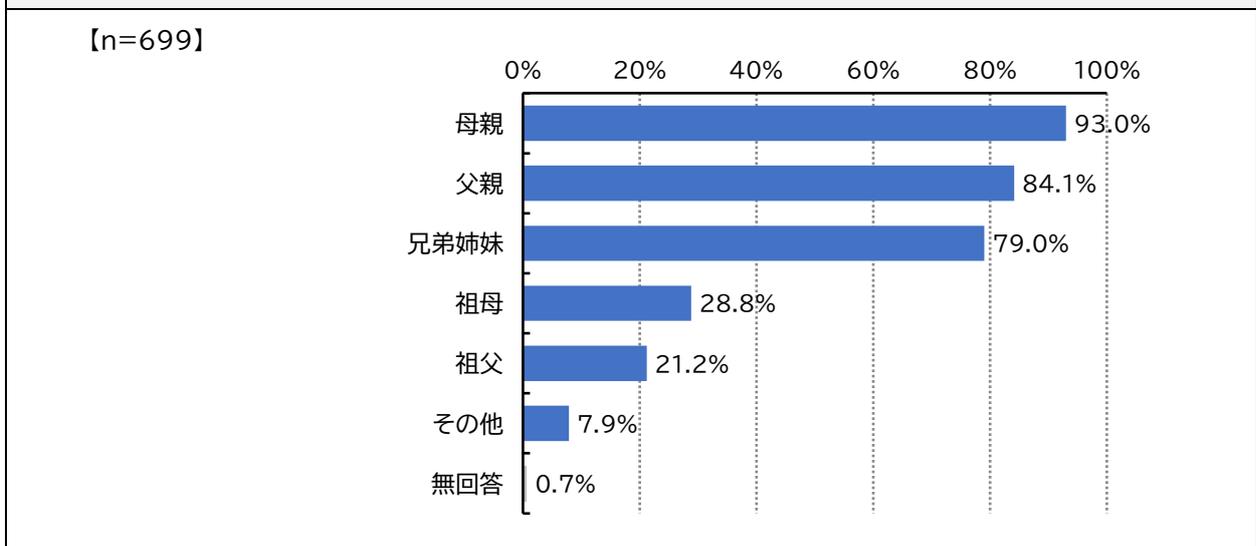
問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)



調査票回答者の配偶関係は、「配偶者がいる」が87.6%、「配偶者がいない」が11.3%となっています。

(4) 子どもと一緒に住んでいる人

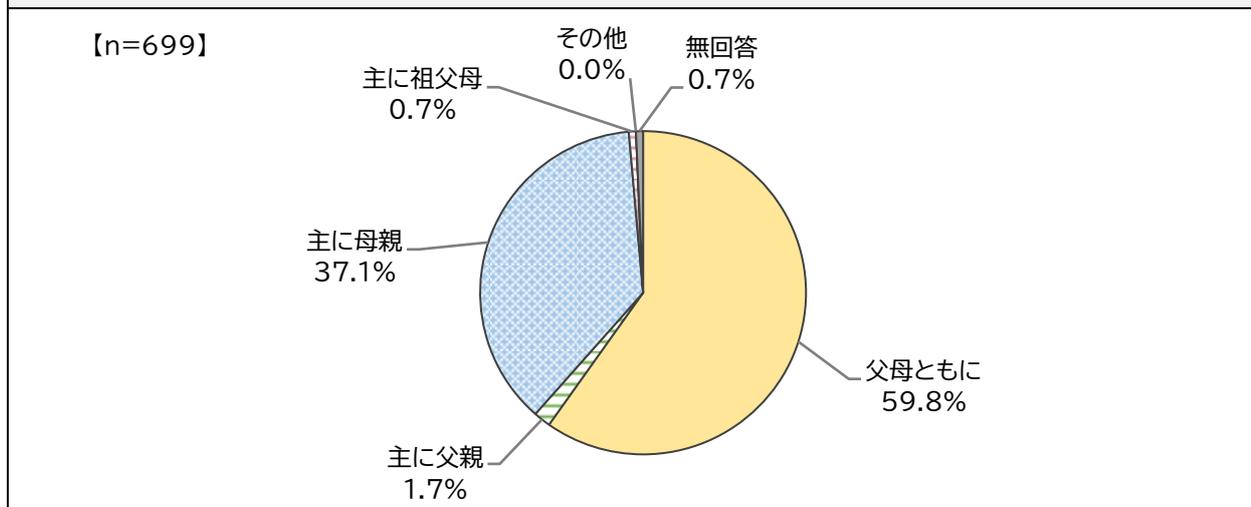
問5 宛名のお子さんと一緒に住まいの方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまるものすべてに○)



子どもと一緒に住んでいる人は、「母親」が93.0%と最も多く、次いで「父親」(84.1%)、「兄弟姉妹」(79.0%)、「祖母」(28.8%)、「祖父」(21.2%)となっています。

(5) 子育てを主に行っている人

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。（1つに○）

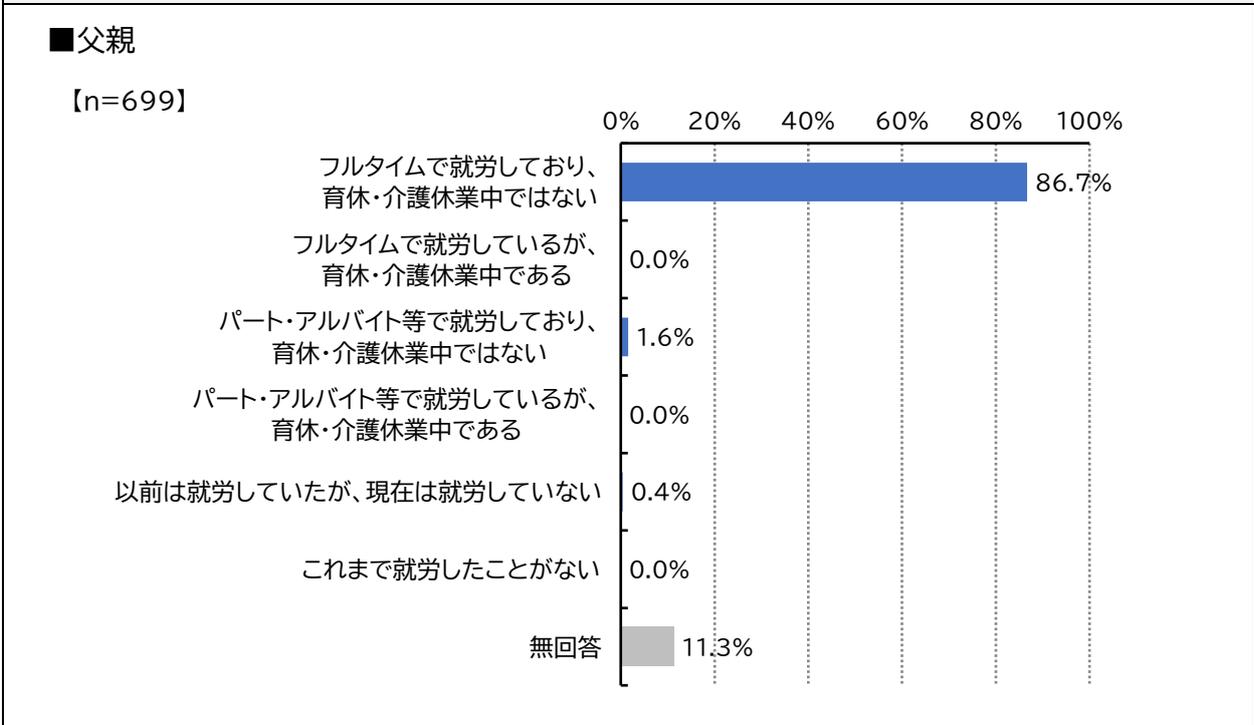


子育てを主に行っている人は、「父母ともに」が 59.8%と最も多く、次いで「主に母親」(37.1%)、「主に父親」(1.7%)、「主に祖父母」(0.7%)となっています。

3 保護者の就労状況について

(1) 父親の就労状況

問7 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。（それぞれ1つに○）



父親の現在の就労状況は、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が86.7%、「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」が1.6%となっています。

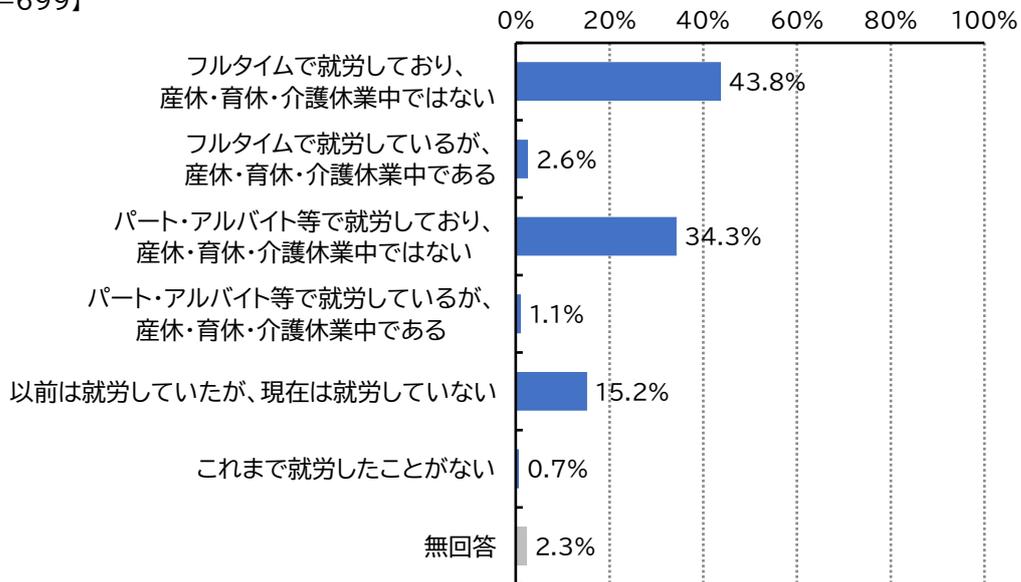
また、0.4%は「以前は就労していたが、現在は就労していない」と回答しています。

(2) 母親の就労状況

問7 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。（それぞれ1つに○）

■母親

【n=699】



母親の現在の就労状況は、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」（43.8%）と「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」（2.6%）を合わせた46.4%が『フルタイムでの就労』となっています。

また、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」（34.3%）と「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」（1.1%）を合わせた35.4%が『パート・アルバイト等での就労』となっています。

なお、「以前は就労していたが、現在は就労していない」（15.2%）と「これまで就労したことがない」（0.7%）を合わせた15.9%は『就労していない』と回答しています。

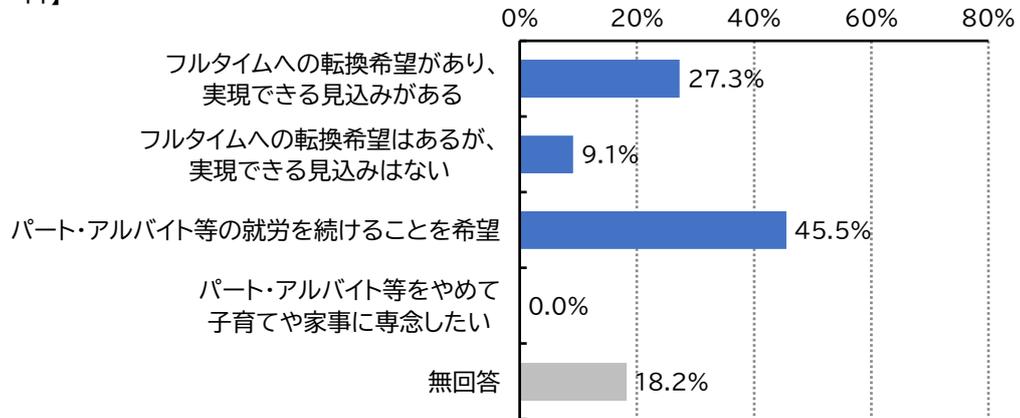
(3) パート・アルバイト等で働く父親のフルタイムへの転換希望

問8 【問7で「3.」、「4.」(パート・アルバイト等で就労)に○をつけた方のみ】

フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ1つに○)

■父親

【n=11】



パートタイム、アルバイト等で就労している父親 11 人に、フルタイムへの転換希望があるか尋ねると、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 45.5%と最も多くなっています。

また、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」(27.3%)と「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」(9.1%)を合わせた 36.4%は『フルタイムへの転換希望がある』と回答しています。

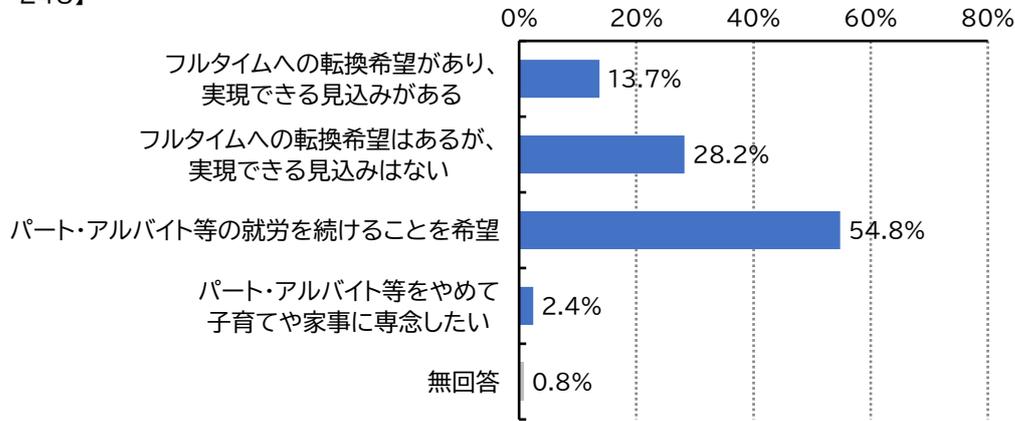
(4) パート・アルバイト等で働く母親のフルタイムへの転換希望

問8 【問7で「3.」、「4.」(パート・アルバイト等で就労)に○をつけた方のみ】

フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ1つに○)

■母親

【n=248】



パートタイム、アルバイト等で就労している母親 248 人に、フルタイムへの転換希望があるか尋ねると、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 54.8%と最も多くなっています。

また、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」(28.2%)、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」(13.7%)を合わせた 41.9%が『フルタイムへの転換希望がある』と回答しています。

なお、2.4%は「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」と回答しています。

(5) 現在就労していない父親の就労希望

問8-1 【問7で「5.」、「6.」(就労していない)に○をつけた方のみ】

就労したいという希望はありますか。ご両親それぞれの転換希望についてお答えください。(それぞれ1つに○、「2.」を選んだ方はお子様の年齢をお答えください。)

■父親

回答者3人、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」(3人、100.0%)

現在就労していない父親3人に、就労希望があるか尋ねると、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が100.0%となっています。

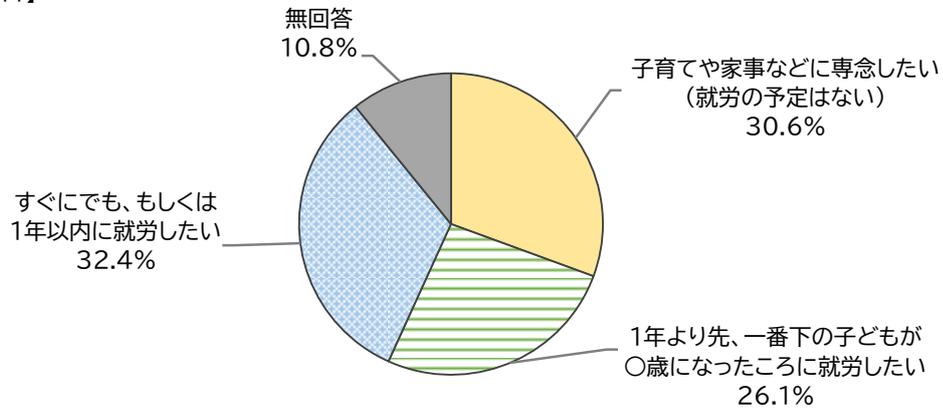
(6) 現在就労していない母親の就労希望

問8-1 【問7で「5.」、「6.」(就労していない)に○をつけた方のみ】

就労したいという希望はありますか。ご両親それぞれの転換希望についてお答えください。
(それぞれ1つに○、「2.」を選んだ方はお子様の年齢をお答えください。)

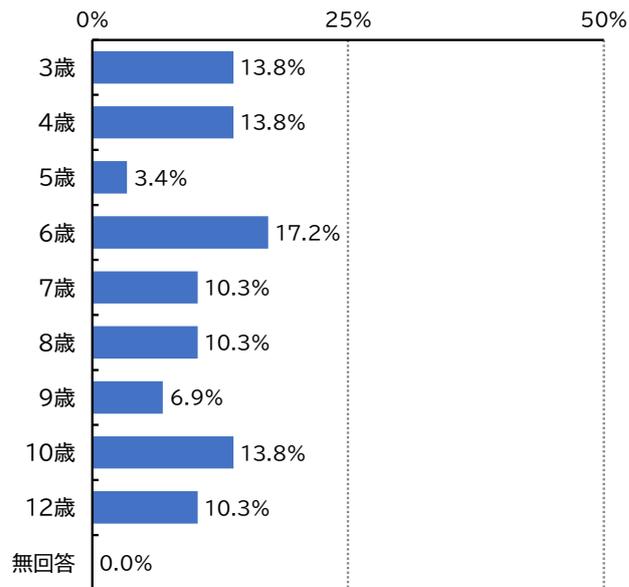
■母親

【n=111】



・一番下の子どもが何歳になったときに就労したいか(母親)

【n=29】



現在就労していない母親 111 人に、就労希望があるか尋ねると、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が32.4%と最も多く、「1年より先、一番下の子どもが〇歳になったときに就労したい」(26.1%)と合わせると、58.5%が『就労したい』と回答しています。

なお、30.6%は「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」と回答しています。

また、「1年より先、一番下の子どもが〇歳になったときに就労したい」と回答した母親 29 人に、一番下の子どもが何歳になった時に就労を希望するかを尋ねると、「6歳」が17.2%と最も多く、次いで「3歳」、「4歳」、「10歳」(それぞれ13.8%)、「7歳」、「8歳」、「12歳」(それぞれ10.3%)、「9歳」(6.9%)、「5歳」(3.4%)となっています。

(7) 就労希望のある人が望む就労形態

問9 【問8-1で「3.」(すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい)に○をつけた方のみ】

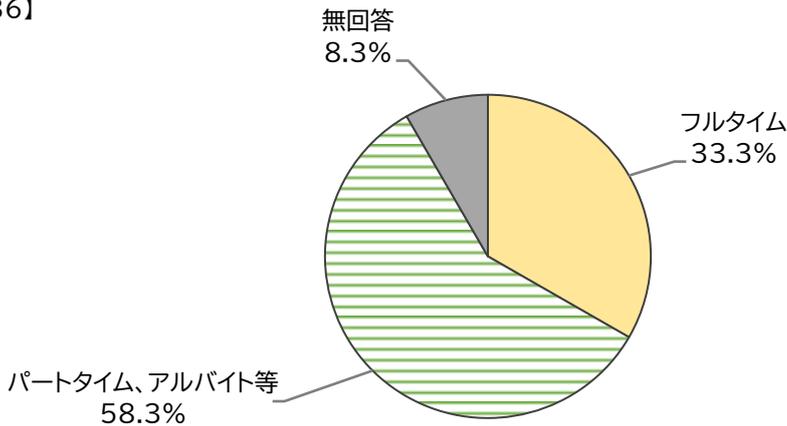
希望する就労形態はありますか。ご両親それぞれの希望する就労形態をお答えください。(それぞれ1つに○、「2.」を選んだ方は希望する就労日数と時間をお答えください。)

■父親

回答者3人、「フルタイム」(3人、100.0%)

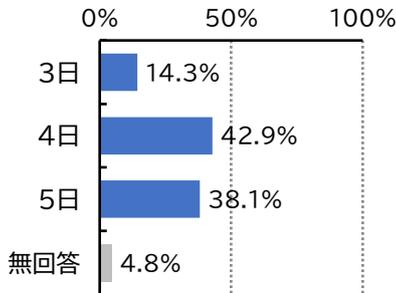
■母親

【n=36】

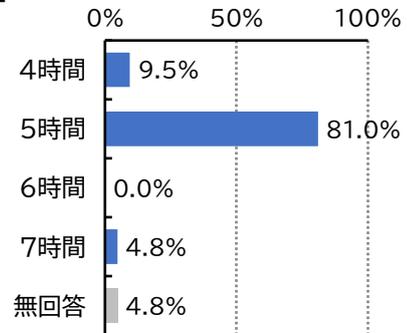


・母親のパートタイム、アルバイトの働き方についての希望

【n=21】



【n=21】



現在就労しておらず、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した父親3人に、希望する就労形態を尋ねると、「フルタイム」が100.0%となっています。

また、現在就労しておらず、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した母親36人に、希望する就労形態を尋ねると、「フルタイム」が33.3%、「パートタイム、アルバイト等」が58.3%となっています。

また、「パートタイム、アルバイト等」での就労を希望する母親21人に、希望の就労日数と就労時間を尋ねると、就労日数は1週あたり「4日」が42.9%と最も多く、次いで「5日」(38.1%)、「3日」(14.3%)となっており、就労時間は1日あたり「5時間」が81.0%と最も多く、次いで「4時間」(9.5%)、「7時間」(4.8%)となっています。

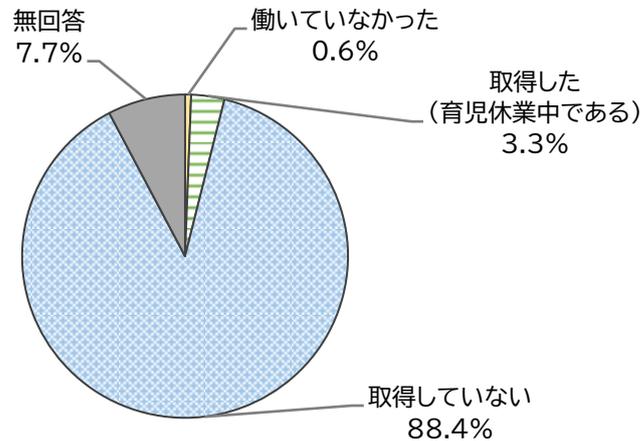
4 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

(1) 父親の育児休業の取得状況

問 10 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。また、取得していない方はその理由をお答えください。(それぞれ1つに○、取得していない方はその理由を下の一覧から選び番号を記入)

■父親

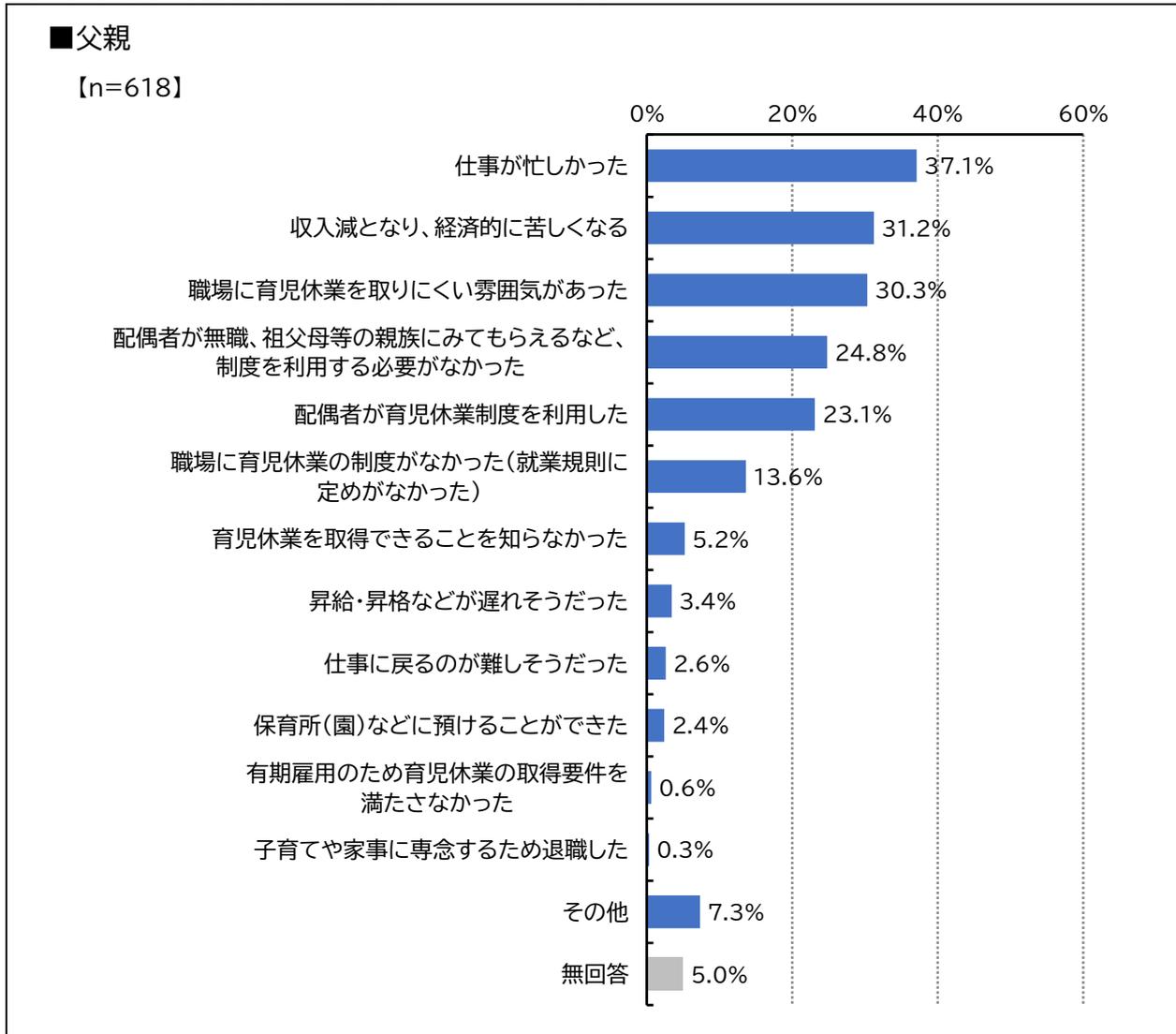
【n=699】



父親の育児休業の取得状況は、「取得した (育児休業中である)」が 3.3%、「取得していない」が 88.4%となっています。

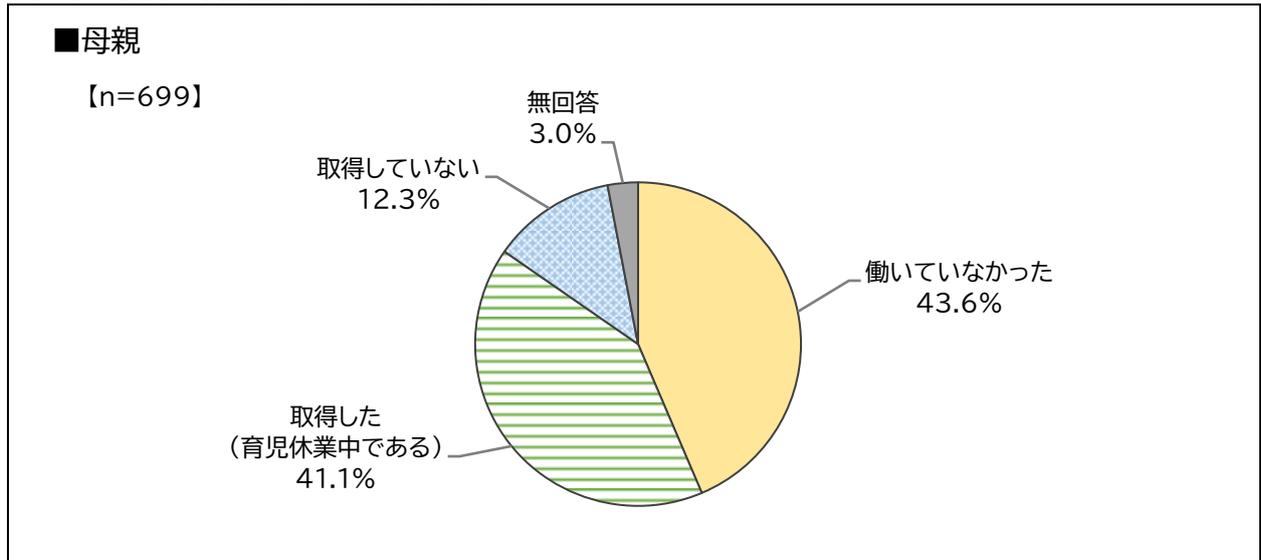
なお、0.6%は「働いていなかった」と回答しています。

(2) 父親が育児休業を取得していない理由



育児休業を取得していない父親 618 人に、取得しなかった理由を尋ねると、「仕事が忙しかった」が 37.1%と最も多く、次いで「収入減となり、経済的に苦しくなる」(31.2%)、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(30.3%)、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」(24.8%)、「配偶者が育児休業制度を利用した」(23.1%)と続いています。

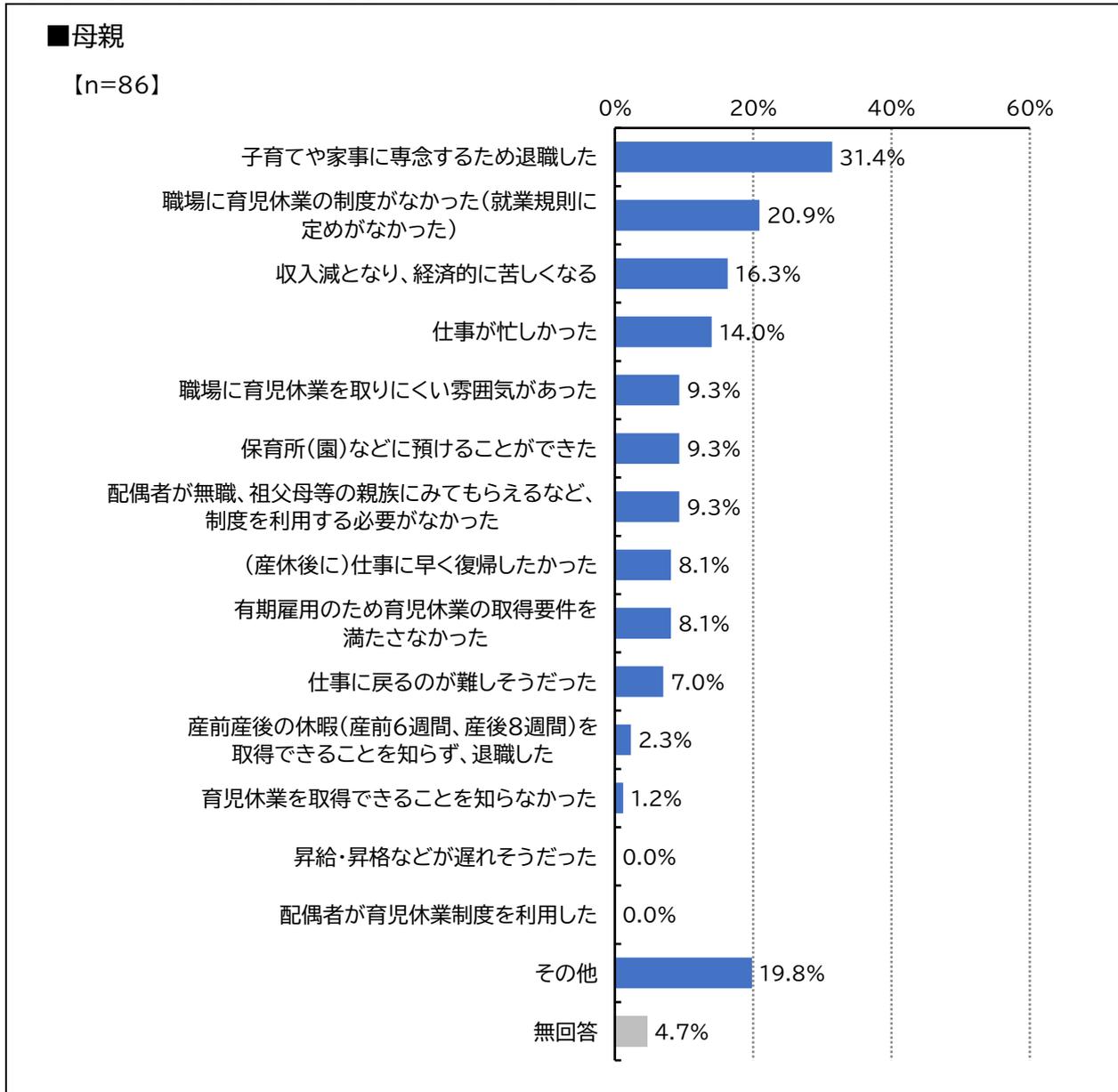
(3) 母親の育児休業の取得状況



母親の育児休業の取得状況は、「取得した（育児休業中である）」が41.1%、「取得していない」が12.3%となっています。

なお、43.6%が「働いていなかった」と回答しています。

(4) 母親が育児休業を取得していない理由



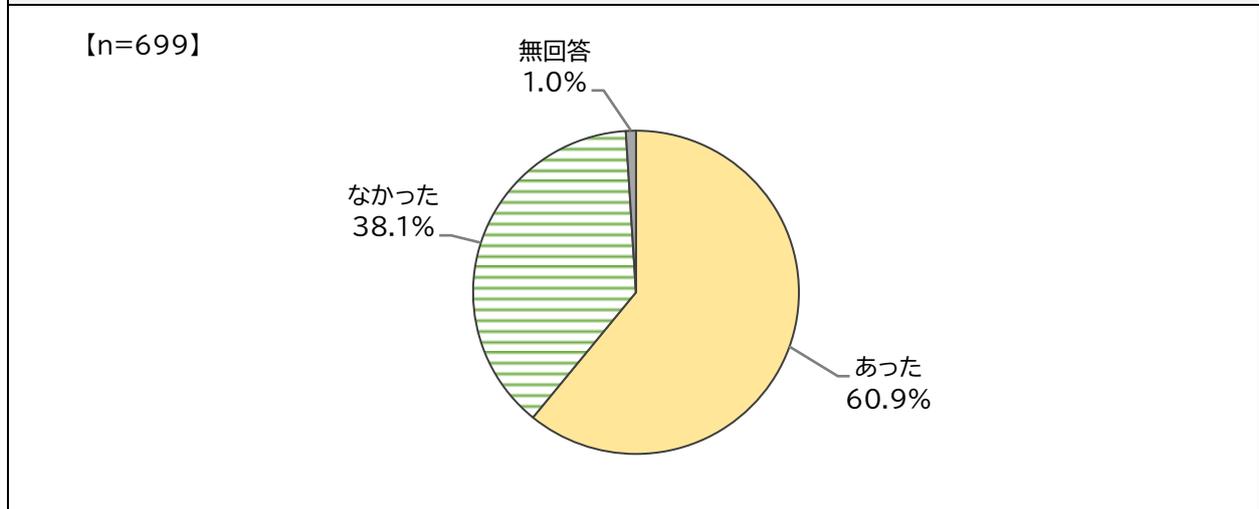
育児休業を取得していない母親 86 人に、取得しなかった理由を尋ねると、「子育てや家事に専念するため退職した」が 31.4%と最も多く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」(20.9%)、「収入減となり、経済的に苦しくなる」(16.3%)、「仕事が忙しかった」(14.0%)と続いています。

また、19.8%が「その他」と回答しており、その内容として「自営業のため」、「上の子が保育所を退所になってしまうため」などがみられました。

5 お子さんの病気の際の対応について【平日の教育・保育を利用する方のみ】

(1) 病気やケガで学校へ通学できなかった経験

問 11 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校へ通学できなかったことはありますか。(1つに○)



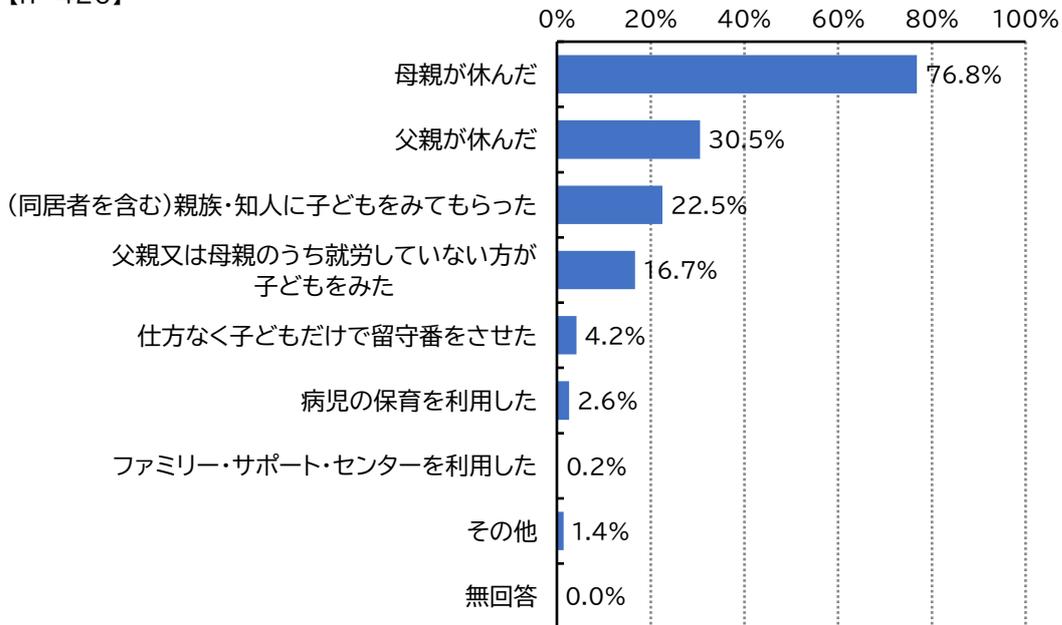
子どもが病気やケガで学校へ通学できなかったことがあるかは、「あった」が60.9%、「なかった」が38.1%となっています。

(2) 病気やケガで学校へ通学できなかった場合の対処方法

問 11-1 【問 11 で「1. あった」に○をつけた方のみ】

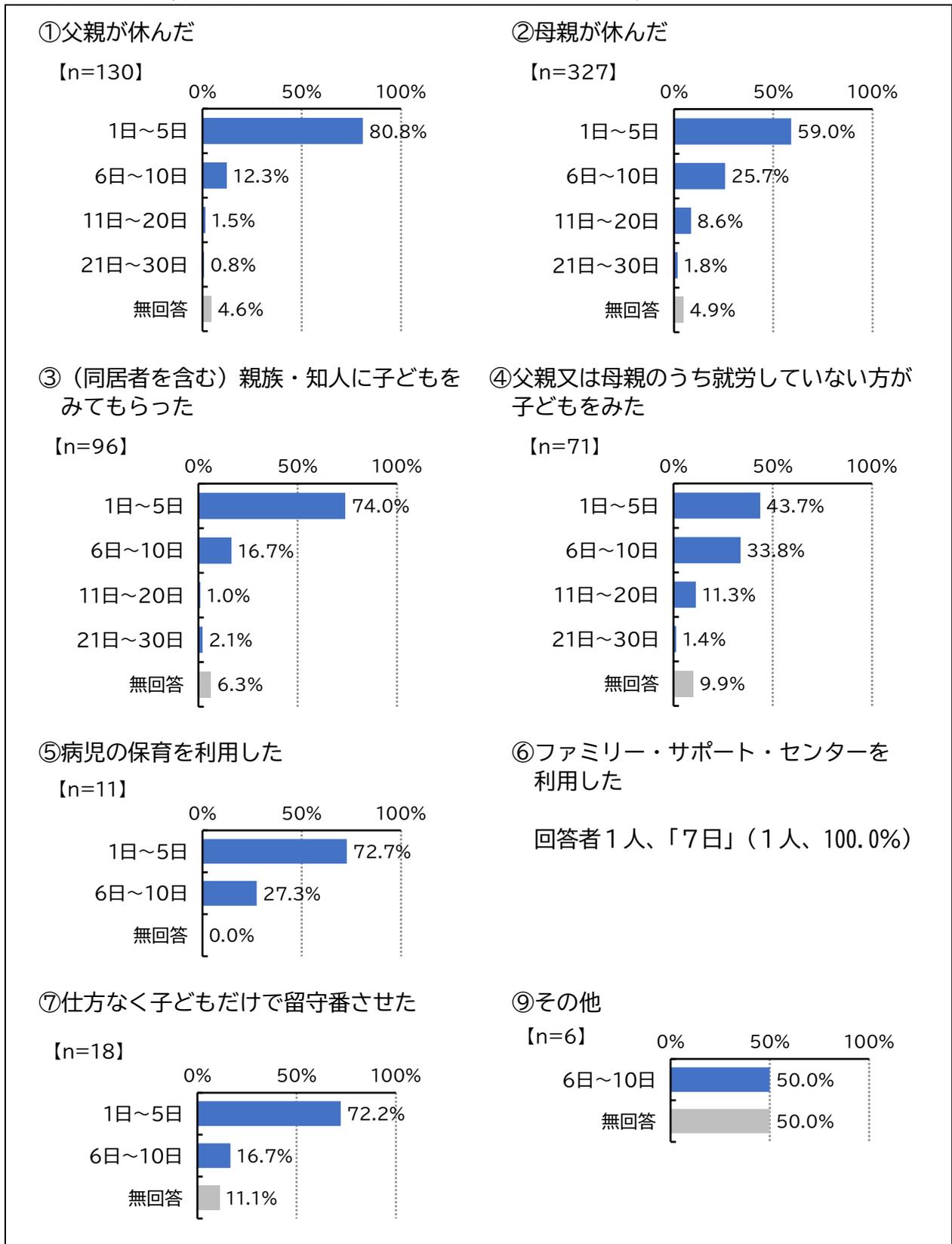
宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法をお答えください。(あてはまるものすべてに○、□内にそれぞれの日数を記入、半日程度の対応の場合も1日とカウントする)

【n=426】



病気やケガで学校へ通学できなかったことがあったと回答した 426 人に、1年間における対処方法を尋ねると、「母親が休んだ」が 76.8%と最も多く、次いで「父親が休んだ」(30.5%)、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」(22.5%)、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」(16.7%)、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」(4.2%)、「病児の保育を利用した」(2.6%)、「ファミリー・サポート・センターを利用した」(0.2%)となっています。

●対処方法別の年間日数については、次のとおりとなっています。

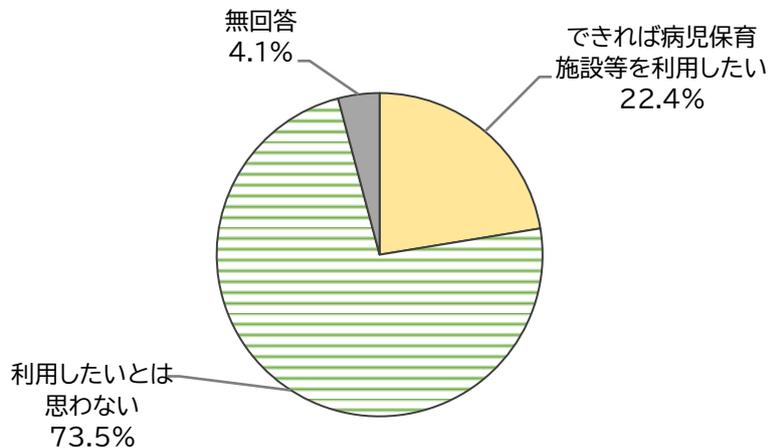


(3) 病児・病後児保育を利用したいと思ったか

問 11-2 【問 11-1 で「1. 父親が休んだ」、「2. 母親が休んだ」に○をつけた方のみ】

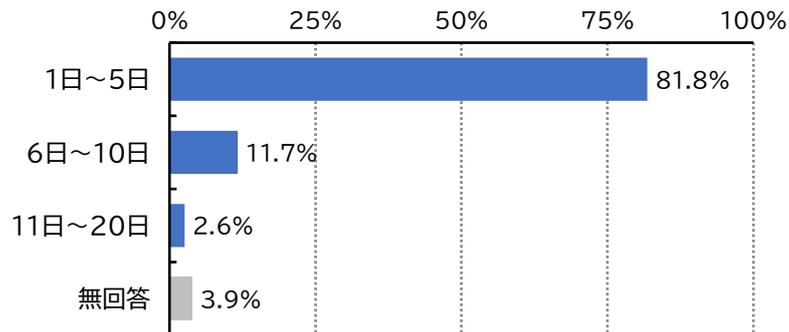
その際、「できれば病児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。
 なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ
 医の受診が必要となります。(1つに○、利用したい場合は□内に日数を記入)

【n=343】



・利用したい日数 (年間)

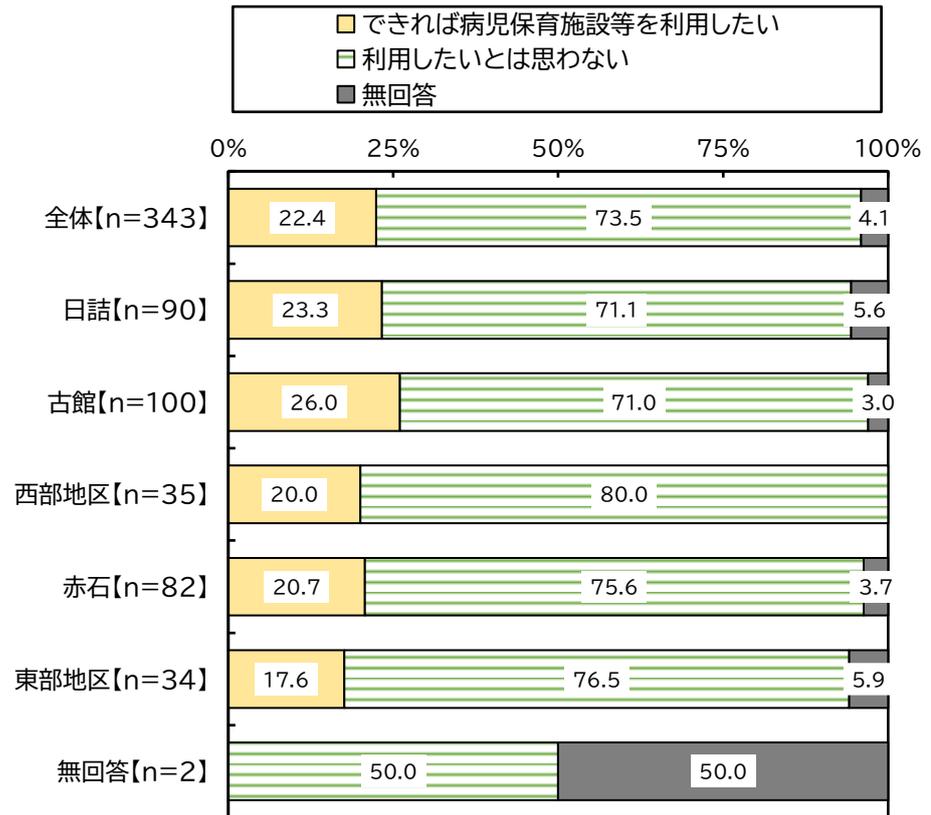
【n=77】



病気やケガで学校へ通学できなかった際の対処方法として、母親もしくは父親が休んだと回答した 343 人に、その際に病児保育施設等を利用したいと思ったか尋ねると、「できれば病児保育施設等を利用したい」が 22.4%、「利用したいとは思わない」が 73.5%となっています。

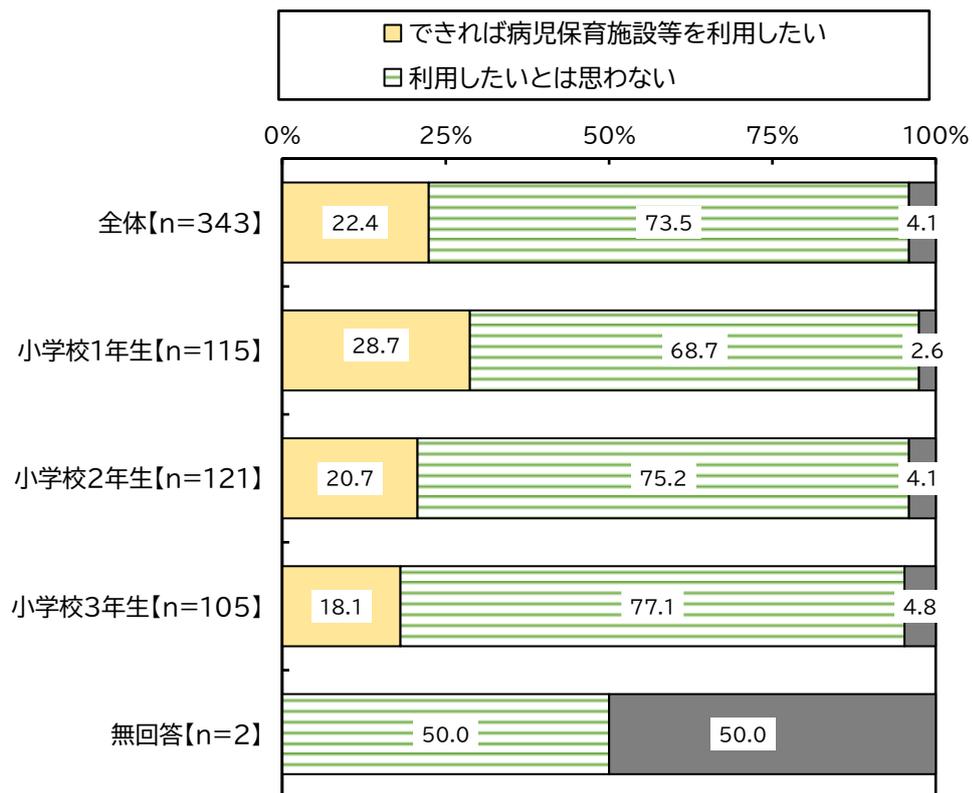
また、「できれば病児保育施設等を利用したい」と回答した 77 人に、年間の利用したい日数を尋ねると、1年あたり「1日~5日」が 81.8%と最も多く、次いで「6日~10日」(11.7%)、「11日~20日」(2.6%)となっています。

《地域別》病児保育の利用希望



病児保育の利用希望を地域別にみると、「できれば病児保育施設等を利用したい」の回答は「古館」が26.0%と最も多く、次いで「日詰」(23.3%)、「赤石」(20.7%)、「西部地区」(20.0%)、「東部地区」(17.6%)となっています。

《学年別》病児保育の利用希望

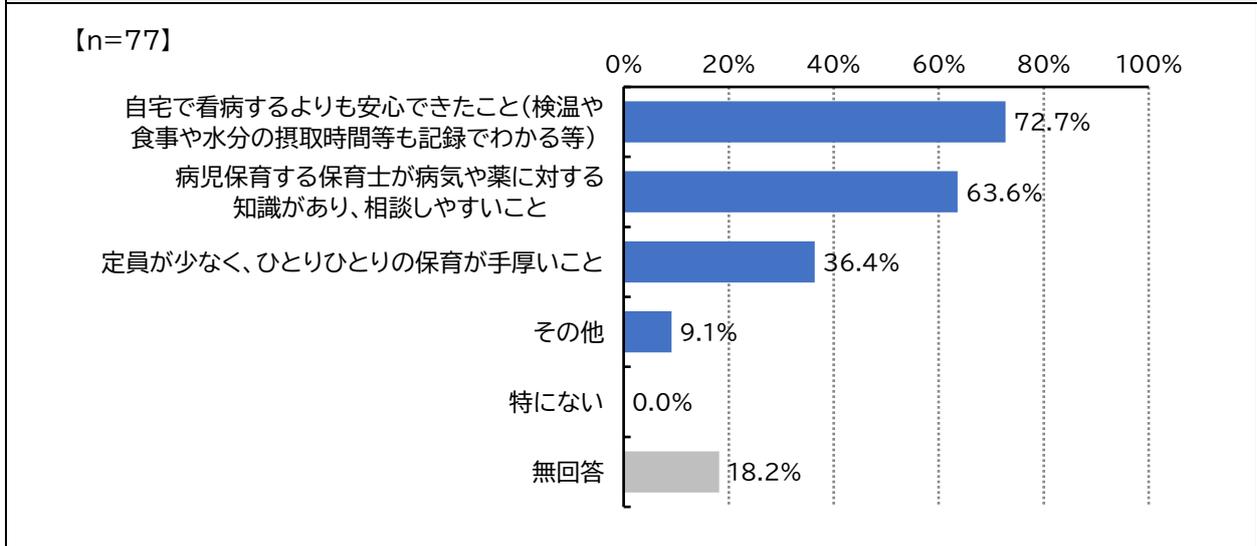


病児保育の利用希望を学年別にみると、「できれば病児保育施設等を利用したい」の回答は「小学校1年生」が28.7%と最も多く、次いで「小学校2年生」(20.7%)、「小学校3年生」(18.1%)となっています。

(4) 病児保育室を利用して良かったこと

問 11-3 【問 11-1 で「5. 病児の保育を利用した」に○をつけた方のみ】

病児保育室を利用して、良かったことを選びください。(あてはまるものすべてに○)



「病児の保育を利用した」と回答した 77 人に、病児保育室を利用して良かったことを尋ねると、「自宅で看病するよりも安心できたこと(検温や食事や水分の摂取時間等も記録でわかる等)」が 72.7% と最も多く、次いで「病児保育する保育士が病気や薬に対する知識があり、相談しやすいこと」(63.6%)、「定員が少なく、ひとりひとりの保育が手厚いこと」(36.4%)、となっています。

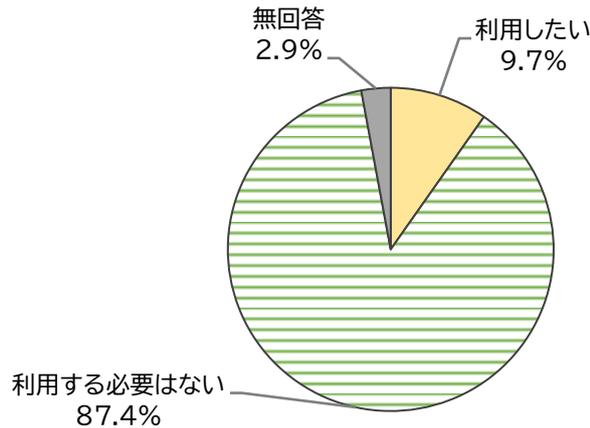
6 宿泊を伴う一時預かりのことについて

(1) 短期入所生活援助事業の利用希望

問12 宛名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（きょうだい含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業の利用希望をお答えください。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。（あてはまる番号・記号すべてに○、利用したい場合は□内に泊数の合計と目的別の内訳の泊数を記入）

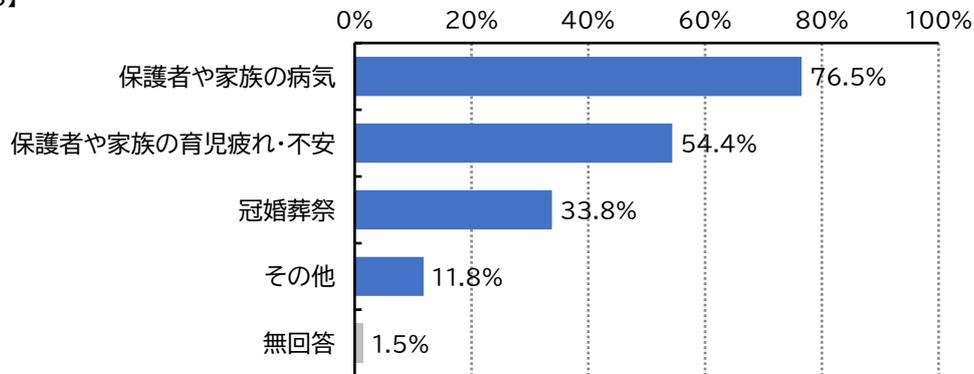
・利用希望

【n=699】



・短期入所生活援助事業を利用したい目的

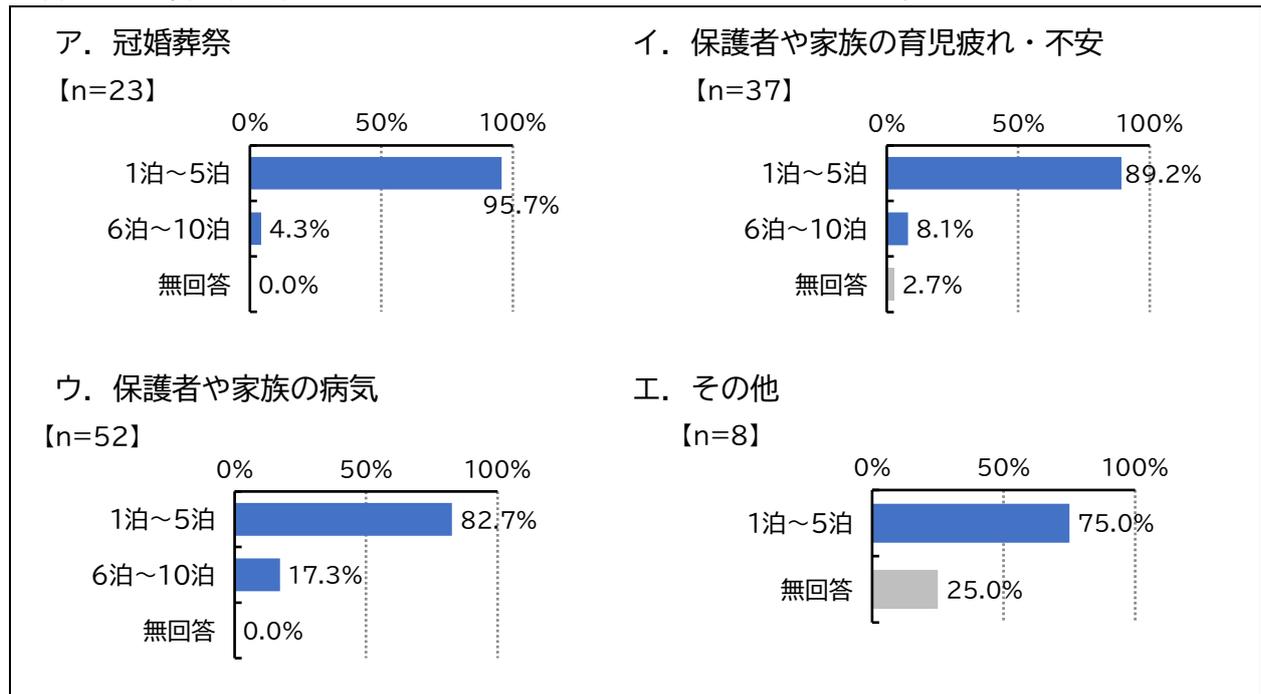
【n=68】



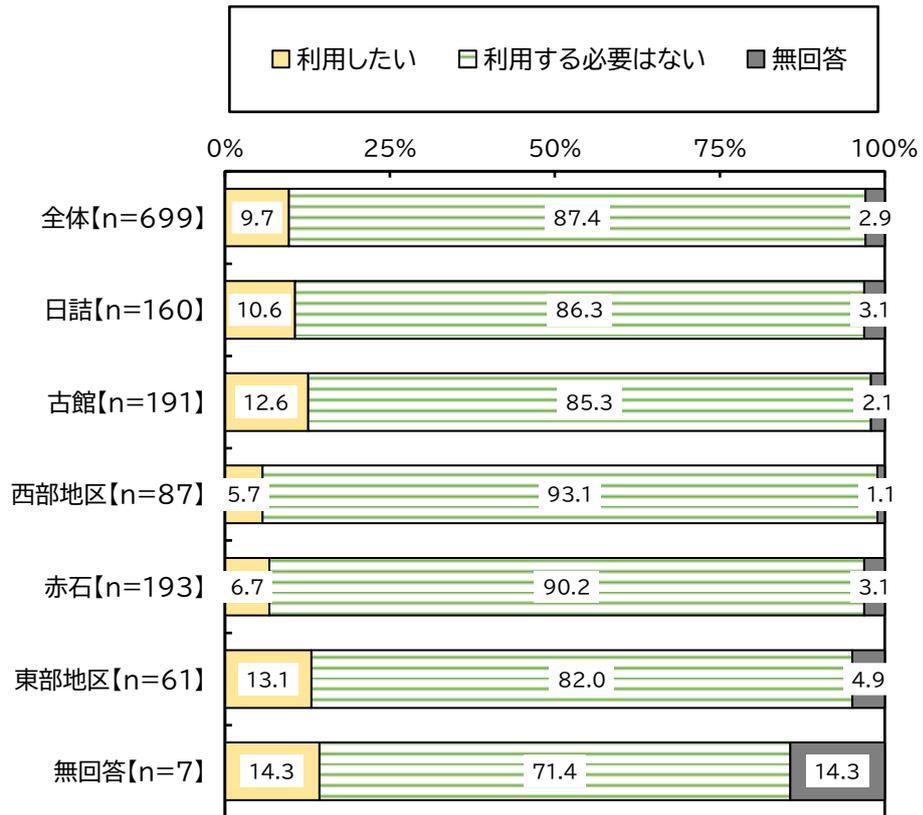
短期入所生活援助事業を利用希望は、「利用したい」が 9.7%、「利用する必要はない」が 87.4%となっています。

また、短期入所生活援助事業を利用する際の利用目的は、「保護者や家族の病気」が 76.5%と最も多く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」(54.4%)、「冠婚葬祭」(33.8%)となっています。

●目的別の年間希望利用日数については、次のとおりとなっています。

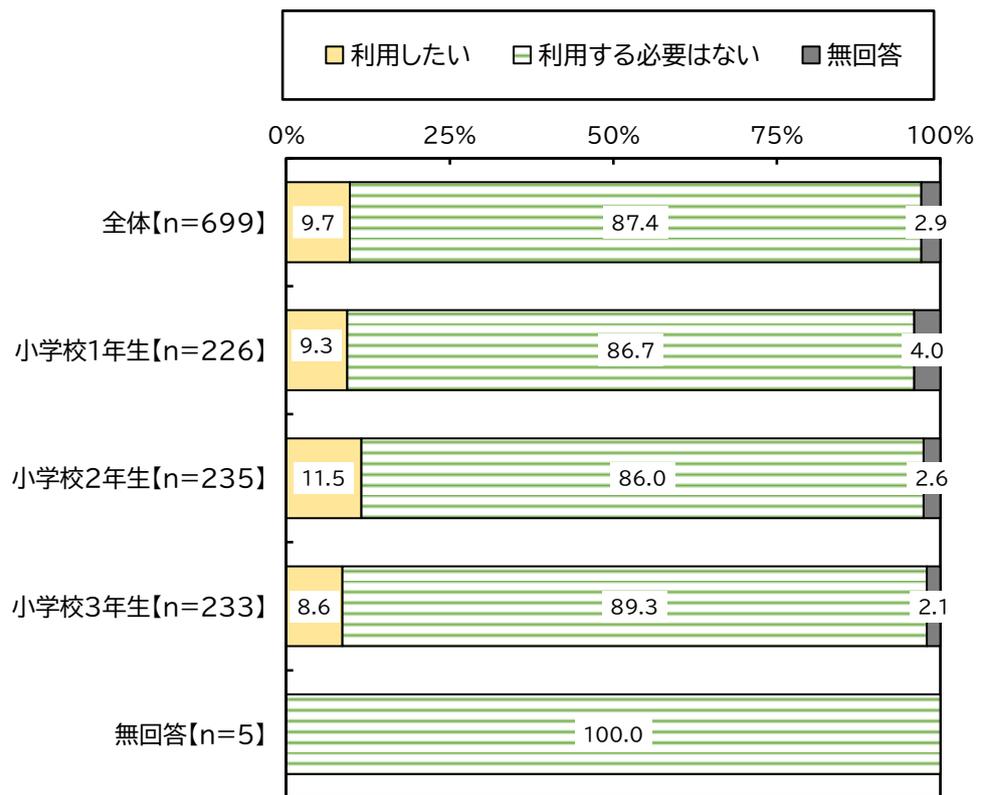


《地域別》短期入所生活援助事業の利用希望



短期入所生活援助事業の利用希望を地域別にみると、「利用したい」の回答は「東部地区」が13.1%と最も多く、次いで「古館」(12.6%)、「日詰」(10.6%)、「赤石」(6.7%)、「西部地区」(5.7%)となっています。

《学年別》短期入所生活援助事業の利用希望

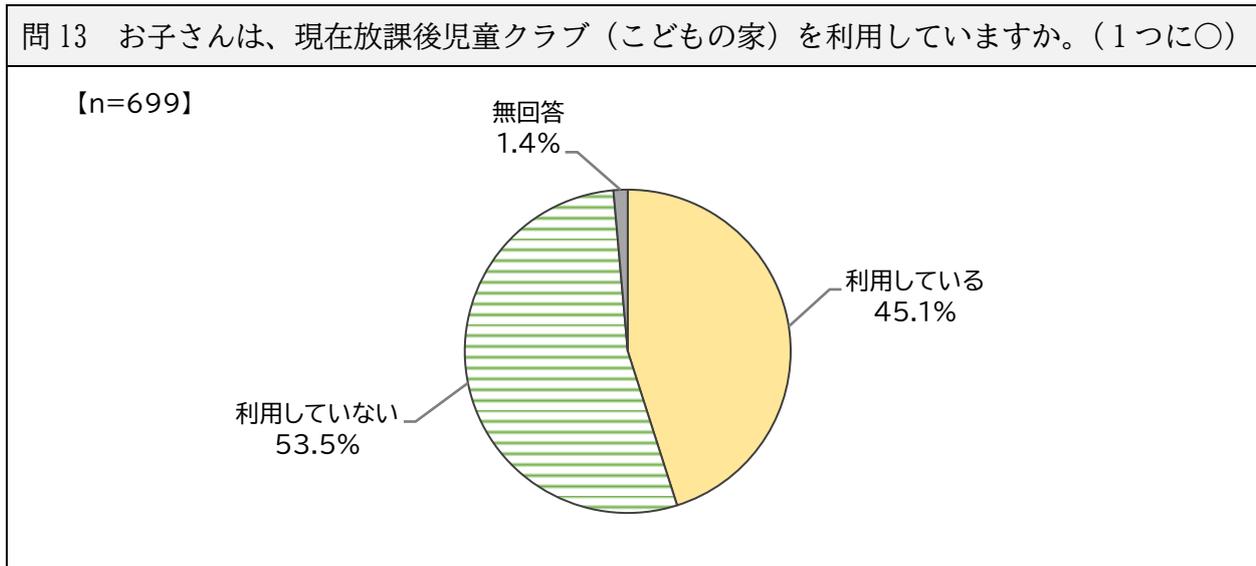


短期入所生活援助事業の利用希望を学年別にみると、「利用したい」の回答は「小学校2年生」が11.5%と最も多く、次いで「小学校1年生」(9.3%)、「小学校3年生」(8.6%)となっています。

7 放課後の過ごし方について

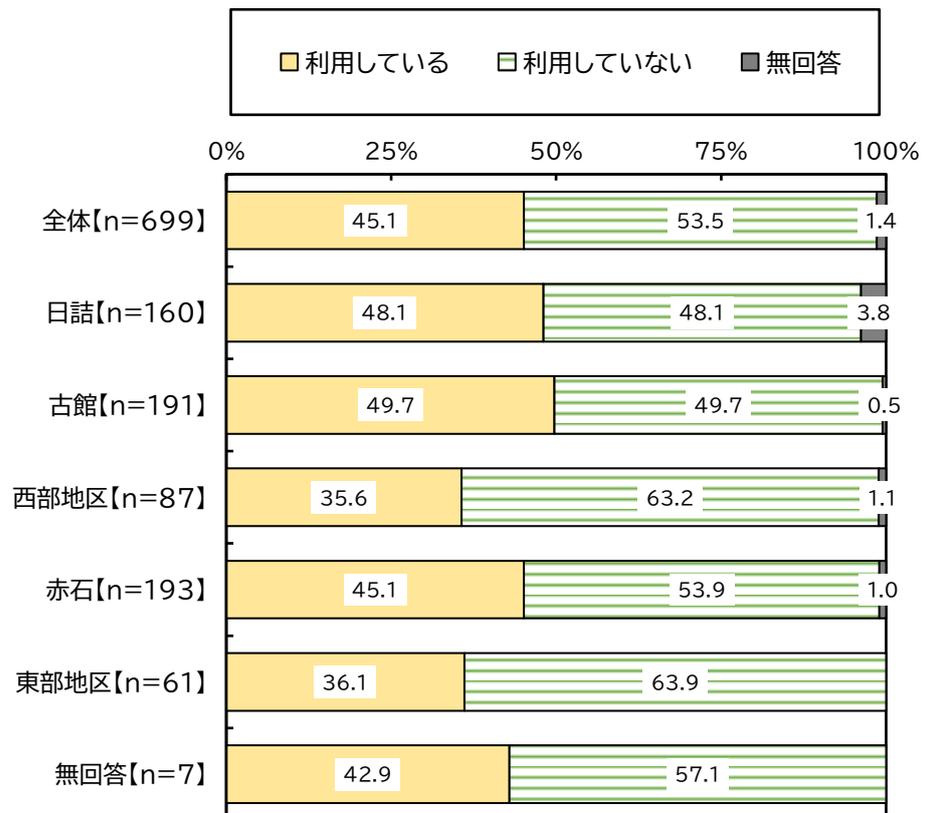
(1) 放課後児童クラブを利用しているか

問 13 お子さんは、現在放課後児童クラブ（こどもの家）を利用していますか。（1つに○）



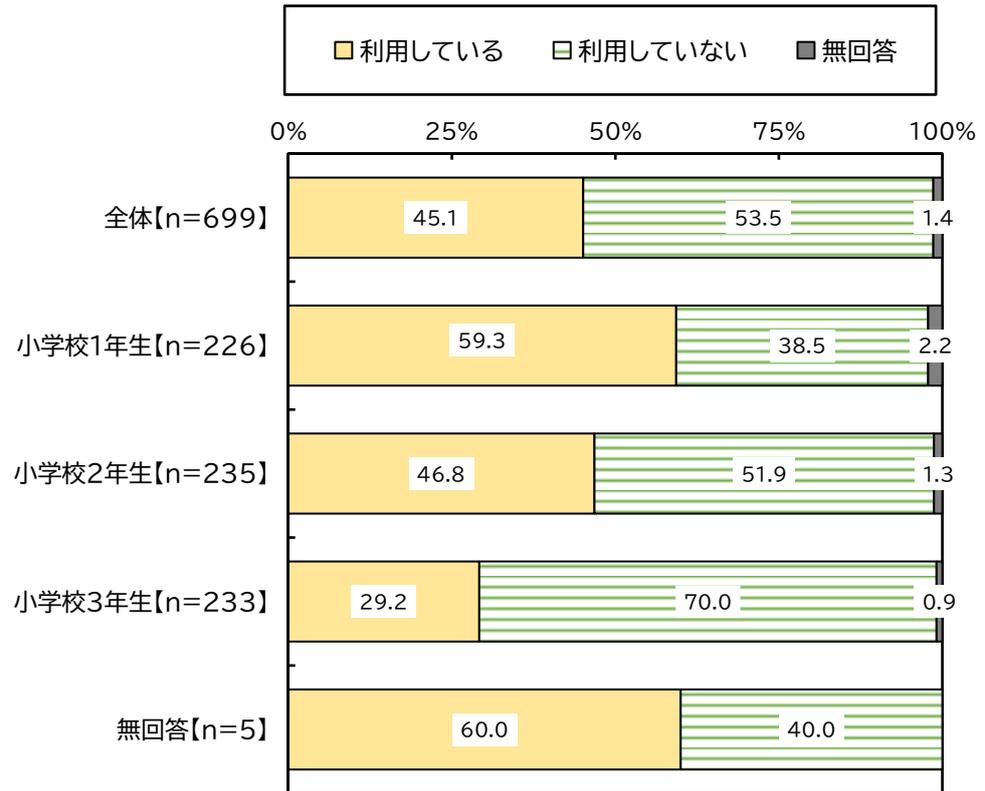
放課後児童クラブを利用しているかは、「利用している」が 45.1%、「利用していない」が 53.5%となっています。

《地域別》放課後児童クラブを利用しているか



放課後児童クラブを利用しているかを地域別にみると、「利用している」の回答は「古館」が 49.7%と最も多く、次いで「日詰」(48.1%)、「赤石」(45.1%)、「東部地区」(36.1%)、「西部地区」(35.6%)となっています。

《学年別》放課後児童クラブを利用しているか

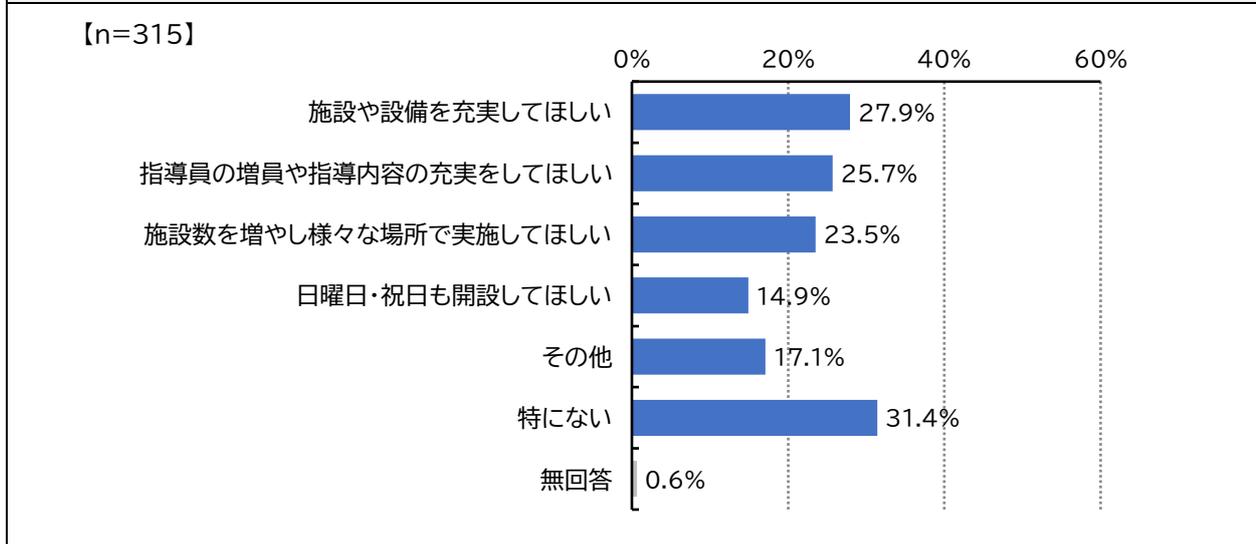


放課後児童クラブを利用しているかを学年別にみると、「利用している」の回答は「小学校1年生」が59.3%と最も多く、次いで「小学校2年生」(46.8%)、「小学校3年生」(29.2%)となっています。

(2) 放課後児童クラブ（こどもの家）で、今後充実してほしいこと

問 13-1 【問 13 で「1. 利用している」に○をつけた方のみ】

放課後児童クラブ（こどもの家）で、今後充実してほしいことは何ですか。（あてはまるものすべてに○）



放課後児童クラブ（こどもの家）で、今後充実してほしいことは、「施設や設備を充実してほしい」が27.9%と最も多く、次いで「指導員の増員や指導内容の充実をしてほしい」(25.7%)、「施設数を増やし様々な場所で実施してほしい」(23.5%)、「日曜日・祝日も開設してほしい」(14.9%)となっています。

また、17.1%が「その他」と回答しており、その内容として「定員数を増やしてほしい」、「希望者が皆利用できるようにしてほしい」、「長期休み期間に昼食を提供してほしい」、「利用時間を延ばしてほしい」、「外で遊べる環境を作してほしい」などがみられました。

なお、31.4%は「特にない」と回答しています。

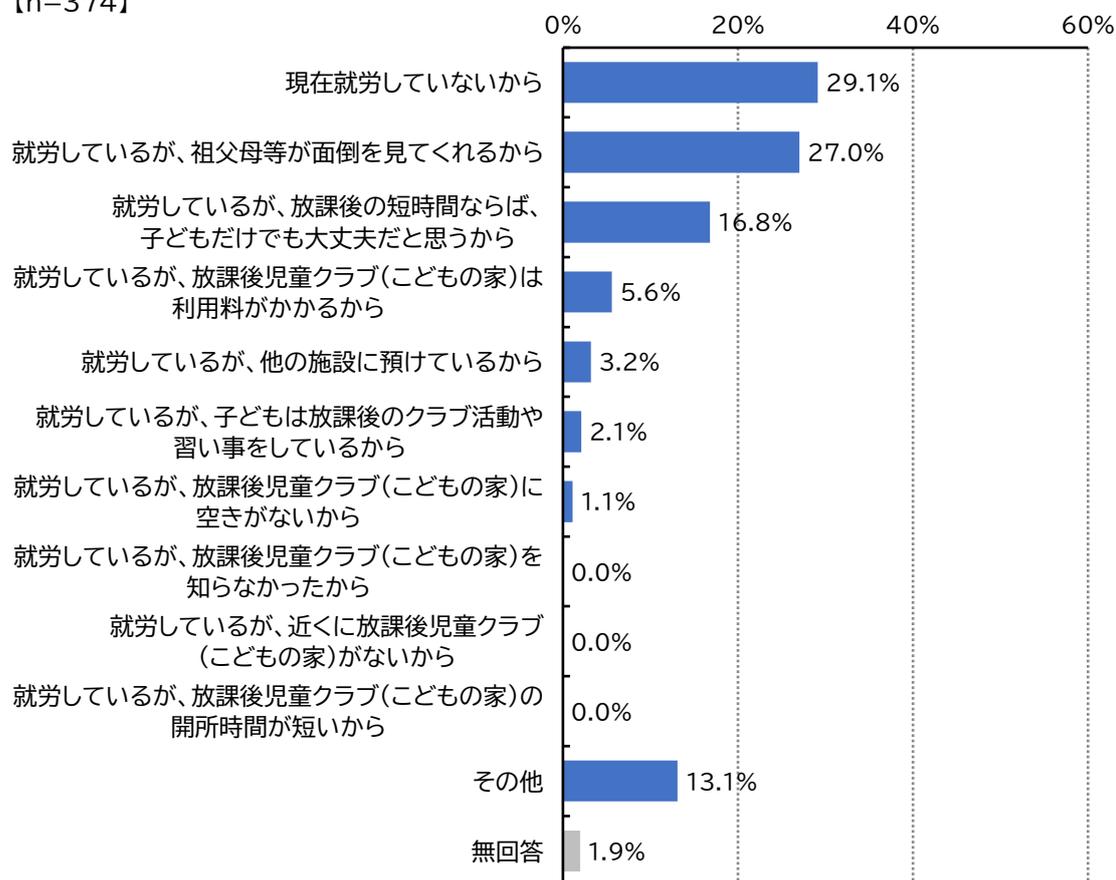
(3) 放課後児童クラブ（こどもの家）を利用していない理由

問 13-2 【問 13 で「2. 利用していない」に○をつけた方のみ】

利用していない理由をお答えください。（1つに○）

・お子さんの身の回りの世話を主にしている方が、

【n=374】



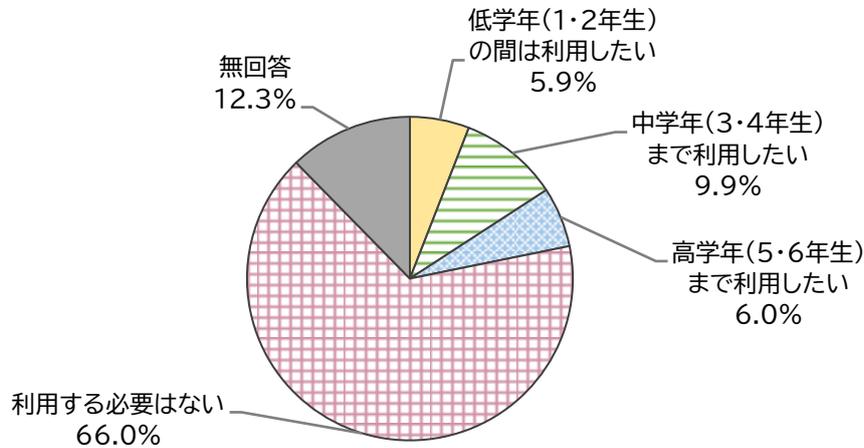
放課後児童クラブ（こどもの家）を「利用していない」と回答した 374 人に、その理由を尋ねると、お子さんの身の回りの世話を主にしている方が「現在就労していないから」が 29.1% と最も多く、次いで「就労しているが、祖父母等が面倒を見てくれるから」（27.0%）、「就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから」（16.8%）、「就労しているが、放課後児童クラブ（こどもの家）は利用料がかかるから」（5.6%）と続いています。

(4) 土曜日の放課後児童クラブの利用希望

問 14 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中に、放課後児童クラブ（こどもの家）の利用希望はありますか。なお、事業の利用には一定の利用料がかかります。（それぞれ1つに○、利用したい場合は□内に時間帯を[例]18時のように24時間制で記入）

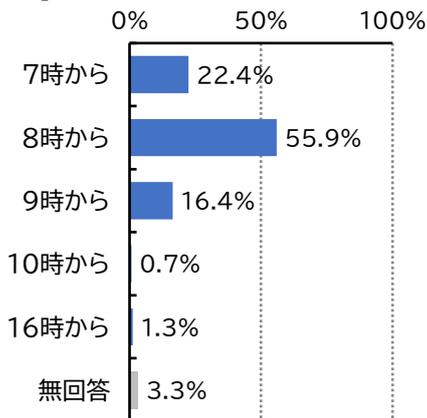
■土曜日

【n=699】



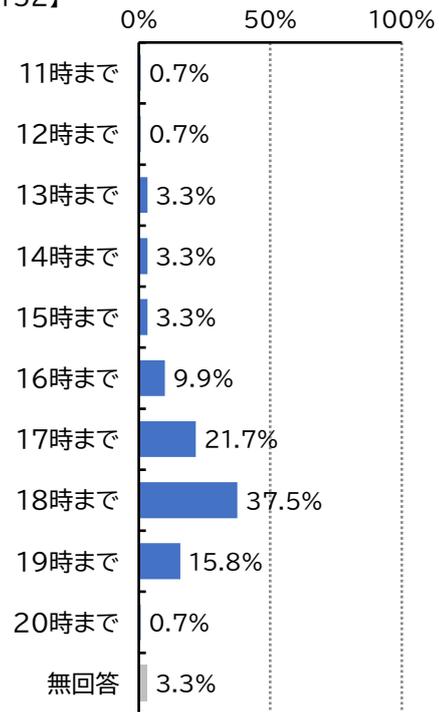
・利用したい開始時間

【n=152】



・利用したい終了時間

【n=152】

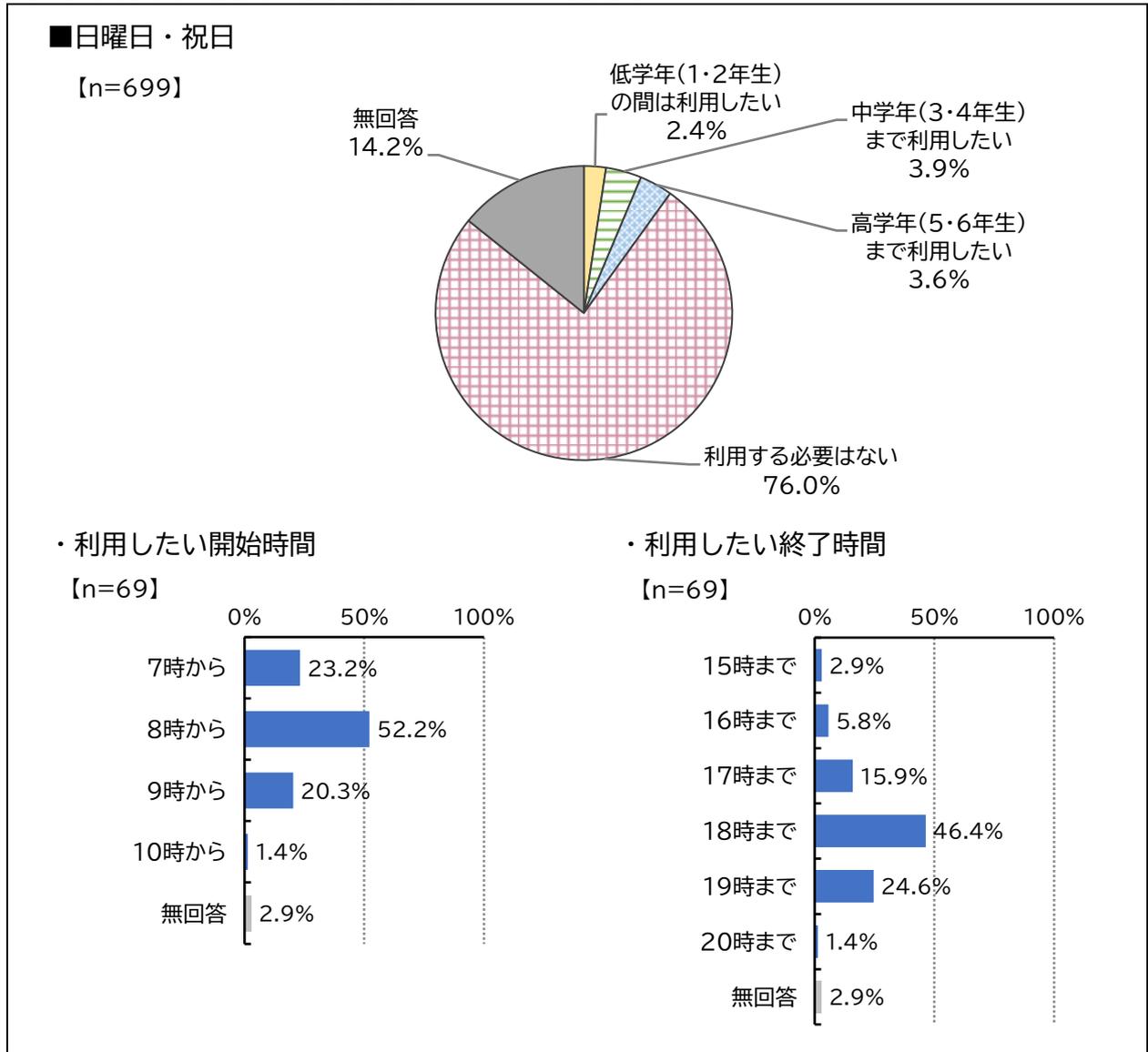


土曜日の放課後児童クラブ（こどもの家）の利用希望は、「中学年（3・4年生）まで利用したい」が9.9%と最も多く、次いで「高学年（5・6年生）まで利用したい」（6.0%）、「低学年（1・2年生）の間は利用したい」（5.9%）となっています。

なお、66.0%は「利用する必要はない」と回答しています。

また、土曜日に放課後児童クラブ（学童保育）を利用したいと回答した152人に、利用したい開始時間と終了時間を尋ねると、開始時間は「8時から」が55.9%と最も多く、終了時間は「18時まで」が37.5%と最も多くなっています。

(5) 日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望

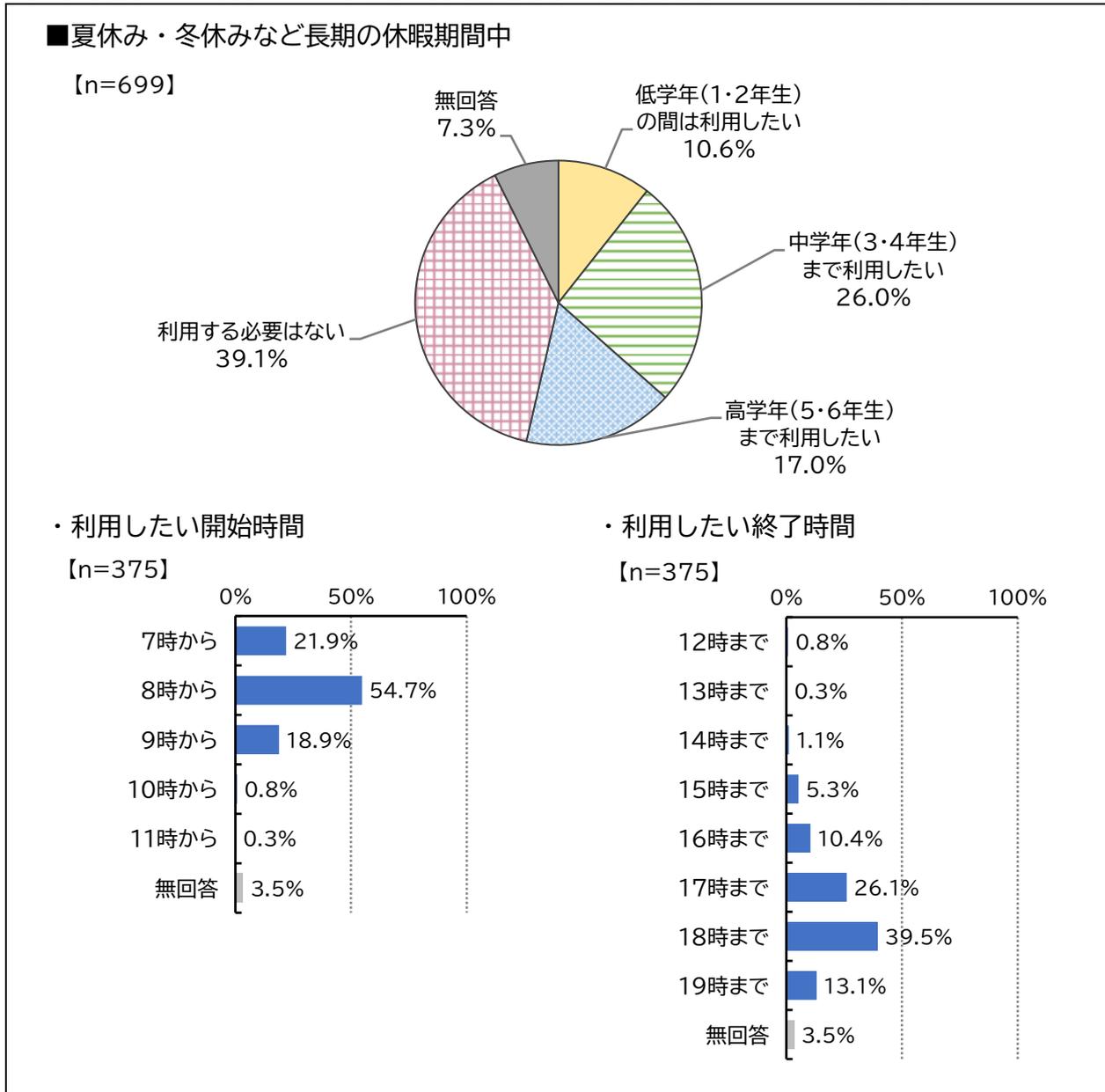


日曜日・祝日の放課後児童クラブ（こどもの家）の利用希望は、「中学年（3・4年生）まで利用したい」が3.9%と最も多く、次いで「高学年（5・6年生）まで利用したい」（3.6%）、「低学年（1・2年生）の間は利用したい」（2.4%）となっています。

なお、76.0%は「利用する必要はない」と回答しています。

また、日曜日・祝日に放課後児童クラブ（学童保育）を利用したいと回答した69人に、利用したい開始時間と終了時間を尋ねると、開始時間は「8時から」が52.2%と最も多く、終了時間は「18時まで」が46.4%と最も多くなっています。

(6) 夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望



夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の放課後児童クラブ(こどもの家)の利用希望は、「中学年(3・4年生)まで利用したい」が26.0%と最も多く、次いで「高学年(5・6年生)まで利用したい」(17.0%)、「低学年(1・2年生)の間は利用したい」(10.6%)となっています。

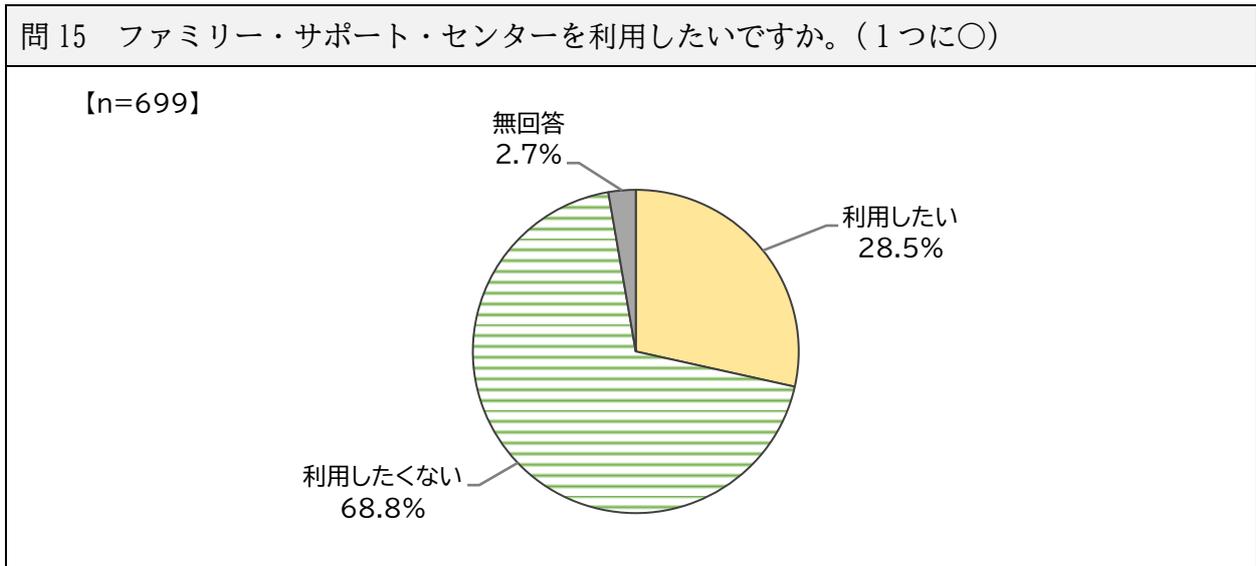
なお、39.1%は「利用する必要はない」と回答しています。

また、長期の休暇期間中に放課後児童クラブ(学童保育)を利用したいと回答した375人に、利用したい開始時間と終了時間を尋ねると、開始時間は「8時から」が54.7%で最も多く、終了時間は「18時まで」が39.5%と最も多くなっています。

8 ファミリー・サポート・センターについて

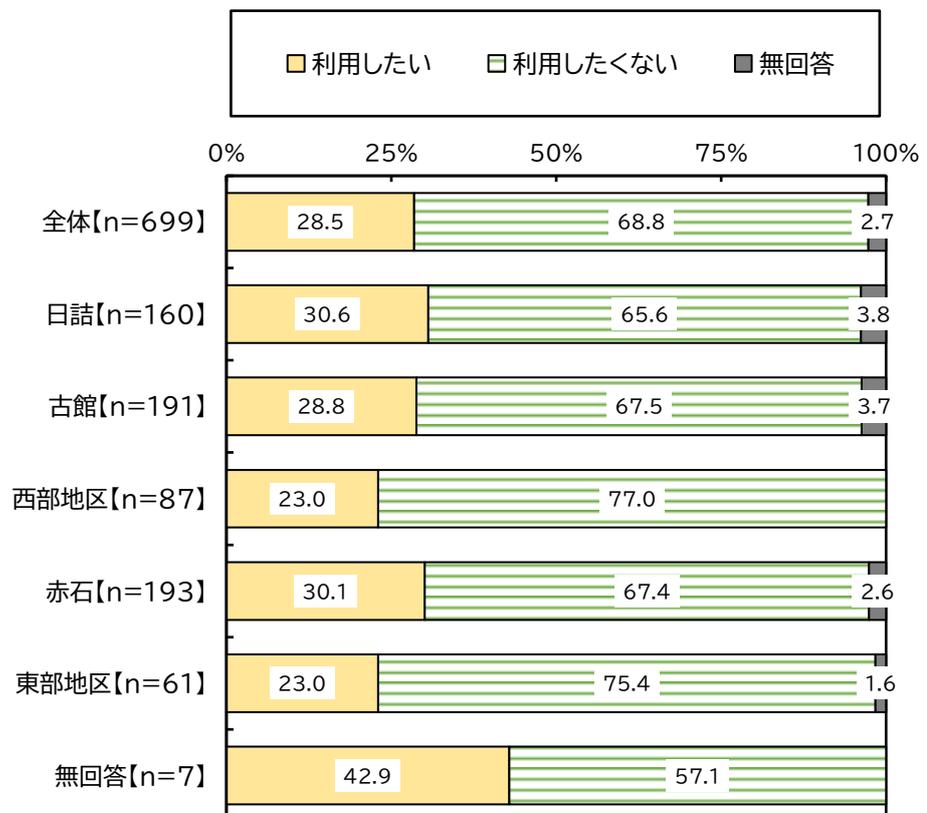
(1) ファミリー・サポート・センターを利用したいか

問 15 ファミリー・サポート・センターを利用したいですか。(1つに○)



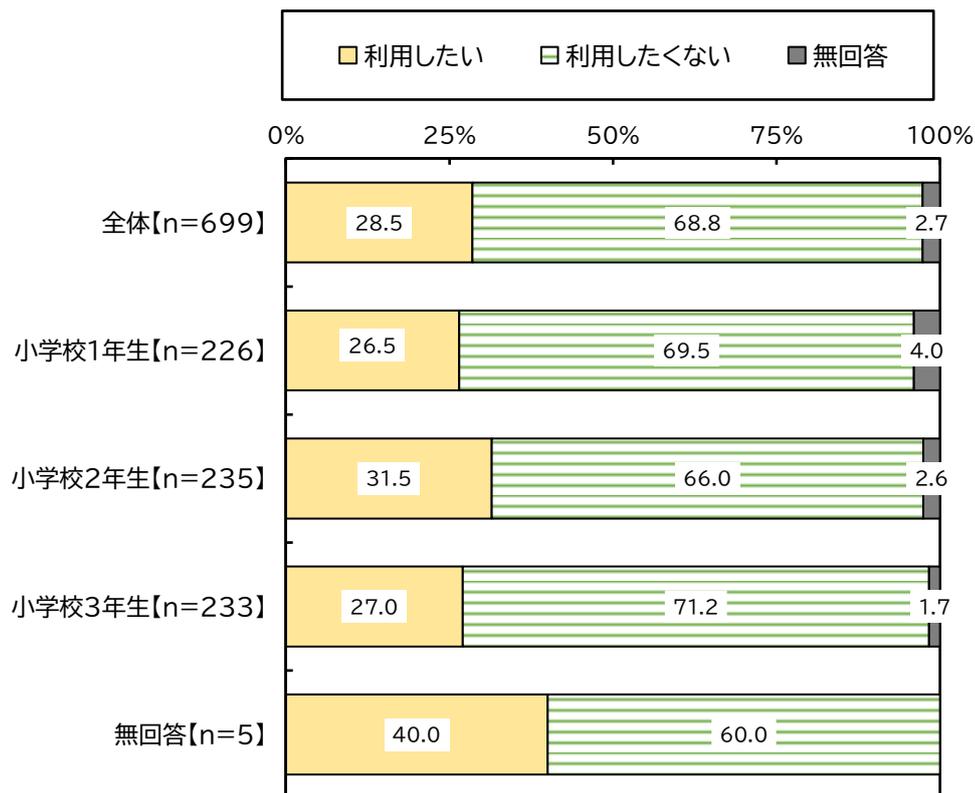
ファミリー・サポート・センターを利用したいかは、「利用したい」が28.5%、「利用したくない」が68.8%となっています。

《地域別》ファミリー・サポート・センターを利用したいか



ファミリー・サポート・センターを利用したいかについて地域別にみると、「利用したい」の回答は「日詰」が30.6%と最も多く、次いで「赤石」(30.1%)、「古館」(28.8%)、「西部地区」、「東部地区」(ともに23.0%)となっています。

《学年別》ファミリー・サポート・センターを利用したいか

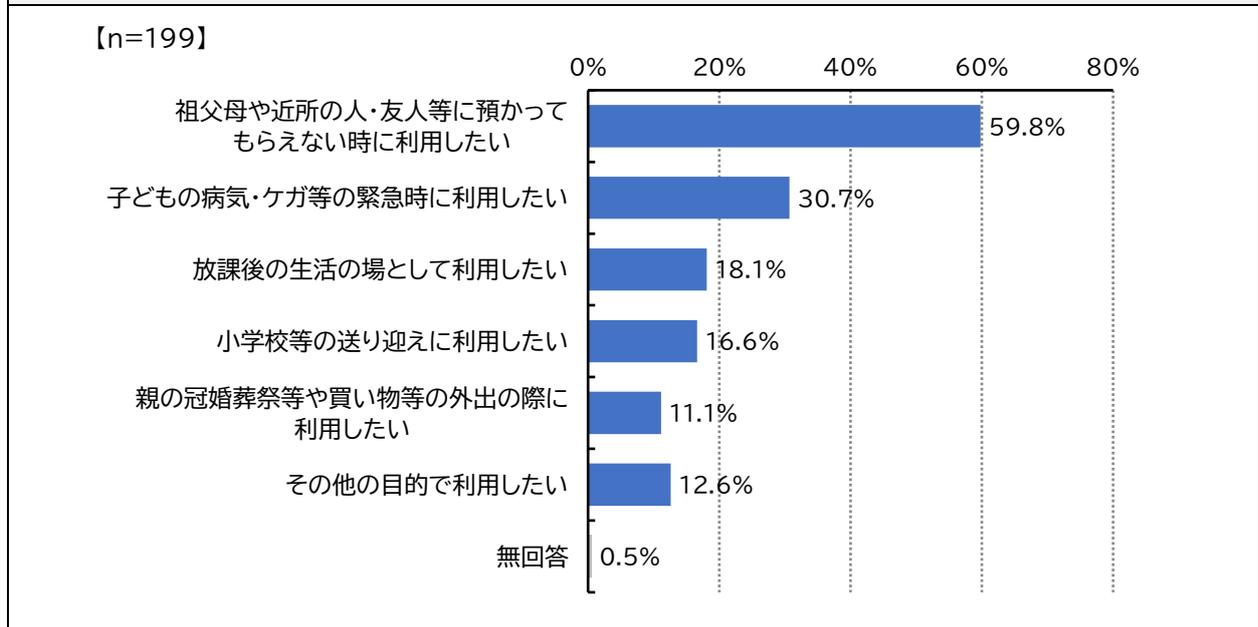


ファミリー・サポート・センターを利用したいかについて学年別にみると、「利用したい」の回答は「小学校1年生」が26.5%、「小学校2年生」が31.5%、「小学校3年生」が27.0%となっています。

(2) ファミリー・サポート・センターの利用目的

問 15-1 【問 15 で「1. 利用したい」に○をつけた方のみ】

どのような目的で利用したいですか。(あてはまるものすべてに○)

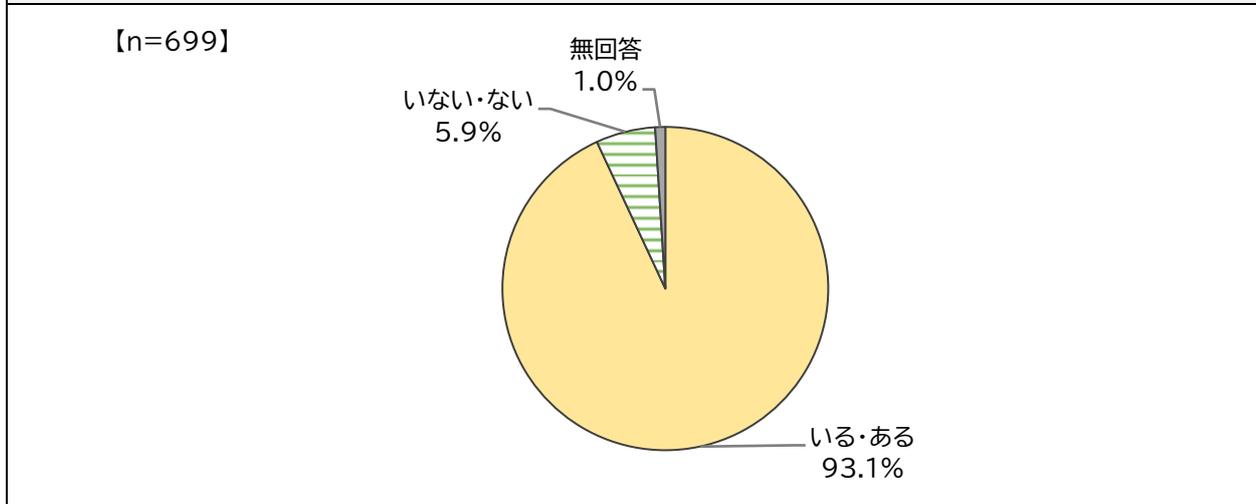


ファミリー・サポート・センターをどのような目的で利用したいかは、「祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえない時に利用したい」が59.8%と最も多く、次いで「子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用したい」(30.7%)、「放課後の生活の場として利用したい」(18.1%)、「小学校等の送り迎えに利用したい」(16.6%)、「親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用したい」(11.1%)となっています。

9 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 子育てに関する相談相手の有無

問16 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（1つに○）

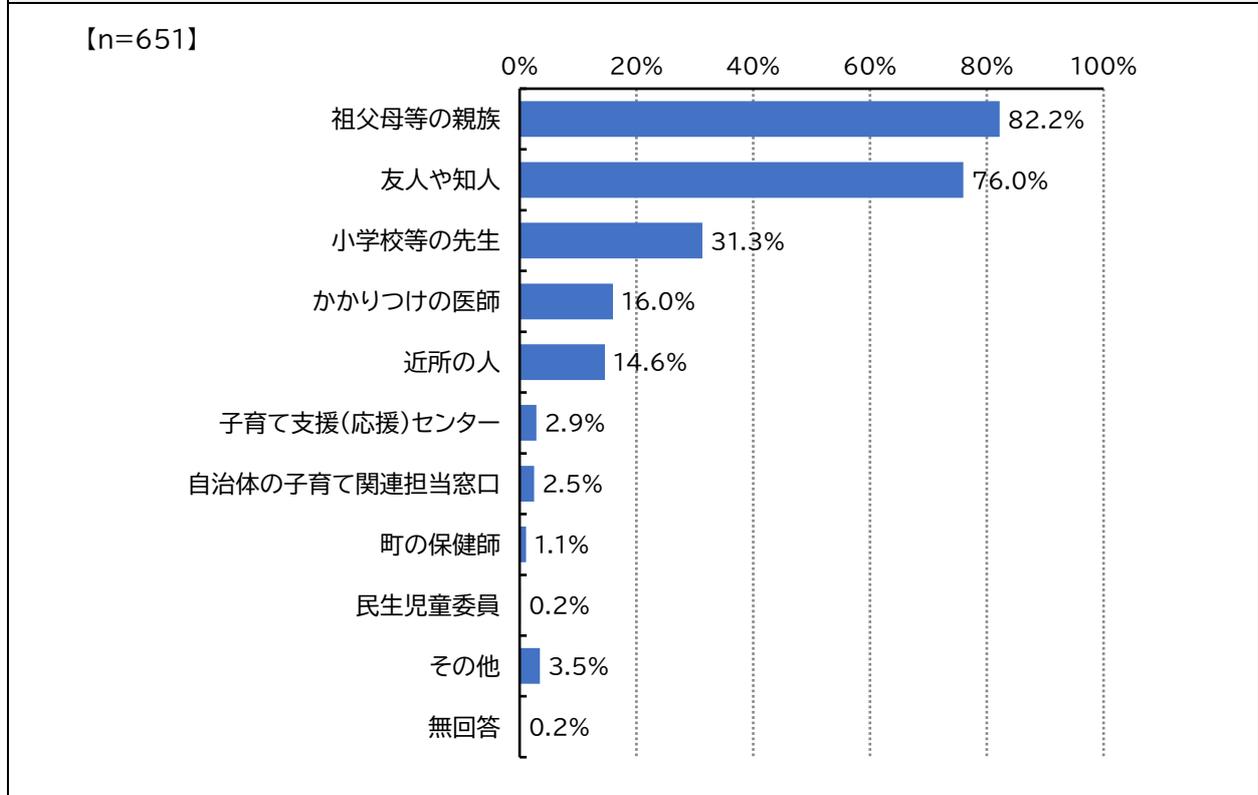


子育てをする上で、気軽に相談できる人がいるかは「いる・ある」が93.1%、「いない・ない」が5.9%となっています。

(2) 子育てに関する相談先

問 16-1 【問 16 で「1. いる・ある」に○をつけた方のみ】

お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに○)



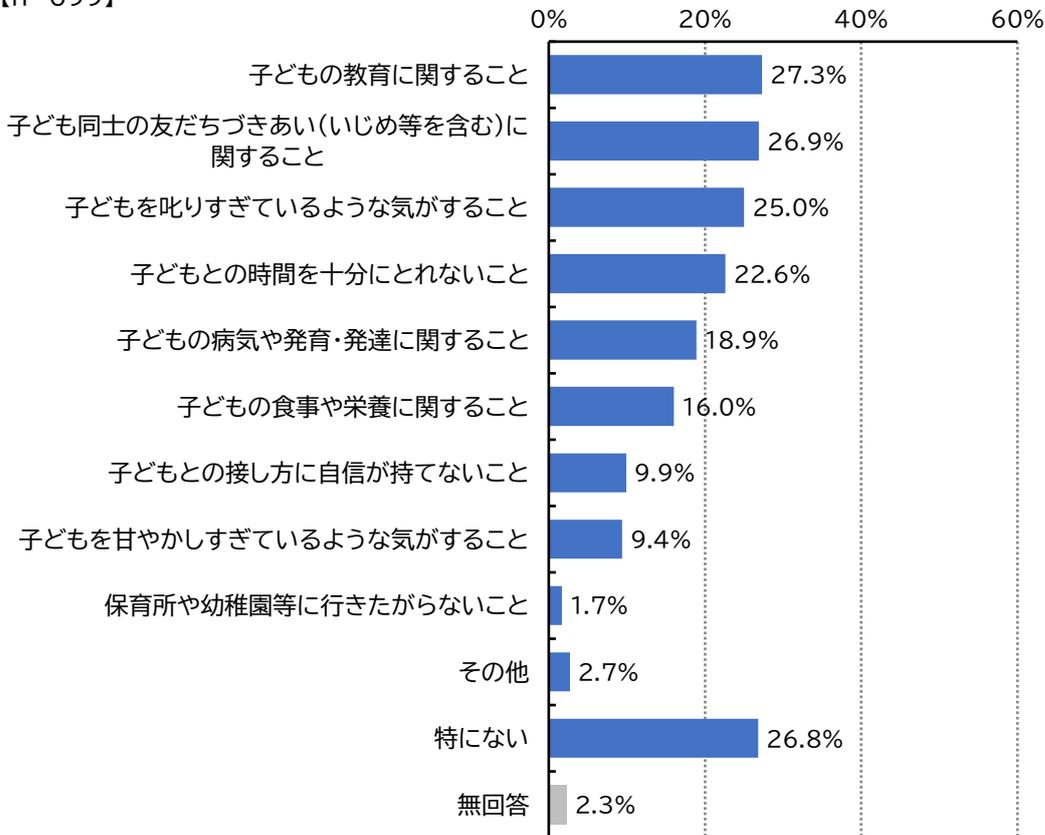
子育てをする上で、気軽に相談できる人がいると回答した 651 人に、相談先を尋ねると、「祖父母等の親族」が 82.2% と最も多く、次いで「友人や知人」(76.0%)、「小学校等の先生」(31.3%)、「かかりつけの医師」(16.0%)、「近所の人」(14.6%) と続いています。

(3) 子どもに関することで、悩んでいることや気になること

問 17 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、悩んでいることや気になることはありますか。子どもに関することとご自身のことについてお答えください。（それぞれ3つまでに○）

《子どもに関すること》

【n=699】



子どもに関することについて、子育てをする上で悩んでいることや気になることは、「子どもの教育に関すること」が27.3%と最も多く、次いで「子ども同士の友だちづきあい（いじめ等を含む）に関すること」(26.9%)、「子どもを叱りすぎているような気がする」(25.0%)、「子どもとの時間を十分にとれないこと」(22.6%)「子どもの病気や発育・発達に関すること」(18.9%)と続いています。

また、26.8%は「特になし」と回答しています。

《学年別》子どもに関することで、悩んでいることや気になること

	合計	子どもの病気や発育・発達に関すること	子どもの食事や栄養に関すること	子どもとの接し方に自信が持てないこと	子どもとの時間を十分にとれないこと	子どもの教育に関すること	子ども同士の友だちづきあい（いじめ等を含む）に関すること	保育所や幼稚園等に行きたくないこと	子どもを叱りすぎているような気がする	子どもを甘やかしすぎているような気がする	その他	特になし	無回答
全体	699	132	112	69	158	191	188	12	175	66	19	187	16
	100.0	18.9	16.0	9.9	22.6	27.3	26.9	1.7	25.0	9.4	2.7	26.8	2.3
小学校1年生	226	46	41	24	55	58	54	5	66	20	6	65	4
	100.0	20.4	18.1	10.6	24.3	25.7	23.9	2.2	29.2	8.8	2.7	28.8	1.8
小学校2年生	235	48	33	30	58	70	61	4	66	22	7	55	6
	100.0	20.4	14.0	12.8	24.7	29.8	26.0	1.7	28.1	9.4	3.0	23.4	2.6
小学校3年生	233	38	38	15	45	62	72	3	41	24	6	65	5
	100.0	16.3	16.3	6.4	19.3	26.6	30.9	1.3	17.6	10.3	2.6	27.9	2.1
無回答	5	-	-	-	-	1	1	-	2	-	-	2	1
	100.0	-	-	-	-	20.0	20.0	-	40.0	-	-	40.0	20.0

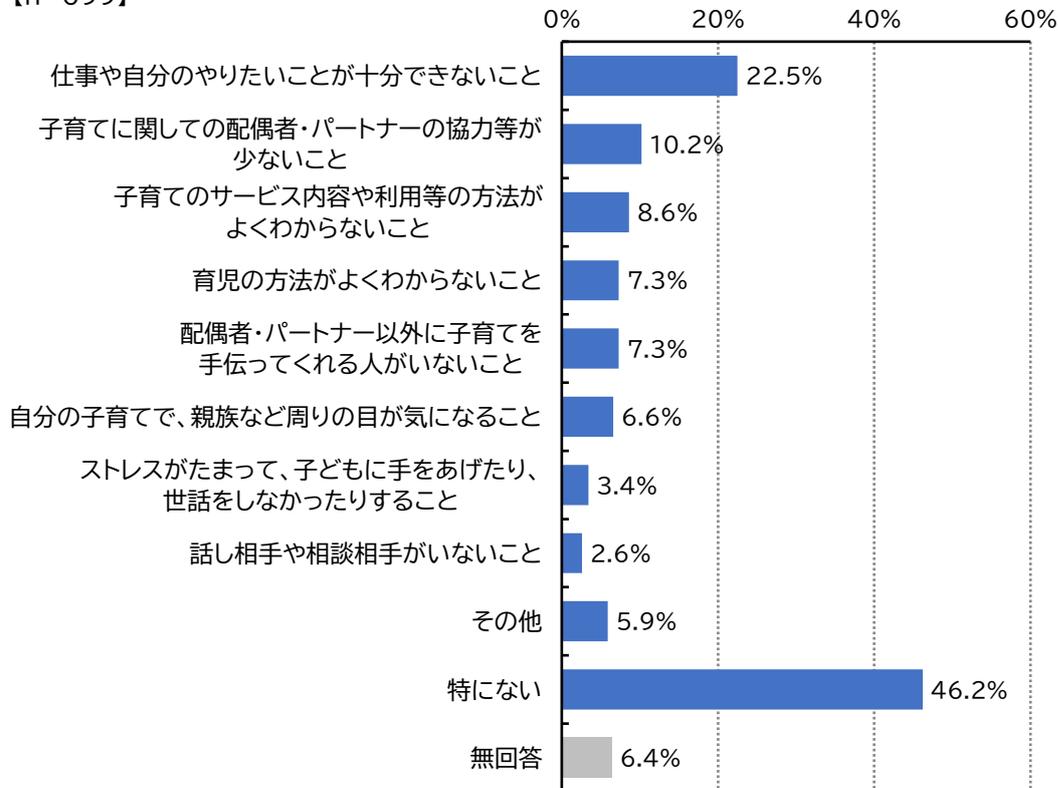
子どもに関することについて、子育てをする上で、悩んでいることや気になることを学年別にみると、「小学校1年生」では「子どもを叱りすぎているような気がする」、「小学校2年生」では「子どもの教育に関すること」、「小学校3年生」では「子ども同士の友だちづきあい（いじめ等を含む）に関すること」が最も多くなっています。

(4) ご自身(回答者)に関することで、悩んでいることや気になること

問 32 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、悩んでいることや気になることはありますか。子どもに関することとご自身のことについてお答えください。(それぞれ3つまでに○)

《ご自身に関すること》

【n=699】



ご自身に関することについて、子育てをする上で悩んでいることや気になることは、「仕事や自分のやりたいことが十分できないこと」が22.5%と最も多く、次いで「子育てに関しての配偶者・パートナーの協力等が少ないこと」(10.2%)、「子育てのサービス内容や利用等の方法がよくわからないこと」(8.6%)、「育児の方法がよくわからないこと」、「配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと」(ともに7.3%)と続いています。

また、46.2%は「特にない」と回答しています。

《学年別》ご自身（回答者）に関することで、悩んでいることや気になること

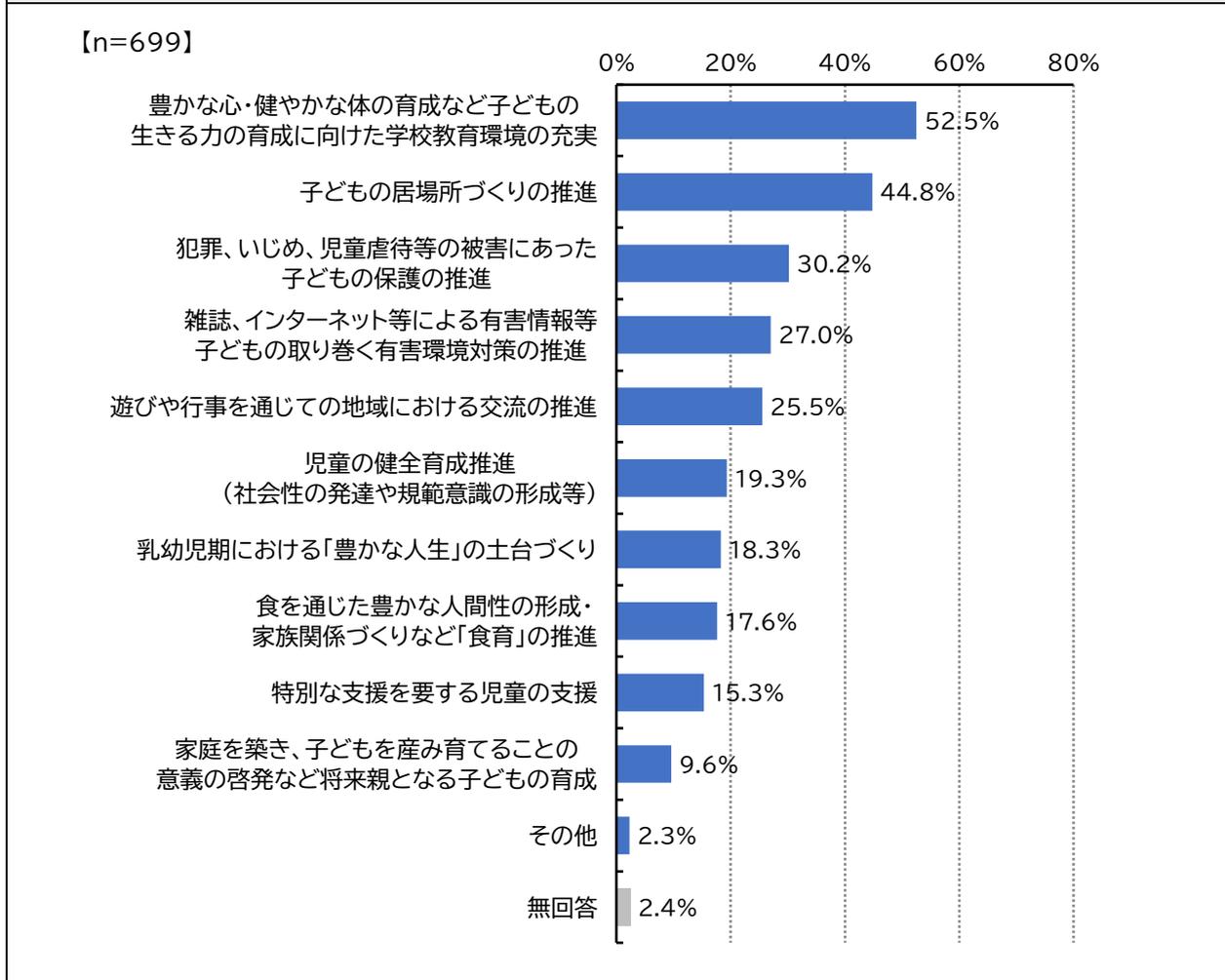
	合計	育児の方法がよくわからないこと	話し相手や相談相手がないこと	仕事や自分のやりたいことが十分できないこと	子育てに関しての配偶者・パートナーの協力等が少ないこと	自分の子育てで、親族など周りの目が気になること	配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	ストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりすること	子育てのサービス内容や利用等の方法がよくわからないこと	その他	特になし	無回答
全体	699	51	18	157	71	46	51	24	60	41	323	45
	100.0	7.3	2.6	22.5	10.2	6.6	7.3	3.4	8.6	5.9	46.2	6.4
小学校1年生	226	21	7	54	24	13	18	7	17	12	105	15
	100.0	9.3	3.1	23.9	10.6	5.8	8.0	3.1	7.5	5.3	46.5	6.6
小学校2年生	235	17	7	68	29	19	16	11	19	13	98	15
	100.0	7.2	3.0	28.9	12.3	8.1	6.8	4.7	8.1	5.5	41.7	6.4
小学校3年生	233	13	4	35	17	14	17	6	23	16	117	14
	100.0	5.6	1.7	15.0	7.3	6.0	7.3	2.6	9.9	6.9	50.2	6.0
無回答	5	-	-	-	1	-	-	-	1	-	3	1
	100.0	-	-	-	20.0	-	-	-	20.0	-	60.0	20.0

ご自身に関することについて、子育てをする上で、悩んでいることや気になることを学年別にみると、全ての学年で「仕事や自分のやりたいことが十分できないこと」が最も多くなっています。

2番目に多かった項目は、「小学校1年生」と「小学校2年生」では「子育てに関しての配偶者・パートナーの協力等が少ないこと」となっており、「小学校3年生」では「子育てのサービス内容や利用等の方法がよくわからないこと」となっています。

(5) 子どもにとって、どのような取り組みが必要だと思うか

問 18 子どもにとって、どのような取り組みが必要だと思いますか。(あてはまるもの3つまでに○)



子どもにとって、どのような取り組みが必要だと思うかは、「豊かな心・健やかな体の育成など子どもの生きる力の育成に向けた学校教育環境の充実」が52.5%と最も多く、次いで「子どもの居場所づくりの推進」(44.8%)、「犯罪、いじめ、児童虐待等の被害にあった子どもの保護の推進」(30.2%)、「雑誌、インターネット等による有害情報等子どもの取り巻く有害環境対策の推進」(27.0%)、「遊びや行事を通じての地域における交流の推進」(25.5%)と続いています。

《地域別》子どもにとって、どのような取り組みが必要だと思うか

	合計	乳幼児期における「豊かな人生」の土台づくり	豊かな心・健やかな体の育成など子どもの生きる力の育成に向けた学校教育環境の充実	子どもの居場所づくりの推進	児童の健全育成推進（社会性の発達や規範意識の形成等）	家庭を築き、子どもを産み育てることの意義の啓発など将来親となる子どもの育成	遊びや行事を通じての地域における交流の推進	犯罪、いじめ、児童虐待等の被害にあった子どもの保護の推進	食を通じた豊かな人間性の形成・家族関係づくりなど「食育」の推進	特別な支援を要する児童の支援	雑誌、インターネット等による有害情報等子どもの取り巻く有害環境対策の推進	その他	無回答
全体	699	128	367	313	135	67	178	211	123	107	189	16	17
	100.0	18.3	52.5	44.8	19.3	9.6	25.5	30.2	17.6	15.3	27.0	2.3	2.4
日誌	160	38	82	65	32	21	41	45	31	31	43	5	2
	100.0	23.8	51.3	40.6	20.0	13.1	25.6	28.1	19.4	19.4	26.9	3.1	1.3
古館	191	37	106	92	32	15	48	54	36	28	56	4	4
	100.0	19.4	55.5	48.2	16.8	7.9	25.1	28.3	18.8	14.7	29.3	2.1	2.1
西部地区	87	9	39	39	13	11	21	31	17	15	32	-	2
	100.0	10.3	44.8	44.8	14.9	12.6	24.1	35.6	19.5	17.2	36.8	-	2.3
赤石	193	34	109	88	49	12	46	64	34	26	48	3	3
	100.0	17.6	56.5	45.6	25.4	6.2	23.8	33.2	17.6	13.5	24.9	1.6	1.6
東部地区	61	9	29	28	8	7	21	15	5	6	9	4	4
	100.0	14.8	47.5	45.9	13.1	11.5	34.4	24.6	8.2	9.8	14.8	6.6	6.6
無回答	7	1	2	1	1	1	1	2	-	1	1	-	2
	100.0	14.3	28.6	14.3	14.3	14.3	14.3	28.6	-	14.3	14.3	-	28.6

子どもにとって、どのような取り組みが必要だと思うかを地域別にみると、全ての地域で「豊かな心・健やかな体の育成など子どもの生きる力の育成に向けた学校教育環境の充実」が最も多くなっています。

また、「子どもの居場所づくりの推進」が「西部地区」では同率で最も多くなっており、その他の地域でも2番目に多くなっています。

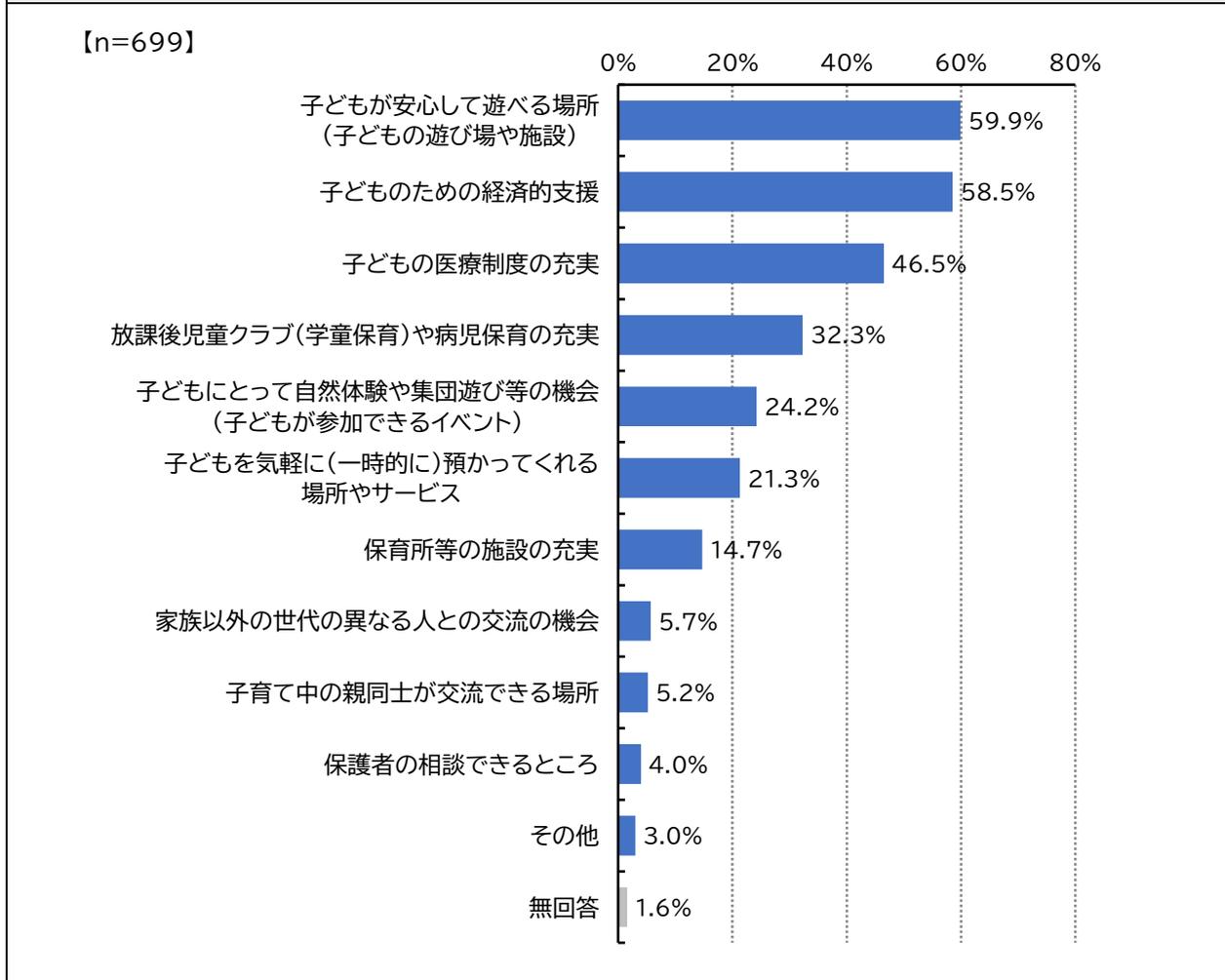
《学年別》子どもにとって、どのような取り組みが必要だと思うか

	合計	乳幼児期における「豊かな人生」の土台づくり	豊かな心・健やかな体の育成など子どもの生きる力の育成に向けた学校教育環境の充実	子どもの居場所づくりの推進	児童の健全育成推進（社会性の発達や規範意識の形成等）	家庭を築き、子どもを産み育てることの意義の啓発など将来親となる子どもの育成	遊びや行事を通じての地域における交流の推進	犯罪、いじめ、児童虐待等の被害にあった子どもの保護の推進	食を通じた豊かな人間性の形成・家族関係づくりなど「食育」の推進	特別な支援を要する児童の支援	雑誌、インターネット等による有害情報等子どもの取り巻く有害環境対策の推進	その他	無回答
全体	699	128	367	313	135	67	178	211	123	107	189	16	17
	100.0	18.3	52.5	44.8	19.3	9.6	25.5	30.2	17.6	15.3	27.0	2.3	2.4
小学校1年生	226	41	131	104	47	19	61	60	42	36	46	8	4
	100.0	18.1	58.0	46.0	20.8	8.4	27.0	26.5	18.6	15.9	20.4	3.5	1.8
小学校2年生	235	51	121	114	42	20	66	71	40	31	68	7	5
	100.0	21.7	51.5	48.5	17.9	8.5	28.1	30.2	17.0	13.2	28.9	3.0	2.1
小学校3年生	233	35	113	95	45	27	50	79	41	39	75	1	7
	100.0	15.0	48.5	40.8	19.3	11.6	21.5	33.9	17.6	16.7	32.2	0.4	3.0
無回答	5	1	2	-	1	1	1	1	-	1	-	-	1
	100.0	20.0	40.0	-	20.0	20.0	20.0	20.0	-	20.0	-	-	20.0

子どもにとって、どのような取り組みが必要だと思うかを学年別にみると、全ての学年で「豊かな心・健やかな体の育成など子どもの生きる力の育成に向けた学校教育環境の充実」が最も多くなっており、2番目に多かった項目も全ての学年で「子どもの居場所づくりの推進」となっています。

(6) 子育て環境について、今後充実してほしいこと

問 19 子育て環境について、今後充実してほしいことは何ですか。(あてはまるもの3つまでに○)



子育て環境について、今後充実してほしいことは、「子どもが安心して遊べる場所 (子どもの遊び場や施設)」が59.9%と最も多く、次いで「子どものための経済的支援」(58.5%)、「子どもの医療制度の充実」(46.5%)、「放課後児童クラブ(学童保育)や病児保育の充実」(32.3%)、「子どもにとって自然体験や集団遊び等の機会 (子どもが参加できるイベント)」(24.2%)と続いています。

《地域別》子育て環境について、今後充実してほしいこと

	合計	保育所等の施設の充実	放課後児童クラブ(学童保育)や病児保育の充実	子どもを気軽に(一時的に)預かってくれる場所やサービス	子どものための経済的支援	子どもの医療制度の充実	保護者の相談できるところ	子どもが安心して遊べる場所(子どもの遊び場や施設)	子どもにとって自然体験や集団遊び等の機会(子どもが参加できるイベント)	子育て中の親同士が交流できる場所	家族以外の世代の異なる人との交流の機会	その他	無回答
全体	699	103	226	149	409	325	28	419	169	36	40	21	11
	100.0	14.7	32.3	21.3	58.5	46.5	4.0	59.9	24.2	5.2	5.7	3.0	1.6
日詰	160	23	51	36	88	76	8	99	40	7	10	6	1
	100.0	14.4	31.9	22.5	55.0	47.5	5.0	61.9	25.0	4.4	6.3	3.8	0.6
古館	191	32	69	41	119	88	6	108	53	7	10	8	1
	100.0	16.8	36.1	21.5	62.3	46.1	3.1	56.5	27.7	3.7	5.2	4.2	0.5
西部地区	87	10	20	22	48	46	1	54	17	2	7	1	2
	100.0	11.5	23.0	25.3	55.2	52.9	1.1	62.1	19.5	2.3	8.0	1.1	2.3
赤石	193	34	70	39	112	92	7	123	40	13	10	4	2
	100.0	17.6	36.3	20.2	58.0	47.7	3.6	63.7	20.7	6.7	5.2	2.1	1.0
東部地区	61	3	14	9	39	22	6	31	19	7	3	2	3
	100.0	4.9	23.0	14.8	63.9	36.1	9.8	50.8	31.1	11.5	4.9	3.3	4.9
無回答	7	1	2	2	3	1	-	4	-	-	-	-	2
	100.0	14.3	28.6	28.6	42.9	14.3	-	57.1	-	-	-	-	28.6

子育て環境について、今後充実してほしいことを地域別にみると、「古館」と「東部地区」では「子どものための経済的支援」が最も多く、「日詰」、「西部地区」、「赤石」では「子どもが安心して遊べる場所(子どもの遊び場や施設)」が最も多くなっています。

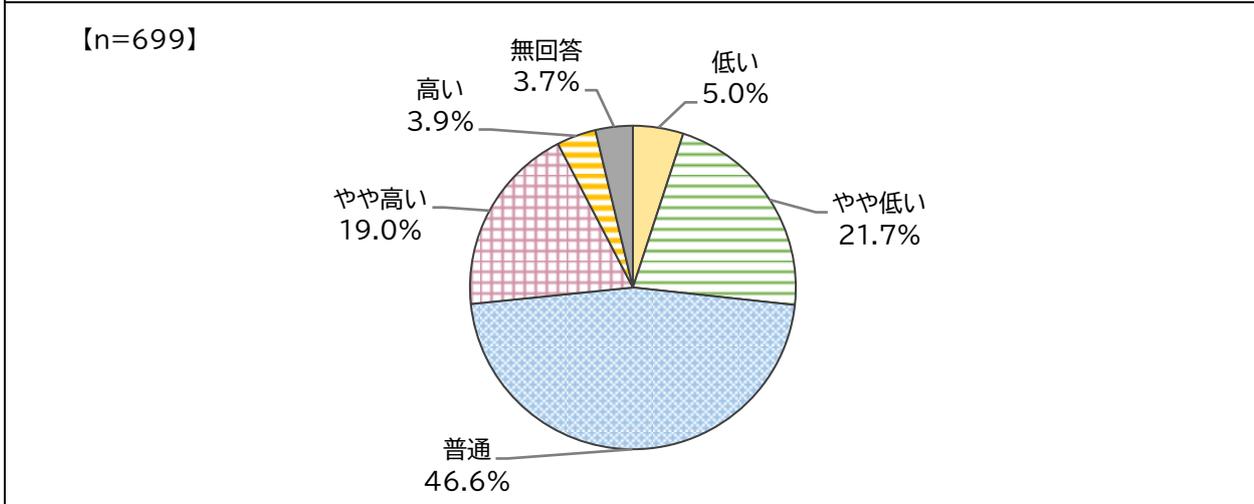
《学年別》子育て環境について、今後充実してほしいこと

	合計	保育所等の施設の充実	放課後児童クラブ(学童保育)や病児保育の充実	子どもを気軽に(一時的に)預かってくれる場所やサービス	子どものための経済的支援	子どもの医療制度の充実	保護者の相談できるところ	子どもが安心して遊べる場所(子どもの遊び場や施設)	子どもにとって自然体験や集団遊び等の機会(子どもが参加できるイベント)	子育て中の親同士が交流できる場所	家族以外の世代の異なる人との交流の機会	その他	無回答
全体	699	103	226	149	409	325	28	419	169	36	40	21	11
	100.0	14.7	32.3	21.3	58.5	46.5	4.0	59.9	24.2	5.2	5.7	3.0	1.6
小学校1年生	226	34	89	55	126	95	6	142	67	10	8	4	1
	100.0	15.0	39.4	24.3	55.8	42.0	2.7	62.8	29.6	4.4	3.5	1.8	0.4
小学校2年生	235	37	70	55	139	113	9	138	52	11	17	9	5
	100.0	15.7	29.8	23.4	59.1	48.1	3.8	58.7	22.1	4.7	7.2	3.8	2.1
小学校3年生	233	31	66	38	141	116	13	136	50	15	15	8	4
	100.0	13.3	28.3	16.3	60.5	49.8	5.6	58.4	21.5	6.4	6.4	3.4	1.7
無回答	5	1	1	1	3	1	-	3	-	-	-	-	1
	100.0	20.0	20.0	20.0	60.0	20.0	-	60.0	-	-	-	-	20.0

子育て環境について、今後充実してほしいことを年齢別にみると、「小学校1年生」では「子どもが安心して遊べる場所(子どもの遊び場や施設)」が最も多くなっており、「小学校2年生」、「小学校3年生」では「子どものための経済的支援」が最も多くなっています。

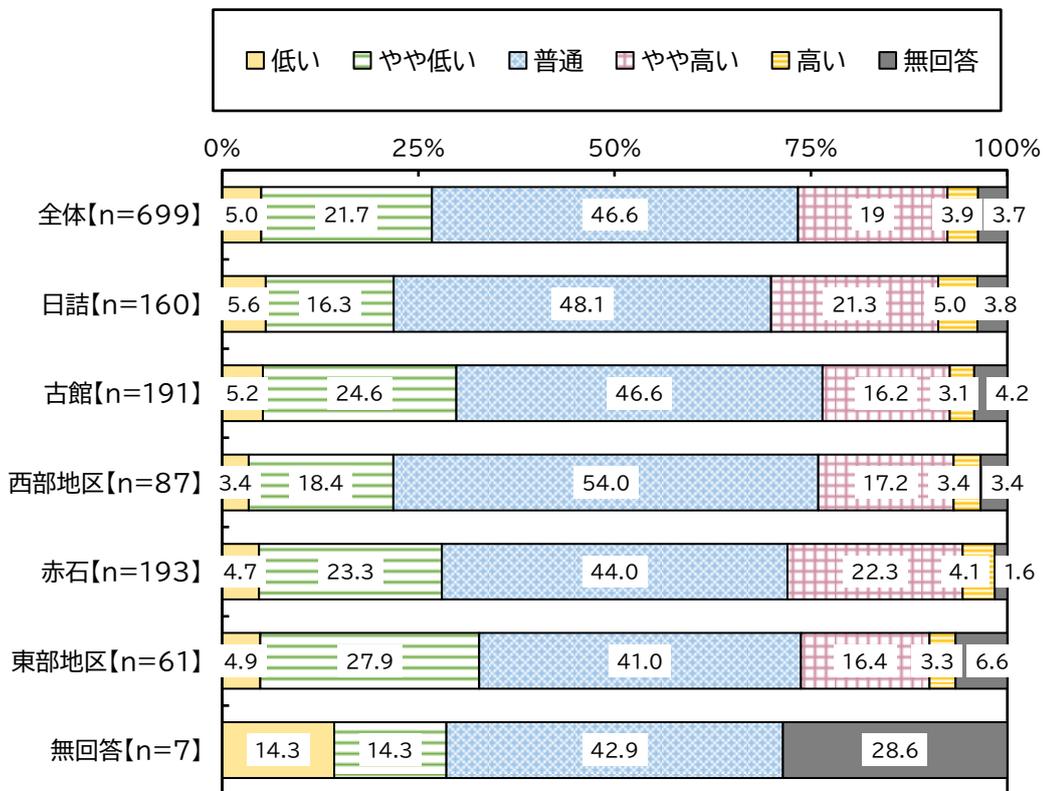
(7) 紫波町における子育ての環境や支援への満足度

問 20 紫波町における子育ての環境や支援・施策への満足度をお答えください。(番号1つに○)



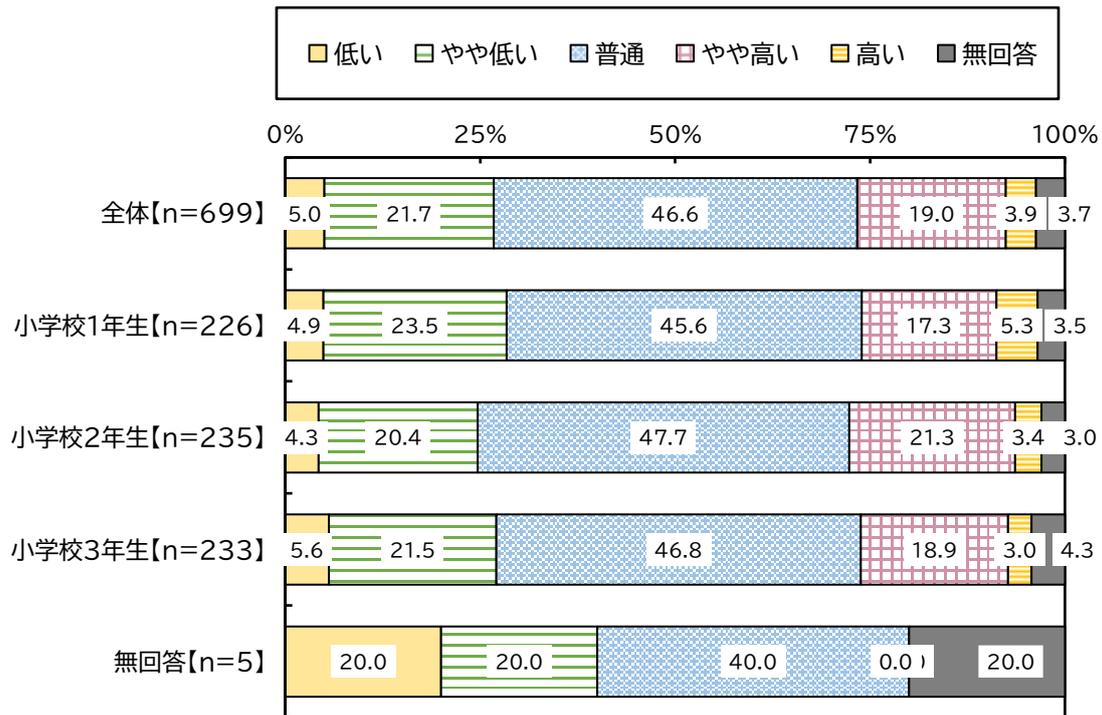
紫波町における子育ての環境や支援・施策への満足度は、「低い」(5.0%)と「やや低い」(21.7%)を合わせた26.7%が『低いほうだ』と回答しており、「高い」(3.9%)と「やや高い」(19.0%)を合わせた22.9%が『高いほうだ』と回答しています。また、46.6%は「普通」と回答しています。

《地域別》紫波町における子育ての環境や支援への満足度



紫波町における子育ての環境や支援への満足度を地域別にみると、「低いほうだ(「やや低い」と「低い」の合計)」の回答は、「東部地区」が32.8%と最も多く、次いで「古館」(29.8%)、「赤石」(28.0%)、「日詰」(21.9%)、「西部地区」(21.8%)となっています。

《学年別》紫波町における子育ての環境や支援への満足度



紫波町における子育ての環境や支援への満足度を学年別にみると、「低いほうだ(「やや低い」と「低い」の合計)」の回答は、「小学校1年生」が28.4%と最も多く、次いで「小学校3年生」(27.1%)、「小学校2年生」(24.7%)となっています。

「紫波町子ども・子育て支援事業計画」策定のためのアンケート調査

調査結果報告書

令和6年3月

発 行 : 岩手県 紫波町

企画・編集 : 紫波町教育委員会 こども課
